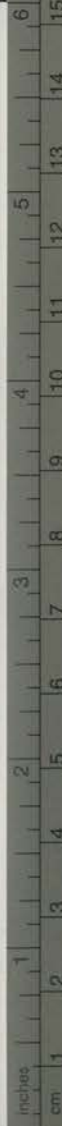
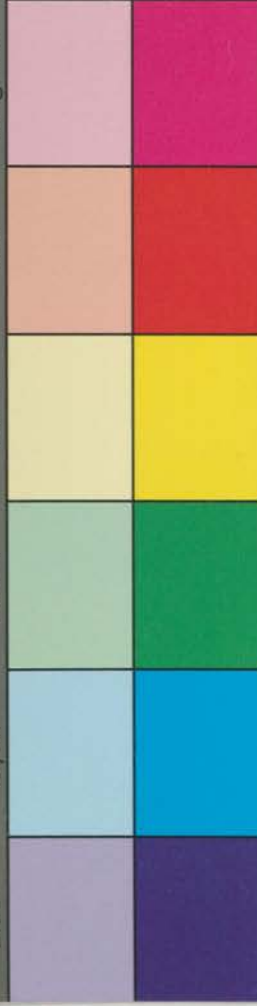


埧王縣財務關係諸規程



KODAK Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White



KODAK Gray Scale

© 2001 Kodak. All rights reserved. TM, Kodak, KPI27081B

A

1

2

3

4

5

6

M

8

9

10

11

12

13

14

15



埕王縣財務關係諸規程





1281

○賦課ノ部

- 一、埼玉縣稅賦課規則……………昭和二、四、一……………縣令第一八號……………頁一  
一、縣稅賦課徵收細則……………昭和二、四、一……………縣令第一九號……………二四

○徵收ノ部

- 一、縣稅及縣稅外諸收入金納入郵便振替貯金取扱手續……………六、一〇、一、九……………訓令第二七號……………一二一  
一、縣稅其他縣ノ收入滯納處分ニ關スル件……………三、三、一〇、三……………縣令第六二號……………二二五  
一、縣稅滯納處分取扱手續……………三五、一〇、四……………訓令第七三號……………一二五  
一、縣稅滯納處分委任市町村……………昭和二、四、一……………告示第一〇二號……………一三四  
一、縣稅遊興稅徵收ニ關スル細則……………一〇、三、二五……………縣令第二七號……………一三四

○縣稅檢查ノ部

- 一、縣稅檢查規則……………七、三、二六……………縣令第二二號……………一四五  
一、縣稅檢查施行手續……………七、三、二六……………訓令第一〇號……………一四八

○雜ノ部

- 一、縣稅諸鑑札手數料徵收規則……………一五、四、一……………縣令第一六號……………一四九  
一、商品自轉車取締規則……………一〇、二、四……………縣令第六號……………一五一



|                  |          |          |     |
|------------------|----------|----------|-----|
| 一、埼玉縣收入證紙規程      | 九、三、一六   | 縣令第一二號   | 一五二 |
| 一、埼玉縣債券取扱規程      | 一、三、二二   | 縣令第一九號   | 一六三 |
| 一、埼玉縣債券發行取扱手續    | 九、一、三〇   | 九地發第四〇七號 | 一六九 |
| 一、埼玉縣債券元利償還金支拂手續 | 一、二、五、二九 | 告示第二〇二號  | 一七二 |
| ○市町村會計規程準則       |          |          | 一七五 |
| ○市町村國ノ財務事項       |          |          | 二七七 |
| ○附 錄             |          |          | 二九七 |

(各種關係事項ノ援奉)

|               |                     |                         |
|---------------|---------------------|-------------------------|
| ○地方税ニ關スル法律二九七 | ○地租條例抄三〇二           | ○地租徵收ニ關スル法律抄三〇三         |
| ○地租條例施行規則抄三〇四 | ○所得税法三〇七            | ○同施行ニ關スル法律              |
| ○營業收益税法三三九    | ○資本利子税法三四六          | ○地方税制限ニ關スル法律            |
| ○都市計畫法抄三五五    | ○府縣制施行令援奉三五七        | ○取引所税法抄三六二              |
| ○狩獵法援奉三六八     | ○府縣制援奉三六八           | ○國稅徵收法援奉三七三             |
| ○營業法援奉三六七     | ○狩獵法援奉三七九           | ○公共團體ノ收入及支拂ニ關シ國庫出納金端數計算 |
| ○府縣稅戶數割規則三八一  | ○同施行細則三八六           | ○國稅徵收法施行                |
| ○國稅徵收法施行細則三九八 | ○家屋稅賦課徵收ニ關スル注意事項四〇八 |                         |

|                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ○縣稅賦課徵收ニ關スル依命通牒四二三 | ○地方税ニ關スル法律命令ノ施行方ノ件四四四 |
|--------------------|-----------------------|

|           |     |
|-----------|-----|
| ○稅務事務定期便覽 | 四五五 |
| ○縣稅賦課率表   | 四六六 |

賦  
課  
ノ  
部

知縣

○賦課ノ部

●埼玉縣稅賦課規則

昭和二年四月一日  
縣令第一八號  
昭和三年十一月二十一日  
縣令第三十九號改正

第一章 總 則

第一條 國稅附加稅及特別地稅ハ毎年度歳入豫算ヲ以テ定メタル課率ニ依リ家屋稅ハ別ニ定ムル處ニ依リ營業稅及雜種稅ハ課目課額ニ依リ各其ノ賦課期日現在ノ納稅義務者ニ之ヲ賦課ス

第二條 縣稅ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外左ノ期日ノ現在ニ依リ之ヲ賦課ス

一、地租附加稅

年 稅  
下 上  
半 半  
期 期  
十四 月 月  
一 一  
日 日

二、特別地稅

年 稅  
下 上  
半 半  
期 期  
十四 月 月  
一 一  
日 日



三、營業收益稅附加稅

法人ニ對スル附加稅

個人ニ對スル附加稅

年 稅

本稅決定ノ日

七月一日

四、所得稅附加稅

第一種所得稅ニ對スル附加稅

第三種所得稅ニ對スル附加稅

年 稅

本稅決定ノ日

七月一日

五、鑛業稅附加稅、砂鑛區稅附加稅

六、府縣制第八條及府縣制施行令

七、家屋稅

年 稅

上 半 期  
下 半 期

四月一日

八、營業稅、雜種稅

年 稅

四月一日  
其ノ月一日

季 稅、日 稅  
不動產取得稅

許可又ハ其ノ行爲開始ノ日  
權利取得ノ日又ハ信託不動產ノ受益者變更ノ日

遊 興 稅

遊興ヲ爲シタルトキ

新ニ納稅義務發生シ隨時ニ縣稅ノ賦課ヲ受クベキ者ニ付テハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外  
納稅義務ノ發生ノ日ヲ以テ賦課期日トス

臨時追加ノ縣稅ハ其ノ都度賦課期日ヲ定ム

第三條 賦課期日後納稅義務ノ消滅變更又ハ移轉アリタル場合ト雖モ其ノ賦課ハ之ヲ變更

セズ其ノ徵收シタル稅金ハ之ヲ還付セズ此ノ場合ニ於テ納稅義務ヲ繼承シタル者ニ對シ

テハ其ノ賦課ノ期間ニ限り別ニ之ヲ賦課セズ但シ法令ニ特別ノ規定アルモノハ此ノ限ニ

第四條 金額又ハ員數ヲ標準トシテ課稅スルモノニシテ金額又ハ員數ノ届出ヲ爲サズ若ハ

届出ヲ爲スモ其ノ届出不相當ト認ムルトキハ知事ハ其ノ標準ノ金額又ハ員數ヲ算定シテ

課稅標準ヲ定メ之ヲ其ノ納稅義務者ニ通知ス

前項ノ算定ニ關シテハ當該市町村長ニ委任スルコトヲ得

第五條 逋稅又ハ脱稅ヲ發見シタルトキハ其ノ稅額ヲ一時ニ賦課ス

縣稅檢査ノ結果課稅標準ニ變更ヲ來シタルトキハ賦課額ヲ更正ス

## 第二章 國稅附加稅

第六條 地租附加稅ハ賦課期日現在ノ地租額ニ依リ地租ノ納稅義務者ニ之ヲ賦課ス

賦課期日後新ニ地租ヲ有シタルモノハ其ノ地價確定ノトキニ於テ納稅義務ノ發生シタルトキニ廻リ地租附加稅ヲ賦課ス

賦課期日前ニ於テ荒地トナリ該期日後ニ至リ免租セラレタル土地ニ對スル地租附加稅ハ之ヲ還付ス

既ニ特別地稅ノ賦課ヲ受ケタル土地ニ對シテハ其ノ期ノ地租附加稅ハ之ヲ賦課セズ

第七條 營業收益稅附加稅、所得稅附加稅、鑛業稅附加稅、砂鑛區稅附加稅ハ各賦課期日

現在ノ本稅額ニ依リ其ノ納稅義務者ニ之ヲ賦課ス

營業收益稅附加稅、所得稅附加稅、鑛業稅附加稅、砂鑛區稅附加稅ノ賦課期日後本稅額

ニ異動ヲ生ジタルトキハ本稅額増減ノ割合ニ應ジ追徴又ハ還付ス

營業收益稅法第二十三號又ハ所得稅法第七十條ニヨリ税金ノ徵收ヲ猶豫セラレタル者ニ對スル縣稅附加稅ハ本稅額ノ確定シタルトキ之ヲ賦課ス

府縣制第一百八條及府縣制施行令第三十條ニ該當スル附加稅ハ賦課步合決定ノ際一時ニ之

ヲ賦課ス

## 第三章 特別地稅

第八條

特別地稅ノ納稅義務者ニシテ賦課期日後新ニ地價ヲ生ジタルモノハ其ノ地價確定

ノ時ニ於テ納稅義務ノ發生シタルトキニ廻リ特別地稅ヲ賦課ス

賦課期日前荒地トナリタルモ該期日現在ニ於テハ其ノ確定ナカリシ爲特別地稅ノ賦課ヲ受ケタルモノハ之ヲ還付ス

既ニ地租附加稅ノ賦課ヲ受ケタル土地ニ對シテハ其ノ期ノ特別地稅ハ之ヲ賦課セズ

## 第四章 家屋稅

第九條

家屋稅ハ當分ノ間毎年度歲入豫算ニ定メタル率ヲ標準トシ市町村ニ之ヲ配當ス

第十條

家屋稅ノ配當ヲ受ケタル市町村ハ建物ノ構造、坪數、用途及敷地ノ地位等ニ依リ

家屋ニ等差ヲ設ケ之ヲ賦課スベシ

前項ノ等差ハ毎年度五月三十一日迄ニ市町村會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第十一條

賦課期日後新ニ納稅義務發生シタル者ニ對シテハ其ノ市町村ノ當該年度ニ於ケ

ル其ノ期ノ定期賦課率ヲ以テ賦課ス

前項ノ納稅義務者ノ家屋ニシテ前條ニ依リ定メタル等差ニ該當セザルモノアルトギハ定



期徴収期日前七日迄ニ市町村會ノ議決ヲ經テ其ノ等差ヲ定ム

第十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル建物ニ對シテハ家屋稅ヲ賦課セズ

一、祭祀、宗教、慈善、學術、技藝、其ノ他直接公益ノ用ニ供スル建物但シ有料ニテ使用セシムルモノハ此ノ限ニ在ラズ

二、農業倉庫業法ニヨル倉庫

三、農業專用ノ厩舎、豚舎、鶏舎及堆肥舎

四、建物外ニ建設セル井戸家形、便所及門塀（但シ一部分ヲ區劃シテ居住シ又ハ物品ヲ貯藏シ得ベキモノハ之ヲ除ク）

五、一時使用ノ假小屋（存續期間六ヶ月以上ニ渉ルモノヲ除ク）

六、割除

七、貧困ノ爲公費ノ救助ヲ受クルモノ及軍事救護法ニ依ル被救護者ノ所有スル建物

## 第五章 營業稅

第十三條 同一營業者ニシテ廢業後六ヶ月以内ニ再ビ同業ヲ開始スル者ニ對シテハ前營業

當時ノ課稅標準ニ依リ營業稅ヲ賦課ス名義變更其ノ他之ニ類似ノ事實アルモノニ付亦同シ

第十四條 名稱ノ何タルヲ問ハズ課目ノ業體若ハ行爲ニ類似ノモノト認メタルトキハ其ノ

課目課額ニ依リ賦課ス

第十五條 營業稅ノ課稅標準トナルベキ收益ハ前年中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ニ依ル

前項ノ必要經費トハ仕入品ノ原價、原料品ノ代價及營業ニ係ル公課其ノ他收入ヲ得ルニ必要ナルモノニ限ル但シ家計上ノ費用及之ニ關聯スルモノハ控除セズ

第十六條 新ニ納稅義務ノ發生シタル者又ハ轉業若ハ兼業ヲ爲シタル者ニ對スル營業稅ノ課稅標準中金額ニ依ルモノハ一ヶ年ノ見積ニ依ル前年中營業ヲ開始シ一年ニ滿ザルモノ亦同シ

金錢ニ代フルニ物品若ハ勞役ヲ以テスルモノハ其ノ物品若ハ勞役ヲ時價ニ換算シテ課稅標準ヲ定ム

第十七條 營業收益稅法ニ依リ納稅義務ヲ有スル者其ノ義務消滅シ本則ニ依リ納稅義務ヲ生ジタル者ノ課稅標準ハ前二條ノ例ニ依ル

第十八條 營業收益稅法第二條ニ該當スルモノ二種以上ヲ兼ヌルモノ、課稅標準ハ之ヲ合併賦課ス



但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノ、課税標準ハ各個各別ニ算定ス

一、湯屋業ト理髮業トヲ兼ヌルモノ

二、營業收益税法第二條ニ該當營業ト前號ノ營業トヲ兼ヌルモノ

前項ニ依リ課税標準ヲ合算賦課スルモノニアリテハ定額重キ業體ニ依リ定額同シキトキ

ハ主タル業體ニ依ル

### 第十九條 削除

第二十條 營業收益税法第二條ニ掲グル營業ニ對スル營業税ノ賦課額ハ同法ニ依ル個人ノ

營業收益税額ノ最低額未滿トス

第二十一條 物品販賣業トハ物品ノ卸賣又ハ小賣ヲ業トスルモノヲ謂フ

第二十二條 金錢貸付業及物品貸付業トハ金錢又ハ物品ノ貸付ヲ業トスルモノヲ謂フ

第二十三條 製造業トハ物品ノ製造、加工、修理又ハ瓦斯電氣ノ供給ヲ業トスルモノヲ謂フ

第二十四條 運送業トハ運貨又ハ手數料ヲ受ケテ旅客貨物ノ運送若ハ其ノ取扱ヲ業トスル

モノヲ謂フ

第二十五條 請負業トハ一定ノ仕事ヲ完成シ其結果ニ對シ報酬ヲ受クルヲ業トスルモノヲ

謂フ

第二十六條 席貸業トハ賃料其ノ他ノ名義ヲ以テ報酬ヲ受ケ客室又ハ座席ヲ貸スヲ業トス

ルモノヲ謂フ

常設休茶屋ハ席貸業ト看做ス

第二十七條 旅人宿業(木賃宿ヲ含マズ)トハ飲食物ヲ供給スルト否トニ拘ラズ旅客又ハ他

人ヲ宿泊若ハ下宿セシムルヲ業トスルモノヲ謂フ

第二十八條 料理店業トハ客室ヲ設ケ酒類其ノ他飲食物ヲ調理シ其ノ供給ヲ業トスルモノ

ヲ謂フ

第二十九條 遊覽所業ニ對スル營業税ハ届出ノ全日數ニ依リ取得金高ヲ標準トシテ之ヲ賦

課ス但シ其ノ日數又ハ取得金高ヲ増加シタルトキハ尙之ニ賦課ス

一日ヲ二回以上ニ區分興行スルモノニ在リテハ其ノ區分ヲ以テ各一日分ト看做ス

遊覽所ノ一人取得金高ハ木戸錢中錢下足錢ヲ合算シタル最高金額トス但シ下足錢ヲ合算

シタル場合ハ一錢ヲ控除シタル金額トス

第三十條 藝妓置屋業トハ藝妓ヲ同居セシメ營業ヲ爲サシムルモノヲ謂フ

第三十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ營業税ヲ賦課セズ

一、營利ノ目的ニ非ズシテ單ニ神佛祭典又ハ慈善、教育、勸業、衛生等ノ爲ニスル遊覽所

二、自家製造ノ蠶種ヲ販賣スル者

## 第六章 雜 種 稅

第三十二條 市場トハ一定ノ場所ニ於テ物品其ノ他ノ物ヲ糶賣スル場所ヲ謂フ

市場稅ハ市場ヲ經營スル者ニ對シ之ヲ賦課ス

第三十二條ノ二 市場及代書人ノ課稅標準ハ前年中ノ總收入金ニ依ル

第三十三條 電柱稅ハ支柱電話專用以外ノ電柱ニ對シ之ヲ賦課ス

變電用ノ電柱ニシテ多數集合シ一連ノ工作物ヲ爲スモノハ各基ヲ鐵柱ト看做ス

コンクリート製ノ電柱ハ其形狀ニ應ジ鐵塔又ハ鐵柱ニ準ズ

第三十四條 金庫稅ハ金庫ノ體積ヲ標準トシテ之ヲ賦課ス

第三十五條 不動產取得稅ノ課稅標準トナルベキ取得價格ハ時價ニ依ル但シ登記ヲ爲シタルモノハ登記價格ヲ以テ時價ト看做ス

第三十六條 演劇興行稅ハ届出ノ全日數ニ依リ取得金高ヲ標準トシテ之ヲ賦課ス但シ其ノ日數又ハ取得金高ヲ増加シタルトキハ尙之ニ賦課ス

一日ヲ二回以上ニ區分興行スルモノニ在リテハ其ノ區分ヲ以テ各一日分ト看做ス

演劇興行ノ一人取得金高ハ土間錢若ハ棧敷錢ニ付テハ一坪四人詰ノ割合トシ之ニ木戸錢

中錢下足錢ヲ合算シタル最高金額トス但シ下足錢ヲ合算シタル場合ハ一錢ヲ控除シタル

金額トス

第三十七條 遊興稅ハ名義ノ何タルヲ問ハズ料理屋(飲食店ヲ含ム)貸座敷、貸席(待合茶

屋ヲ含ム)又ハ旅人宿等ニ於テ藝妓酌婦ヲ座席ニ待セシメ遊興シタル者ニ之ヲ賦課ス

但シ一人一回金貳圓未満ノ消費額ニ對シテハ此ノ限ニ在ラズ

連續セル遊興ノ行爲ハ座席等ヲ變更スルモ之ヲ一回ト看做シ課稅標準ヲ算定ス

第三十八條 第十三條第十四條及第十六條ノ規定ハ雜種稅ノ賦課ニ付之ヲ準用ス

第三十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ雜種稅ヲ賦課セズ

一、商品タル物件

二、遊藝師匠、遊藝人ニシテ他業ヲ營ムコト能ハザル癡疾不具者

三、小賣市場

四、營利ノ目的ニ非ズシテ單ニ神佛祭典又ハ慈善、教育、勸業、衛生等ノ爲ニスル演劇興行



五、左ニ掲グル不動産ノ取得

(一) 官公用又ハ公共ノ用ニ供シ若ハ學藝、美術、祭祀、宗教、慈善等ノ用ニ供スル目的ヲ以テ取得シタル不動産

(二) 財團法人埼玉共濟會ノ資金ノ貸付ヲ受ケ取得シタル不動産

(三) 自作ノ爲耕地ヲ取得(同居家族ノ分ヲ含ム)シタル場合從來ノ所有(同居家族ノ分ヲ含ム)耕地ト合シ五反歩迄ノ耕地

(四) 耕地整理ノ爲換地處分ニ依ル土地ノ取得

(五) 削除

(六) 削除

(七) 住宅トシテ新ニ建築シタル一棟ノ建物ニシテ價格金六百圓未満ノモノ

(八) 公共事業ノ爲メ建物ヲ移築シタルモノ、一時使用ノ爲假設スル建物(存續期間六ヶ月以上ニ渉ルモノヲ除ク)井戸家形堆肥舍類ノ建物

(九) 罹災後五ケ年以内ニ復舊シタル建物

六、釣具及一尺五寸以下ノ掬網(圓形ニ非サルモノハ其ノ最長徑)ヲ以テ遊漁スル者但シ釣具ヲ用フルモ鮎ノ伴釣ヲ爲ス者ハ此ノ限ニ在ラズ

七、水田耕作ノ専用船、橋梁ニ換ユル渡船ノ専用船及船橋組織ノ専用船、水災専用船及公法人所有ノ専用船

八、水災災専用車、公法人所有ノ専用車、耕作専用荷積車、營利ヲ目的トセザル神佛祭典ノ専用車、鐵道停車場構内若ハ一定ノ工場内ニ限り使用スル車

九、營利ヲ目的トセザル工場ニ使用スル水車

十、燈火用トシテ一戸ニノミ供給スル爲建設シタル電柱街燈又ハ門燈専用ノ電柱及賦課期日ノ屬スル年度開始前ニ終ル事業年度ノ利益配當一年分ヲ通算シ六分未満ノ會社ノ所有スル電柱

十一、營利ヲ目的トセザル法人ノ所有スル金庫及二立方尺未満ノ金庫

# 第七章 雜 別

第三十九條ノ二 詐欺其ノ他不正ノ行爲ニ依リ縣稅ヲ通脫シタル者ハ通脫金額ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五圓未満ナルトキハ五圓)以下ノ運料ヲ料ス

第四十條 本則ニ規定アルモノヲ除クノ外縣稅ノ賦課徵收ニ關シ必要ナル事項ハ知事之ヲ定ム

## 附 則



本令ハ昭和二年度分ヨリ之ヲ施行ス

大正十年三月埼玉縣令第二十五號ハ大正十五年、昭和元年度分限り之ヲ廢止ス

昭和十五年以前ノ縣稅賦課ニ關シテハ尙從前ノ規定ニ依ル

附 則

本令ハ昭和三年度分ヨリ之ヲ施行ス但シ第三十九條ノニ付テハ本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

| 課目課額 |       |                 |
|------|-------|-----------------|
| 營業稅  | 目     | 課稅標準            |
| 課    | 物品販賣業 | 收 益 金           |
| 金    | 錢貸付業  | 收 益 金           |
| 物    | 品貸付業  | 收 益 金           |
| 製    | 造業    | 收 益 金           |
|      |       | 年稅              |
|      |       | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六 |
|      |       | 年稅              |
|      |       | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六 |
|      |       | 年稅              |
|      |       | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六 |
|      |       | 年稅              |
|      |       | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六 |

|                     |       |    |                           |
|---------------------|-------|----|---------------------------|
| 運送業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金貳圓<br>百分ノ二、三           |
| 請負業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六           |
| 印刷業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、五           |
| 寫眞業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、五           |
| 席貸業<br>(茶屋ヲ設<br>含ム) |       | 年稅 | 金八圓<br>但シ常設休茶屋ハ其<br>ノ半額トス |
| 旅人宿業                | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、六           |
| 料理店業                | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、五           |
| 周旋業                 |       | 年稅 |                           |
| 代理業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、五           |
| 仲立業                 |       | 年稅 |                           |
| 問屋業                 | 收 益 金 | 年稅 | 定額金壹圓<br>百分ノ二、五           |





| 水                                                            |          |          |                                  |
|--------------------------------------------------------------|----------|----------|----------------------------------|
| 機械運轉水車                                                       | 電氣自動車    | 自動自轉車    | 自動車                              |
| 針線銅鐵線製造ニ用フルモノ<br>板材ノ製造ニ用フルモノ<br>製糸機糸糸揚絹綿製ニ用フルモノ<br>麵其他ニ用フルモノ |          |          | 但シ運送營業用ノモノニ付テ貨物車ハ十分ノ六五其ノ他ハ十分ノ七トス |
| 年税 同 金五圓                                                     | 年税 同 金拾圓 | 年税 同 金拾圓 | 年税 同 金拾圓                         |

| 車                                        |                 |             |             |
|------------------------------------------|-----------------|-------------|-------------|
| 荷馬車                                      | 人力車             | 牛車          | 荷積車         |
| 荷積車ヲ牛馬ヲ牽カシムルモノ                           | 自用人力車<br>營業用人力車 |             |             |
| 普通自轉車                                    | 年税 同 金六圓        | 年税 同 金六圓    | 年税 同 金六圓    |
| 發動機ヲ附着スルモノ又ハ發動機ヲ有セスシテ一輪若ハ數輪ヲ有スル荷臺ヲ附着スルモノ | 年税 同 金八圓        | 年税 同 金八圓    | 年税 同 金八圓    |
| 但シ發動機ヲ有シ且ツ一輪若ハ數輪ヲ有スル荷臺ヲ附着スルモノハ金八圓トス      | 年税 同 金壹圓五拾錢     | 年税 同 金壹圓五拾錢 | 年税 同 金壹圓五拾錢 |
| 單ニ荷臺車ノモノ                                 | 年税 同 金四圓        | 年税 同 金四圓    | 年税 同 金四圓    |





| 遊        | 遊       | 業            |                                                          | 許可漁業                       |
|----------|---------|--------------|----------------------------------------------------------|----------------------------|
|          |         | 其ノ他ノ漁業       | 届出漁業                                                     |                            |
| 遊藝人      | 遊藝師匠    | 第二種<br>ノ届出漁業 | 第一種<br>投網、建網                                             | 箱笥(鉢伏)酌<br>第二種子笥、鉢伏、<br>石倉 |
|          |         |              | 第三種<br>又手網(待網<br>曳網、刺網、鮎<br>掛釣(空掛)鮎<br>眼鏡掛(雜魚<br>眼鏡掛ヲ含ム) | 鮎網張網ヲ含<br>魚網張網ヲ含<br>ム      |
| 月稅       | 月稅      | 季稅           | 季稅                                                       | 季稅                         |
| 一人ニ付金六拾錢 | 一人ニ付金壹圓 | 一漁法毎ニ金壹圓     | 一漁法毎ニ金貳圓                                                 | 一漁法毎ニ金拾圓                   |

| 玉       | 煽     | 人書代             |                     | 遊       | 演                | 妓藝                                           | 俳       | 相        |
|---------|-------|-----------------|---------------------|---------|------------------|----------------------------------------------|---------|----------|
|         |       | 其他代書人           | 司法代書人               |         |                  | 酌小藝<br>藝<br>人妓妓                              |         |          |
| 突       | 風     | 收入金             | 收入金                 | 消費高     | 其ノ他ノモノ           | 常設館トシテ許可ヲ<br>受ケタル興行場ニ於<br>テ爲ス連續七日以上<br>ノ演劇興行 | 月稅      | 月稅       |
|         |       |                 |                     |         |                  |                                              |         |          |
| 年稅      | 季稅    | 年稅              | 年稅                  | 隨時稅百分ノ五 | 日稅               | 日稅                                           | 月稅      | 月稅       |
| 一臺 金貳拾圓 | 一臺金貳圓 | 定額 金壹圓<br>千分ノ十五 | 定額 金壹圓五拾錢<br>千分ノ二十二 |         | 一人ヨリ收得金高ノ<br>二十倍 | 一人ヨリ收得金高ノ<br>十二倍                             | 一人ニ付金壹圓 | 一人ニ付金五拾錢 |

●縣稅賦課徵收細則(昭和二年四月一日昭和三年十一月二十一日  
埼玉縣令第十九號埼玉縣令第三十九號改正)

第一章 届 出

第一條

營業稅、雜種稅ノ賦課ヲ受クヘキ事實ヲ生ジタルモノハ五日以内ニ(月稅納稅者ハ三日以内日稅納稅者ハ即日)左記該當事項ヲ記載シタル書面ヲ物件所在地若ハ行爲地又ハ居住地ノ市町村長ニ届出ヅベシ但シ埼玉縣漁業取締規則第三條但書及第七條但書該當ノ漁業者ノ届出ニ付テハ其ノ專用漁業權ノ免許ヲ受ケタル組合ヲ經由スヘシ

一、住所居所氏名

二、營業場若ハ物件所在地又ハ行爲ヲ爲ス場所

三、營業若ハ物件名又ハ行爲ノ種類

四、課稅標準タルベキ金額員數又ハ數量但シ營業收益稅法第二條ニ該當スルモノ二種以上アル場合若ハ同條ニ該當スルモノニシテ店舗其ノ他ノ營業場ヲ異ニスル場合ニハ之ヲ合算シ主タル營業場所在地ノ市町村長ニ届出ヅベシ

五、營業開始若ハ物件ヲ所有又ハ使用年月日

六、行爲ヲナス期間又ハ其ノ開始年月日

七、不動産取得ニ付テハ其ノ取得年月日及時價但シ登記ヲ經タルモノハ届出ヲ要セズ

八、官廳ノ許可ヲ受ケタルモノハ其ノ年月日但シ狩獵稅ニ付テハ届出ヲ要セズ

第二條 家屋稅ノ納稅義務者ハ毎年度四月一日現在ニ於ケル家屋ノ用途構造及坪數ヲ第一號様式ニ依リ毎年四月中ニ家屋所在地ノ市町村長ニ届出ヅベシ但前年度ノ届出事項ニ異動ナキモノハ届出ヲ要セズ

賦課期日後納稅義務ノ發生、變更、消滅若ハ移轉アリタルトキハ十日以内ニ前項ニ準ジ届出ヲ爲スベシ

第三條 府縣制第八條及府縣制施行令第三十條ニ該當スル營業者ハ營業收益稅及所得稅ノ決定通知ヲ受ケタル日より五日以内ニ縣内主タル營業所ヨリ第二號様式ニ依リ市ニ在リテハ市役所町村ニ在リテハ町村役場ヲ經テ知事ニ届出ヅベシ

前項ノ届出ヲ爲ス場合ニ於テ縣内ニ二箇所以上ノ營業所(店舗又ハ本支店ヲ含ム以下同シ)ヲ有スルモノハ其ノ届出ヲ爲スベキ主タル營業所ヲ決定シ豫メ知事ニ申告スルト同時ニ縣内關係營業所所轄ノ市町村長ニ其ノ旨申告スヘシ

廢業其他ノ事由ニヨリ課稅上異動ヲ生ジタルトキハ其ノ都度前二項ニ準ジ届出又ハ申告ヲ爲スベシ



## 第四條

縣稅賦課規則ニ依リ課稅外ニ係ルモノハ第一條各號及課稅外ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ事實ノ生ジタルトキヨリ五日以内ニ物件所在地若ハ行爲地又ハ居住地ノ市町村長ニ届出ヅベシ

市町村長ニ於テ前項ノ届出ヲ受キタルトキハ第四號株式ニヨリ縣稅營業稅雜稅課稅外ノ認定簿ニ登記スベシ

## 第五條

縣稅賦課規則第十五條乃至第十七條及第三十二條ノ二ノ金高又ハ員數ハ毎年一月十日限り課目ノ區別ニ依リ其ノ實數ヲ第五號様式ノ届書ニ記載シ營業場所所在地市町村長ニ届出ヅベシ

前々年ノ金高又ハ員數ニ異動ナキモノハ前項ノ届出ヲ省略スルコトヲ得

## 第六條

納稅義務者ハ左ノ區分ニ依リ第一號乃至第四號ハ市町村長ニ第五號ハ警察署長ニ第六號ハ知事ニ其ノ鑑札ノ交付ヲ請フベシ但シ第五號及第六號ノ請求ハ各市町村長ヲ經ルヲ要ス

## 一、船

馬車  
荷馬車

## 二、車

自用人力車  
牛車  
牛馬索引荷積車  
荷積車  
自轉車  
荷臺車

自動自轉車(自動車取締令及自動車取締規則ニ依リ取締ヲ受ケザルモノ)

## 三、遊藝師匠、遊藝人、相撲、俳優、

## 四、漁業

## 五、犬(但シ鑑札交付請求ノ際ハ縣稅領收證書ヲ提出スベシ)

自動車

## 六、自動車

自動自轉車  
電氣自動車

(自動車取締令及自動車取締規則ニ依リ取締ヲ受クルモノ)

課稅外ノ船車所有者ハ第四條ノ届出ト同時ニ書面ヲ以テ市町村長ニ鑑札ノ交附ヲ請フベシ

鑑札ハ第六號様式ニ依ル但シ埼玉縣漁業取締規則ニ依リ受ケタル鑑札ハ本則ニ依ル鑑札ト看做ス

第七條 前條ニ依ル鑑札ノ再交付ヲ要スル事由ヲ生ジタルトキハ五日以内ニ其ノ事由ヲ詳細シ左ノ各號ニ依リ再交付ヲ請フベシ

一、第六條第一項第一號乃至第四號及第二項ノ鑑札ニ付テハ市町村長

二、第六條第一項第五號鑑札ニ付テハ警察署長

三、第六條第一項第六號ノ鑑札ニ付テハ知事

前項第二號及第三號ノ申請書ハ市町村長ヲ經由スベシ此ノ場合鑑札交付手数料ノ納付ヲ要スルモノハ其ノ納付済證明書ヲ添付スヘシ

自動車、電氣自動車及自動自轉車（自動車取締令及自動車取締規則ニ依リ取締ヲ受クルモノニ限ル）鑑札ノ再交付ニ付テハ第六號様式ノ六ノ假鑑札人ヲ交付ス假鑑札ハ本鑑札

交付ノ際返納スベシ

第八條 第六條第一項第一號ノ鑑札ハ艫外部右側面ニ市町村長之ヲ附着スベシ但シ船底長五間ヲ超ユルモノ及噸數船ニ在リテハ明治四十年七月縣令第三十四號船鑑札取扱規定第一條ニ依リ縣ニ測定ヲ申請スベシ

第六條第一項第二號中自轉車ノ鑑札ハ「ハンドル」ノ軸ニ接スル「フレーム」又ハ「フレーム」ノ上部材「ハンドル」ノ軸ニ接スル箇所、自動自轉車及荷臺車ノ鑑札ハ車體ノ見易キ箇所ニ其ノ他ニ在リテハ車體ノ前方右側面ニ市町村長之ヲ附着スベシ

犬鑑札ハ畜犬ノ頸部ニ自動車、自動自轉車（自動車取締令及自動車取締規則ニ依リ取締ヲ受クルモノ）及電氣自動車鑑札ニ在リテハ車體ノ後方ニ之ヲ附着スヘシ

市町村長ハ第六條第二項ノ申請ヲ受ケタルトキハ第一項及第二項ニヨリ第六號様式ノ一同様式ノ二及同號様式ノ九ノ鑑札ヲ附着スベシ

鑑札ハ譲渡又ハ貸付スルコトヲ得ズ

第九條 不用トナリタル鑑札ハ交付ヲ受ケタル官公署へ返納スベシ但シ第六條第一項第五號、第六號ノ鑑札ニ付テハ書面ニ依リ市町村長ヲ經由スベシ

一、船ニ在リテハ其ノ船底長五間迄ノモノニツイテハ市町村長之ヲ測定シ前條第一項ノ例ニ依リ鑑札ヲ附着スベシ但シ五間ヲ超ユルモノ及噸數船ニ在リテハ明治四十年七月縣令第三十四號船鑑札取扱規程第一條ニ依リ縣ニ測定ヲ申請スベシ

二、車ニ在リテハ市町村長之ヲ検査シ前條第一項ノ例ニ依リ鑑札ヲ附着スベシ

# 第十條 削除



第十一條 納稅義務又ハ課稅標準ニ左ノ異動ヲ生ジタルトキハ其ノ事由ノ發生シタルトキ

ヨリ三日以内ニ(日稅納稅者)ハ即日其ノ事由ヲ詳記シタル書面ヲ物件所在地若ハ行爲地

又ハ居住地ノ市町村長ニ届出ヅベシ

一、納稅義務者又ハ納稅義務者氏名ノ變更アリタルトキ

二、物件所在地、行爲地、若ハ居住地ノ變更アリタルトキ

三、轉業又ハ兼業シタルトキ

四、納稅義務消滅シタルトキ

五、課稅外ノ事由消滅シタルトキ

六、課稅標準ニ變更ヲ生ジタルトキ

課稅物件ノ讓渡ヲ爲シタルトキハ讓渡人及讓受人連署ヲ以テ前項ノ届出ヲナスベシ

第十二條 一定ノ店舗其ノ他ノ營業場ヲ有スル者ハ第七號様式ノ標札ヲ調製シ市町村ノ檢

印ヲ受ケ店舗又ハ戶外見易キ場所ニ掲出スベシ但シ他ノ規程ニ據リ標札ヲ掲グルモノハ

此ノ限りニ在ラズ

第十三條 本令ニ依ル願届ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ市町村長ノ指

示シタル證憑ヲ提示スベシ

市町村長前項ノ願届ヲ受ケタルトキハ第八號様式ノ口頭受理簿ニ所要ノ事項ヲ記載シ署名捺印セシムベシ

## 第二章 賦課

第十四條 市町村長ハ定期賦課期日ノ定メアル年稅及月稅ノ賦課ニ付テハ其ノ徵收期日初

日前五日目迄ニ各納稅義務者ノ負擔稅額ヲ測定スベシ

臨時追加ノ縣稅ニシテ別ニ縣令ヲ以テ賦課期日ヲ定ムルモノ、賦課ニ付テハ前項ニ準シ

之ヲ測定ヲ爲スベシ

前二項ニ依ルモノ、外隨時賦課ノ縣稅ニ付テハ納稅義務發生後市町村長ハ直ニ其ノ負擔

稅額ヲ測定スベシ縣稅檢査書ノ送付ヲ受ケタルトキハ亦同ジ

第十五條 縣稅ノ徵收稅令書ハ第九號様式ニ依リ市町村長之ヲ發スベシ

縣稅ト市町村稅ト納期同一ナルトキハ縣稅徵稅令書ニ市町村稅ヲ併記スルコトヲ得但シ

知事ニ於テ不適當ト認メタルトキハ併記セシメザルコトアルベシ

前項ノ徵稅令書ハ徵收期初日ヨリ少クモ二日以前ニ之ヲ納稅人ニ交付スベシ但シ日稅ハ

即日之ヲ發スベシ

前二項ニ依リ發シタル徵稅令書中増減ヲ要スルモノアルトキハ市町村長ハ直ニ之ヲ更正

スベシ

## 第十六條

市町村長ハ毎年七月十日迄ニ其ノ年度初メニ於ケル當該市町村内ノ宅地々價及戸數(法人ノ本支店ヲ含ム)ヲ調査シ第十號様式ニ依リ知事ニ報告スベシ

## 第十七條

知事ハ其ノ年度ノ家屋稅ヲ毎年度四月末日迄ニ市町村ニ配當ス臨時追加ノ家屋稅ニ付テハ其ノ都度之ヲ配當ス

## 第十八條

縣稅賦課規則第四條第一項ニ依ル課稅標準ノ決定ハ市町村長之ヲ爲スベシ但シ特ニ必要アリト認メタル場合ハ知事之ヲ爲スコトアルベシ

前項ニ依リ市町村長ニ於テ課稅標準ノ決定ヲ爲シタル場合ハ第十一號様式ニ依リ之ヲ其ノ納稅義務者ニ通知スベシ

第一項ノ場合ニ於テ通脫ヲ謀ルノ故意ニ出デタルモノト認ムルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ旨知事ニ報告スベシ

## 第十九條

市町村長ハ第十一條第一項第一號乃至第六號中他市町村ニ係ルモノ其他縣稅賦課ニ關シ他市町村ノ資料トナルベキ事實アルトキハ當該市町村長ニ通報スベシ

## 第二十條

市町村長ハ第十二號様式ノ縣稅課稅臺帳ヲ調製スベシ

## 第二十一條

市町村長ニ於テ課稅標準ノ審查ニ付必要アルトキハ縣稅檢査員ノ立會ヲ求ム

ルコトヲ得

## 第三章 徵 收

## 第二十二條

縣稅ハ左ノ期限ニ依リ徵收ス

## 一、地租附加稅

年 稅

上半期

當該年四月十六日ヨリ

同 月末日限リ

下半期

當該年十二月一日ヨリ

同 月二十日限リ

## 二、特別地稅

年 稅

上半期

當該年四月十六日ヨリ

同 月末日限リ

下半期

當該年十二月一日ヨリ

同 月二十日限リ

## 三、營業收益稅附加稅

年 稅

上半期

當該年八月十六日ヨリ

同 月末日限リ

下半期

當該年十一月十六日ヨリ

同 月末日限リ

## 四、所得稅附加稅



年 稅

第一期

當該年九月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

第二期

當該年十一月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

第三期

翌年一月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

第四期

翌年三月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

五、家屋稅

年 稅

上半期

當該年六月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

下半期

當該年十一月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

六、營業稅

上半期

當該年五月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

下半期

當該年十月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

月 稅

其ノ月二十日ヨリ末日限リ  
但シ十二月ニ限リ二十八日限リトス

七、雜種稅

上半期

當該年五月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

下半期

當該年十月十六日ヨリ  
同 月末日限リ

月 稅

其ノ月二十日ヨリ末日限リ  
但シ十二月ニ限リ二十八日限リトス

季 稅

調定ノ即日

八、臨時追加ノ縣稅徵收期ハ其ノ都度縣令ヲ以テ別ニ之ヲ定ム

九、前各號ニ依ラズシテ臨時徵收スル縣稅ノ徵收期ハ其ノ調定ノ日ヨリ向フ十四日以  
内ノ期限ヲ指定シテ其ノ都度市町村長之ヲ定ムベシ

徵收期末日休日ニ當リタルトキハ順次繰上グ

第二十三條

縣稅賦課規則第二條ニ依ル年稅ノ上半期トハ其ノ年四月一日ヨリ九月三十日

迄下半年期トハ其ノ年十月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トシ第一期トハ其ノ年四月一日ヨ  
リ六月三十日迄第二期トハ其ノ年七月一日ヨリ九月三十日迄第三期トハ其ノ年十月一日  
ヨリ十二月三十一日迄第四期トハ翌年一月一日ヨリ同三月三十一日迄トス

第二十四條 徵稅令書ヲ受ケタル納税人ハ其ノ税金ヲ市町村ニ拂込ミ其領收證ヲ受クベシ

第二十五條 市町村收入役ハ其ノ當日分ノ徵收済徵稅令書ヲ取纏メ各税目(項)毎ニ第十三

號様式ノ日計表ヲ附シ編綴スベシ其ノ督促狀發付ニヨリ收入シタルモノニ付亦同ジ

第二十六條 市町村ニ於テ徵收シタル税金ノ内年税及月税ニシテ納期內徵收済ニ係ルモノ

ハ納期後三日以内其ノ納期後徵收ニ係ルモノ及其ノ他ハ毎月分ヲ取纏メ翌月三日迄ニ第

十四號様式ノ納付書ヲ添ヘ縣金庫又ハ郵便振替貯金口座ニ拂込ムベシ但シ前年度以前ノ

調定ニ屬スルモノニシテ其ノ年五月中ニ收入シタルモノハ同月三十一日迄ニ拂込ムベシ

縣ニ於テ必要ヲ生ジタル場合ハ前項ノ期限ニ拘ラズ臨時拂込ヲ命ズルコトアルベシ

第二十七條 市町村長ハ前月中徵收シタル税額ヲ翌月三日迄ニ第十五號様式ニ依リ知事ニ報告スベシ

第二十八條 前年度分以前ノ縣稅ニシテ現年度ニ至リ調定スルモノハ其ノ納稅義務發生ノ

年度ニ於ケル該當科目ニ依リ徵稅令書ヲ發付シ現年度ノ當該科目ニ收入スベシ但シ現年

度ニ當該科目ナキモノハ雜收入トスルモノトス

市町村長ニ於テ前項但書ニ依ル收入ヲ要スル場合ハ第二十四號ノ三及第二十四號ノ五樣

式ニ準ジ之ヲ整理シ前月分ヲ取纏メ翌月三日迄ニ第十六號様式ニ依リ縣金庫又ハ郵便振

替貯金口座ニ拂込ムヘシ

第二十九條 市長ハ第十七號様式ニ依リ毎年度縣稅收入決算書ヲ調製シ翌年六月十五日限

リ知事ニ報告スベシ

市町村長ハ五月三十一日迄ニ徵收シタル前年度分ノ營業稅及雜種稅ノ課稅標準ヲ第十八

號様式ニ依リ其ノ年六月十五日迄ニ知事ニ報告スベシ

第三十條 納税人納期內ニ税金ヲ完納セザルトキハ市町村長ハ該納期後七日以内ニ督促狀

ヲ發スベシ

前項ノ期間中督促狀ヲ發スルコト能ハザル事情アルトキハ市町村長ハ其事由ヲ具シ督促

狀發付期間延期ノ認可ヲ直ニ知事ニ申請スベシ

第一項ニ依リ市町村長ニ於テ督促狀ヲ發シタルトキハ其ノ年税、月税及臨時追加ノ縣稅

ニ係ルモノハ督促狀發付後三日以内ニ其ノ他ノモノハ毎月分ヲ取纏メ翌月五日迄ニ第十

九號様式ニ依リ知事ニ報告スベシ

第三十一條 督促狀ハ第二十號様式ニ依ルベシ

督促狀ニハ其ノ送達スベキ日ヨリ七日ヲ限度トシ納入期間ヲ指定スベシ

督促狀ニハ徵稅令書ニ市町村稅ヲ併記シタルモノニ限り市町村稅ノ督促ヲ併記スルコト



ヲ得

第三十二條 市町村ニ於ケル督促狀ノ送達及滞納處分ノ委任ヲ受ケタル市町村ニ於ケル滞

納處分ニ關スル書類ノ送達ハ脚夫又ハ郵便ニ依ルベシ其ノ脚夫ニ依ル場合ハ第二十一號  
様式ノ送達證ヲ用ユベシ

第三十三條 督促狀ヲ發シタル時ハ納税人ヨリ左ノ手紙料ヲ徴收ス

一、督促狀一通毎ニ金貳拾錢

二、他ノ市町村ニ在ル納税人ニ對シテハ前號ノ外増手紙料トシテ脚夫ヲ以テスル場合ハ

其ノ往復ノ里數ニ應ジ一里毎ニ金拾錢郵便ヲ以テスル場合ハ其ノ實費

第三十四條 大正十五年勅令第二百號第三十八條ニ依ル延滞金ハ一日ニ付滞納金額ノ萬分

ノ三トシ市町村長之ヲ徴收スベシ但シ市町村長ニ於テ滞納ニ付酌量スベキ情狀アリト認

ムルトキハ延滞金ヲ徴收セザルコトヲ得縣ニ於テ滞納處分ヲ爲シ督促手紙料ヲ徴收シタ

ルトキハ之ヲ町村ニ交付ス

滞納處分着手前市町村ニ於テ徴收シタル延滞金ハ第二十八條第二項ノ雜收入整理簿ニ依

リ之ヲ整理シ前月分ヲ取纏メ翌月三日迄ニ第十六號様式ニ依リ縣金庫又ハ郵便振替貯金

口座ニ拂込ムベシ

第三十五條 督促手紙料及延滞金ハ税金ト同時ニ徴收ス

第三十六條 督促狀ヲ發シタル町村ノ納税人ニシテ其ノ督促狀ニ指定シタル納入期間内ニ

税金及督促手紙料ヲ拂込マザル者アルトキハ町村長(縣稅滞納處分ノ委任ヲ受ケタルモ

ノヲ除ク)ハ該期間後四日以内ニ第二十二號様式ニ依リ滞納額報告ヲ爲スベシ

前項ノ報告後納税人ノ住居所ニ異動ヲ生ジタルトキ又ハ納税人死亡若ハ住居所不明トナ

リタルトキハ其ノ都度追報スベシ

第三十七條 大正十五年勅令第二百號第三十八條ニ依リ納期前税金ヲ徴收セントスルトキ

ハ市町村長ハ徵稅令書ニ指定シタル納期ノ變更ヲ告知シ直ニ納入セシムベシ

前項ノ税金ヲ完納セザル者アルトキハ市町村長ハ直ニ督促狀ヲ發スベシ

第三十八條 市町村長ハ當該年度ノ税金中受付ヲ要スルモノアルトキハ其ノ年度内ノ收入

税金中ヨリ差引還付スベシ

市町村長ニ於テ前項ノ還付ヲ爲シタルトキハ毎月分ヲ取纏メ翌月三日迄ニ第二十三號様

式ニ依リ知事ニ報告スベシ

市町村長ハ當該年度前ノ調定ニ係ル收入金ニシテ還付ヲ要スルモノアルトキハ其ノ事由

ノ生シタル月ノ翌月三日迄ニ第二十三號様式ニ依リ還付所要額ヲ知事ニ報告スベシ

第三十八條ノ二 市町村長ハ府縣制施行令第三十一條第二項ニ依ル縣稅徵收交付金ヲ毎年

度前期後期ノ二期（前期ハ其ノ年四月ヨリ九月迄トシ後期ハ其ノ年十月ヨリ翌年三月迄トス）ニ分チ前期分ハ其ノ年十月二十日迄ニ後期分ハ翌年四月二十日迄ニ第三十號様式

ニ依リ知事ニ請求スベシ

第三十九條 市町村ハ第二十四號様式ノ縣稅定期徵收簿、同月稅徵收簿、同際時徵收簿、

第二十五號様式ノ縣稅督促簿第二十八條第二項ニ依ル雜收入整理簿ヲ設クベシ但シ第二

十六號様式ニ依ル督促印第二十七號様式ニ依ル延滞金徵收印ヲ以テ徵收簿ヲ整理スル場

合ハ縣稅督促簿ヲ省略スルコトヲ得

#### 第四十條 創除

#### 第四章 雜 則

第四十一條 警察署長及市町村長ハ不用トナリタル鑑札ノ返納ヲ受ケタルトキハ之ヲ取經

メ知事ニ送付スベシ

盜難、亡失等ニ依リ返納ヲ受クルコト能サル鑑札ニ付テハ警察署長及市町村長ハ第二十

九號様式ニ依リ毎月分ヲ取經メ翌月五日迄ニ知事ニ報告スベシ

第四十一條ノ二 縣稅賦課規則第三十九條ノ二ノ規定ニ依リ過料ヲ科スルトキハ知事之ヲ

決定シ其ノ金額納付スベキ場所及納期限ヲ納税人ニ通達ス

第四十二條 納税人本則第一章ノ規定ニ違反シタルトキハ科料ニ處ス

#### 附 則

本令ハ昭和二年度分ヨリ之ヲ施行ス

大正十年三月埼玉縣令第二十六號同年同月埼玉縣訓令第十九號大正四年三月埼玉縣令第七

號大正十五年七月埼玉縣令第七十四號大正二年六月埼玉縣令第二十六號及大正十一年六月

埼玉縣令第三十號ハ大正十五昭和元年度分限り之ヲ廢止ス

從來郡市長ノ爲シタル檢印ハ當分ノ間之ヲ本命ニ依ル鑑札ト看做ス

本令中營業收益稅トアルハ大正十五年及昭和元年度分迄ノ賦課ニ付テハ國稅營業稅トス

附 則（昭和三年十一月二十一日縣令第三十九號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和三年度前ノモノニ付テハ尙従前ノ規定ニ依ル

（表面） 家 屋 調 査 票 （申告書ヲ兼ネシム） 小澤第 號

| 居住者又ハ使用人ノ氏名 | 大字 | 字 | 番地 | 家屋所有者ノ氏名 | 大字 | 字 | 番地 |
|-------------|----|---|----|----------|----|---|----|
| 第一號様        | 氏  |   | 名  | 氏        | 氏  |   | 名  |





第二號樣式

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small squares formed by thin black lines. There are approximately 20 columns and 25 rows of squares. A slightly thicker vertical line runs down the right side of the page, creating a margin. The paper has a light cream or off-white color.

注意

- 一、營業所名、本店支店又ハ出張所毎ニ府縣郡市町村番地ヲ詳記スルコト  
二、總收入金總支出金ハ各營業所毎ニ區分記載シ若シ區分シ能ハザルトキハ總支出金ノ欄ニ營業經費額ヲ掲記スルコト  
三、總收入金中ニ包含セル國債利子及前記繰越金ハ各相當欄ニ其ノ金高ヲ記載スルコト  
四、本區分屆提出ノ際該當事業年度分ノ營業報告書一部添付スルコト  
五、所得金高並ニ純益金額ノ決定通知ヲ受ケタルトキハ五日以内ニ所轄市役所又ハ町村役場ニ本書ヲ提出スルコト

所得稅附加稅賦課標準區分屆營業收益稅

昭和年月日

埼玉縣知事

殷

提出者名

一、業名

二、事業年度

自昭和  
至昭和  
年  
年  
月  
月  
日  
日



三、決定年月日及稅務署名  
所得稅

昭和年月日

稅務署

| 種 類                           | 決 定 額 | 稅 額 |
|-------------------------------|-------|-----|
| 甲 普通所得                        | 円     | 円   |
| 乙 超過所得                        |       |     |
| 丙 請算所得                        |       |     |
| 合 計                           |       |     |
| 內 控 除 フ 受 ケ タ ル 第 二 種 所 得 稅 額 |       |     |
| 營業收益稅                         |       |     |
| 純益決定額                         | 円     |     |
| 營業收益稅額                        | 円     |     |
| 內 課                           |       |     |
| 內 控 除 フ 受 ケ タ ル 金 額           |       |     |
| 地租額                           | 円     |     |
| 資本利子稅額                        |       |     |

第三號樣式削除  
第四號樣式

| 營業名稱                     | 所在地   | 營業<br>總收入<br>總支出<br>金 | 土地建物<br>總收入<br>總支出<br>金 | 國債利子 | 有價證券利子 | 前期繰越金 |
|--------------------------|-------|-----------------------|-------------------------|------|--------|-------|
| 合 計                      |       |                       |                         |      |        |       |
| 備考                       |       |                       |                         |      |        |       |
| 縣稅營業稅課稅外認定簿<br>雜種稅課稅外認定簿 |       |                       |                         |      |        |       |
| 市町<br>村長<br>主任           | 屆出年月日 | 課稅外認定年月日              | 種 別                     | 摘 要  | 住所氏名   |       |
| 廢止年月日                    |       |                       |                         |      |        |       |





第六號樣式ノ二 車鑑札



第六號樣式ノ三 自轉車鑑札

有税ノモノ (荷臺車ヲ除ク)



- 一、徑 一寸四分
- 二、厚 適宜
- 三、地金「アルミニウム」製
- 四、縣名書體隸書四字ニテ表示ス
- 五、有税ノモノハ免税ノ二字ヲ削ル

一、縱 一寸三分

二、横 適宜

三、厚 同上

四、地金「アルミニウム」

五、縣名書體隸書青色四字ニテ表示ス

六、番號ノ數字ハ「ローマ」字

七、發動機附着ノ鑑札ハ縣名ノ左方網目ノ場所ニ「發」ノ字ヲ表示シ左右ノ網目ヲ附セザルモノトス



一、縦 一寸一分

二、横 適宜

三、厚 同

四、地金「アルミニウム」

五、縣名書體隸書青色凹字ニテ表示ス

六、番號ノ數字ハ「ローマ」字

第六號樣式ノ五 自動車鑑札

一、文字ノ太サ六分幅二寸一分「但シ

「工」ノ字ヲ除ク」

高サ三寸四分各字ノ間隔五分以上

一、地色綠

一、字色白色

隸書

碕

隸書

碕

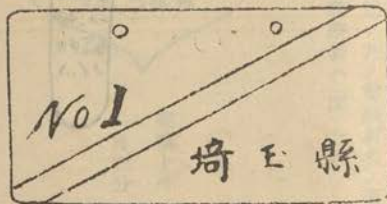
本鑑札

五二

碕 12345

碕鑑札

- 一、地色白色
- 一、字黑色
- 一、斜線廣サ五分赤色トス



一尺一寸

五三

五三



第六號樣式六 自動自轉車鑑札



- 一、縦 一寸三分
- 二、横 適宜
- 三、厚 同
- 四、地金ハ「アルミニウム」
- 五、縣名書體隸書青色凹字ニテ表示ス
- 六、番號ノ數字ハ「ローマ」字

第六號樣式ノ七 犬鑑札

- 一、鑑札中「浦」トアルハ警察署ノ所轄ヲ區分スル爲メ其ノ警察署名ノ頭字ヲ記スコト
- 但シ川口警察署ハ「口」越生警察署ハ「生」小鹿野警察署ハ「鹿」トス



縦横トモ  
一寸三分

第六號樣式ノ八

縱 三寸

横 二寸

|               |           |
|---------------|-----------|
| 第 號(税金免除)     |           |
| 昭和何年何月何日(再)交付 |           |
| 遊 藝 人(何々)     | 郡市町村大字 番地 |
| 氏 名           | 生 年 月     |
| 埼玉縣           |           |

裏

|                                                                                                                                                                                                       |            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| <p>一、營業又ハ行爲中必ズ此ノ鑑札ヲ携帶スルコト</p> <p>二、此ノ鑑札ヲ亡失毀損シタルトキハ市町村長ニ再交付ヲ請フコト</p> <p>三、此ノ鑑札ハ譲渡又ハ貸付ヲナサザルコト</p> <p>四、廢業ノ時ハ其ノ届書ニ此鑑札ヲ添付スルコト</p> <p>五、鑑札面記載ノ事項ニ異動ヲ生シタル時ハ市町村長ニ書換ヲ請フコト</p> <p>六、前各號ニ違背シタルモノハ科料ニ處セラレ、コト</p> | <p>注 意</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|

備考

一、遊藝師匠、遊藝人、相撲、俳優、「漁業」(埼玉縣漁業取締規則ニヨル鑑札受有者以外ノモノ)ノ鑑札ハ本樣式ニ依ル

第六號樣式ノ九 課税外ノモノ



一、縱 一寸二分

二、横 適宜

三、厚 同

四、地金ハ「アルミニウム」

五、縣名書體隸書赤字凹字ニテ表示ス

六、番號ノ數字「ローマ」字

第七號樣式



上以寸五橫

(税金免除)

何々業

郡市町(村)大字番地  
何

某

市町村役場印

第八號樣式

縱二尺以上

縣稅納稅ニ關スル口頭受理簿

|          |          |           |    |      |          |         |                |
|----------|----------|-----------|----|------|----------|---------|----------------|
| 市町村<br>印 | 取扱者<br>印 | 届出年<br>月日 | 課目 | 課税標準 | 處理ノ要旨    | 摘要      | 届人名<br>住所<br>印 |
| 印        | 印        | 年月日       | 物品 | 販收益金 | 何年何月何日起業 | 大宇何々何番地 | 大宇何々何番地        |
| 印        | 印        | 年月日       | 賣物 | 業參拾圓 | 何年何月何日廢止 | 何何々何番地  | 何何々何番地         |
| 印        | 印        | 年月日       | 車  | 稅荷馬車 | 何年何月何日廢止 | 何何々何番地  | 何何々何番地         |
| 印        | 印        | 年月日       | 車  | 稅荷馬車 | 何年何月何日廢止 | 何何々何番地  | 何何々何番地         |

備考

一、本簿ハ會計年度ニ依リ整理スベシ

二、本簿ハ課目等ニ口座ヲ設ケ整理スルモ妨ゲナシ

三、鑑札再交付ヲ本簿ニ依リ處理ノタル時ハ再下付手數料トシテ規定ニ依ル收入證紙

ヲ貼付セシメ其ノ消印ハ

ノ印判ヲ押捺スベシ但シ年月日ハ其ノ都度記入

スベシ

名村町市  
2. 4. 1  
印 遺

第九號樣式一（用紙寸法適宜二枚接續）

注

徵税金ヲ納入セントスルトキハ此ノ德税令書ヲ添ヘ差出スベシ  
徵税令書ニ示ス期限内ニ納入セズシテ督促狀ヲ受クルトキハ手數料金二十  
錢ヲ徵收セラルベシ

五九

|     |                  |                 |            |               |                            |      |   |      |
|-----|------------------|-----------------|------------|---------------|----------------------------|------|---|------|
| (印) |                  | 年月日             | 藝妓置<br>屋業人 | 藝妓三人<br>小藝妓一人 | 何年何月何日起業<br>何年何月何日警察<br>許可 | 紙貼付同 | 何 | 某(印) |
| (印) | 車稅(自)<br>札再下附鑑一枚 | 何年何月中何々ニ付返付第何號鑑 | 收入證        | 何屋號大字何々番地     | 何                          | 何    | 何 | 某(印) |

| 第 號     | 縣 稅     | 何市町(村)  | 氏 名 | 納 分 |
|---------|---------|---------|-----|-----|
| 昭 和 年 度 | 何 ( 款 ) | 何 ( 項 ) | 何 期 | 分   |

年月日 何市(町)(村)長印

……(印)市町村長割印……(印)收入役割印……

| 第  | 號  | 縣  | 稅  | 何市町(村) | 氏名 | 網  |
|----|----|----|----|--------|----|----|
| 1  | 1  | 1  | 1  | 1      | 1  | 1  |
| 2  | 2  | 2  | 2  | 2      | 2  | 2  |
| 3  | 3  | 3  | 3  | 3      | 3  | 3  |
| 4  | 4  | 4  | 4  | 4      | 4  | 4  |
| 5  | 5  | 5  | 5  | 5      | 5  | 5  |
| 6  | 6  | 6  | 6  | 6      | 6  | 6  |
| 7  | 7  | 7  | 7  | 7      | 7  | 7  |
| 8  | 8  | 8  | 8  | 8      | 8  | 8  |
| 9  | 9  | 9  | 9  | 9      | 9  | 9  |
| 10 | 10 | 10 | 10 | 10     | 10 | 10 |
| 11 | 11 | 11 | 11 | 11     | 11 | 11 |
| 12 | 12 | 12 | 12 | 12     | 12 | 12 |
| 13 | 13 | 13 | 13 | 13     | 13 | 13 |
| 14 | 14 | 14 | 14 | 14     | 14 | 14 |
| 15 | 15 | 15 | 15 | 15     | 15 | 15 |
| 16 | 16 | 16 | 16 | 16     | 16 | 16 |
| 17 | 17 | 17 | 17 | 17     | 17 | 17 |
| 18 | 18 | 18 | 18 | 18     | 18 | 18 |
| 19 | 19 | 19 | 19 | 19     | 19 | 19 |
| 20 | 20 | 20 | 20 | 20     | 20 | 20 |
| 21 | 21 | 21 | 21 | 21     | 21 | 21 |
| 22 | 22 | 22 | 22 | 22     | 22 | 22 |
| 23 | 23 | 23 | 23 | 23     | 23 | 23 |
| 24 | 24 | 24 | 24 | 24     | 24 | 24 |
| 25 | 25 | 25 | 25 | 25     | 25 | 25 |
| 26 | 26 | 26 | 26 | 26     | 26 | 26 |
| 27 | 27 | 27 | 27 | 27     | 27 | 27 |
| 28 | 28 | 28 | 28 | 28     | 28 | 28 |
| 29 | 29 | 29 | 29 | 29     | 29 | 29 |
| 30 | 30 | 30 | 30 | 30     | 30 | 30 |
| 31 | 31 | 31 | 31 | 31     | 31 | 31 |
| 32 | 32 | 32 | 32 | 32     | 32 | 32 |
| 33 | 33 | 33 | 33 | 33     | 33 | 33 |
| 34 | 34 | 34 | 34 | 34     | 34 | 34 |
| 35 | 35 | 35 | 35 | 35     | 35 | 35 |
| 36 | 36 | 36 | 36 | 36     | 36 | 36 |
| 37 | 37 | 37 | 37 | 37     | 37 | 37 |
| 38 | 38 | 38 | 38 | 38     | 38 | 38 |
| 39 | 39 | 39 | 39 | 39     | 39 | 39 |
| 40 | 40 | 40 | 40 | 40     | 40 | 40 |
| 41 | 41 | 41 | 41 | 41     | 41 | 41 |
| 42 | 42 | 42 | 42 | 42     | 42 | 42 |
| 43 | 43 | 43 | 43 | 43     | 43 | 43 |
| 44 | 44 | 44 | 44 | 44     | 44 | 44 |
| 45 | 45 | 45 | 45 | 45     | 45 | 45 |
| 46 | 46 | 46 | 46 | 46     | 46 | 46 |
| 47 | 47 | 47 | 47 | 47     | 47 | 47 |
| 48 | 48 | 48 | 48 | 48     | 48 | 48 |
| 49 | 49 | 49 | 49 | 49     | 49 | 49 |
| 50 | 50 | 50 | 50 | 50     | 50 | 50 |
| 51 | 51 | 51 | 51 | 51     | 51 | 51 |
| 52 | 52 | 52 | 52 | 52     | 52 | 52 |
| 53 | 53 | 53 | 53 | 53     | 53 | 53 |
| 54 | 54 | 54 | 54 | 54     | 54 | 54 |
| 55 | 55 | 55 | 55 | 55     | 55 | 55 |
| 56 | 56 | 56 | 56 | 56     | 56 | 56 |
| 57 | 57 | 57 | 57 | 57     | 57 | 57 |
| 58 | 58 | 58 | 58 | 58     | 58 | 58 |
| 59 | 59 | 59 | 59 | 59     | 59 | 59 |
| 60 | 60 | 60 | 60 | 60     | 60 | 60 |
| 61 | 61 | 61 | 61 | 61     | 61 | 61 |
| 62 | 62 | 62 | 62 | 62     | 62 | 62 |
| 63 | 63 | 63 | 63 | 63     | 63 | 63 |
| 64 | 64 | 64 | 64 | 64     | 64 | 64 |
| 65 | 65 | 65 | 65 | 65     | 65 | 65 |
| 66 | 66 | 66 | 66 | 66     | 66 | 66 |
| 67 | 67 | 67 | 67 | 67     | 67 | 67 |
| 68 | 68 | 68 | 68 | 68     | 68 | 68 |
| 69 | 69 | 69 | 69 | 69     | 69 | 69 |
| 70 | 70 | 70 | 70 | 70     | 70 | 70 |
| 71 | 71 | 71 | 71 | 71     | 71 | 71 |
| 72 | 72 | 72 | 72 | 72     | 72 | 72 |
| 73 | 73 | 73 | 73 | 73     | 73 | 73 |
| 74 | 74 | 74 | 74 | 74     | 74 | 74 |
| 75 | 75 | 7  |    |        |    |    |

| 昭和年度 | 何 | (款) | 何 | (項) | 何 | 期 | 分 |
|------|---|-----|---|-----|---|---|---|
|------|---|-----|---|-----|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 一 | 金 | 何 | 程 |
|---|---|---|---|

右領收ヌ

[illegible]

一、他ノ規定ニ依リ市町村税ト列記シテ發スルト

二 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

ルモグザナシ

三 但何々ニ依リ者雖「ト」記入スベシ作網私入釋

[illegible]

第九號樣式三(用紙寸法適宜)

[illegible]

一金 何 程 但何々ニ依リ減額

昭利何年何月何日

青  
昭和何年何月何日  
何市(町村)長 氏 名

右鎮收ス

姓名

日 三、二、一  
 再減番告 終減 告 終減 告 終減  
 發 銀額 知 銀額 知 銀額 知 銀額  
 朱 知 是 金  
 記 額 納 納  
 ス 付 後 金 前  
 シ 後 青 付 金  
 シ ン 順 キ 銀  
 シ 下 號 ハ 入  
 シ 欄 外 ス ベ  
 シ 何 月 何



第九號様式四創除  
第十號様式

家屋税課税資料報告

|               |         |
|---------------|---------|
| 本年度四月一日現在ニ於ケル |         |
| 宅地地價額         | 戸數      |
|               | 法人ノ本支店數 |
|               | 計數      |

右報告ス

昭和 年 月 日

郡市(町村)長

印

知事宛

備考

- 一、宅地地價ハ市町村内ニ於ケル名寄帳登録ノ地價ヲ記入スベシ  
二、戸數ハ世帯數トシ法人ノ本支店ハ商法ニ依リ登記ヲ經タルモノヲ記入スベシ

第十一號様式

縣稅課稅標準算定通知書

昭和 年度  
一、課稅標準算定額

但

業 名

届出課稅標準額

右埼玉縣稅賦課規則第四條ニ依リ頭書ノ通り算定候條及通知候也

年 月 日

何市何町村長印

第十二號様式

|       |       |      |               |       |
|-------|-------|------|---------------|-------|
| 石 數   | 届出年月日 | 鑑札番號 | 故 所有者住所氏名     | 定 聚 場 |
| 廢止年月日 | 船 名   | 種 事  |               |       |
| 年 月 日 | 年 月 日 |      | 何 大字 市町村 番地 某 |       |

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 年 | 月 | 日 | 年 | 月 | 日 | 年 | 月 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 何 |   | 大 |   | 何 |   | 大 |   |
| 某 |   | 市 |   | 某 |   | 市 |   |
|   |   | 番 |   |   |   | 番 |   |
|   |   | 地 |   |   |   | 地 |   |
|   |   | 村 |   |   |   | 村 |   |
|   |   | 町 |   |   |   | 町 |   |

一、石積船及噸數船ハ本様式ニ依ルベシ

第十二號様式二

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 間 |   | 間 |   | 間 |   | 間 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 年 | 月 | 日 | 年 | 月 | 日 | 年 | 月 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 何 |   | 大 |   | 何 |   | 大 |   |
| 某 |   | 市 |   | 某 |   | 市 |   |
|   |   | 番 |   |   |   | 番 |   |
|   |   | 地 |   |   |   | 地 |   |
|   |   | 村 |   |   |   | 村 |   |
|   |   | 町 |   |   |   | 町 |   |

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 年 | 月 | 日 | 年 | 月 | 日 | 年 | 月 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |
| 何 |   | 大 |   | 何 |   | 大 |   |
| 某 |   | 市 |   | 某 |   | 市 |   |
|   |   | 番 |   |   |   | 番 |   |
|   |   | 地 |   |   |   | 地 |   |
|   |   | 村 |   |   |   | 村 |   |
|   |   | 町 |   |   |   | 町 |   |

備考

一、石積船及噸數船以外ノ船ハ本様式ニ依ルベシ

二、課税ノ異ナルモノハ各別ニ口座ヲ設クベシ

第十二號様式三

|   |   |          |    |   |   |   |   |
|---|---|----------|----|---|---|---|---|
| 種 | 別 | 届出及廢止年月日 | 事故 | 住 | 所 | 氏 | 名 |
|   |   |          |    |   |   |   |   |



備考  
 一、車ハ本様式ニ依ルベシ  
 二、課額ノ異ルモノハ各別ニ口座ヲ設クベシ  
 第十二號様式四

|                   |  |  |                   |  |  |                   |  |  |
|-------------------|--|--|-------------------|--|--|-------------------|--|--|
|                   |  |  |                   |  |  |                   |  |  |
| 年<br>月<br>日<br>廢止 |  |  | 年<br>月<br>日<br>廢止 |  |  | 年<br>月<br>日<br>廢止 |  |  |
|                   |  |  |                   |  |  |                   |  |  |
| 大字                |  |  | 大字                |  |  | 大字                |  |  |
| 番地 市<br>村町        |  |  | 番地 市<br>村町        |  |  | 番地 市<br>村町        |  |  |
|                   |  |  |                   |  |  |                   |  |  |

|                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|
|                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  | 種別             |
| 年<br>月<br>日      | 第<br>號           | 年<br>月<br>日      | 年<br>月<br>日      | 第<br>號           | 年<br>月<br>日      | 年<br>月<br>日      | 第<br>號           | 年<br>月<br>日      | 鑑札番號<br>廢止年月日  |
| 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 第<br>年<br>月<br>號 | 鑑札番號<br>再下附年月日 |
|                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  | 事故             |
| 大字               |                  |                  | 大字               |                  |                  | 大字               |                  |                  | 住所             |
| 番地 市村町           |                  |                  | 番地 市村町           |                  |                  | 番地 市村町           |                  |                  | 氏名             |
|                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                |





一、電柱ハ本様式ニ依ルベシ  
 二、電車専用ノ電柱ハ朱書スベシ  
 第十二號様式七

| 種別      | 届出年月日   | 鑑札番號    | 事故 | 現住所     | 氏名     |
|---------|---------|---------|----|---------|--------|
| 第 年 月 日 | 第 年 月 日 | 第 年 月 日 |    | 市村町大字番地 | 年 月 日生 |
| 第 年 月 日 | 第 年 月 日 | 第 年 月 日 |    | 市村町大字番地 | 年 月 日生 |
| 第 年 月 日 | 第 年 月 日 | 第 年 月 日 |    | 市村町大字番地 | 年 月 日生 |

備考

一、遊藝人、相撲、俳優、漁業、遊藝師匠

第十二號様式八

| 種別    | 届出年月日 | 事故 | 現住所 | 氏名 |
|-------|-------|----|-----|----|
| 廢止年月日 |       |    |     |    |

|        |        |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  | 年 月 日  |
| 大字     | 市村町番地  | 大字     | 市村町番地  | 大字     | 市村町番地  | 大字     | 市村町番地  |
| 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 | 年 月 日生 |

備考

一、藝妓置屋、兩替業、席貸業、藝妓、小藝妓、酌人、遊技場、金庫、煽風機、玉突臺

二、課額ノ異ルモノハ各別ニ口座ヲ設ケ整理スベシ

第十二號様式九(個數臺帳)(用紙美濃判)

郡市町村大字何々番地  
家屋所有者 何 某

| 別類    | 第一類 | 第二類 |
|-------|-----|-----|
| 用途    |     |     |
| 構造    |     |     |
| 地坪    |     |     |
| 換算坪   |     |     |
| 地下室   |     |     |
| 合計    |     |     |
| 等級    |     |     |
| 積級ノ相乘 |     |     |
| 個數    |     |     |
| 備考    |     |     |

第十三號樣式  
目  
計  
表

| 十三號様式 |  |       |       |     |       |  |         |  |  | 類 三 第 類 |  |  |  |
|-------|--|-------|-------|-----|-------|--|---------|--|--|---------|--|--|--|
| 計     |  | 何々税   | 營業税   | 税目  | 年 月 日 |  | 課 税 個 數 |  |  |         |  |  |  |
|       |  |       |       | 税 額 |       |  |         |  |  |         |  |  |  |
|       |  |       |       | 日 計 |       |  |         |  |  |         |  |  |  |
| 八〇〇〇〇 |  | 五〇〇〇〇 | 三〇〇〇〇 | 通 收 |       |  |         |  |  |         |  |  |  |
|       |  |       |       | 入 役 |       |  |         |  |  |         |  |  |  |
| 三〇    |  | 二〇    | 一〇    | 數   |       |  |         |  |  |         |  |  |  |



第十四號様式 (用紙寸法適宜三枚接續)

備考  
一、所屬年度ノ異ナルモノハ税目(項)同一ナルモ  
年度毎ニ日計ヲ付スベシ  
二、督促狀發付ニ依リ收メシタルモノハ別ニ之ヲ  
製理編號スベシ

|      |          |             |
|------|----------|-------------|
| 第何號  | 何年度      | 縣稅          |
| 一金何程 | 何年何月何日領收 | 縣金庫取扱者      |
| 右納付ス | 何年何月何日   | 何郡市町村長氏名(印) |

|           |          |         |
|-----------|----------|---------|
| 第何號       | 何年度      | 縣稅      |
| 一金何程      | 何年何月何日納入 | 何縣金庫(印) |
| 右何年何月何日納入 | 何年何月何日   | 何縣金庫(印) |

|      |        |         |        |
|------|--------|---------|--------|
| 第何號  | 何年度    | 縣稅      | 何郡市町村名 |
| 一金何程 | 何年何月何日 | 何縣金庫(印) |        |

備考  
一、番號ハ一ケ年度間ノ通シ番號ヲ付スベシ

納付済通知書及領收證書裏面

| 税目 | 地租附加税 | 特別地稅 | 營業收益附加稅 | 所得稅附加稅 | 礦業稅附加稅 | 砂鐵區稅附加稅 | 家屋稅 | 營業稅 | 雜種稅 | 合計 |
|----|-------|------|---------|--------|--------|---------|-----|-----|-----|----|
| 税額 |       |      |         |        |        |         |     |     |     |    |

備考  
一、納付済通知書及領收證書裏面へ記入スベシ  
二、本則第三十八條ニ依リ此納稅金中ヨリ差引還  
付ニ際リ當該稅目ニ於テ還付額ニ相當スル收入  
清現金ヲキトキ又ハ現金不足シタル時ハ還付ス  
ベキ稅目欄へ其ノ不足額ヲ朱書シ徵收結果報告  
送納額欄本月分ト一致セシムベシ  
三、朱書シタル不足額ハ合計欄ニ於テ差引計ヲ付  
シ納付スルモノトス

昭和 年度

昭和 年 月分縣稅徵收結果報告

市町村名

| 稅目       | 調定額        |         | 送納額        |         | 調定額計下 |
|----------|------------|---------|------------|---------|-------|
|          | 前年迄<br>ノ累計 | 本月<br>分 | 前月迄<br>ノ累計 | 本月<br>分 |       |
| 地租附加稅    | 円          | 円       | 円          | 円       |       |
| 特別地稅     |            |         |            |         |       |
| 營業收益稅附加稅 |            |         |            |         |       |
| 所得稅附加稅   |            |         |            |         |       |
| 鑛業稅附加稅   |            |         |            |         |       |
| 砂鑛區稅附加稅  |            |         |            |         |       |
| 家屋稅      |            |         |            |         |       |
| 營業稅      |            |         |            |         |       |

右報告候也

年  
月  
日

知  
事  
宛

市町村長印

備考

一、本報告ハ調定ノ年度區分ニ從ヒ各年度別ニ調製スベシ

二、本則第三八條ニ依リ既納稅金中ヨリ還付シタルキハ當該稅目ノ送納額ヨリ差引、同時ニ要定減額ヘ朱書シ前月迄ノ累計調定本月分ノ合算額ヨリ差引計ヲスベシ  
三、還付ヲ調定減額ニシテ其ノ月分當該稅目ノ送納額本月分ナキト又ハ其ノ額還付額ヨリ少キトモハ差引不足額ヲ送納額本月分ヘ朱書スルモトス  
付額ヨリ少キトモハ差引不足額ヲ送納額本月分ヘ朱書スルモトス  
欄ハ還付額ヲ其ノ儘調定減額欄ヘ朱書スルモノトス

三、還付ヲ要スル税目ニシテ其ノ月分當該税目ノ送納額本月分ヲキトキ又ハ其ノ額還付額ヨリ少キトキハ差引不足額ヲ送納額本月分ヘ朱書スベシ此ノ場合ト雖モ調定額欄ヘ還付額ヲ其ノ儘調定減額欄ヘ朱書スルモノトス

四、單ニ調定誤謬ニ依リ減額ヲ要スル場合ハ調定減額欄へ朱書シ前月迄ノ累計及調定本月分ノ合算額ヨリ差引計ヲ付スベシ

五、第三號及前號ニ依リ朱書シタル稅額ハ合計欄ニ於テ差引記載シ調定額計ヨリ送納額計ヲ差引調定額計ト送納額計トノ差額ニ一致スルモノトス

[illegible]



第十六號様式(用紙寸法適宜三枚綴キ)

|          |          |     |
|----------|----------|-----|
| 第何號      | 昭和何年度    | 雜收入 |
| 一金       | 雜收入過年度收入 |     |
| 一金       | 同延滞金     |     |
| 右納付ス     |          |     |
| 年        | 月        | 日   |
| 何市町村長氏名園 |          |     |

第何號 市町村大字何 何某外何名分 納  
昭和何年度 雜收入 何郡 市町村 納  
一金 雜入過年度收入  
一金 同延滞金  
右何年何月何日納入済  
縣金庫 園  
埼玉縣知事 殿  
(印)縣金庫割印

第何號 何職 何市町村大字何 何某外何名分 納  
昭和何年度 雜收入 何郡 市町村 納  
一金 雜入過年度收入  
一金 同延滞金  
右領收ス  
年 月 日  
縣金庫 園

備考  
一、本様式ハ過年度收入、延滞金ヲ納付スル場合ニ使用スベシ  
二、番號ハ一ケ年度間ノ通シ番號ヲ付スベシ  
三、一方該當ナキトキハ抹消スベシ

第十七號様式

何年度縣稅收入決算書

| 考 | 備 | 較 | 増 | 比 | 豫算高 | 決算額 | 摘要 | 部 | 入  | 歳科    |
|---|---|---|---|---|-----|-----|----|---|----|-------|
|   |   | 減 | 円 | 円 | 円   | 円   |    | 目 | 經常 | 入     |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第一項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 地租附加稅 |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第一項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 地租附加稅 |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第一項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 地租附加稅 |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第二項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 特別地稅  |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第一項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 地稅特別  |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 第一項   |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 地稅特別  |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 經常    |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 部     |
|   |   |   |   |   |     |     |    |   |    | 合計    |

右之通候也

年 月 日

埼玉縣知事

宛

何市長園

備考

一、摘要ニハ決算額ニ對スル算出ノ基礎ヲ記シ備考ニハ豫算額トノ差ニ付其ノ事由ノ概略ヲ記載スルモノトス

第十八號樣式ノ一

昭和何年度營業稅、雜種稅課稅標準報告（  
町市郡

| 稅目  | 課目    | 稅目 | 人員數 | 上半期 | 人員數 | 下半期 | 人員數 | 隨時 | 人員數 | 備 | 考 |
|-----|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|---|---|
|     |       |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
| 營業稅 | 物品販賣業 |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
|     | 金錢貸付業 |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
|     | 物品貸付業 |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
|     | 製造業   |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
|     | 運送業   |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |
|     |       |    |     |     |     |     |     |    |     |   |   |

[illegible]

右及報告候也

年  
月  
日

知事宛

市郡  
町村長印



- 一、上半期下半期共賦課期日現在ノ實數ヲ記入スルモノトス
- 二、臨時徴收ニ依ルモノハ一年度間ノ實數ヲ記入スルモノトス

第十八號樣式ノ二

昭和年度月稅課標準報告

(郡市)  
町村名

| 雜<br>種<br>稅 | 藝妓置<br>屋業<br>藝妓<br>小藝妓 |  |  | 遊<br>技<br>場<br>業 | 管<br>業<br>稅 | 稅<br>目 |
|-------------|------------------------|--|--|------------------|-------------|--------|
|             |                        |  |  |                  |             | 課      |
|             |                        |  |  |                  |             | 四月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 五月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 六月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 七月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 八月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 九月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 十月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 十一月    |
|             |                        |  |  |                  |             | 十二月    |
|             |                        |  |  |                  |             | 一月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 二月     |
|             |                        |  |  |                  |             | 三月     |

[illegible]

右及報告候也

町村長印

備考

一、隨時徴收ニ依ルモノモ本様式ニ依リ報告スルモノトス

第十九號様式 用紙半紙算紙

縣稅督促狀發付報告

市 町 村 名

| 稅 目   | 納 期   | 督 促 狀                       |                             | 金 額   | 納 額   | 督 促 狀 發 付 |       | 員 納 | 稅 額  | 上ノ内 公 示 送 達 |
|-------|-------|-----------------------------|-----------------------------|-------|-------|-----------|-------|-----|------|-------------|
|       |       | 發 付 月 日                     | 指 定 期 限                     |       |       | 手 數 料     | 通 數 人 |     |      |             |
| 何稅(項) | 何 半 期 | 何 月 何 日                     | 何 月 何 日                     | 10000 | 10000 | 1000      | 五     | 五   | 2000 | 一           |
| 何稅(項) | 何 月 分 | 何 月 何 日                     | 何 月 何 日                     | 5000  | 5000  | 500       | 二     | 二   | 2500 | 一           |
| 何稅(項) | 隨 時   | 自 何 月 何 日<br>至 何 月 何 日<br>間 | 自 何 月 何 日<br>至 何 月 何 日<br>間 | 2000  | 2000  | 200       | 一     | 一   | 2000 | 一           |
| 何稅(項) |       |                             |                             | 14000 | 14000 | 1400      | 八     | 二六  | 4500 | 二           |
| 計     |       |                             |                             |       |       |           |       |     |      |             |

右報告ス

年 月 日

何郡市町村長氏

名 印

備 考

知 事 宛

- 一、定期(年稅)、月稅及隨時分ヲ取鑑メ調製報告スベシ
- 二、公示送達メ依ルモノノ滯納稅金ハ滯納欄中ニ合算掲記スベシ
- 三、人員ハ月テ實人員ヲ掲記スベシ但シ項目以上ヲ滯納シタルモノハ主タル稅額分ヲ
- 黑書シ其ノ他ヲ朱書スベシ
- 四、△印ハ朱書トス

第二十號様式(用紙寸法適宜、二枚綴)

| 督 促    | 第 何 號     | 市町村大字       | 番 地         | 某 分 |
|--------|-----------|-------------|-------------|-----|
| 昭和何年度  | 縣 稅 何 (款) | 何           | 期           |     |
| 一金 何 程 | 何 程       | 何 稅         | 督 促 手 數 料   |     |
| 一金 何 程 | 何 程       | 督 促 手 數 料   | 督 促 增 手 數 料 |     |
| 一金 何 程 | 何 程       | 督 促 增 手 數 料 |             |     |





受取人ナキトキ又ハ受取  
若ハ署名捺印ヲ拒ミタル  
トキハ其ノ事由

右ノ通取扱候也

使丁

何

某印

第二十二號様式(用紙美濃紙)

昭和年度縣稅滯納額

何郡何町村

| 督促狀發<br>付日 | 稅目    | 滯納<br>額 | 督促手<br>料及手<br>數 | 延滯金<br>處分費 | 滯納ノ<br>事由    | 願末                        | 住所                   |
|------------|-------|---------|-----------------|------------|--------------|---------------------------|----------------------|
| 指定期日       | 納期    | 稅額      |                 |            |              |                           | 氏名                   |
| 何月何日       | 何稅(項) |         |                 |            |              |                           |                      |
| 何月何日       | 何半年期  | 1000    | 200             |            | 「怠慢」<br>「貧困」 |                           | 何市町村<br>大字何々<br>番地何某 |
| 何月何日       | 何稅(項) | 2500    | 200             |            | 「失踪」<br>「逃走」 | 何月何<br>日居所不<br>明ニ付公<br>告ス | 何郡市町<br>村大字番<br>地何某  |

計

3500

200

二人

備考

- 一、滯納者ニシテ其市町村内ニ本籍ヲ有セザルモノハ其ノ本籍地ヲモ付記スベシ
- 二、滯納者ノ行衛不明ナルトキハ遺産ノ有無及其他徵稅上參考トナルベキ事項ヲ取調  
ベ其ノ要領ヲ滯納ノ事由欄ニ附記スベシ
- 三、年度所屬ヲ異ニスル縣稅ハ各所屬年度毎ニ別表トシテ調製スベシ
- 四、願末欄ハ公示送達ニ依ル處理事項以外ハ記入ニ及バズ
- 五、延滯金處分費欄ハ記入ヲ要セズ

第二十三號

昭和 年度昭和 年月分縣稅過誤納還付濟報告

市町村

| 稅目課目別             | 既定分  | 更正分  | 差引還<br>付所要額 | 還付ヲ要スル<br>事由    | 納稅者<br>住所氏名  |
|-------------------|------|------|-------------|-----------------|--------------|
| 附加稅ノ土地<br>其ノ他上半年期 | 標準稅額 | 標準稅額 | 付所要額        | 年月日荒地成<br>定免租決定 | 町村大字番地<br>何某 |



市町村長印

九一

縣稅定期(追加)徵收簿  
(地租附加稅)

| 地租附加稅  |      | 上   |      | 下    |     | 納稅人姓名 |
|--------|------|-----|------|------|-----|-------|
|        |      | 半   | 期    | 半    | 期   |       |
| 徵收令書番號 | 稅額   | 領月日 | 印收   | 稅額   | 領月日 | 印收    |
| 一      | 五〇〇  | 領收  | 何月何日 | 五〇〇  | 領收  | 何月何日  |
| 二      | 三〇〇  | 領收  | 何月何日 | 五〇〇  | 領收  | 何月何日  |
| 計      | 八〇〇〇 |     |      | 八〇〇〇 |     |       |
|        |      |     |      | △三圓  |     |       |

備考

一、營業稅、雜種稅、特別地稅、營業收益稅附加稅及家屋稅ハ本樣式ニ準ジ調製スルモノトス  
二、摘要欄ニハ納期日ヲ繰上ゲタルコト公示送達ノ方法ニ依リ納稅命令ヲ爲シタルコト

.....(印)縣金庫制印.....

|          |     |         |       |
|----------|-----|---------|-------|
| 昭和何年度    | 雜收入 | 手數料     | 督促手數料 |
| 一金何程     |     | 入       |       |
| 一金何程     |     | 延       |       |
| 合計金何程    |     | 促       |       |
| 右領收候也    |     | 滯       |       |
| 昭和何年何月何日 |     | 手數      |       |
| 埼玉縣出納吏   |     | 金料      |       |
| 官氏       | 名殿  |         |       |
|          |     | 埼玉縣本金庫印 |       |

第二十九號樣式

無効鑑札報告

|       |   |   |    |   |   |    |
|-------|---|---|----|---|---|----|
| 鑑札ノ種類 | 番 | 號 | 事由 | 住 | 所 | 氏名 |
|       |   |   |    |   |   |    |
|       |   |   |    |   |   |    |
|       |   |   |    |   |   |    |
|       |   |   |    |   |   |    |
|       |   |   |    |   |   |    |



年  
月  
日

琦玉縣知事

宛

何警察署長印  
市町村長印

備考

同一種類ノモノハ順次列記スベシ

事由欄ハ無効トナリタル事由ヲ略記スベシ

第三十號樣式

昭和 年度 期分縣稅徵收交付金請求書

一金何程

内  
書

[illegible]

右及請求候也

年  
月  
日

市町村長印

備考

知事宛

市町村長印

一、縣稅徵收額ハ其ノ年四月ヨリ九月迄ニ縣金庫又ハ郵便振替貯金口座(拂込ミタル額ヲ以テ前期分トシテ其ノ年十月ヨリ翌年三月迄ニ縣金庫又ハ郵便振替貯金口座ヘ拂込ミタル額ヲ後期分トシテ計算スルコト

二、地租附加税及特別地税以外ノ縣稅中遊興稅ハ市町村長ニ於テ納稅人ニ對シ督促狀ヲ發付シ徵收シタル額ノミヲ掲記スルコト

三、過誤納ニ依リ還付シタル額ハ徴收額中へ算入セザルコト

四、徴收費ノ算出ハ徴收額ニ對シ所定ノ割合ヲ乘シ各厘位ニ止メ計ニ於テ厘位ヲ切捨ツルモノトス





●縣稅及縣稅外諸收入金納入郵便振替貯金取扱手續

(沿革)

大正十五年七月一日訓令第三十三號改正

(大正十六年十月十九日訓令第二十八號)

內務部長、市町村長、縣金庫事務取扱人

第一條

市町村ノ收納ニ係ル縣稅及縣稅外諸收入金ハ本手續ノ定ムル所ニ從ヒ郵便振替貯金ニ依リ縣金庫ニ拂込ムコトヲ得

第二條

郵便振替貯金加入金庫及其ノ口座番號ハ左ノ通トス

加入金庫

埼玉縣本金庫  
埼玉縣金庫壹番

第三條

縣稅又ハ縣稅外諸收入金ヲ拂込マムトスルトキハ各別ニ第一號様式ノ拂込書(添附書類アル者ハ之ヲ編綴シ)ヲ添ヘ最寄郵便局ニ差出スヘシ其ノ拂込料金ハ市町村ノ負擔トス

第四條

府縣稅納入郵便振替貯金特別取扱規則第三條ニ依ル拂込高ノ通知及同規則第五條ノ即時拂ハ浦和郵便局ニ於テ之ヲ取扱フ

第五條

削除

第六條

加入金庫ニ於テ浦和郵便局ヨリ拂込通知票及受入通知票ノ送付ヲ受ケタルトキハ其ノ當日ノ收入ニ登記シ受入通知票ハ添附書類ト共ニ翌月二日迄ニ知事ニ送付スヘシ

第七條

削除

第八條

加入金庫ニ於テ振替貯金ノ即時拂ヲ請求セムトスルトキハ第二號様式ノ受領證ヲ浦和郵便局ニ差出スヘシ

第一號様式(用紙西洋紙) 受領票縱四寸三分横二寸四分(內法)五枚綴印刷色(赤色) 其他縱四寸三分横二寸四分

|    |            |            |          |                |    |
|----|------------|------------|----------|----------------|----|
| 受入 | 拂込<br>市町村  | 加入<br>金庫   | △一金      | 知通             | 票  |
| 受入 | △埼玉縣金庫壹番   | 埼玉縣本金庫     | 但内譯裏面ノ通り | 收入<br>官收<br>命令 | 官收 |
| 受入 | 付局受<br>印日附 | 付庫受<br>印日受 | 縣金       | 埼玉縣知事殿         | 官收 |

|               |   |        |  |         |    |
|---------------|---|--------|--|---------|----|
| 票知通込拂         |   | 金庫加入   |  | 番附      |    |
| 町市拂込          | △ | △一金    |  | 埼玉縣金庫壹番 | 受附 |
| 但縣稅(又ハ縣稅外諸收入) |   | 埼玉縣本金庫 |  | 付印      | 局日 |
| 寸庫縣           | 金 |        |  |         |    |
| 印日受           | 金 |        |  |         |    |

[illegible]

卷之六

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

|      |     |        |        |
|------|-----|--------|--------|
| 票    | 達   | 拂      | 口      |
| 町市拂  | 金加入 | 番號     | 座      |
| 村    | 庫   | △      | △      |
| △    | △一金 | 埼玉縣金庫番 | 埼玉縣金庫番 |
|      |     | 埼玉縣本金庫 | 埼玉縣本金庫 |
| 付聽口  |     |        |        |
| 印日管座 |     |        |        |
|      |     | 付局受    | 付局受    |
|      |     | 印日附    | 印日附    |

|                  |             |             |             |
|------------------|-------------|-------------|-------------|
| 崇 查 監            |             | 局番          |             |
| 町市拂込<br>村 込<br>△ | 金庫加入<br>△一金 | 番口座<br>番號   | 號印          |
|                  | 埼玉縣本金庫      | 埼玉縣金庫壹番     |             |
| 付廳所口<br>印日管座     |             | 付局受<br>印日附號 | 付局受<br>印日附號 |

長

裏



△年度玉埤縣入

| 受<br>番<br>號 | 口<br>座 | 加<br>入 | 金<br>庫 | 票<br>領 | 入<br>歲<br>票<br>入<br>村<br>市<br>村<br>村 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|
|             |        |        |        |        |                                      |
| 埤玉縣金庫壹番     |        |        | 埤玉縣本金庫 | 一金     | 收入役殿                                 |
| 印付日局附受      |        |        |        |        |                                      |

注 意

一、△印ヲ付シアル部ハ拂込市町村ニテ記入スヘシ

一、金高ハ其ノ字體ヲ明瞭ニシ一二三ノ數字ハ壹貳參拾ノ文字ヲ用ユヘシ

一、受領票ハ振替貯金拂込ノ證據トナルノミナラス金庫ヨリ別ニ受領證ヲ發セサルニ付大切ニ保存スヘシ

備考

- 一、縣稅及縣稅外收入ハ各別ノ拂込書ニヨリ拂込ムヘシ
- 二、受入通知票裏面ハ各科目(項)ニ區分シ記載スルモノトス
- 三、拂込書ニ添付書類アルトキハ其ノ名稱ヲ受入通知票ノ通信文欄ニ記載スヘシ

四、證紙代金ヲ拂込ム際ハ收入證紙規程第六號様式「領收濟通知書裏面」ニ準シ受入通知票ノ裏面ニ記載スルカ又ハ別紙ニ認メ添付スベシ

●縣稅其他縣ノ收入滯納處

分ニ關スル件

明治三十三年十月三日  
縣令第六十二號  
大正十五年七月一日  
縣令第七十一號  
昭和二年四月一  
日縣令第二一號改正

第一條 縣稅其他縣ノ收入ノ滯納處分ヲ執行スル場合ニ於ケル國稅徵收法國稅徵收法施行規則國稅徵收法施行細則ノ收稅官吏ノ事務ハ各縣長又ハ知事ノ委任ヲ受ケタル官吏員第三條 滯納處分ノ爲メ財產ノ差押ヲ爲ス所町村役場又ハ各縣ノ印ヲ押捺スベシ

●縣稅滯納處分取扱手續

廳中一般  
各縣長  
市町村長

明治三十五年十月四日  
訓令第七十三號  
大正十五年七月一日  
訓令第八號昭和二年四月  
一日訓令第十二號改正

第一條 縣稅ノ納稅人督促ヲ受ケ其ノ指定ノ期間内ニ税金及督促手数料ヲ完納セサルトキハ直ニ其ノ財產ヲ差押フヘシ

縣稅ノ滯納處分ヲ爲ストキハ第二號様式ノ二ニ依ル滯納額整理簿ヲ設ケ其ノ額末ヲ記載スヘシ

第二條 明治三十三年十月埼玉縣令第六十二號縣稅其ノ他縣ノ收入滯納處分ニ關スル件第一條ニ依ル委任ヲ受ケタル市町村長ハ縣内他町村(滯納處分ノ委任ヲ受ケタル町村ヲ除ク)ニ於ケル滯納人ニ對シ滯納處分ヲ要スルトキハ之ヲ知事ニ引續クヘシ

第三條 制除

第四條 第二條ニ依リ市町村長ヨリ知事ニ滯納處分ノ引續ヲ爲ス場合ニ於テハ納稅人ノ住所居所氏名及稅目金額納期別其ノ他處分上參考トナルヘキ事項ヲ報告スヘシ

第五條 國稅徵收法第二十四條第二項ノ場合ニ於テハ差押物件ノ買上ニ要スル費用ノ下付ヲ縣知事ニ稟請スヘシ

第六條 滯納人ニシテ差押ヘキ財産ナキ場合ニ於テモ差押ニ關スル調書ヲ作ルヘシ  
滯納處分ニ際シ滯納人ヨリ滯納金額督促手數料及延滯金ヲ現金ニテ提出シタルトキハ第一號様式ノ三ニヨル現金領收證ヲ滯納人ニ交付スヘシ

第七條 國稅徵收法施行規則第十七條ニ依リ財産差押ヲ解クトキハ第二號様式ニ依リ解除證ヲ交付スヘシ

第八條 國稅徵收法第二十八條ニ依リ滯納人ノ財産賣却代金中ヨリ質權者又ハ抵當權者ニ交付セントスル場合ニ於テ異議ヲ申立ツル者アルトキハ其ノ事由ヲ質權者又ハ抵當權者ニ通知シ和解又ハ裁判確定ノ上之ヲ交付スヘシ

第九條 滯納處分ハ每納期(月稅其ノ他定期外ノモノヲ除ク)後二ヶ月以内ニ必ス完了スヘシ但シ府縣到第百十六條末項ノ場合ハ此ノ限ニアラス

第十條 市町村長ハ第三號様式ニ依リ毎年度縣稅滯納表ヲ調製シ翌年度七月末日迄ニ提出スヘシ

第十一條 本令ハ縣稅外諸收入ヲ定期内ニ納メサル者ニ對シ滯納處分ヲ執行スル場合ニモ之ヲ準用ス

附 則

第十二條 本令ハ市ニ對シテハ大正十五年年度分ヨリ其他ハ昭和二年度分ヨリ施行ス

第一號様式(制除)  
第二號様式ノ一



差押財産解除證

何郡何町大字何々番地

某

昭和何年度縣稅滯納ニ付何年何月何日財産差押執行ノ處税金督促手數料滯納處  
分費完納ニ付其ノ差押ヲ解ク

年 月 日

知事市町村長 氏

名印

○第二號様式ノ二

縱五寸四分

縣淺入歳出外現

第 號

一金 何 程

右領收候也

昭和何年何月何日

何市町村吏員職 氏

名印

縣出納吏官職 氏

名印

橫三寸七

分

金領收證

何郡市町村大字番地

何 某 宛

縱五寸四分

第 號

一金 何 程

但シ何年度縣稅何々稅(項)ニ對スル滯納税金何程督促手數料何程延滞金何程ノ納付ニ充當スル爲メ通貨提供ニ依リ該當科目ノ收入ニ充當ス

右領收候也

昭和何年何月何日

何市町村吏員職 氏

名印

縣出納吏官職 氏

名印

何郡市町村大字何番地

何 某 宛

橫三寸七分

縣歲入歳出外現金領收證原符





表納税納税

何年度

本年度分

(既往年度分)

名町村市

## 縣 稅 滯 納 表

| 種別  | 調定 |    | 滯納 |    | 徴収 |    | 財産 |    | 處分 |    | 欠損 |    | 徴収 |    | 備考                                                     |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------------------------------------------------|
|     | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 |                                                        |
| 特別  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (一)用紙ハ西洋紙又ハ縹沙引美濃横線紙トシ約七分ノ綴代ヲ存シ通判此面數字ヲ以テ記載ス             |
| 地稅  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (二)會計年度ニ依リ翌年度六月末日迄ニ四分シタルモノヲ掲ク                          |
| 家屋稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (三)人員ハ徴稅傳令書ハ徵稅令書ヲ發シ人員モノハ一通毎ニ一人トシ其他ノモノモノハ一テハ一件ニ一人トシテ計算ス |
| 營業稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |                                                        |
| 雜稅  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |                                                        |
| 其他稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |                                                        |

| 特別  | 調定 |    | 滯納 |    | 徴収 |    | 財産 |    | 處分 |    | 欠損 |    | 徴収 |    | 備考                                  |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------------------|
|     | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 | 人員 | 金額 |                                     |
| 地租  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (四)税額ハ四捨五入シテ四位ニ止メ内課ト合計トシテ符合セシム      |
| 附加稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (五)一人ニシテ處分決行缺損又ハ繰越等ニ直ルモノノ人員ハ各別ニ計算ス  |
| 所得稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (六)「財産差押」ニハ督促狀ヲ發セスシテ財産差押ヲ爲シタルモノヲ内書ス |
| 附加稅 |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (七)既往年度分ハ別表トシテ「調定」以下ノ三欄ヲ削リ「繰越」ノ欄ヲ設ク |
| 合計  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (八)繰越處分ノ委任ヲ受ケタル町村ハ財産差押以下ノ四欄記入ニ及ハズ   |
|     |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  |    | 円  | (九)繰越納付キ市町村ニテリテハ「調定」欄ノ該當事項ヲ記入スルモノトス |

年 月 日

市長  
町村市何

●縣稅滯納處分委任市町村(昭和二年四月一日)  
(告示第一〇二號)

明治三十三年十月埼玉縣令第六十二號縣稅其ノ他縣ノ收入滯納處分ニ關スル件第一條第二項ニヨル市町村名左ノ如シ

|      |     |     |     |
|------|-----|-----|-----|
| 川越市  | 浦和町 | 大宮町 | 川口町 |
| 北足立郡 | 所澤町 | 飯能町 |     |
| 入間郡  | 本庄町 |     |     |
| 児玉郡  | 熊谷町 | 深谷町 | 寄居町 |
| 大里郡  |     |     |     |

●縣稅遊興稅徵收ニ關スル細則

(沿革)

大正十年三月二十五日縣令第二七號大正十年三月二十五日縣令第七十五號大正十五年七月一日縣令第三十八號昭和二年八月五日縣令第四十九號改正

第一條 料理屋、貸座敷、待合茶屋(貸席共)飲食店又ハ旅人宿營業者ハ遊興稅ノ徵收義務者ト爲リ其ノ徵收ヲ爲スヘシ

第二條 納稅義務者ハ飲食又ハ遊興ヲ爲シクル都度稅金ヲ徵收義務者ニ拂込ムヘシ

第三條 徵收義務者ハ第一號様式ノ遊興稅徵收原符ヲ作り稅金ヲ徵收シタルトキハ其ノ領收證ヲ納稅人ニ交付スヘシ

徵收義務者ハ第二號様式ニ依リ前月分ノ徵收狀況ヲ毎月五日迄ニ町村長ヲ經テ知事ニ届出ツヘシ

第一項ノ徵收稅金ハ第三號様式ノ拂込書ニ依リ前月分ヲ毎月五日迄ニ縣金庫ニ拂込ムヘシ徵收義務者營業ヲ廢止シタルトキハ其ノ翌日迄ニ前二項ノ手續ヲ爲スヘシ

第三項ノ拂込ニ關シテハ郵便振替貯金ノ方法ニ依ルコトヲ得

縣金庫ニ於テ稅金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ其ノ領收濟通知書ヲ市内徵收義務者ノ拂込ニ付テハ市長ニ其ノ他ノ拂込ニ付テハ知事ニ送付スヘシ但シ郵便振替貯金拂込ノ方法ニ依リタルモノハ拂込通知票ヲ送付スヘシ

第四條 知事ノ委任ヲ受ケタル官吏及市長ハ領收濟通知書又ハ拂込通知票ヲ受ケタルトキハ調定及收入ノ手續ヲ爲スヘシ

第五條 市ニ於ケル徵收義務者ニシテ第三條第三項ノ期間内ニ稅金ヲ拂込マザル者アルトキハ市長ハ督促狀ヲ發付スヘシ

第六條 徵收義務者ニ對シテハ縣稅賦課徵收細則第三十條乃至第三十五條ノ規定ヲ準用ス

第七條 徵收義務者ハ遊興稅徵收原符及拂込領收證ヲ該當年度經過後一箇年間保存スヘシ

第八條 納稅人及徵收義務者本令ニ違犯シタルトキハ拘留又ハ科料ニ處ス

第一號様式(用紙適宜)

|   |        |
|---|--------|
| 自 | 何年何月何日 |
| 至 | 何年何月何日 |

表 遊興稅徵收原符



何年度

何郡市何町(村)

何

某

裏

取扱心得

- 一、一冊ヲ百枚綴トシ一號ヨリ順次番號ヲ付スヘシ
- 一、原符ハ徴收臺帳ナルニ付記入事項ハ正確ヲ期シ其ノ取扱ヲ丁寧ニスヘシ
- 一、文字訂正ノ場合ハ其ノ箇所ニ捺印シ書損スルモ切捨ツヘカラス
- 一、消費金額ハ即チ勘定書面ノ金額ニシテ二人以上共同ノ場合ハ其ノ合計消費金額ニ依リ税金ヲ計算スヘシ
- 一、摘要欄ニハ遊興ヲ助ケル藝娯妓酌人ノ員數ヲ記入スヘシ

第 號 納税人  
氏 名

何 (何某外何名)

消費金額金

縣稅額金

領收年月日

符原收徵稅興遊

要 摘

徵收義  
務者印

第 號

賦課率  
消費金額金三圓以上百分ノ五

證收領稅興遊

一金  
右領收候也





## 納人通知書

|              |   |            |             |
|--------------|---|------------|-------------|
| 第            | 號 | 大正何年度縣稅遊興稅 | 何大正何年<br>月分 |
|              |   | 何郡何町(村)    |             |
|              |   | 遊興稅徵收義務者   | 何 某         |
| 一金           |   |            |             |
| 右大正何年何月何日領收済 |   |            |             |
|              |   | 金庫印        |             |
|              |   | 埼玉縣本(支)金庫  |             |
| 第            | 號 | 大正何年度縣稅遊興稅 | 何大正何年<br>月分 |
|              |   | 何郡何町(村)    |             |
|              |   | 遊興稅徵收義務者   | 何 某         |
| 一金           |   |            |             |
| 右領收候也        |   |            |             |
|              |   | 大正何年何月何日   |             |
|              |   | 埼玉縣本(支)金庫  |             |

備考

郵便振替貯金拂込ノ方法ニ依ル場合ハ本様式ニ依ラス郵便官署指定ノ拂込書ニ依リ裏面通信文記載欄ヘ左記事項ヲ記載シ埼玉縣金庫振替口座ヘ拂込ムヘシ

大正何年度

縣稅遊興稅

大正何年何月分

何郡何町(村)

遊興稅徵收義務者

何

某

一金何程

第一 課稅上ノ注意

(一)目的カ遊興ニアラサル場合例ヘハ送別歡迎慰勞ノ宴會等ト雖モ課稅スルモノトス

(二)本稅ヲ賦課スヘキ場所ハ料理屋(貸座敷)符合茶屋(貸席共)飲食店旅人宿ノ營業所内トシ公會堂等ノ如キ營業者カ營業所ト同様ニ利用スル慣例アル場所ヲモ含ムモノトス

(三)料理屋兼業ノ旅人宿ニ宿泊シ遊興シタル者ノ消費額ハ宿泊料ヲ控除シ其ノ殘額トス

(四)消費金額三圓未満宛一日數度遊興シタル場合ト雖(其ノ遊興費ヲ數度ニ分割仕拂ヒタルト否トニ拘ハラズ)其ノ遊興力同一營業所内ニ於テ行ハレ且繼續シタルモノト認ム

ル場合ハ前後ノ消費金額ヲ合算シテ課稅スルモノトス

(五)二人以上共同シテ飲食又ハ遊興シタル場合ニ於テハ各自ノ支拂責任額ヲ以テ消費額ト

シ課税スルモノトス例ヘハ五人共同飲食又ハ遊興シタル場合ニ於テ其ノ内ノ二人カ支拂責任者ナルトキハ其ノ二人ニ付總消費額一人當リ三圓以上ナルトキハ課税スルモノトス

(六) 飲食又ハ遊興力二日以上ニ渉ルモ繼續シタル者ハ其ノ總消費額ニ對シ課税スルモノトス

(七) 飲食又ハ遊興者カ酒食代又ハ藝妓玉代等ヲ營業者以外ノモノニ支拂ヒタル場合ト雖モ消費額ニ合算課税スルモノトス

(八) 藝妓酌婦其ノ他ノ者ニ對スル花營業者ニ與フル祝儀又ハ茶代等何等ノ名義ヲ以テスルモ遊興上ノ費用ナルトキハ消費金額ニ包含スルモノトス但シ藝妓酌婦等ヲ招聘ノ爲要スル車賃並車夫ノ祝儀等ハ此ノ限ニアラス

(九) 賦課規則第三十五條ノ酌婦トハ酌人トシテ縣稅ヲ納ムルト否トニ拘ハラス酌婦ノ行爲ヲナス者ヲ謂フ

## 第二 徵收上ノ注意

(一) 遊興稅ノ納稅義務者其ノ税金ヲ徵收義務者ニ拂込マサル場合ト雖モ徵收義務者ハ其ノ徵收スヘキ税金ヲ縣金庫ニ拂込ムヘキモノトス

(二) 徵收義務者税金ヲ拂込ム場合ハ原則トシテ縣本金庫又ハ支金庫ニ拂込ムヲ要スト雖モ

遠隔ノ地ニアル者ノ便ヲ計リ郵便振替貯金ノ方法ヲ以テ拂込ムヲ得セシメタルヲ以テ此ノ場合ニ於ケル拂込ニ要スル手数料ハ徵收義務者ノ負擔トス

郵便振替貯金ニ依リ拂込ム場合ノ振替貯金口座番號ハ東京五五七三五(埼玉縣本金庫)

(三) 納稅義務者ヨリ徵收スル税金ニ壹錢未滿ノ端數アルトキハ切捨ツルモノトス

(四) 徵收義務者ノ調製スヘキ徵收原符拂込書等調製ニ要スル費用ハ徵收義務者ノ負擔トス

(五) 徵收義務者ニ交付スヘキ徵收費用ハ毎年度二回徵收義務者ノ請求ヲ俟タス交付ス

(六) 徵收義務者徵收狀況報告書又ハ實地檢査ノ結果ニ徵シ税金ヲ定期内ニ拂込マサルモノアルトキハ直ニ徵收義務者ニ對シ督促狀ヲ發シ滞納ノ取扱ヲナスニ依リ拂込等遅延スル力如キコトナキ様注意ヲ要ス

(七) 徵收義務者徵收ニ關スル規定ニ違背シタル場合ハ刑ニ處セラル、ヲ以テ十分注意ヲ要ス



縣稅檢査ノ部

●縣稅檢查規則

大正七年三月二十六日  
縣令第二十二號  
昭和二年四月十一日  
縣令第二〇號改正

第一條 縣稅ノ賦課ニ關シテハ縣稅檢查員ヲシテ其ノ檢查ヲ行ハシム

縣稅檢查員ハ官吏々員ノ内ニ就キ之ヲ命ス

第二條 縣稅檢查員ニ於テ檢查ヲ爲ス場合ニハ受檢者ハ自ラ之ニ立會ヒ又ハ家族其ノ他ノ者ヲシテ立會ハシムヘシ

縣稅檢查員ニ於テ必要ト認ムルトキハ受檢者、受檢者ノ家族又ハ使用人ヲ指定シテ檢查ニ立會ハシムルコトヲ得

第三條 縣稅檢查員ハ受檢者其ノ家族又ハ使用人ヲシテ檢查上必要ナル事項ヲ説明セシメ又ハ書面ヲ提出セシムルコトヲ得

縣稅檢查員ハ商品自轉車鐵札ニシテ商品ニアラサル自轉車ニ附着シタルモノ又ハ無効鐵札ヲ發見シタルトキハ之ヲ押收スヘシ

第四條 縣稅檢查員檢查ノ結果通稅又ハ脫稅ト認メタルトキハ第一號様式ノ檢查書二通ヲ作り證印セシメ其ノ一通ヲ受檢者ニ交付スヘシ但受檢者納稅届出ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス



前項ノ證明ヲ拒ミタルトキハ其ノ旨検査書ニ附記スヘシ

第五條 縣稅検査員ノ證明ハ第二號様式ニ依ル

第六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ科料ニ處ス

一、故ナク検査ヲ拒ミ又ハ受檢者及第二條第二項ニ依リ指定セラレタル者ニシテ立會ニ應セサルトキ

二、故ナク第三條ノ要求ニ應セサル者又ハ虚偽ノ説明若ハ書面ノ提出ヲ爲シタル者

第一號様式

| 縣稅檢査                      |                              |           |           | 課稅標準          |                   |                   |                   |
|---------------------------|------------------------------|-----------|-----------|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 氏檢                        | 事檢                           | 立檢        | 義納        | 標             | 課                 | 稅                 | 稅                 |
| 査名                        | 由舉                           | 會査        | 務者        | 準             | 稅                 | 稅                 | 稅                 |
| 何々(要領)                    | 何々(要領)                       | 郡         | 郡         | 何々(營業又ハ物件行爲)名 | 何々(稅ニ該當ス)         | 何々(稅ニ該當ス)         | 何々(稅ニ該當ス)         |
| 本人何々ニ依リ其ノ家族(又ハ何々)何某立會ヲ爲セリ | 何々(標準ニ必要ト認ムルモノ)何々(兼業者ニ記入ヲ要ス) | 町村大字      | 町村大字      | 番地(何某家族又ハ何々)  | 何年何月ヨリ引續キ營業(又ハ所有) | 何年何月ヨリ引續キ營業(又ハ所有) | 何年何月ヨリ引續キ營業(又ハ所有) |
| 年 月 日午前(後)何時ヨリ何時ニ至ルマテ檢査セリ | 何々(要領)                       | 官 (職) 氏 名 | 官 (職) 氏 名 | 某             | 某                 | 某                 | 某                 |

第二號様式

| 縣稅檢査         |              |              |              | 課稅標準         |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 書            | 査            | 檢            | 稅            | 課            | 稅            | 稅            | 稅            |
| 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        | 年 月 日        |
| 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 |
| 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          | 氏 名          |
| (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       | (前ニ同シ)       |
| 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 | 年 月 日午前(後)何時 |
| 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    | 官 (職) 氏 名    |

表寸二

| 縣稅檢査證明票 | 官 (職) 氏 名 |
|---------|-----------|
| 官 廳 名   | 官 廳 名     |

（大正七年三月二十六日）  
訓令 第十號

(沿革)大正八年四月八日訓令第十八號

大正十五年七月訓令第三十號

內務部長、警察部長、警察署長、市町村長

第一條

縣稅檢査員ノ行フヘキ縣稅檢査ノ概目左ノ如シ

一、縣稅ノ賦課ニ關スル事項

二、逋稅脫稅ニ關スル事項

三、減税免税ニ關スル事項

四、其ノ他必要ト認ムル事項

第二條 縣稅検査員縣稅検査ノ際ハ縣稅徵收事務並に清納ノ事務ニ必要ナルトキハ町村吏員又ハ警察官吏ノ立會ヲ求ムルコトヲ得

第三條 縣稅検査ニ際シ必要アルトキ、町村吏員ヲ轉送シ、町村吏員丁付役品ニ就キ、縣稅ニ關スル書類帳簿ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ

第四條 縣稅檢查員ハ市役所町村役場ニ就キ農利ノ

得  
衣リ  
倉書ヲ  
交付シ  
タルト  
キハ第  
一號樣  
式ニ依  
リ調書  
ヲ作

五條 縣稅檢査規則第四條ニ依リ科金

縣稅検査員ノ調製シタル調書ハ内務部ヨリ關係市役所 町村役場ニ之ヲ送付スヘシ  
第一號様式(用紙半紙)

縣稅檢查調查書

|    |   |   |   |                  |               |       |      |
|----|---|---|---|------------------|---------------|-------|------|
| 大正 | 年 | 月 | 日 | 課税標準             | 納税義務者         | 検査立會人 | 檢舉事由 |
|    |   |   |   | 検査書記載ノ事<br>項ヲ記入ス | 郡町村大字番地<br>氏名 | 上欄ニ同シ |      |

右検査書原本ニ依リ調製ス

年  
月  
日

官(職)  
氏

名印

備考 本調書ニ記載シ難キ事項ハ別紙ニ記載スルモ妨ケナシ

●縣稅諸鑑札手數料徵收規則

（大正十五年四月一日）  
縣令第十六號



第一條 縣稅營業稅雜種稅ノ諸鑑札交付ニ付テハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ本則ニ依リ手數料ヲ徵收ス

一、亡失毀損若クハ廢減課稅物件ノ交換等ノ爲メ鑑札ノ再交付ヲ爲ストキ

一、一旦課稅ヲ受ケタルモノニシテ其廢止後三ヶ月以内ニ鑑札ノ交付ヲ爲ストキ

第二條 前條ニ依リ手數料ヲ徵收スヘキ種目及其ノ金額左ノ如シ

一、動力車

自動車電氣自動車(之ニ類似ノモノ) 鑑札一個ニ付金參圓

自動自轉車(之ニ類似ノモノ) 鑑札一個ニ付金貳圓

一、自轉車

單ニ荷臺車ノミノモノ 鑑札一個ニ付金五拾錢

其ノ他ノ自轉車 同 金壹圓

一、畜犬鑑札

同 金五拾錢

一、船車鑑札

同 金五拾錢

一、其ノ他ノ鑑札

同 金貳拾錢

第三條 商品自轉車鑑札ノ交付ニ付テハ左ノ各號ニ依リ手數料ヲ徵收ス

一、新タニ營業ヲ開始シタル者ニ對シ交付スル鑑札一個ニ付金四圓

一、亡失毀損若クハ廢減ノ爲再交付スル鑑札一個ニ付金貳圓

第四條 本則ノ手數料ハ鑑札交付ノトキ納付スヘシ

第五條 本則ニ規定スルモノノ外手數料徵收ニ關シ必要ナル事項ハ知事之ヲ定ム

附 則

本則ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●商品自轉車取締規則

(大正十年二月四日  
縣令第六號)

(沿革) 大正十五年七月一日縣令第四十號改正

第一條 自轉車營業者其ノ商品タル自轉車ヲ使用セントスルトキハ別記様式ノ鑑札ヲ車體ノ「ハンドル」ニ取付クヘシ

第二條 鑑札ハ一營業者ニ對シ一箇ヲ交付ス

鑑札ノ交付ヲ受ケントスル者ハ營業所々在地市町村長ニ申請スヘシ

第三條 鑑札ハ讓渡又ハ貸付スルコトヲ得ス

第四條 營業者鑑札ヲ亡失シタルトキハ直ニ所轄警察署ニ届出ツヘシ

鑑札ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ再交付ヲ市町村長ニ申請スヘシ但シ毀損シタル鑑札ハ

同時ニ之ヲ返納スヘシ

第五條 營業者營業所ヲ變更シタルトキハ市町村長ニ鑑札ノ書換ヲ申請スヘシ

第六條 營業者廢業其ノ他ノ事由ニ依リ鑑札ノ必要ナキニ至リタルトキハ還滯ナク交付ス

受ケタル市町村ニ之ヲ返納スヘシ  
第七條 第一條又ハ第三條ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

木製鑑札 長五寸 幅三寸 厚五分

何第 號 大正何年何月何日(再)交付

裏面

○ 商品自轉車鑑札  
營業所 埼玉縣何郡町(村)大字番地  
自轉車營業者 何 某

裏面

○ 埼玉縣 烙印

備考 第號ノ上部ニハ取扱市町村名ヲ記載スルモノトス

●埼玉縣收入證紙規定 (大正九年三月十六日 縣令第十二號)

(沿革) 大正十一年三月卅一日縣令第二十三號 同年十二月一日同第百三十七號 同十三年一月十一日同第三號 同十五年四月一日同第十七號改正

埼玉縣收入證紙規程左ノ通り定ム

●埼玉縣收入證紙規程

第一條 埼玉縣收入證紙(以下單ニ證紙ト稱ス)ハ縣稅外諸收入ノ現金拂込ニ代ヘ證紙ヲ以テ納入スル爲メ之ヲ發行ス

第二條 證紙ノ形式及種類左ノ如シ

形式

縱 六分

横 一寸二分



|      |     |      |   |
|------|-----|------|---|
| 壹錢券  | 壹圓券 | 貳拾圓券 | 鷹 |
| 貳錢券  | 貳圓券 |      | 橙 |
| 五錢券  | 五圓券 |      | 綠 |
| 拾錢券  | 拾圓券 |      | 青 |
| 五拾錢券 |     |      | 紫 |
| 壹圓券  |     |      | 紺 |
| 五圓券  |     |      | 藍 |
| 貳拾圓券 |     |      | 色 |

第三條 證紙ヲ以テ納入スヘキ縣稅外諸收入ノ種類左ノ如シ

- 一、實扶の里頭血精藥賣拂代
- 二、河川產物賣拂代



- 三、教員檢定及免許狀手数料
- 四、創除
- 五、高等學校高等科入學資格試驗手数料
- 六、縣立學校入學志願者詮衡手数料
- 七、賣藥部外品免許手数料
- 八、鍼灸術按摩マツサーシ柔道整腹術試験及免許手数料
- 九、看護婦(看護規則ノ準用ヲ)試験及免許手数料
- 十、屠畜検査手数料
- 十一、蠶種検査手数料及蠶種豫備検査手数料
- 十二、米穀検査手数料
- 十三、分折手数料
- 十四、苗木燻蒸手数料
- 十五、土地使用料
- 十六、堤塘使用料
- 十七、物件使用料
- 十八、竝木敷占用料

- 十九、道路敷占用料
- 二十、河川占用料
- 二十一、工業試験場ノ諸手数料
- 二十二、苗木検査手数料
- 二十三、諸鑑札交付手数料
- 二十四、産婆試験手数料
- 二十五、産婆名簿、贈本下附手数料
- 二十六、ワツセルマン氏微毒反應検査手数料
- 第四條 前條ノ料金ヲ納付セントスルモノハ其ノ事件ニ關スル願書請求書又ハ納付書ニ相當ノ證紙ヲ貼付シ願書、請求書、又ハ納付書ナキモノ若ハ納入スヘキ金額ノ確定セサルモノハ第一號様式ノ證紙納入告知書ヲ受ケ之ニ貼付シテ差出スヘシ
- 第五條 前條ノ書類ヲ受理シタル者ハ之ヲ調査シ其證紙ニ消印スヘシ
- 第六條 證紙ハ市役所及町村役場ニ於テ之ヲ賣捌ク
- 證紙ノ賣捌ニ關スル事務ハ市町村長之ヲ管掌ス

- 第七條 證紙ノ賣捌ニ就テハ其ノ價格ノ百分ノ三ヲ手数料トシテ當該市町村ニ交付ス
- 第八條 市町村長ハ毎年四月及十月ニ於テ證紙所要見込額ヲ知事ニ請求スヘシ但必要アル





第二號樣式

證紙受拂簿（縣廳用）

[illegible]

一五八

第三號樣式

備考 本簿ハ證紙ノ種類毎ニ口座ヲ設クヘシ

證紙代金差引簿（縣廳用）

|     |   |   |       |       |       |
|-----|---|---|-------|-------|-------|
| 年月日 | 摘 | 要 | 證紙交付高 | 代金受入高 | 證紙ノ残高 |
|     |   |   | 円     | 円     | 円     |

第四號樣式

備考 一、本簿ハ市町村毎ニ口座ヲ設クヘシ

二、本簿ハ證紙ノ價格ニヨリ記載スヘシ

證紙受拂簿(市役所町村役場用)

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年 | 月 | 日 | 摘 | 要 | 受 | 高 | 拂 | 高 | 殘 | 高 |
|   |   |   |   |   |   | 円 |   | 円 |   | 円 |

備考 本簿ハ證紙ノ價格ニヨリ受拂ヲ登記スヘシ  
第五號様式付記載例

第五號樣式付記載例

一五九

| 年月日   | 摘要       | 受     | 高 | 拂    | 高 | 殘     | 高 |
|-------|----------|-------|---|------|---|-------|---|
| 九、四、一 | 發賣       | 一、二〇〇 | 四 |      |   | 一、二〇〇 | 四 |
| 三     | 同        | 二五〇〇  |   |      |   | 三七〇〇  |   |
| 二〇    | 同        | 五〇〇〇  |   |      |   | 八七〇〇  |   |
| 三〇    | 縣金庫へ拂込   |       |   | 八四四〇 |   |       |   |
|       | 手数料トシテ拂出 |       |   | 二六〇〇 |   |       |   |

備考 本簿ハ第四號様式ノ證紙受拂簿ト合冊シ口座ヲ分チテ處理スルモ妨ケナシ

第六號様式

(用紙適宜 縦 五寸五分 横 三寸ノモノ三枚綴キ)

| 書 達 拂                                                                                | 第 號 | 昭 和 | 年 度 | 雜 收 入            | 證 紙 收 入 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|-----|------------------|---------|
| 右 但<br>拂込候也<br>昭 和 年 月 日<br>月中證紙賣捌高ノ内賣捌手数料控除拂込<br>何市(町)(村)收入役氏 名                     | 一 金 |     |     |                  |         |
| 領 收 濟 通 知 書                                                                          | 第 號 | 昭 和 | 年 度 | 何市(町)(村) 收入役 氏 名 | 雜 收 入   |
| 右 但<br>領收濟ニ付通知候也<br>昭 和 年 月 日<br>月中證紙賣捌高ノ内賣捌手数料控除拂込<br>何市(町)(村)收入役氏 名宛<br>埼玉縣知事 氏 名宛 | 一 金 |     |     |                  |         |



領收書 領收濟通知書裏面

[illegible]

第七號樣式付記載例

何年度墾玉縣收入證紙納額報告

|            |    |     |
|------------|----|-----|
| 收入科目       | 金額 | 備考  |
| 實扶の里亞血繡賣拂代 | 四  | 何個分 |
| 小學校教員檢定手數料 |    | 何人分 |
| 米穀檢查手數料    |    | 何依分 |
| 合計         |    |     |

右報告候也  
昭和 年 月 日  
知事 宛  
主管廳署長 氏  
名 附

● 埼玉縣證券取扱規定  
縣令第十九號（大正十一年三月二十二日）

(沿革) 大正十二年一月十二日縣令第二號 同十三年四月八日 同第十八號改正

埼玉縣債證券取扱規定ノ通定ム

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

#### 埼玉縣債證券取扱規程

第一條 縣債ニシテ證券ヲ發行スルモノハ特別ノ規定又ハ條件アルモノヲ除クノ外本規定ニ依ル

第二條 證券ハ之ヲ埼玉縣債券又ハ埼玉縣何々(起債ノ目的ヲ記載ス)公債ト稱シ發行ノ目的ヲ記載シ其ノ額面ノ種類ハ發行ノ都度之ヲ定ム

前項證券ハ無記名トス但シ債權者ノ希望ニ依リ記名ト爲スコトヲ得

證券ニハ記號及番號ヲ付ス

記名證券ニハ記名紙ヲ貼付シ其ノ證券及利札ニハ記名ノ二字ヲ記ス

第三條 縣ニ縣債證券臺帳ヲ置キ證券ヲ發行スルトキハ之ニ契印ス

第四條 記名證券ヲ移轉シ又ハ質權ノ目的ト爲シタルトキハ記名登錄臺帳ニ登錄ヲ受クルニ非サレハ之ヲ以テ縣竝ニ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第五條 相續遺贈及強制執行ノ場合ヲ除クノ外權利ノ移轉ニ因リ記名登錄ハ其ノ利子仕拂期前一箇月間之ヲ停止ス

第六條 證券カ汚染又ハ毀損シタルトキハ其ノ所有者ハ之カ引換ヲ請求スルコトヲ得

第七條 無記名證券ヲ記名證券ニ變換又ハ記名證券ノ登錄ノ變更ヲ爲サントスル者ハ其ノ旨縣ニ請求スヘシ

第八條 證券ノ附屬利札盡キタルトキハ所有者ノ請求ニ因リ遞次次期以降ノ利札ヲ繰足交付ス但シ時宜ニ由リ更ニ次期以降ノ利札ヲ付シタル證券ヲ交付スルコトアルヘシ

第九條 縣債元金ノ一部償還ハ抽籤ノ方法ニ依ル

第十條 縣債元金ヲ償還スル爲抽籤ヲ執行スルトキハ其ノ償還額償還期日及抽籤執行日ヲ定メ之ヲ告示ス

第十一條 抽籤ハ縣廳ニ於テ之ヲ執行ス

第十二條 當籤シタル證券ノ額面金額ノ種類記號及番號ハ之ヲ廣告ス

第十三條 縣債元金ノ全部償還ヲ爲ストキハ其ノ償還期日ヲ定メ之ヲ告示ス

第十四條 縣債利子ノ仕拂期ハ毎年二回トシ各其ノ日以前六ヶ月間ニ屬スルモノヲ仕拂フ但シ利子支拂期開始前元金償還ノ場合ニ於ケル當期分利子ハ元金ト同時ニ之ヲ仕拂フ前項利子支拂期日ハ起債ノトキ之ヲ定ム

第十五條 起債當初ニ於ケル利子及元金償還ノ場合ニ於ケル利子計算方法ハ起債ノトキ之ヲ定ム



第十六條 無記名證券ニ對スル元金及利子ハ證券又ハ利札持受人ニ其ノ證券又ハ利札ト引換ニ之ヲ仕拂フ

第十七條 記名證券ノ元金及利子ハ證券又ハ利札ト引換ニ記名者又ハ其ノ權利ヲ行使スル者ニ之ヲ仕拂フ

第十八條 證券又ハ其ノ利札ヲ減失又ハ紛失シタルトキハ證據ヲ具シ縣ニ届出ツヘシ發見ノトキ亦同シ

第十九條 記名證券又ハ利札ヲ減失シタル者其ノ届出ヲ爲シタル後三箇月ヲ經過シテ仍舊見セザルトキハ代證券又ハ代利札ノ交付ヲ請求スルコトヲ得但シ其ノ元金ノ償還期又ハ利子ノ仕拂期開始以後ノ代證券又ハ代利札ハ之ヲ交付セス

減失又ハ紛失ノ届出アリタル記名證券又ハ利札ハ代證券又ハ代利札ノ交付ニ因リ其ノ効力ヲ失フ

第二十條 減失又ハ紛失シタル記名證券又ハ其ノ利札ニ對スル元金償還又ハ利子ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ署名捺印シタル書面ヲ縣ニ提出スヘシ

一、證券ノ名稱及額面金額ノ種類

二、證券又ハ利札ノ枚數

三、證券又ハ利札ノ記號及番號

四、證券ノ記名

五、仕拂ヲ受クヘキ元金額又ハ利子金額

六、元金償還期又ハ利子仕拂期

七、減失又ハ紛失届出ノ年月日

八、請求年月日

九、請求者ノ住所

第二十一條 無記名證券又ハ其ノ利札ヲ減失又ハ紛失シタル者ハ其ノ證券又ハ利札ノ持受人カ償還又ハ仕拂ヲ受ケタル場合ニハ其ノ金額及其ノ仕拂ノ日以後ノ利子ヲ辨償スヘキ旨ヲ約シテ擔保ヲ提出シ其ノ元金ノ償還又ハ利子仕拂ヲ請求スルコトヲ得但シ縣ニ於テ確實ト認メタル保證人ヲ立テ擔保ノ提供ニ代フルコトヲ得

第二十二條 前條元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ署名捺印シタル書面ヲ縣ニ提出スヘシ

一、證券ノ名稱及額面金額ノ種類

二、證券又ハ利札ノ枚數

三、證券又ハ利札ノ記號及番號

四、仕拂ヲ受クヘキ元金額又ハ利子金額

五、元金償還期又ハ利子仕拂期

六、滅失又ハ紛失ノ事由場所及年月日

七、提出スヘキ擔保ノ種類及數量又ハ保證人ノ住所氏名

八、請求年月日

九、請求者ノ住所

第二十三條 第二十一條及前條ニ依リ元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ受クル爲提供スヘキ擔保ハ現金其ノ他縣ニ於テ確實ト認メタル有價證券ニ限ル

前項ノ擔保額ハ償還ヲ受クヘキ元金又ハ仕拂ヲ受クヘキ利子ノ金額ニ其ノ仕拂フヘキ日ヨリ元金又ハ利子ノ消滅時効完成ノ日ニ至ル迄ノ日數ニ應スル壹ケ年百分ノ六ノ利子金額ヲ加ヘタルモノヲ以テ最下限トス

第二十四條 擔保ノ提供ニ代フルコトヲ得ヘキ保證人ノ債務ハ主タル債務者ノ連帶トス

保證人カ死亡シタルトキハ速ニ縣ノ承認ヲ經テ代保證人ヲ立ツヘシ保證人ノ變更ヲ要スルトキ亦同シ

保證人カ資産ノ減損等ニ因リ縣ヨリ更ニ擔保ノ提供ヲ求メラレタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス但シ縣ノ承認ヲ經テ代保證人ヲ立ツルコトヲ妨ケス

第二十五條 無記名證券ニ對シ元金ヲ償還スル場合ニ於テ其ノ證券ニ附屬スル利札中欠缺

セルモノアルトキハ之ニ相當スル金額ヲ元金ノ内ヨリ控除ス、但シ既ニ利子仕拂期ヲ開始シタル利札ニ付テハ此ノ限リニ在ラス

前項利札ノ所持人ハ何時ト雖モ其ノ利札ヲ提出シテ控除金額ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得

### ●埼玉縣債券發行取扱手續

九地發第四〇七號(大正九年一月三十日)

知事官房 内務部

埼玉縣債券發行取扱手續別紙ノ通定ム

埼玉縣債券發行取扱手續

第一條 河川改修費國庫分擔金支辨ノ爲起債スル埼玉縣起債並償還方法第二條但書ニ依リ

發行スル縣債券ノ取扱ハ本手續ニ依ル

第二條 債券ハ別紙第一號樣式ニ依リ調製ス

第三條 債券ノ種別及枚數左ノ如シ

一、壹萬圓 參拾枚  
一、五千圓 六枚

第四條 債券ハ別紙第二號樣式縣債券臺帳ニ登錄シ割印スルモノトス



一七〇

第一號樣式

埼玉縣罹災救助基金管理者

所有者

琦玉縣知事

「圓千五」

埼  
號

本債券ノ要件

號

玉

第二、本債券ノ利子ノ割合ハ壹ケ年五分三厘トシ毎年六月、

縣上

十二月ニ於テ仕拂フモノトス

五

第三、本債券ハ發行ノ年ヨリ拾壹ケ年拂置キ其ノ翌年三ノ月

體  
國于

フナケ年間ニ僅クスルモノトス

錄

第四 才位劣而而竊等巧以夕人取拉人糾之坊三鼎走伯立之伯

選方江ノ村をニ選抜スルコトハ

大正九年  
月  
日

¥5,000 | yen

米

琦玉縣知事 氏

名印

大正九年發行

附記

一、債券ノ形狀及書式ハ政府發行ノ四分利公債證書ノ例ニ準シ利札ノ部分ヲ截斷シタル大サトスルコト(曲尺縱六寸八分)

二、債券ノ文字ハ普通ノ活版ニ附シ(色刷トナサス)活字ノ大サハ總テ四分利公債證書ノ例ニ依ルコト

第二號樣式

|   |   |    |   |   |
|---|---|----|---|---|
| 記 | 附 | 年拂 |   |   |
|   |   | 月  |   |   |
| ● | 二 | 日込 | 第 | 年 |
|   |   | 大正 | 埼 | 玉 |
| 王 | 三 | 年  | 縣 | 債 |
|   |   | 月  | 券 | 號 |
| 三 | 八 | 日  | 記 | 年 |
|   |   | 年償 | 月 | 發 |
| 三 | 〇 | 月  | 號 | 日 |
|   |   | 日還 | 行 | 日 |
| 三 | 〇 |    | 號 |   |
|   |   |    |   |   |

## ●埼玉縣債券元利償還金仕拂手續

告示第二百二號(大正十二年五月二十九日)

(沿革) 大正十三年八月告示第三〇八號改正

埼玉縣債券元利償還金仕拂手續左ノ通り定ム

大正十一年五月埼玉縣告示第百七十二號ハ大正十二年五月三十一日限り之ヲ廢止ス

埼玉縣債券元利償還金支拂手續

## 第一條

債券利子ノ支拂ハ毎支拂期月ノ一日ヨリ左ノ各號ニ依リ之ヲ取扱フ

一、無記名債券ノ利子ハ利札ト引換ニ株式會社埼玉農工銀行、株式會社武州銀行本支店、株式會社中井銀行埼玉縣内各支店、株式會社大宮商業銀行、株式會社第八十五銀行、株式會社所澤銀行、株式會社飯能銀行、株式會社小川銀行、株式會社秩父銀行、株式會社深谷銀行本支店、株式會社深谷商業銀行、同妻沼支店、株式會社忍商業銀行本支店、株式會社加須銀行、株式會社久喜銀行、山一合資會社ニ於テ之ヲ支拂フ

二、記名債券ノ利子ハ利札ノ裏面ニ所有者ニ記名調印セシメ武州銀行本店ニ於テ之ヲ支拂フ

## 第二條

前條第二號ノ利子ハ同條第一號ニ列記シタル銀行會社ニ依託シ支拂ヲ請求スルコ

トナ得

前項ノ仕拂ヲ請求セントスル者ハ仕拂期日以前ニ於テ依託銀行會社ニ利札ヲ提供スヘシ

## 第三條

元金ノ償還ハ當籤番號ヲ縣報及新聞紙ニ公告シ前二條ノ規程ニ準シ之ヲ仕拂フ



# 市町村會計規程準則

第一章 總則  
第一條 市町村會計規程準則は、市町村の會計事務を整理し、その透明性を高め、國民の理解を得ることを目的とする。  
第二條 市町村の會計事務は、この規程準則に基づき行われなければならない。  
第三條 市町村の會計事務は、年度を以て行われ、年度は、毎年四月一日から三月三十一日までとする。  
第四條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類される。  
第五條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。  
第六條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。  
第七條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。  
第八條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。  
第九條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。  
第十條 市町村の會計事務は、歳入、歳出、資産、負債、純資産の五つに分類され、その増減は、毎年度末に算出されなければならない。

埼玉縣訓令第十號

郡市町村長  
町村組合管理者  
水利組合管理者

市町村會計規程準則別冊ノ通定ム但シ別冊ハ別ニ之ヲ頒ツ

町村組合水利組合會計規程ハ本準則ニ準シ設定スヘシ

大正十二年三月埼玉縣訓令第十號ハ大正十二年三月三十一日限之ヲ廢止ス

大正十二年二月九日

埼玉縣知事 堀内秀太郎

何市(町村)會計規程

第一條 本市(町村)ノ會計事務ハ法令其ノ他別段ノ規程ニ依ルモノヲ除ク外本規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條 市(町村)長ハ歳入出豫算謄本ノ外繼續費一時借入金翌年度歳入繰上充用又ハ豫算各項ノ金額ノ流用ニ付議決ヲ經若ハ決定ヲ爲シタルトキ及市制第六十三條(町村制第一百四十三條)第一項ニ依リ知事(郡長)ヨリ費用ヲ豫算ニ加ヘラレタルトキハ其ノ謄本ヲ收入役ニ交付スヘシ但シ監督官廳ノ許可ヲ要スルモノニ在リテハ許可ヲ經タル後其ノ手



續ヲナスヘシ

第三條 市(町村)税ハ徵收簿<sup>第一號</sup>及徵稅令書<sup>第二號</sup>ニ依リ徵收スヘシ徵收ノ便宜ヲ有スル者ヲシテ徵收セシムル市(町村)税ハ徵收簿<sup>第三號</sup>ニ依リ收入スヘシ第四條 市(町村)税夫役現品以外ノ收入ハ別ニ規定アルモノノ外稅外收入簿<sup>第四號</sup>及納額告知書<sup>第五號</sup>又ハ納付書<sup>第六號</sup>ニ依リ收入スヘシ第五條 夫役現品ハ徵收簿<sup>第七號</sup>及賦課令書<sup>第八號</sup>ニ依リ徵收スヘシ

第六條 市(町村)税、使用料、手数料、加入金、過料、過怠金、其ノ他ノ市(町村)ノ收入ヲ

納期內ニ納メサル者アルトキ及夫役現品ノ賦課ヲ受ケタル者期限內ニ其ノ履行ヲ爲サス

又ハ夫役現品ニ代フル金錢ヲ納メサル者ニ對スル督促ハ督促令狀<sup>第九號</sup>ニ依リ爲スヘシ前項督促ヲ爲ス場合ニ於ケル徵收簿又ハ收入簿ノ整理ハ督促印<sup>第十號</sup>ニ依リ爲スヘシ延滞金ヲ徵收スル場合ニ於ケル諸帳簿ノ整理ハ延滞金徵收印<sup>第十一號</sup>ニ依リ爲スヘシ第七條 前條ニ依ル税金又ハ收入金ノ滯納處分ハ滯納整理簿<sup>第十二號</sup>ニ依リ整理スヘシ條八條 歳入ノ誤納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ減額告知書<sup>第十三號</sup>ニ依リ爲スヘシ

第九條 收入金ヲ受領シタルトキハ收入役ハ領收證ヲ納人ニ交付スヘシ

第十條 徵稅令書納額告知書其ノ他金錢又ハ夫役現品ノ納付ヲ命スル一定ノ様式アルモノ

ニ限リ其ノ發布年月日ノ記載及市(町村)長ノ捺印ニ代フルニ日付<sup>第十四號</sup>ヲ用ウルコトヲ得  
金錢ノ領收證ニハ其ノ領收年月日ノ記載及收入役ノ捺印ニ代フルニ領收日付印<sup>第十五號</sup>

ヲ用ウルコトヲ得

第十一條 市制第二百二十七條(町村制第一百七條)第二項ノ證票ハ檢稅吏證票<sup>第十六號</sup>ニ依ル

ヘシ

第十二條 支出命令ハ請求書<sup>第十七號</sup>ニ依リ爲スヘシ但シ債主カ別ニ本様式ニ依ラサル請求書ヲ差出シタルトキハ支出命令印<sup>第十八號</sup>ニ依リ取扱フヘシ債主ノ請求ヲ俟タス支出ヲ要スルモノハ支出決定書<sup>第十九號</sup>ニ依リ支出命令ヲナスヘシ

第十三條 支拂ヲ爲ストキハ前條ノ請求書又ハ支出決定書ニ接續スル領收證ニ相當記入捺

印セシメ又ハ特ニ調製シタル領收證ヲ徵スヘシ

領收證ヲ徴スル能ハサル正當ノ事由アルモノハ請求書又ハ支出決定書欄外ニ支拂年月日  
及其ノ事由ヲ記載シ市(町村)長及收入役之ニ認印スヘシ

第十四條 前二條ノ請求書及領收證ニハ金額、目的事物及其ノ分量單價アルモノハ其ノ單  
價等ノ記載アルコトヲ要ス請求又ハ受領者力代人ナルトキハ其ノ代理ヲ證スル書面ヲ添  
付セシムヘシ

第十五條 現金前渡、概算拂及繰替金ハ前三條ニ依ルノ外收支整理簿第二十號ニ依リ整理  
スヘシ

第十六條 現金前渡及概算拂ハ精算書ヲ徴スヘシ但シ現金前渡ノ精算ニ在リテハ債主ノ領  
收證ヲ徴スヘシ其ノ之ヲ徴スルコト能ハサル正當ノ事由アルモノハ此ノ限ニ在ラス

第十七條 歳出ノ誤拂過渡ト爲リタル金額現金前渡概算拂及繰替金(官廳ヨリ戻入ノモノ  
ヲ除ク)ノ戻入ハ戻入告知書第二十一號ニ依リ爲スヘシ

第十八條 收入役ニ於テ收入又ハ支拂ヲ爲シタルトキハ歳入簿第二十二號又ハ歳出簿第二十三  
號ニ記帳スヘシ毎日ノ收入支出ハ現金受拂簿第二十四號ニ記帳スヘシ

手數料ノ收入ニ限リ前二項ノ記帳ハ之ヲ其ノ月末日ニ於テ一ヶ月分ノ計金ヲ記載スルコ  
トヲ得

第十九條 前各條ニ定ムルモノノ外左ノ帳簿ヲ備ヘ整理スヘシ

一、郵便切手受拂簿

第二十五號様式

二、備品臺帳

第二十六號様式

三、財産臺帳

第二十七號様式

四、市(町村)債臺帳

第二十八號様式

五、市(町村)吏員退職料並遺族扶助料臺帳

第二十九號様式

前項ニ定ムルモノノ外必要ニ應ジ帳簿ヲ設クルコトヲ得其ノ様式ハ市(町村)長之ヲ定ム  
ヘシ

第二十條 有給吏員退職料並遺族扶助料ノ支給ヲ決定シタルトキハ證書第三十號ヲ交付  
スヘシ

第二十一條 徵稅令書、納額告知書、納付書及之ニ類スル書面並支出證憑書類ニ記載スル  
數字ハ壹貳叁拾等ノ文字ヲ用ウヘシ

前項書類ノ訂正ヲ要スルトキハ金額ニ係ルモノハ其ノ金額ノ全部ヲ朱抹シ右傍ニ正字ヲ  
明記シ其ノ他ニ在リテハ之ヲ挿入削除シタル上欄外ニ其ノ旨ヲ記載シ捺印ヲ要ス

第二十二條 歳入簿歳出簿現金受拂簿其ノ他計算ノ連續スル簿記ニシテ誤謬ヲ發見シタル  
トキハ最終記帳ノ次ニ其ノ事由ヲ記シテ計算ヲ更正シ當該誤謬ノ箇所ニハ其ノ事由及計



算ヲ更正シタル年月日ヲ欄外ニ朱記シ收入役之ニ認印スヘシ

第二十三條 支出證憑書類ハ科目毎ニ記帳ノ順序ニ依リ編綴スヘシ收入済ニ係ル徵稅令書納額告知書納付書及之ニ類スル書類ハ別ニ規定アルモノヲ除ク外科目毎ニ一日分ヲ一括シテ表紙第三十一號ヲ附シ之ヲ保存スヘシ

第二十四條 市(町村)ノ經濟ニ屬セサルモノ及他ノ法令等ニ依リ別ニ帳簿ノ規定ナキ出納ハ雜部金整理簿第三十二號ニ依リ整理スヘシ

第二十五條 諸帳簿ハ會計年度毎ニ之ヲ調製スヘシ

特別會計ニ屬スルモノハ各別ニ帳簿ヲ設ケ整理スベシ  
前二項ノ規定ハ第十九條第一項第二號乃至第五號ノ臺帳及第二十四條ノ帳簿ニハ之ヲ適用セス

第二十六條 財産ノ賣却貸與工事ノ請負物件勞力其ノ他ノ供給ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

一、特定ノ人又ハ會社ノ専有スル物件ヲ買入又ハ借入ルルトキ

二、物件ノ性質若ハ使用ノ目的ニ依リ特定ノ製産所又ハ生産者ヨリ直接ニ買入若ハ借入

ヲ要スルトキ

三、何圖未滿ノ工事ノ請負及何圖未滿ノ物件ノ買入又ハ借入ヲ爲ストキ

四、何圖未滿ノ物件ヲ賣渡ストキ

五、有價證券又ハ株券ヲ買入ルルトキ

六、相手方カ官公署公共團體又ハ公益法人若ハ之ニ準スヘキ營利ヲ目的トセサル團體ナルトキ

七、競争入札ニ付スルモ入札者ナキトキ又ハ再入札ニ付スルモ尙落札者ナキトキ

八、職工又ハ人夫ヲ傭入ルルトキ

九、前各號ノ外市(町村)會ノ同意ヲ得タルトキ

物件ノ修繕ニ關シテハ前項ノ規定ヲ準用ス

第二十七條 財産ノ賣却貸與工事ノ請負物件勞力其ノ他ノ供給ニ就テハ前條ニ定ムルモノノ外埼玉縣會計規則第五章同施行細則第三章工事執行規程及工事請負規程ヲ準用ス

第二十八條 出納例月検査ハ毎月十日之ヲ執行スヘシ其ノ休日ニ當ルトキハ順次之ヲ繰下ク

第二十九條 出納検査ハ其ノ前日迄ノ收支ニ付總テノ會計帳簿書類ニ依リ出納ノ適否ヲ査閱スヘシ

第三十條 出納検査ヲ了シタルトキハ現金受拂簿中ニ検査月日ヲ記載シ例月検査ニ在リテハ市(町村)長臨時検査ニ在リテハ市(町村)長及立會議員捺印スヘシ

附 則

本規程ハ大正何年度ヨリ之ヲ施行ス  
 従前ノ本市(町村)會計規程ハ大正何年度限り之ヲ廢止ス  
 第一號様式ノ甲

大正何年度

何冊ノ内第何號

市(町村)税地租附加税(何々)徴收簿

何市役所

(何町「村」役場)

|                       |  |                       |  |                  |  |             |  |
|-----------------------|--|-----------------------|--|------------------|--|-------------|--|
| 二                     |  | 一                     |  | 徵稅令<br>書番號       |  | 地租附加税       |  |
| 何<br>某某<br>何某某納稅管理人   |  | 何<br>某某               |  | 納稅人又ハ納稅<br>管理人氏名 |  |             |  |
| 其他地<br>.....<br>..... |  | 其他地<br>.....<br>..... |  | 摘<br>要           |  | 上<br>半<br>期 |  |
| .....                 |  | .....                 |  | 本<br>稅<br>額      |  | .....       |  |
| .....                 |  | .....                 |  | 稅<br>額           |  | .....       |  |
| 何日何月何                 |  | 何日何月何                 |  | 收入<br>印          |  | .....       |  |
| 其他地<br>.....<br>..... |  | 其他地<br>.....<br>..... |  | 摘<br>要           |  | 下<br>半<br>期 |  |
| .....                 |  | .....                 |  | 本<br>稅<br>額      |  | .....       |  |
| .....                 |  | .....                 |  | 稅<br>額           |  | .....       |  |
| 何日何月何                 |  | 何日何月何                 |  | 收入<br>印          |  | .....       |  |



備考

- 一、本税額ハ上半年ト下半年ノ同額ナルトキハ下半年分ハ「同」ト記載シ金額ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
- 二、摘要欄ニハ納期日ヲ繰上ケタルコト、公示送達ノ方法ニ依リ納税命令ヲ爲シタルコト、誤調其ノ他ニ依ル税額ノ増減延納許可期限又ハ滞納整理簿ニ移記シタルコト其ノ他徴收上ノ特殊ノ事項ノ要旨ヲ記載シテ市(町村)長認印シ追納又ハ還付ヲ爲シタルトキハ收入役ハ其ノ月日ヲ記載シ認印スヘシ但シ其ノ件數多クシテ整理上不便ト認ムルモノニ在リテハ市(町村)長ハ便宜整理簿ヲ設クルコトヲ得
- 三、本様式ハ二期分ノ場合ヲ示シタルモノニ付其ノ他ノ場合ニハ之ニ準シ調製スヘシ但シ各期必スシモ縦ニ記載スルヲ要セス之ヲ横ニ並列スルコトヲ得
- 四、本様式中收入月日印欄ノ印ハ收入役收入役代理者又ハ收入役事務兼掌者ノ認印トス

五、前項收入月日ノ記入及收入役ノ印ハ

4.1 収入役

印ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

六、徴收簿ハ適宜分冊スルコトヲ得此ノ場合ハ表紙ニ「何冊ノ内第何號」ト記註スヘシ

七、本様式各欄ノ大小ハ記載事項捺印等ヲ斟酌シ適宜之ヲ定ムヘシ

八、前四項ノ規定ハ本規程ノ他ノ様式ニ就キ之ヲ準用ス

九、地租附加税以外ノ各徴收簿ハ別ニ規定アルモノノ外總テ本様式ニ準シ調製スヘシ

十、隨時徴收ニ係ル市(町村)税ノ徴收簿ハ別ニ調製シ表紙ニハ「市(町村)税隨時徴收簿」ト記載シ冊中税目別ニ口座ヲ設クヘシ

| 地租附加税上半年合計表                       |  |             |  |
|-----------------------------------|--|-------------|--|
| 大 正 何 年 度 入                       |  | 賦 課 率 一圓ニ付  |  |
| 款 一市(町村)税 一 項 一 地租附加税 一 目 一 地租附加税 |  | 地租總額ニ對スル賦課額 |  |
| 何月何日現在地租總額                        |  | 地租總額ニ對スル賦課額 |  |
| 宅 地 租                             |  | 宅 地 租 附 加 税 |  |
| 其他土地々租                            |  | 其他土地々租附加税   |  |
| 徴税令書發布 何月何日                       |  | 納 税 人 何 人   |  |
| 納 期 日 何月何日                        |  | 合 計         |  |

| 市(町村)長<br>命令印 |      | 月                 | 日  | 摘要  | 調定額 | 收入額 | 收入未済額 |
|---------------|------|-------------------|----|-----|-----|-----|-------|
| ①             | 何月何日 | 調定總額乘算増(減)        | 何程 | ... | ... | ... | ...   |
|               | 何月何日 | 何某外何人納            |    | ... | ... | ... | ...   |
| ②             | 何月何日 | 何某外何人調定増額         |    | ... | ... | ... | ...   |
| ③             | 何月何日 | 何某外何人調定減額         | △  | ... | ... | ... | ...   |
|               | 何月何日 | 何某外何人ニ還付          | △  | ... | ... | ... | ...   |
|               | 何月何日 | 何某外何人納            |    | ... | ... | ... | ...   |
| 納期末合計         |      |                   |    | ... | ... | ... | ...   |
|               | 何月何日 | 何某外何人納            |    | ... | ... | ... | ...   |
|               | 何月何日 | 何某外何人滯納整理簿<br>へ移記 |    | ... | ... | ... | ...   |
| 累計            |      |                   |    | ... | ... | ... | ...   |

備考

- 一、本合計表ハ徵收簿ノ卷首ニ附設スヘシ
- 二、△印ハ朱記スヘシ
- 三、累計ハ毎月末日現在ヲ掲記スヘシ
- 四、地租附加税以外ノ各合計表ハ別ニ規定アルモノノ外總テ本様式ニ準シ調製附設スヘシ

| 市(町村)長<br>命令印 |      | 月             | 日   | 摘要  | 調定額 | 收入額 | 收入未済額 |
|---------------|------|---------------|-----|-----|-----|-----|-------|
| ①             | 何月何日 | 何某外何人調定納期何    | ... | ... | ... | ... | ...   |
| ②             | 何月何日 | 何某外何人調定納期何    | ... | ... | ... | ... | ...   |
| ③             | 何月何日 | 何某外何人調定何某外何人納 | ... | ... | ... | ... | ...   |
| ④             | 何月何日 | 何月何日調定何某調定減額  | △   | ... | ... | ... | ...   |
| ⑤             | 何月何日 | 何月何日調定減額何某還付  | △   | ... | ... | ... | ...   |





一、地租附加稅徵收簿樣式備考第二項ハ本樣式ニ準用ス

二、縣稅營業稅附加稅月稅ノ徵收簿ハ本樣式ニ準シ調製スヘシ

第一號樣式ノ乙

大正何年度

縣稅地租割(何々)  
市(町村)稅地租附加稅(何々)  
徵收簿

何市役所  
(何町「村」役場)

|   |  |   |  |                   |  |             |  |    |  |                     |
|---|--|---|--|-------------------|--|-------------|--|----|--|---------------------|
| 二 |  | 一 |  | 番號                |  | 令書          |  | 徵稅 |  | 縣稅<br>市(町村)稅地租附加稅   |
| 何 |  | 何 |  | 稅管理人氏名            |  | 納稅人又ハ納      |  |    |  |                     |
| 某 |  | 某 |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 本稅額         |  | 上  |  |                     |
|   |  |   |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 市(町村)稅地租附加稅 |  | 半  |  |                     |
|   |  |   |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 市(町村)稅地租附加稅 |  | 期  |  | 下<br><br>半<br><br>期 |
|   |  |   |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 市(町村)稅地租附加稅 |  | 期  |  |                     |
|   |  |   |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 市(町村)稅地租附加稅 |  | 期  |  |                     |
|   |  |   |  | 其他地<br>.....<br>町 |  | 市(町村)稅地租附加稅 |  | 期  |  |                     |



## 備考

- 一、本様式以下三様式ハ納期同一ノ縣稅ト市(町村)稅トヲ列記シテ徵收スル場合ニ用フヘシ
- 二、甲號様式ノ地租附加稅徵收簿様式備考第一項乃至第三項第十項ハ本様式ニ準用ス
- 三、合計表ハ甲號様式ノ例ニ依リ調製スヘシ
- 四、縣稅ニ對スル合計ハ縣稅徵收ニ關スル細則ノ規定スル所ニ依リ整理スヘシ
- 五、地租附加稅以外ノ國稅附加稅徵收簿ハ本様式ニ準シ調製スヘシ

## 縣 稅 營 業 稅

## 市(町村)稅縣營業稅附加稅

| 徵稅納人及納稅<br>符號管理人氏名 |  | 摘要 |  | 種別          |  | 目           |  | 上<br>半<br>期 |  | 下<br>半<br>期 |  |
|--------------------|--|----|--|-------------|--|-------------|--|-------------|--|-------------|--|
| 一 何 某              |  |    |  | 稅           |  | 稅           |  | 額           |  | 額           |  |
|                    |  |    |  | 商 業 稅       |  | 商 業 稅       |  | 印 月 日 入     |  | 印 月 日 入     |  |
|                    |  |    |  | 工 業 稅       |  | 工 業 稅       |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | 縣 稅         |  | 縣 稅         |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | 計           |  | 計           |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | 合 計         |  | 合 計         |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | 市(町村)營業稅附加稅 |  | 市(町村)營業稅附加稅 |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | 計           |  | 計           |  | 何 月 何 日     |  | 何 月 何 日     |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |
|                    |  |    |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  | ...         |  |

備考

考  
一、乙號様式ノ地租附加稅徵收簿様式備考第二項乃至第四項ハ本様式ニ準用ス  
二、戸數割雜種稅及其ノ附加稅ノ徵收簿ハ本様式ニ準シ調製スヘシ

|     |        |        |     |     |      |     |          |
|-----|--------|--------|-----|-----|------|-----|----------|
| 名   | 人氏     | 管理     | 納稅  | 又ハ  | 納人   | 番號  | 合徵<br>書稅 |
| 何某  |        |        |     |     |      |     | 一        |
| 合   | 市<br>村 | 稅<br>稅 | 縣稅  | 藝   | 遊藝師匠 | 種別  | 稅目       |
|     |        |        |     |     |      |     |          |
| 計   |        |        |     |     |      | 別期  | 稅額       |
| 月   | 四      |        |     |     |      |     | 印月收入     |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    | ...    | ... | ... | ...  | ... | ...      |
| ... | ...    |        |     |     |      |     |          |

備考

一、甲號樣式ノ縣稅雜種稅附加稅月稅徵收簿樣式備考及乙號樣式ノ地租割地租附加稅徵

|       |       |
|-------|-------|
| 要     | 摘     |
| 月 二 十 | 月 八   |
| 月 一   | 月 九   |
| 月 二   | 月 十   |
| 月 三   | 月 一 十 |



收據様式備考第三項第四項ハ本様式ニ準用ス  
第二號様式

|                           |       |       |                 |
|---------------------------|-------|-------|-----------------|
| 徴税令書                      | 第 號   | 大正何年度 | 納 何 某 (何某納税管理人) |
| 一金 何 程                    |       |       | 何 (何某納税管理人)     |
| 右大正何年何月何日限本市(町村)收入役へ納付スヘシ |       |       |                 |
| 大正何年何月何日                  |       |       |                 |
| 何市(町村)長 氏                 |       |       | 名 印             |
| 役 收入                      |       |       |                 |
| 領 第 號                     | 大正何年度 | 納 何 某 |                 |
| 一金 何 程                    |       |       |                 |
| 市(町村)税地租附加税(何々)何期分        |       |       |                 |
| 收 右領 收 ス                  |       |       |                 |

## 備考

證

大正何年何月何日

何市(町村)收入役 氏

名 印

- 一、二税目以上ヲ列記スル場合ニ於テ令書番號ヲ異ニスルトキハ番號ヲ税金ノ肩又ハ上部ニ記載スヘシ
- 二、縣稅又ハ他ノ市(町村)稅ト列記スル場合ハ計金ヲ附スヘシ
- 三、金高ハ一金 千 百 十 四 十 錢ノ様式ニ依リ單ニ數字ヲ以テ記載スルコトヲ得
- 四、納人ノ氏名ノミニテハ住所判明シ難キ場合ハ其ノ住所ヲ記載スヘシ
- 五、徵稅令書ヲ更正發付スルトキ及増額令書ヲ發付スルトキハ其ノ旨ヲ記載スヘシ
- 六、徵稅令書ヲ再發シタルトキハ欄外ニ何月何日再發ト朱記スヘシ
- 七、徵稅令書ノ欄外ニハ納稅ニ關スル注意事項ヲ記載スルコトヲ得
- 八、前五項ノ規定ハ納額告知書夫役現品賦課令書督促令狀減額告知書及戻入告知書ニ準用ス

## 第三號様式

備考

- 一、本徴收簿ノ表紙ハ第一號様式ノ表紙様式ニ準シ調製スヘシ
- 二、摘要ハ第一號様式摘要記載方ニ準シ記載スヘシ

一九九





[illegible]

儒考

一、財産納入、使用料、手数料、交付金、補助金、寄附金、繰入金、財産賣拂代、繰越金、雑收入、市(町村)債ニシテ別ニ様式ナキモノハ總テ本様式ニ依リ調製スヘシ但シ收入ノ復雜ニシテ別ニ合計表ヲ要スト認ムルモノハ督促手数料ニ準シ調製スヘシ  
二、電気使用料、水道使用料ノ如キ市(町村)税ノ徴收ニ類スル收入ハ第一號様式ニ準シ税外收入簿ヲ調製スヘシ  
三、△印ハ朱記スヘシ  
四、納付書ニ依リ收入スルモノハ「納領告知書番號」ヲ「納付書番號」トシ納領告知書及納付書ヲ要セサルモノハ番號ノ記載ヲ要セス  
五、摘要欄ニハ月數期間種別等算出ノ根據及測定額ノ増減等ニ關スル事項ノ要旨ヲ記載ス



備考

一、△印ハ朱書スヘシ  
二、滯納處分費及延滞金ノ税外收入簿ハ本様式ニ準シ調製スヘシ

[illegible]

學校授業料

|             |     |               |      |
|-------------|-----|---------------|------|
| 納額告知書<br>番號 |     | 學校授業料         |      |
| 月           | 額金  | 何程            | 一摘   |
| 期別及收入       | 四月  | 何月何日          | 要    |
| 月日          | 印十分 | 印             | 五月   |
|             |     |               | 分一   |
|             |     |               | 月十二  |
|             |     |               | 分十二  |
|             |     |               | 分一月  |
|             |     |               | 分七月  |
|             |     |               | 分八月休 |
|             |     |               | 業九月  |
|             |     |               | 分三月  |
|             |     | 納人何某          |      |
|             |     | 高等小學校第何學年生何某分 |      |

備考

一、摘要欄ニ中途入退學シタルモノノ年月日、月額ノ増減、追徵還付、及滯納整理簿ニ移記シタル等ノ事項ノ要旨ヲ記載スヘシ

備考

一、本合計表ハ學校授業料收入簿口座ノ前ニ附設スヘシ  
二、△印ハ朱記スヘシ

1104



一、本簿ハ稅外收入簿ノ末尾ニ附設スヘシ  
二、本簿ハ借入口數毎ニ口座ヲ分ツヘシ

|             |          |     |   |   |       |
|-------------|----------|-----|---|---|-------|
| 市(町村)會議決年月日 | 大正何年何月何日 | 繰上額 | 金 | 何 | 程     |
| 市(町村)長收入命令印 | 月        | 日   | 摘 | 要 | 繰上充用金 |
|             |          |     |   |   | 收入月日印 |

一、本簿ハ稅外收入簿中一時借入金ノ次ニ附設スヘシ

[illegible]

第五號様式ノ一

二一〇

|             |                            |   |             |    |   |   |
|-------------|----------------------------|---|-------------|----|---|---|
| 納           | 第                          | 號 | 大正何年度       | 人納 | 何 | 某 |
| 額           | 一金何                        | 程 | 何々證明手数料(何々) |    |   |   |
| 告           | (何年何月ヨリ何年何月迄何ヶ月分何々貸地料)     |   |             |    |   |   |
| 知           | 右大正何年何月何日限本市(町村)収入役(納付スヘシ) |   |             |    |   |   |
| 書           | 大正何年何月何日                   |   |             |    |   |   |
| 何市(町村)長氏 名印 |                            |   |             |    |   |   |

収入  
役印

|   |           |   |       |    |   |   |
|---|-----------|---|-------|----|---|---|
| 領 | 第         | 號 | 大正何年度 | 人納 | 何 | 某 |
| 額 | 一金何       | 程 | 何々    |    |   |   |
| 收 | 右領收ス (何々) |   |       |    |   |   |

證

第五號様式ノ二

大正何年何月何日

何市(町村)収入役氏

名印

|    |                               |       |       |    |     |   |
|----|-------------------------------|-------|-------|----|-----|---|
| 納  | 第                             | 號     | 大正何年度 | 人納 | 何   | 某 |
| 額  | 一金何                           | 程     | 學校授業料 |    |     |   |
| 告  | 右毎月(八月ヲ除ク)何日限本市(町村)収入役(納付スヘシ) |       |       |    |     |   |
| 知  | 大正何年何月何日                      |       |       |    |     |   |
| 書  | 何市(町村)長氏 名印                   |       |       |    |     |   |
| 要摘 |                               |       |       |    |     |   |
| 領  | 分四月                           | 何月何日印 | 分五月   |    | 分六月 |   |
| 收  | 分七月                           |       | 分八月   | 休  | 分九月 |   |
| 業  |                               |       |       |    |     |   |

二一一



備考

| 證   | 分十月 | 分十一月 | 分十二月 |
|-----|-----|------|------|
| 分一月 | 分二月 | 分三月  |      |

一、摘要欄ニハ中途入退學ヲ爲シタル者ノ年月日、月額ノ増減、追徴還付ニ關スル事項ノ要旨ヲ記載スヘシ

第六號様式

| 納 | 號        | 大正何年度    | 寄附金(何々) |
|---|----------|----------|---------|
| 付 | 一金何程     | 何寄附金(何々) |         |
| 書 | 右納付ス     | 住        | 所       |
|   | 大正何年何月何日 | 氏        | 名       |
|   | 何市(町村)長殿 |          |         |

役收  
印入

領第

號大正何年度人納何

某

收一金何  
右領收ス

大正何年何月何日

何市(町村)收入役氏名印

備考

- 一、市役所(町村役場)ニ此ノ様式ノ用紙ヲ備ヘ納入ナシテ使用セシムルモノトス
- 二、第二號様式備考第三項ハ本様式ニ準用ス
- 三、納入ニ於テ本用紙ヲ使用セス別ニ納付書ヲ提出シタルトキハ其ノ納付書餘白ニ番號、年度、種目ヲ朱記シ本様式ニ依ル領收證ヲ交付スヘシ

第七號様式

夫役(現品)徴收簿

何市役所  
(何町「村」役場)

[illegible]



夫役合計表

| 夫役合計表                                                    |                                                          |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 大正何年度                                                    | 大正何年度                                                    |
| 款 夫役及現品                                                  | 項 夫役                                                     |
| 目 夫役                                                     | 目 夫役                                                     |
| 大正何年度<br>直接市(町村)税總額<br>金 何 程<br>換算金標準<br>夫役一人ニ付<br>金 何 程 | 大正何年度<br>直接市(町村)税總額<br>金 何 程<br>換算金標準<br>夫役一人ニ付<br>金 何 程 |
| 何道路修繕(何々)<br>右壹圓ニ付賦課高<br>何 人<br>金 何 程<br>換算金 金 何 程       | 何道路修繕(何々)<br>右壹圓ニ付賦課高<br>何 人<br>金 何 程<br>換算金 金 何 程       |

一、本合計表ハ徴收簿ノ卷首ニ附設スヘシ

[illegible]

## 第八號様式

## 夫役賦課令書

| 第                                      | 號                                | 大正何年度 | 義務者                              | 何   | 某                                |
|----------------------------------------|----------------------------------|-------|----------------------------------|-----|----------------------------------|
| 一、夫役                                   | 何人                               | 何々用役  | 何々用役                             | 何   | 某                                |
| 此按算金何程一人ニ付何程                           | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス | 何日迄   | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス | 何日迄 | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス |
| 右大正何年何月何日                              | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス | 何日迄   | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス | 何日迄 | 何所へ出役スヘシ但シ出役時限ハ(毎日)午前何時ヨリ午後何時迄トス |
| 金錢ヲ以テ代納セムトスル者ハ大正何年何月何日限本市(町村)収入役へ納付スヘシ | 何市(町村)長                          | 氏     | 名                                | 印   |                                  |

収入役又ハ  
主務吏員印

## 義務履行済證

| 第     | 號          | 大正何年度 | 義務者   | 何    | 某  |
|-------|------------|-------|-------|------|----|
| 何用役   | 出役月日       | 出役員數  | 主務吏員印 | 何月何日 | 何人 |
| 何役何人  | 何月何日       | 何人    | 何人    | 合計   | 何人 |
| 夫役何人  | 何月何日       | 何人    | 何人    | 合計   | 何人 |
| 金換算程金 | 大正何年何月何日領收 | 役收印入  |       |      |    |

## 備考

- 一、賦課ノ全部履行済ノトキハ履行済證ヲ切離シテ義務者ニ交付シ尙未了ノ分アル間ハ其ノ履行済高ヲ記入シ證印シテ其ノ儘義務者ニ返付スヘシ
- 二、主務吏員ハ前項後段幾分履行ノ人別調書ヲ作製シ前段ノ令書(前日ノ殘高履行ノ者ハ當日履行高ヲ令書餘白ニ記載シ認印ヲ要ス)ト共ニ一日分ヲ一括シテ月日及合計ヲ表記シ收入役ニ送付スヘシ收入役ハ之ニ依リ記帳ヲ爲スヘシ
- 三、現品賦課令書ハ本様式ニ準シ調製スヘシ



第九號様式

四、急迫ノ場合ニ賦課シタル夫役ノ賦課令書ニハ換算金額ニ關スル事項ハ之力記載ヲ要セス

| 第何號                             | 大正何年度              | 納入 | 何 | 某 |
|---------------------------------|--------------------|----|---|---|
| 一金何程                            | 市(町村)税地租附加税何期分(何々) |    |   |   |
| 一金何程                            | 督促手數料              |    |   |   |
| 一金何程                            | 督促増手數料             |    |   |   |
| 一納期限ノ翌日ヨリ税金額                    | 延滞金                |    |   |   |
| 百圓ニ付一日差金ノ割合ニ依ル金額                |                    |    |   |   |
| 右大正何年何月何日限本市(町村)收入役へ納付スヘシ       |                    |    |   |   |
| 指定期限迄ニ税金及督促手數料ヲ完納シタルトキハ延滞金ヲ徴收セス |                    |    |   |   |
| 指定期限ヲ過キ完納セサルトキハ直ニ其財産差押ノ處分ヲ爲スヘシ  |                    |    |   |   |
| 大正何年何月何日                        | 何市(町村)長 氏 名 印      |    |   |   |

役收  
印入

領收證

| 第何號      | 大正何年度              | 納入 | 何 | 某 |
|----------|--------------------|----|---|---|
| 一金何程     | 市(町村)税地租附加税何期分(何々) |    |   |   |
| 一金何程     | 督促手數料              |    |   |   |
| 一金何程     | 督促増手數料             |    |   |   |
| 右領收ス     |                    |    |   |   |
| 大正何年何月何日 | 何市(町村)收入役 氏 名 印    |    |   |   |

備考

- 一、同一人ニシテ二口以上ノ滞納金アルモノハ列記スルコトヲ得
- 二、明治三十三年三月勅令第八十一號第七條ノ二第一項第一號乃至第三號ニ該當スルモノハ延滞金ニ關スル事項ハ之力記載ヲ要セス
- 三、延滞金ヲ收入スルトキハ督促令狀及其ノ領收證中ニ第十一號様式ノ延滞金徴收印ヲ押捺シ延滞日數及金額ヲ記入スヘシ
- 四、延滞金ヲ徴收セサル 決定ヲ爲シタルモノハ督促令狀及其ノ領收證中ニ

延滞金不徴收決定ノ押印ヲ爲スヘシ

第十號様式

督促印



備考

一、本印判ハ市(町村)税其ノ他市町村ノ收入ヲ督促スルトキ徴收簿又ハ税外收入簿中當該納入ノ部ノ摘要欄ニ朱印スヘシ但シ摘要欄ニ餘白ナキ場合ハ税額等ノ欄ニ押捺スルモ妨ケナシ

第十一號様式

延滞金徴收印

|        |
|--------|
| 延滞日數何日 |
| 延滞金何程  |

分五幅

備考

一、本印判ハ延滞金ヲ徴收スルトキ徴收簿又ハ税外收入簿中當該納入ノ部ノ摘要欄ニ朱印スヘシ但シ摘要欄ニ餘白ナキ場合ハ税額等ノ欄ニ押捺スルモ妨ケナシ



三、延滞金ヲ徴收セサル決定ヲ爲シタルモノハ延滞金不徴收決定

スヘシ

大正何年度

滯納入整支理簿

何市役所  
(何町「村」役場)

|  |  |        |          |            |                         |                  |                       |                 |                  |
|--|--|--------|----------|------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------|------------------|
|  |  | 號      |          | 一          |                         | 第                |                       | 地租附加稅(何々) 滯納整理簿 |                  |
|  |  | 合<br>計 | 費分處      | 延          | 計                       | 增<br>手<br>數<br>料 | 督<br>促<br>手<br>數<br>料 | 稅(何々)           | 上半期地租附加<br>稅(何々) |
|  |  |        | 何<br>計   | 滯<br>金     |                         |                  |                       |                 |                  |
|  |  | 計      | 々々       | 金          |                         |                  |                       |                 | 四                |
|  |  | ...    | ...      | ...        | ...                     | ...              | ...                   | ...             | ...              |
|  |  | ...    | ...      | ...        | ...                     | ...              | ...                   | ...             | ...              |
|  |  | 入      | 收        | 付          | 還                       | 欽                | 公                     | 延               |                  |
|  |  | 收入月日印  | 金<br>額   | 還付月日印      | 市(町村)長命<br>令印<br>金<br>額 | 損<br>額           | 賣<br>代<br>金           | 滯<br>日<br>數     |                  |
|  |  | 何月何日印  | ...      | 何月何日印      | ...                     | △                | ...                   | 何<br>日          |                  |
|  |  | ...    | ...      | ...        | ...                     | ...              | ...                   | 四               |                  |
|  |  | 末      | 顯        | ノ          | 分                       | 處                | 納                     | 滯               | 人                |
|  |  | 何々     | 公賣決<br>行 | 何年何<br>月何日 | 何年何<br>月何日              | 何年何<br>月何日       | 財產差<br>押ヲ爲            | 何<br>某          |                  |

[illegible]

備考

- 一、本簿ハ滯納金ノ科目別ニ口座ヲ設クヘシ  
二、延滞金ノ不徴收決定ヲ爲シタルトキハ延滞金欄ニ第九號様式備考第四項ニ規定スル印判ヲ押捺スヘシ  
三、番號欄ニハ徵稅令書又ハ納額告知書ノ番號ヲ記入スヘシ  
四、第一號様式ノ甲地租附加稅徵收簿備考第二項ノ事項ハ本簿ニ在リテハ滯納處分ノ顛末欄ニ記載スヘシ

| 何税何期分(何々)滞納整理簿合計表 |      | 大正何年                     |     | 度   | 歳入        |
|-------------------|------|--------------------------|-----|-----|-----------|
| 月                 | 日    | 摘要                       | 調定額 | 收入額 | 欠何々項何々目何々 |
| 何月何日              | 何月何日 | 何某外何人滞納金徴收               | 円   | 円   | 円         |
| 何月何日              | 何月何日 | 何某外何人納                   | 円   | 円   | 円         |
| 何月何日              | 何月何日 | 何某外何人分缺損                 | 円   | 円   | 円         |
| 何月何日              | 何月何日 | 何某外何人分大正何年<br>度過年度收入簿ニ移記 | 円   | 円   | 円         |
| 合計                |      |                          | 円   | 円   | 円         |



備考

- 一、△印ハ朱書スヘシ
- 二、本合計表ハ滞納整理簿各口座ノ前ニ附設スヘシ
- 三、過年度收入簿ハ本様式ニ準シ豫算種目別ニ調製シ當該年度ノ税外收入簿ニ編綴スヘシ

第十三號様式

| 減額告知                      |  |  |  | 第             | 號 | 大正何年度 | 納人 | 何 | 某 |
|---------------------------|--|--|--|---------------|---|-------|----|---|---|
| 一金何程何々                    |  |  |  | 但シ何々ニ依リ減額     |   |       |    |   |   |
| 右本書ヲ本市(町村)收入役ニ差出シ現金ヲ受領スヘシ |  |  |  | 大正何年何月何日      |   |       |    |   |   |
| 右領收ス                      |  |  |  | 何市(町村)長 氏 名 圖 |   |       |    |   |   |
| 大正何年何月何日                  |  |  |  | 住所            |   |       |    |   |   |

書

何市(町村)收入役氏名殿

氏

名 圖

備考

- 一、番號欄ニハ徵稅令書又ハ納額告知書ノ原番號ヲ記入スヘシ
- 二、減額告知書ヲ再發シタルトキハ欄外ニ何月何日再發ト朱記スヘシ

第十四號様式

日 附 印



備考

- 一、印面數字ハ十二年四月一日ヲ例示シタルモノナリ
- 二、市(町村)長ノ職務ヲ代理スル者ノ印ハ本形式ニ準スヘシ

領收日附印



備考

- 一、印面數字ハ十二年四月一日ヲ例示シタルモノナリ
- 二、收入役代理者事務兼掌者ノ印ハ本形式ニ準スヘシ

第十六號様式

檢稅吏證票

|                                                                                   |       |                                                                       |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------|--|
| 表                                                                                 |       | 裏                                                                     |  |
| 第何號                                                                               | 檢稅吏證票 | 何市(町村)職氏名                                                             |  |
| <div data-bbox="495 602 584 688" data-label="Text"> <p>市役所<br/>(町村役場)印</p> </div> |       | <div data-bbox="406 373 446 487" data-label="Text"> <p>縦三寸</p> </div> |  |
|                                                                                   |       | <div data-bbox="495 786 609 820" data-label="Text"> <p>幅二寸</p> </div> |  |



| 第         | 號        | 市(町)村(長) | 大正何年 | 度 | 歳 | 出 | 經常部(臨時部) |
|-----------|----------|----------|------|---|---|---|----------|
| 大正何年何月何日  | 支命       | 令印       | 款    | 何 | 々 | 項 | 何        |
| 一金何程      | 内        | 課        | 計    | 備 | 考 |   |          |
| 種別及名稱     | 員        | 數        | 單    | 價 | 小 | 計 | 備        |
| 右請求ス      | 大正何年何月何日 | 住        | 所    | 氏 | 名 | 印 |          |
| 何市(町)村(長) | 嚴        |          |      |   |   |   |          |

| 領    | 收         | 證 |
|------|-----------|---|
| 右領收ス | 大正何年何月何日  | 氏 |
| 收入   | 何市(町)村(長) | 名 |
| 印紙   | 收入役       | 嚴 |

## 備考

- 一、番號ハ科目毎ニ支出命令ノ順ニ依リ附スヘシ
- 二、請求金内譯ノ複雑ナルモノハ別ニ内譯書ヲ添付セシムヘシ
- 三、備考欄ハ各欄ニ記載スル以外ノ必要事項ヲ記載セシムルモノトス
- 四、豫算費目ノ流用豫備費支出ノ場合ハ請求書備考外ニ左ノ如ク朱記シ市(町)村(長)認印スヘシ
- △金何程 本款第何項何々第何日何々ヨリ流用支出スヘシ
- 金何程 豫備費ヨリ支出スヘシ
- 五、誤拂過渡ヲ返納セシムルトキハ當該領收證ノ餘白ニ其ノ事由金額返納告知書發付日附及之ヲ收入スヘキ旨ヲ附記シテ市(町)村(長)認印スヘシ
- 六、特ニ調製シタル領收證ヲ提出シタル場合ハ領收證欄ハ朱線ヲ以テ抹消スヘシ











## 備考

- 一、現金前渡整理簿様式備考第一項乃至第五項ハ本様式ニ準用ス  
 二、徴兵旅費繰替金ノ如キ戻入ヲ一回ニ爲シ得ルモノハ戻入命令印欄以下ハ二欄  
 トスルヲ要セス

## 第二十一號様式

## 入戻告知書

| 第<br>號                                | 大正何年度 | 戻入人   | 何         | 某   |
|---------------------------------------|-------|-------|-----------|-----|
| 一金 何 程<br>但シ何々                        |       | 何々戻入金 |           |     |
| 右大正何年何月何日限本市(町村)收入役へ戻入スヘシ<br>大正何年何月何日 |       |       | 何市(町村)長 氏 | 名 園 |

役收  
印入

## 領收證

| 第<br>號                 | 大正何年度 | 戻入人   | 何           | 某   |
|------------------------|-------|-------|-------------|-----|
| 一金 何 程<br>但シ何々<br>右領收ス |       | 何々戻入金 |             |     |
| 大正何年何月何日               |       |       | 何市(町村)收入役 氏 | 名 園 |

## 備考

- 一、番號欄ニハ支出命令番號ヲ記入スヘシ其ノ數口ニ亘ルモノハ最後ノ支出命令  
 番號ニ依ルヘシ  
 二、戻入ヲ要スル事由ハ但書トシテ記載スヘシ  
 三、領收済ニ係ル戻入命令書ハ支出領收證ニ添綴スヘシ支出領收證數口ニ亘ルト  
 キハ最後ノ領收證ニ添綴スルモノトス

## 第二十二號様式

大正何年度

歳入簿

何市役所  
(何町「村」役場)

二四二

| 索引        |           | 種目 |   | 丁 | 數 |
|-----------|-----------|----|---|---|---|
| 款         | 項         | 種  | 目 | 丁 | 數 |
| 財産ヨリ生スル收入 | 基本財産收入    | 貸地 | 料 |   | 一 |
|           | 小学校基本財産收入 | 小作 | 料 |   | 二 |
|           |           | 何々 |   |   | 三 |
|           |           | 何々 |   |   | 四 |
|           |           | 何々 |   |   | 五 |

| 歳入   | 款     | 項   | 目   |
|------|-------|-----|-----|
| 月日   | 摘要    | 豫算額 | 收入額 |
| 四月一日 | 定額豫算  | 円   | 円   |
| 何月何日 | 何々何某納 | ... | ... |
| 何月何日 | 追加豫算  | ... | ... |

二四三



備考

書スヘシ

ニ朱書スヘシ

第二十三號樣式

何市役所  
(何町「村」役場)

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 款 | 項 | 種 | 目 | 丁 | 數 |
|---|---|---|---|---|---|





[illegible]

備考

一、第二十二號樣式備考第一項第二項第四項ハ本樣式ニ準用ス  
二、番號ハ支出命令ノ順ニ依リ附スヘシ

三、費目流用ヲ爲シタルトキハ其ノ關係科目ニハ月日及摘要ヲ記載シ且ツ流用シタル科目ノ豫算額欄ニ其ノ額ヲ墨書シ被流用科目ノ豫算額欄ニハ其ノ額ヲ朱書スヘシ

四、豫備費ヲ支出シタルトキハ前項ノ例ニ依リ整理ス  
五、科目違ノ爲科目ノ整理ヲ爲シタルトキハ其ノ月日及摘要ヲ記載シ且ツ其ノ金額ハ誤拂科目ニ在リテハ支拂額欄ニ朱書シ正當科目ニ在リテハ支拂額欄ニ墨書スルノ外當該誤謬箇所ノ欄外ニ其ノ事由及整理月日ヲ朱書シ收入役認印ス

27

六、現金前渡概算拂及繰替金ノ戻入八月日及摘要ヲ記載シ且ツ其ノ金額ヲ支拂額欄ニ朱書スヘシ

七 累計ノ豫算額ハ費目流用豫備費支出ノ額ヲモ加減スヘシ

大正何年度

現金受拂簿

何市役所

(何町「村」役場)

|       |      |          |       |     |     |     |     |       |
|-------|------|----------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 現金受拂簿 | 月日   | 款項       | 種目    | 收入額 | 累入計 | 支拂額 | 累入計 | 現金現在額 |
|       | 何月何日 | 市(町村)税何々 | 地租附加税 | 円   | 円   | 円   | 円   | 円     |

[illegible]

備考

- 一、收入額及支拂額ハ種目毎ニ當日ノ合計額ヲ記載スヘシ  
二、累計收入額累計支拂額及現金現在額ハ日計ニ限り記載スヘシ  
三、一時借入金、翌年度歳入繰上充て用金ノ如ク豫算ナキモノハ款項種目欄ニ其ノ名稱ヲ記載スヘシ  
四、一時借入金ノ償還利子ヲ除ク過誤納金ノ還付ハ收入額欄ニ誤拂過渡金現金前渡計算繰繰替金ノ戻入ハ支拂額欄ニ其ノ額ヲ朱書シ日計欄ニ於テ累計收入額累計支出額及現金現在額ヲ更正スヘシ



郵便切手受拂簿

|         |  |         |  |     |  |       |  |     |  |
|---------|--|---------|--|-----|--|-------|--|-----|--|
| 市(町村)   |  |         |  |     |  |       |  |     |  |
| 長認印     |  |         |  |     |  |       |  |     |  |
| 郵便切手受拂簿 |  |         |  |     |  |       |  |     |  |
| 月 日     |  | 摘 要     |  | 受 高 |  | 使 用 高 |  | 残 高 |  |
| 何月何日    |  | 前年度ヨリ繰越 |  | 円   |  | 円     |  | 円   |  |
| 何月何日    |  | 買入      |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| 何月何日    |  | 何々ニ付使用  |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| 何月何日    |  | 翌年度へ繰越  |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  | ... |  | ...   |  | ... |  |
| ...     |  | ...     |  |     |  |       |  |     |  |

第二十六號樣式

[illegible]

備品臺帳

何市役所  
(何町「村」役場)

|                  |        |
|------------------|--------|
| 年<br>月<br>日      | 書<br>箱 |
| 摘<br>要           |        |
| 受<br>拂<br>現<br>在 | 數<br>量 |

[illegible]

| 卓子 |   |   |        |   |     |     |     |
|----|---|---|--------|---|-----|-----|-----|
| 年  | 月 | 日 | 摘      | 要 | 數   | 拂   | 量   |
| 何  | 何 | 何 | 現在高    |   | 受   | 脚   | 現在高 |
| 何  | 何 | 何 | 何某ヨリ買受 |   | ... | 脚   | ... |
| 何  | 何 | 何 | 破損ニ付賣却 |   | ... | ... | ... |





| 地                                                                                              | 土                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 何府(縣)何郡(市)何町(村)<br>大字何々字何々何番<br>一、畑何反何畝歩<br>地價金何程<br>同番ノ一、畑何反歩<br>地價金何程<br>同番ノ二、畑何畝歩<br>此地價金何程 | 摘<br>一、何年何月何日代金何程ヲ以テ何某ヨリ買受<br>同月何日所有權移轉登記済<br>一、何年何月何日分筆所轄稅務署へ届済<br>一、何年何月何日同番ノ二何畝歩堤塘敷地トシ<br>テ賣渡ノ件知事ノ許可ヲ受ケ同年何月何日<br>代金何程ヲ以テ埼玉縣へ賣渡 |
| 要                                                                                              | 要                                                                                                                                 |

## 備考

一、賣渡等ニ依リ除却シタルモノハ其ノ年月日事由等ヲ摘要ニ記載シ朱線二條ヲ施シ抹消スヘシ

|                              |                            |   |
|------------------------------|----------------------------|---|
| 何府(縣)何郡(市)何町(村)大<br>字何々字何々何番 | 摘<br>一、何年何月何日代金何程ヲ以テ國有林ヲ拂下 | 要 |
|------------------------------|----------------------------|---|

| 地                                                 | 土                 | 地                                                                                            | 土                                             |
|---------------------------------------------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 何府(縣)何郡(市)何町(村)大<br>字何々字何々何番<br>一宅地何百何十坪<br>地價金何程 | 一山林何町何反歩<br>地價金何程 | 一、何年何月何日所有權移轉登記済<br>一、何年何月何日地上立木賣却ノ件知事ノ許可<br>ヲ受ケ同年何月何日代金何程ヲ以テ何某へ<br>賣渡<br>一、何年何月何日杉(何々)何萬本植付 | 摘<br>一、何年何月何日代金何程ヲ以テ何某ヨリ買受<br>ケ同年何月何日所有權移轉登記済 |
| 要                                                 | 要                 | 要                                                                                            | 要                                             |



|                                 |   |   |                                                                                  |                              |                       |
|---------------------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-----------------------|
| 建                               | 物 | 建 | 何府(縣)何郡(市)何町(村)<br>大字何々字何々何番宅地上<br>一本造平家建<br>此建坪何坪何合<br>附屬建物<br>木骨土藏造倉庫<br>此建坪何坪 | 摘                            | 要                     |
| 何府(縣)何郡(市)何町(村)<br>大字何々字何々何番宅地上 |   |   |                                                                                  | 一、何年何月何日新築<br>一、何年何月何日附屬倉庫新築 | 一、何年何月何日代金何程ヲ以テ何某ヨリ買受 |
| 建                               | 物 | 建 | 何府(縣)何郡(市)何町(村)<br>大字何々字何々何番宅地上<br>一本造平家建<br>此建坪何坪何合<br>附屬建物<br>木骨土藏造倉庫<br>此建坪何坪 | 摘                            | 要                     |
| 何府(縣)何郡(市)何町(村)<br>大字何々字何々何番宅地上 |   |   |                                                                                  | 一、何年何月何日新築<br>一、何年何月何日附屬倉庫新築 | 一、何年何月何日代金何程ヲ以テ何某ヨリ買受 |

|                     |  |    |                |
|---------------------|--|----|----------------|
| 一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  | 一棟 | 何年何月何日所有權移轉登記済 |
| 二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪   |  |    |                |
| 十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 二十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 二十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 二十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 三十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 三十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 四十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 四十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 五十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 五十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 六十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 六十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 七十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 七十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 八十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 八十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |
| 九十一、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十二、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十三、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十四、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十五、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十六、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十七、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十八、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 九十九、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪 |  |    |                |
| 一百、煉瓦造二階建<br>此建坪何坪  |  |    |                |

[illegible]

備考

一、國債證券以外ノ有價證券ハ此ノ例ニ依リ類別ニ口座ヲ設ケ登記スヘシ

二、償還ヲ受ケタルモノ其ノ他除却シタルモノハ其ノ年月日事由ヲ摘要ニ記載シ  
朱線二條ヲ施シ抹消スヘシ

一、世系三金三國



|      |     |     |     |     |      |                            |
|------|-----|-----|-----|-----|------|----------------------------|
| 年月日  | 收入額 | 支出額 | 預入額 | 回收額 | 現在預金 | 摘要                         |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 諸例第何條何項ニ依ル何年度積立額           |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 何某指定寄附金積立                  |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 郵便貯金何々郵便局へ預ケ               |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 郵便貯金利子何年何月ヨリ何月迄ノ分積立貯金通帳登記入 |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 郵便貯金ノ内拂戻                   |
| 何月何日 | 四   | 四   | 四   | 四   | 四    | 何々債額面何百圓買入ノ爲メ支出            |

備考

一、土地建物有價證券金圓共基本財産小學校基本財産其他種類ノ異ナル毎ニ區別シテ整理スルモノトス

三六四



## 公用財産ノ部

| 土地             |        | 用途(役場)    | 敷地                                         | 摘要            |
|----------------|--------|-----------|--------------------------------------------|---------------|
| 何縣何郡(市)何町(村)大字 | 何々字何々何 | 一、宅地何百何十坪 | 一、何年何月何日何某ヨリ寄附(代金何程ヲ以テ何某ヨリ買受)同年何月何日所有權移轉登記 | 一、何年何月何日免租トナル |

| 建物             |            | 用途(役場)  | 廳舎 | 摘要             |
|----------------|------------|---------|----|----------------|
| 何縣何郡(市)何町(村)大字 | 何々字何々何番宅地上 | 一、木造平家建 | 壹棟 | 一、何年何月何日新築     |
| 此建坪何坪          | 附屬建物       | 木骨土藏造倉庫 | 壹棟 | 一、何年何月何日附屬倉庫新築 |
| 此建坪何坪          |            |         |    |                |

## 備考

- 一、本口座ニハ基本財産以外ノ財産ヲ記載スルモノトス但シ備品、消耗品ハ此ノ帳簿ニ記載スヘカラス
- 二、學校、病院、病舎等ノ敷地及建物ハ役場敷地建物ノ例ニ準シ記載スルモノト

## 積立金穀ノ部

| 年月日    | 穀類  |     |     |     | 現在高 | 摘要                               |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|----------------------------------|
|        | 收入高 | 支出高 | 貸付高 | 回收高 |     |                                  |
| 何年何月何日 | 石   | 石   | 石   | 石   | 石   | 何某外何人ヨリ代金何程ヲ以テ買入タリ               |
| 何年何月何日 | ... | ... | ... | ... | ... | 何某外何人へ貸付                         |
| 何年何月何日 | ... | ... | ... | ... | ... | 何年何月何日賣却ノ件知事ノ許可ヲ受ケ代金何程ヲ以テ何某へ賣却セリ |

何年何月何日

何某外何人ヨリ返済

## 備考

一、本口座ニハ役場建築費積立金小學校建築費積立金等ノ如キ期年ノ後ニハ元資ヲモ支出スル目的ヲ以テ積立ツルモノヲ登載スヘシ

二、金圓ニ對スル様式ハ基本財産ノ例ニ準シ調製スヘシ

## 第二十八號様式

| 市(町村)債臺帳 |     | 何市役所<br>(何町「村」役場) |
|----------|-----|-------------------|
| 借入       | 返済  |                   |
| ...      | ... | ...               |





二十九號樣式

市(町村)吏員退職料並遺族扶助料臺帳

何 市 役 所  
(何町)村(何 役 場)

何市役所  
(何町「村」何役場)

[illegible]

二二



備考

一、摘要欄ニハ退隱料支給額計算ノ根據及證書交付後ノ住所ノ移動證書ノ再渡受領權利ニ關スル事項ノ移動等ヲ記載スヘシ  
二、遺族扶助料臺帳ハ本様式ニ準シ調製スヘシ

第三十號様式

|                                            |           |           |     |
|--------------------------------------------|-----------|-----------|-----|
| 契<br>臺帳<br>印                               | 第 何 號     | 退 隱 料 證 書 | 住 所 |
| 退隱料年額金何程                                   | 元何市(町村)何職 | 何 某       |     |
| 本市(町村)有給吏員退隱料條例ニ依リ前記ノ退隱料ヲ受クヘキコトヲ認メ此ノ證書ヲ交付ス |           |           |     |

大正何年何月何日

埼玉縣何市(何郡何町村)長 氏 名 印

備考

一、遺族扶助料證書ハ此ノ様式ニ準シ調製スヘシ

第三十一號様式

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 年 月 日   | 大 正 何 年 何 月 何 日 |
| 年 度     | 大 正 何 年 度       |
| 種 目     | 地 租 附 加 税 (何々)  |
| 紙 數     | 何 通             |
| 合 計 金 額 |                 |

備考

一、本用紙ニ換フルニ本様式ニ準シタル印判ニ依ルコトヲ得

第三十二號樣式

雜部金整理簿

[illegible]

備考

一、本簿ハ市町村經濟、國府縣其他公共團體ニ屬スル收支ニシテ市町村ニ屬スル出納市町村費ヲ以テ繰替支辨スヘキ費用ノ出納ヲ除キタル隨時他ノ委嘱等ニ依リ取扱フ出納ニシテ別ニ帳簿ノ定メナキモノヲ記載整理スルモノトス

二、雜金ノ徴收受支拂等ニ關スル證憑書類ハ別ニ一括整理シテ保存スヘシ

二、雜郡金ノ徵收受入支拂等ニ關スル證憑書類ハ別ニ一括整理シテ保存スヘシ



## 市町村 國ノ財務事務

市町村ニ備フヘキ地租名寄帳等ノ様式

訓令第五十九號(明治二十七年四月十三日)

(沿革)明治三十七年四月二十二日訓令第二十七號、三十八年九月十五日同第三十九號、四十年六月十八日同第三十五號、四十三年一月七日同第一號、同年四月三十日同第二十三號大正十一年十二月一日同第五十五號、大正十五年七月二十七日訓令第百十四號、

市長 町村長

市町村ニ備フヘキ地租名寄帳、一人別徵稅元帳、國稅金收納簿、隨時收納簿、國稅過誤納金整理簿、國稅金收納集計簿ハ別冊様式ニ準據シ漸次調製スヘシ但別冊ハ別ニ頒ツ

地 租 名 寄 帳

市 役 所  
何 町(村) 役 場

凡 例

一、甲號帳簿ハ田、畑、宅地、及雜地(田、畑、宅地)以外ノ土地ノ四科目ニ區分シ各納期



- 每ニ現在額ヲ整理スヘシ但シ前納期繰異動ナキモノハ重テ現在額ヲ掲記スルヲ要セズ
- 二、地租納税ニシテ其土地所在ト同府縣内ノモノハ其府縣名同郡市内ノモノハ其郡市名同町村ノモノハ其町村名ノ記入ヲ省略スヘシ
  - 三、納税管理人アルモノハ地租納税者ノ左傍ニ其住所氏名ヲ朱書スルモノトス
  - 四、家督相續若クハ遺産相續及改姓名又ハ納税管理人交換等ノトキハ便宜之ヲ更正スヘシ
  - 五、地目ノ欄ハ雜地租中ノ每地目ヲ記入シ其他ハ記入ヲ省略スヘシ
  - 六、地租ノ欄ハ現在額ヲ整理スル場合ニ於テノミ記入スルモノトス
  - 七、賣買及質入買取其他異動ニ係ルモノノ増ハ墨書減ハ朱書スヘシ
  - 八、各科目毎ニ地租名寄帳ノ末尾ニ段別地價地租ノ合計ヲ附シ異動アル毎ニ之ヲ整理シ之ニ依リ稅務署ニ地價地租ノ報告ヲ爲スモノトス
  - 九、乙號帳簿ハ縣稅、市町村稅等ヲ徵收スル場合ニ於テ其ノ納期毎ニ田、畑、宅地、雜地、田畑、宅地以外ノ土地ノ三科目ニ區分シ整理スルモノトス（甲號様式中地租ノ欄割ヲ定率、増徴、計ノ三欄ニ區分ス）
  - 十、耕地整理法第十六條ニ依リ一定ノ期間負擔又ハ利益ヲ受クヘキ金額及砂防法ニ依リ輕減セラルル地租額ニ對スル地價額ハ當該土地ノ地價欄ノ左傍ニ記載シ（利益ヲ受ケ又ハ輕減セラルルモノハ朱書）置キ地租ノ徵收ヲ爲ストキハ地價ノ合計額ニ加除スルモノトス

- 十一、地租條例第十三條ノ二ニ依リ地租ヲ徵收セサル田畑ニ付キテ各筆毎ノ摘要欄ニ「自作」ト朱書スルモノトス但シ同一人ノ田又ハ畑ノ全部ニ付地租ヲ徵收セサル場合ハ各筆毎ノ記載ヲ省略スルモ妨ナシ
- 十二、永小作地ニシテ地租條例第十三條ノ二ニ依リ地租ヲ徵收セサル田畑ニ付テハ前號ニ準シ「永小作」ト朱書整理スルモノトス
- 十三、前二號ノ田畑ニシテ地租條例第十三條ノ二ニ該當セサルニ至リタルトキハ「自作」又ハ「永小作」ノ記載ヲ抹消スルモノトス
- 十四、地租條例第十三條ノ二ニ依リ地租ヲ徵收セサル田畑アルトキハ現在額ノ次ニ「不徵收額」ノ行ヲ設ケ其ノ段別、地價ノ合計額ヲ朱書シ更ニ其ノ次ニ「差引額」ノ行ヲ設ケ整理スルモノトス
- 十五、地租條例第十三條ノ二ニ依ル田畑地價ノ合計金額二百圓未満ナリヤ否ノ調査ニ付テハ丙號様式ノ帳簿ヲ設ケ整理スルモノトス

|     |                |     |
|-----|----------------|-----|
| 田之部 | 何府縣何郡市町村大字何番地  | 何之誰 |
|     | 納税管理人 大字 何々何番地 | 何之誰 |

| 現在<br>異動     | 現在<br>額 | 大字 | 番號 | 地目 | 段別 | 地價                          | 地租        | 摘          | 要                   |
|--------------|---------|----|----|----|----|-----------------------------|-----------|------------|---------------------|
| △荒地成         |         |    |    |    | 町  | 〇〇〇〇                        | 七〇〇〇<br>円 | 一八〇〇<br>円  | △何年何月何日許<br>可何年迄何ヶ年 |
| 荒地起返         |         |    |    |    |    | 九〇〇〇                        | 八〇〇〇〇     | 二〇二〇       | 何年何月何日許可            |
|              |         |    |    |    |    | 一〇〇〇〇                       | 九〇〇〇〇〇    | 三三〇〇       |                     |
| 現年一月一日<br>在額 |         |    |    |    |    | 一九〇〇〇                       | 一七二〇〇〇〇   | 四二七〇       |                     |
| 買得           |         |    |    |    |    | 二二〇〇〇                       | 二二七九〇〇    | 五二九八       | 何年何月何日何之誰ヨ          |
| 質取           |         |    |    |    |    | 二二七                         | 二二六二〇〇    | 二九〇〇<br>ヨリ | 何年何月何日何之誰           |
| 質入           |         |    |    |    |    | △九〇〇〇 △八二〇〇〇〇 △二〇三二五〇<br>誰へ |           |            | △何年何月何日何之誰          |

[illegible]



| 摘要 | 市町          | 田     | 畑     | 地     | 價     | 額     | 事故欄     |
|----|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
|    | 村名<br>(世帯主) | 家族誰   | 家族誰   | 家族誰   | ..... | 合計    |         |
| 自村 | 自村          | 50.00 |       |       |       | 50.00 | 一部申請    |
| 甲村 | 甲村          | 10.00 |       |       |       | 10.00 |         |
| 乙村 | 乙村          |       | 10.00 | 50.00 |       | 70.00 |         |
| 丙村 | 丙村          | 50.00 |       |       |       | 50.00 | 内何用永小作  |
| 丁村 | 丁村          |       |       |       | 10.00 | 10.00 | 家族誰分永小作 |

何市町村何番地  
何之誰  
其ノ同居家族ノ分

| 増           | 計   | 100.00 | 10.00 | 50.00   | 10.00   | 120.00  |
|-------------|-----|--------|-------|---------|---------|---------|
| 自村          | 自村  | 50.00  |       |         |         | 50.00   |
| △減<br>△乙村   | △乙村 |        |       | △ 10.00 |         | △ 10.00 |
| △減<br>△丁村   | △丁村 |        |       |         | △ 10.00 | △ 10.00 |
| 何月何日<br>現在額 |     | 150.00 | 10.00 | 10.00   | 0       | 170.00  |

備考

- 一、住所市町村及其ノ隣接市町村内ニ於ケル田畑地價ノ合計金額二百圓未満ナリヤ否ヤハ本簿ニ依リ調査スルモノトス
- 二、前號ノ調査ハ地租條例施行規則第十八條ノ申請アリタル者ノミニ付調査スルモノトス
- 三、同一人ニシテ其ノ住所地及隣接市町村内ニ於ケル田畑ノ二部ニ付施行規則第

- 十八條ノ申請ヲ爲シタルモノハ事故欄ニ其ノ旨ヲ記載スルモノトス  
 四、納期開始十五日前ハ現在額ヲ掲クルモノトス但シ異動ヲ生シタルモノニ付テハ其ノ時々加除スルモノトス  
 五、本簿ハ連年繼續使用スルモノトス  
 六、△印ハ朱書ヲ示ス

## (第一號)

大正何年度

國稅金收納簿

本簿ハ烟租及雜地租ノ第一二期ヲ除ク  
 外目毎ニ調製スヘシ但紙數ノ少ナキモ  
 ノハ合綴シ見田ヲ付スルモ妨ナシ

市役所  
 何町(村)役場

## 備考

- 一、烟租及雜地租ハ第一様式田租所得稅ハ第二様式宅地租、營業稅、(自家用醬油稅賣藥營業稅)ハ第三様式ニ據ルモノトス但延納年賦ハ本號様式ニ準シ適宜調製スルモノトス

## 第一(烟租、雜地租)

| 番號氏名  | 第一                | 第二                                |
|-------|-------------------|-----------------------------------|
| 一 何 某 | 烟 租<br>雜 地 租<br>計 | 年 領<br>月 日 收<br>烟 租<br>雜 地 租<br>計 |
| 二 何 某 | 年 領<br>月 日 收      | 年 領<br>月 日 收                      |

## 第二(田租、所得稅)

| 番號氏名  | 第一              | 第二                              |
|-------|-----------------|---------------------------------|
| 一 何 某 | 田 租<br>所得稅<br>計 | 年 領<br>月 日 收<br>田 租<br>所得稅<br>計 |
| 二 何 某 | 年 領<br>月 日 收    | 年 領<br>月 日 收                    |



[illegible]

市役所  
何町(村)役場

一、本簿ハ目母ニ用紙ヲ區分シ記載スルモノトス

[illegible]

大正何年度

國稅過誤納金整理簿

|     |   |
|-----|---|
| 何   | 市 |
| 町   | 役 |
| (村) |   |
| 役   |   |
| 場   | 所 |

備考

國税金ヲ金庫へ納付シタル後過誤納ヲ發見シタルトキハ一人別ニ事由、科目納期金額納人氏名ヲ記載スヘシ

二、前項金額下戻月日、仕拂命令、受領月日、現金交附月日へ市町村長若クハ代理者ニ  
テ夫々認印スヘシ

三、過年度ニ屬スル過誤納金ハ別ニ口座ヲ設ケ整理スヘシ但納期トアル欄ヲ元年度トス

|        |    |                |
|--------|----|----------------|
| 國稅過誤納金 |    | 整理年月日          |
| 過誤納ノ理由 | 科目 | 納期             |
|        |    | 金              |
|        |    | 額              |
|        |    | 納人             |
|        |    | 下戻請求仕拂命金又ハ現金交付 |
|        |    | 下戻金受領          |
|        |    | 現金交付           |



(本簿ハ毎納期各目隨時收入ハ項毎ニ區分シ合綴シテ見出ヲ附スヘシ)

(第三號)

大正何年度

國稅金收納集計簿

市役所  
何町(村)役場

第一期 宅地租

| 年<br>月<br>日 | 摘<br>要  | 納<br>額        | 領<br>收<br>額 | 未<br>納<br>額 |
|-------------|---------|---------------|-------------|-------------|
| 大正何年何月何日    | 告知書發付   | (イ)<br>八五四〇   | 八五四〇        | 八五四〇        |
| 何月何日        | 領收      | (ニ)<br>八三二〇五  | 八三二〇五       | 三二〇五        |
| △何月何日       | △減額報告   | (ハ)<br>△一五    |             | 三〇五         |
| 何月何日        | 領收      | (ニ)<br>三〇五    | 三〇五         | 〇           |
| △何月何日       | △何金庫へ納付 | (ホ)△<br>八三二五五 | 八三二五五       |             |

| 第二期宅地租   |                   |             |        |       |      |          |              |
|----------|-------------------|-------------|--------|-------|------|----------|--------------|
| 年月日      | 摘要                | 納額          | 領收額    | 未納額   | 年月日  | 摘要       | 納額           |
| 大正何年何月何日 | 告知書發付             | (イ) 八五四・〇   | 〇      | 八五四・〇 | 何月何日 | 増額ノ告知書發付 | (ロ) 一五〇      |
| 何月何日     | 領收                | (ニ) 八三三・五五  | 八三三・五五 | 〇     | 何月何日 | △何金庫ヘ納付  | (ホ) △ 八三三・五五 |
| △何月何日    | △何某(又ハ何某)外何人滯納報告ス | (ヘ) △ 三三〇・五 | 〇      | 〇     |      |          |              |

| 隨時收入地租   |          |             |       |       |      |    |           |
|----------|----------|-------------|-------|-------|------|----|-----------|
| 年月日      | 摘要       | 納額          | 領收額   | 未納額   | 年月日  | 摘要 | 納額        |
| 明治何年何月何日 | 告知書發付(イ) | 一五〇・〇       | 〇     | 一五〇・〇 | 何月何日 | 領收 | (ウ) 一五〇・〇 |
| 何月何日     | △何金庫ヘ納付  | (ホ) △ 一五〇・〇 | 一五〇・〇 | 〇     |      |    |           |



| 合 計  |    | 年 月 日     | 摘 要 | 納 額    | 領 收 額   | 未 納 額  |
|------|----|-----------|-----|--------|---------|--------|
| 何月何日 | 何年 | 告知書發付     | (イ) | 八五四・一〇 | 円       | 八五四・一〇 |
| 何月何日 |    | 領 收 済     |     | (ニ)    | 八三三・一〇五 | 三・一〇五  |
| 何月何日 |    | △減額報告     | (ハ) | △一五五   |         | 三・一〇五  |
| 何月何日 |    | 領 收 済     |     | (ニ)    | 二〇四・〇   | 〇      |
| 何月何日 |    | △何金庫へ納付   |     | (ホ)△   | 八五三・五五  |        |
| 何月何日 |    | 告知書發付     | (イ) | 五五四・一〇 |         | 五五四・一〇 |
| 何月何日 |    | 同         | (イ) | 一五・〇〇  |         | 七〇・七〇  |
| 何月何日 |    | 増額ノ分告知書發付 | (ロ) | 五・〇    |         | 七〇・八〇  |
| 何月何日 |    | 領 收 済     |     | (ニ)    | 六七六・五五  | 三・二五   |

|       |         |     |   |        |
|-------|---------|-----|---|--------|
| △何月何日 | △何金庫へ納付 |     | △ | 六七六・五五 |
| △何月何日 | △何人分滞納報 | (ハ) | △ | 二一〇・五  |

## 記 簿 凡 例

## 第一號 國稅金收納簿(四十三年訓令二十三號改正)

一、納期ノ一定スル國稅金ハ名寄帳及一人別徵稅元帳又ハ納額通知書ニ添付スル一人別仕  
課書ヨリ(イ)印ノ如ク移記シ其ノ合計ヲ納額通知書ノ金額ト對照シ差違ナキヲ認メタ  
ル後納稅告知書ヲ作り發付スルモノトス

二、増額ノ爲メ追加納額通知書ヲ受ケタルトキハ(ロ)印ノ如ク記載スヘシ但シ其ノ納稅告  
知書ノ發付ニ付テハ前項ニ同シ

三、減額ノ通知ヲ受ケタルトキハ(ハ)印ノ如ク朱記シ其ノ納稅告知書ヲ訂正スルモノトス

四、稅金ヲ領收シタルトキハ(ニ)印ノ如ク記載シ收入役認印スルモノトス

五、滞納者ノ報告ヲ爲シタルトキハ一人別ニ(ホ)印ノ如ク朱記スルモノトス

六、地租ニ關シテハ納期毎ニ地租名寄帳ノ地租額ニ依リ當該納期ノ納額ヲ計算シテ掲記ス

ルモノトス

- 七、地租ノ收納簿ニハ末尾ニ毎納期ノ地租額合計ヲ附シ異動アル毎ニ之ヲ整理シ之ニ依リ  
稅務署ニ地租ノ納額ヲ報告スルモノトス
- 第二號 隨時收入國稅收納簿(四十三年訓令二十三號改正)  
一、隨時收納ニ係ル國稅ノ納額通知書ヲ受ケタルトキハ(イ)印ノ如ク記載スヘシ但シ其納  
稅告知書ヲ作り發付スルハ第一號ニ同シ
- 二、税金ヲ領收シタルトキハ(ロ)印ノ如ク記載シ收入役認印スルモノトス
- 第三號 國稅金收納集計簿(四十三年訓令二十三號改正)  
一、本簿ハ日々收納簿ヘ登記セシ金員ヲ集計シテ記載スルモノトス
- 二、納稅告知書ヲ發セシトキハ(イ)印ノ如ク記載シ増額ノ爲追加納稅告知書ヲ發セシトキ  
ハ(ロ)印ノ如ク記載シ減額ノ報告ヲナシ又ハ通知ヲ受ケタルトキハ(ハ)印ノ如ク記載  
スルモノトス
- 三、日々領收スル税金ハ(ニ)印ノ如ク記載シ納額ヨリ領收額ヲ控除セシ差額ヲ未納額ノ區  
ヘ記入スルモノトス
- 四、税金ヲ金庫ヘ送付スルトキハ(ホ)印ノ如ク朱記スルモノトス
- 五、滯納報告ヲ爲シタルトキハ(ヘ)印ノ如ク朱記スルモノトス

## 附 錄



● 地方税ニ關スル法律

(大正十五年三月二十七日)  
法律第二十四號

第一條 北海道、府縣ハ本法ニ依リ特別地稅、家屋稅、營業稅及雜種稅ヲ賦課スルコトヲ得

第二條 特別地稅ハ地租條例第十三條ノ二ノ規定ニ依リテ地租ヲ徵收セサル田畑ニ對シ地租條例第一條ノ地價ヲ標準トシテ之ヲ賦課ス

特別地稅ノ徵收ニ關シテハ地租條例第十三條ノ規定ヲ準用ス

第三條 特別地稅ノ賦課率ハ北海道ニ在リテハ地價百分ノ二、六以內、府縣ニ在リテハ地價百分ノ三、七以內トス

特別地稅ニ對シ市町村其ノ他ノ公共團體ニ於テ賦課スヘキ附加稅ノ賦課率ハ前項ニ規定スル制限ノ百分ノ八十以內トス

第四條 府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受ケタル市ハ第二條ノ例ニ依リ地價百分ノ二、九ノ外其ノ分賦金額以內ニ限リ前號第一項ニ規定スル制限ニ達スル迄特別地稅ヲ賦課スルコトヲ得北海道地方費又ハ府縣費ノ一部ノ分賦ヲ受ケタル市町村ハ前號第二項ニ規定スル制限ノ外其ノ分賦金額以內ニ限リ特別地稅附加稅ヲ賦課スルコトヲ得但シ北海道、府縣ノ賦課額ト市町村ノ賦課額トノ合算額ハ前號第一項ニ規定スル制限ヲ超ユルコトヲ得ス

第五條 特別地稅又ハ其ノ附加稅ト段別割トヲ併課スル場合ニ於テハ段別割ノ總額ハ第三條又ハ前條ノ規定ニ依リテ其ノ地目ノ土地ニ對シ賦課シ得ヘキ制限額ト特別地稅額又ハ其ノ附加稅額トノ差額ヲ超ユルコトヲ得ス

第六條 特別地稅又ハ其ノ附加稅ノ賦課力第三條乃至前條ニ規定スル制限ニ達シタル場合ニ非サレハ明治四十一年法律第三十七號第五條ノ規定ニ依ル地租、營業收益稅又ハ所得稅ノ附加稅ノ制限外課稅ヲ爲スコトヲ得ス

特別地稅又ハ其ノ附加稅ト段別割トヲ併課シタル場合ニ於テ一地目ニ對スル賦課力前條ニ規定スル制限ニ達シタルトキハ前項ノ規定ノ適用ニ付テハ特別地稅又ハ其ノ附加稅カ制限ニ達シタルモノト看做ス

第七條 特別ノ必要アル場合ニ於テハ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケ第三條乃至第五條ニ規定スル制限ヲ超過シ其ノ百分ノ十二以內ニ於テ特別地稅又ハ其ノ附加稅ヲ賦課スルコトヲ得

左ニ掲クル場合ニ於テハ特ニ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケ前項ニ規定スル制限ヲ超過シテ課稅スルコトヲ得

一、內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケテ起シタル負債ノ元利償還ノ爲費用ヲ要スルトキ  
二、非常ノ災害ニ因リ復舊工事ノ爲費用ヲ要スルトキ

三、水利ノ爲費用ヲ要スルトキ

四、傳染病豫防ノ爲費用ヲ要スルトキ

前二項ノ規定ニ依リ制限ヲ超過シテ課稅スルハ營業收益稅及所得稅ノ附加稅ノ賦課カ明治四十一年法律第三十七號第二條及第三條ニ規定スル制限ニ達シタルトキニ限ル

第八條 特別地稅及其ノ附加稅ノ賦課率ハ當該年度ノ豫算ニ於テ定メタル田畑ニ對スル地租附加稅ノ賦課率ヲ以テ算定シタル地租附加稅額ノ當該田畑ノ地價ニ對スル比率ヲ超ユルコトヲ得ス

第九條 家屋稅ハ家屋ノ賃貸價格ヲ標準トシテ家屋ノ所有者ニ之ヲ賦課ス

第十條 家屋ノ賃貸價格ハ家屋稅調査委員ノ調査ニ依リ北海道ニ在リテハ北海道廳長官、府縣ニ在リテハ府縣知事之ヲ決定ス

第十一條 左ニ掲クル家屋ニ對シテハ命令ノ定ムル所ニ依リ家屋稅ヲ賦課セサルコトヲ得  
一、一時ノ使用ニ供スル家屋

二、賃貸價格一定額以下ノ家屋

三、公益上其ノ他ノ事由ニ因リ課稅ヲ不適當トスル家屋

第十二條 府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受ケタル市ハ第九條乃至前條ノ例ニ依リ家屋稅ヲ賦課スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ府縣知事ノ職務ハ市長之ヲ行フ



第十三條 家屋税及其ノ附加税ノ賦課率及賦課ノ制限並家屋ノ賃貸價格ノ算定及家屋税調査委員ノ組織ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條 營業税ハ營業收益税ノ賦課ヲ受ケサル營業者及營業收益税ヲ賦課セサル營業者爲ス者ニシテ賦課ス

第十五條 營業税ヲ賦課スヘキ營業ノ種類ハ營業收益税法第二條ニ掲クルモノ及勅令ヲ以テ定ムルモノニ限ル

第十六條 府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受ケタル市ハ第十四條及前條ノ例ニ依リ營業税ヲ賦課スルコトヲ得

第十七條 第十一條第三號ノ規定ハ營業税ニ之ヲ準用ス

第十八條 營業税ノ課税標準並營業税及其ノ附加税ノ賦課ノ制限ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十九條 雜種税ヲ賦課スルコトヲ得ヘキモノノ種類ハ勅令ヲ以テ定ムルモノ並内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケタルモノニ限ル

第二十條 第十一條第三號ノ規定ハ雜種税ニ之ヲ準用ス

第二十一條 雜種税ノ課税標準並雜種税及其ノ附加税ノ賦課ノ制限ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十二條 市町村ハ本法ニ依リ戸數割ヲ賦課スルコトヲ得

第二十三條 戸數割ハ一戸ヲ樁フル者ニ之ヲ賦課ス

戸數割ハ一戸ヲ樁ヘサルモ獨立ノ生計ヲ營ム者ニ之ヲ賦課スルコトヲ得

第二十四條 戸數割ハ納税義務者ノ資力ヲ標準トシテ之ヲ賦課ス

第二十五條 戸數割ノ課税標準タル資力ハ納税義務者ノ所得額及資産ノ狀況ニ依リ之ヲ算定ス

第二十六條 第十一條第三號ノ規定ハ戸數割ニ之ヲ準用ス

第二十七條 戸數割ノ賦課ノ制限、納税義務者ノ資産ノ狀況ニ依リ資力ヲ算定シテ賦課ス

ヘキ額其ノ他納税義務者ノ資力算定ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十八條 北海道府縣以外ノ公共團體ニ對スル第七條ノ許可ノ職權ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ地方長官ニ委任スルコトヲ得

附 則

本法ハ大正十五年度分ヨリ之ヲ適用ス但シ家屋税營業税及雜種税其ノ附加税並戸數割ニ關スル規定ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス

明治十三年第十六號布告及同年第十七號布告ハ大正十五年度分限り之ヲ廢止ス

第六條及第七條中營業收益税トアルハ大正十五年度分特別地稅及其ノ附加税ニ付テハ國稅

營業稅トス

家屋稅ハ大正十八年度分迄ニ限り第九條乃至第十二條ノ規定ニ拘ラス別ニ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ賦課スルコトヲ得

# ●地租條例抄

(明治十七年三月十五日) (大正十五年三月二十七日)  
(太政官布告第七號) (法律第六號改正)

第一條 地租ハ左ノ稅率ニ依リ毎年之ヲ賦課ス

宅地 地價百分ノ二箇半

田畑 地價百分ノ四箇半

其他ノ土地 地價百分ノ五箇半

北海道ニ於ケル宅地以外ノ土地ノ地租ハ當分左ノ稅率ニ依ル

田畑 地價百分ノ三箇二

其他ノ土地 地價百分ノ四箇

本條例ニ於テ地價ト稱スルハ土地臺帳ニ掲ケタル價格ヲ謂フ

第十三條 地租ハ左ニ掲クル者ヨリ之ヲ徵收ス

一、質權ノ目的タル土地ニ付テハ質權者

二、百年ヨリ長キ存續期間ノ定アル地上權ノ目的タル土地ニ付テハ地上權者

三、其他ノ土地ニ付テハ所有者

前項ニ於テ質權者、地上權者、所有者ト稱スルハ土地臺帳ニ質權者、地上權者、所有者トシテ登錄セラレタル者ヲ謂フ

第十三條ノ二 前條ノ規定ニ依リ地租ヲ納ムヘキ者(法人ヲ除ク)ノ住所都市町村及其ノ隣

接市町村內ニ於ケル田畑地價ノ合計金額其ノ同居家族ノ分ト合算シ二百圓未満ナルトキ

ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ田畑ノ地租ヲ徵收セス但シ小作ニ付シタル田畑ニ付テハ此

限リニ在ラス

附 則

本法ハ大正十五年分地租ヨリ之ヲ適用ス

## ●地租徵收ニ關スル法律抄

(明治三十七年四月) (大正十五年三月)  
(法律第十二號) (法律第七號改正)

第二條 地租ハ各納稅人ニ付同一市町村內ニ於ケル同一地目ノ地價合計額ニ依リ之ヲ算出



スヘシ  
前項ノ場合ニ於テ地目ヲ異ニスルモ地租ノ納期ヲ同フスル土地ハ之ヲ同一地目ノ土地ト看做スコトヲ得

第三條 市町村ハ地租ノ納期毎ニ其ノ開始前十五日マテニ地價及地租ノ總額並其ノ各納期ニ於ケル納額ヲ所轄收稅官廳ニ報告スヘシ但シ前報告後異動ナキトキハ此ノ限ニ在ラス納期開始前十五日ヨリ納期開始マテニ地租額ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ異動額ヲ所轄收稅官廳ニ報告スヘシ

第三條ノ二 市町村ハ前條ノ報告ト同時ニ地租條例第十三條ノ二ノ規定ニ依リ地租ヲ徵收セサル田畑ノ地價ヲ所轄收稅官廳ニ報告スヘシ

附 則 (大正十五年法律第七號改正附則)

●地租條例施行規則抄

(明治四十三年十二月) (大正十五年三月三十一日)  
(勅令第四百四十四號) (勅令第四百三十九號改正)

第十七條 大正十五年法律第四十七號ニ規定スル永小作權者ニシテ地租條例第十三條ノ二ノ規定ノ適用ヲ受ケムトスルモノハ毎年六月中ニ左ノ事項ヲ田畑所在ノ市町村長ニ届出

ツヘシ

一、永小作權ノ目的タル田畑ノ番號、地目、段別及地價  
二、田畑所有者ノ住所氏名  
三、永小作權設定年月日

前項ノ届出期間經過後新ニ地租條例第十三條ノ二ノ規定ニ該當スルニ至リタル場合ニ於テハ次ノ納期開始前ニ於テ前項ノ届出ヲ爲スヘシ市町村長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ第二項又ハ前項ノ届出ヲ爲シタル者ニ對シ永小作權ノ設定ヲ證明スヘキ證書其ノ他必要ナル書類ノ呈示又ハ提出ヲ求ムルコトヲ得

第一項又ハ第二項ノ届出ヲ爲シタル永小作權者ハ當該田畑ニ關シ地租條例第十三條ノ二ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ所有者ト看做ス

第十八條 田畑ニ付地租ヲ納ムヘキ者(前條ノ規定ニ依リ所有者ト看做サレタル永小作權者ヲ含ム)ニシテ地租條例第十三條ノ二ノ規定ノ適用ヲ受ケムトスルモノハ毎年六月中(鹿児島縣大島郡及沖繩縣ニ在リテハ三月中)ニ當該田畑各筆ノ番號及地目ヲ記載シ住所ノ市町村長ヲ經由シ稅務置長ニ申請スヘシ但シ其ノ住所及隣接市町村内ニ於ケル其ノ者ノ田畑ノ全部ニ付申請ヲ爲ス場合ニ於テハ各筆ノ記載ヲ省略スルコトヲ得  
前項ノ申請期間經過後新ニ地租條例第十三條ノ二ノ規定ニ該當スルニ至リタル田畑ニ付

テハ次ノ納期開始前ニ於テ前項ノ申請ヲ爲スコトヲ得

第十九條 市町村長ハ其ノ市町村内ノ田畑ニ付地租ヲ納ムヘキ者ノ住所ノ隣接市町村内ニ在ルトキハ各人別田畑ノ地價合計金額ヲ前條第一項ノ申請期間内ニ其ノ住所ノ市町村長ニ通知スヘシ

前項ノ通知事項ニ異動ヲ生シタルトキハ田畑地租ノ各納期開始前之ヲ住所ノ市町村長ニ通知スヘシ

第二十條 隣接市町村内ノ田畑ニ付第十八條ノ申請アリタル場合ニ於テ申請者ノ住所地市町村及其ノ隣接市町村内ニ於ケル田畑地價ノ合計金額其ノ同居家族ノ分ト合算シ二百圓未満ナルトキハ住所ノ市町村長ハ其ノ旨田畑所在ノ市町村長ニ通知スヘシ

前項ノ通知事項ニ異動ヲ生シタルトキハ田畑地租ノ各納期開始前之ヲ田畑所在ノ市町村長ニ通知スヘシ

第二十一條 市町村長ハ其ノ市町村内ノ田畑ニ付第十八條ノ申請又ハ前條ノ通知アリタルトキハ地租條例第十三條ノ二ノ規定ニ依リ地租ヲ徵收セサル田畑ヲ調査シ之ヲ稅務署長ニ報告スヘシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

田畑地租ノ納期カ六月一日ヨリ開始スル地方ニ在リテハ大正十五年六月一日ニ於ケル田畑地租ノ納稅義務者ハ大正十五年ニ限り第十八條第一項ノ申請ヲ爲シタルモノト看做ス

### ● 所得 稅 法

(大正九年法律) (大正十五年法律)  
(第十一號) (第八號改正)

第一條 本法施行地ニ住所ヲ有シ又ハ一年以上居所ヲ有スル者ハ本法ニ依リ所得稅ヲ納ムル義務アルモノトス

第二條 第一條ノ規定ニ該當セサル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ其ノ所得ニ付テノミ所得稅ヲ納ムル義務アルモノトス

一、本法施行地ニ資産又ハ營業ヲ有スルトキ

二、本法施行地ニ於テ公債、社債又ハ銀行預金ノ利子若ハ貸付信託ノ利益ノ支拂ヲ受クルトキ

三、本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ヨリ利益若ハ利息ノ配當、剩餘金ノ分配又ハ利益若ハ剩餘金ノ處分タル賞與ノ性質ヲ有スル給與ヲ受クルトキ

第三條 所得稅ハ左ノ所得ニ付之ヲ賦課ス

第一種



甲 法人ノ普通所得

乙 法人ノ超過所得

丙 法人ノ清算所得

第二種

甲 本法施行地ニ於テ支拂ヲ受クル公債、社債若ハ銀行預金ノ利子又ハ貸付信託ノ利益  
乙 第一條ノ規定ニ該當セサル者ノ本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ヨ  
リ受クル利益若ハ利息ノ配當、剩餘金ノ分配又ハ利益若ハ剩餘金ノ處分タル賞與若  
ハ賞與ノ性質ヲ有スル給與

第三種

第二種ニ屬セサル個人ノ所得

第三條ノ二 信託財産ニ付生スル所得ニ關シテハ其ノ所得ヲ信託ノ利益トシテ享受スヘキ  
受益者カ信託財産スルモノト看做シテ所得稅ヲ賦課ス但シ本法施行地ニ於テ信託利益ノ  
支拂ヲ爲ス貸付信託ニ付テハ此ノ限ニ在ラス  
前項ノ規定ノ適用ニ付テハ受益者不特定ナルトキ又ハ未タ存在セサルトキハ受託者ヲ以  
テ受益者ト看做ス此ノ場合ニ於テハ受益者カ本法其ノ他ノ法令ニ依リ所得稅ヲ課セラレ

サル者ナルトキト雖モ尙所得稅ヲ賦課ス

受託者法人ナル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ所得稅ヲ課スヘキ所得ハ之ヲ個人ノ所得ト  
看做ス

信託會社ノ所得計算ニ付テハ貸付信託ニ因ル收入及支出ハ其ノ總益金及總損金ヨリ之ヲ  
控除ス

第三條ノ三 本法ニ於テ貸付信託ト稱スルハ信託會社ノ引受ケタル金錢信託ニシテ信託財  
産ノ運用方法ヲ預入又ハ貸付ノミニ限定シタルモノヲ謂フ

第四條 法人ノ普通所得ハ各事業年度ノ總益金ヨリ總損金ヲ控除シタル金額ニ依ル但シ保  
險會社ニ在リテハ各事業年度ノ利益金又ハ剩餘金ニ依ル

本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有セサル法人ノ普通所得ハ本法施行地ニ於ケル資  
産又ハ營業ニ付前項ノ規定ニ準シ之ヲ計算ス法人カ事業年度中ニ解散シ又ハ合併ニ因リ  
テ消滅シタル場合ニ於テハ其ノ事業年度ノ始ヨリ解散又ハ合併ニ至ル迄ノ期間ヲ以テ一  
事業年度ト看做ス

第五條 法人ノ普通所得カ當該事業年度ノ資本金額ニ對シ年百分ノ十一ノ割合ヲ以テ算出  
シタル金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ヲ以テ法人ノ超過所得トス

第六條 法人ノ各事業年度ノ資本金額ハ各月末ニ於ケル拂込株式金額出資金額又ハ基金及

積立金額ノ月割平均ヲ以テ之ヲ計算ス  
前項計算ノ場合ニ於テ繰越欠損金アルトキハ其ノ各月末ニ於ケル金額ノ月割平均ヲ以テ之ヲ計算シ資本金額ヨリ控除ス

第七條 本法施行地ニ本店若ハ主タル事務所ヲ有セサル法人又ハ所得稅ヲ課スヘキ所得ト其ノ他ノ所得ヲ有スル法人ノ各事業年度ノ資本金額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ計算ス

第八條 本法ニ於テ積立金ト稱スルハ積立金其ノ他名義ノ何タルヲ問ハス法人ノ普通所得中其ノ留保シタルモノヲ謂フ

第九條 (削除)

第十條 (削除)

第十一條 法人解散シタル場合ニ於テ其ノ殘餘財産ノ價額ノ解散當時ノ拂込株式金額又ハ出資金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ヲ以テ法人ノ清算所得トス  
法人合併ヲ爲シタル場合ニ於テ合併ニ因リテ消滅シタル法人ノ株主又ハ社員カ合併後存續スル法人若ハ合併ニ因リテ設立シタル法人ヨリ合併ニ因リテ取得スル株式ノ拂込株式金額又ハ出資金額及金額ノ總額カ合併ニ因リテ消滅シタル法人ノ合併當時ノ拂込株式金額又ハ出資金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ハ之ヲ合併ニ因リテ消滅シタル法人ノ清算所得トス

第十二條 合併後存續スル法人又ハ合併ニ因リテ設立シタル法人ハ合併ニ因リテ消滅シタル法人ノ所得ニ付所得稅ヲ納ムル義務アルモノトス

第十三條 第二種ノ所得ハ其ノ支拂ヲ受クヘキ金額ニ依ル

第十四條 第三種ノ所得ハ左ノ名義ノ規定ニ依リ之ヲ算出ス

一、營業ニ非サル貸金ノ利子並第二種ノ所得ニ屬セサル公債、社債及預金ノ利子ハ前年中ノ收入金額

二、山林ノ所得ハ前年中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額

三、賞與又ハ賞與ノ性質ヲ有スル給金ハ前年三月一日ヨリ其ノ年二月末日迄ノ收入金額

四、法人ヨリ受クル利益若ハ利息ノ配當又ハ剩餘金ノ分配ハ前年三月一日ヨリ其ノ年二月末日迄ノ收入金額(無記名株式ノ配當ニ付テ、支拂ヲ受ケタル金額)ヨリ其ノ十分ノ四ヲ控除シタル金額

五、俸給、給料、歳費、年金、恩給、退職料及此等ノ性質ヲ有スル給金ハ前年中ノ收入金額但シ前年一月一日ヨリ引續キ支給ヲ受ケタルニ非サルモノニ付テハ其ノ年ノ豫算年額

六、前各號以外ノ所得ハ前年中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額但シ前年一月一日ヨリ引續キ有シタルニ非サル資産、營業又ハ職業ノ所得ニ付テハ其ノ年ノ



## 豫算年額

株式ノ消却ニ因リ支拂ヲ受クル金額又ハ退社ニ因リ持分ノ拂戻シテ受クル金額カ其ノ株式ノ拂込済金額又ハ出資金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ハ之ヲ法人ヨリ受クル利益ノ配當ト看做ス

第一項第一號、第二號及第四號ノ所得ニ付テハ被相續人ノ所得ハ之ヲ相續人ノ所得ト看做シ第六號ノ所得ニ付テハ相續シタル資産又ハ營業ハ相續人カ引續キ之ヲ有シタルモノト看做シテ其ノ所得ヲ計算ス

第十五條 前條ノ規定ニ依リ算出シタル所得總額一萬二千圓以下ナルトキハ其ノ所得中勤勞所得(前條第一項第三號及第五號ノ所得)ニ付左ノ金額ヲ控除ス

一、所得總額六千圓以下ナルトキハ勤勞所得ノ十分ノ二

二、所得總額中勤勞所得以外ノ所得六千圓以上ナルトキハ勤勞所得ノ十分ノ一

三、所得總額六千圓ヲ超エ勤勞所得以外ノ所得六千圓未滿ナルトキハ勤勞所得中勤勞所得以外ノ所得ト合算シテ六千圓ニ達スル迄ノ金額ノ十分ノ二、其ノ他ノ金額ノ十分

ノ一

戸主及其ノ同居家族ノ所得ハ之ヲ合算シ其ノ總額ニ付前項ノ規定ヲ適用ス戸主ト別居スル二人以上ノ同居家族ノ所得ニ付亦同シ

## 第十六條

前三條ノ規定ニ依リ算出シタル所得總額三千圓以下ナルトキハ其ノ所得ヲ有スル者ノ申請ニ依リ其ノ所得ヨリ其ノ年三月一日現在ノ同居ノ戸主及家族中年齡十八歳未滿者ハ六十歳以上ノ者又ハ不具廢疾者一人ニ付百圓ヲ控除ス但シ第二條ノ規定ニ依ル納稅義務者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

戸主及其ノ同居家族ノ所得ハ是ヲ合算シ其ノ總額ニ付前項ノ規定ヲ適用ス戸主ト別居スル二人以上ノ同居家族ノ所得ニ付亦同シ

前項ノ場合ニ於テ控除スヘキ金額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ納稅義務者ノ一人又ハ數人ノ所得ヨリ之ヲ控除ス

同一人ニシテ山林ノ所得ト山林以外ノ所得トヲ有スル場合ニ於テハ前三項ノ規定ニ依ル控除ハ先ツ山林以外ノ所得ニ付之ヲ爲シ不足アルトキハ山林ノ所得ニ及フ

第一項ノ不具廢疾者ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十六條ノ二 第三條ノ二第二項第三項ノ規定ニ依リ所得稅ヲ課スヘキ所得ハ之ヲ受託者個有ノ所得ト區分シテ所得金額ヲ定ム二以上ノ信託アル場合ニ於テハ尙各信託毎ニ之ヲ定ム

第十五條第二項、第十六條、第二十條第二項及第二十三條第二項ノ規定ハ前項ノ所得ニ付之ヲ適用ス

第十六條ノ三 自己若ハ家族又ハ其ノ相續人ヲ保險金受取人トスル生命保險契約ノ爲ニ拂込ミタル保險料ハ年額二百圓ヲ限リ命令ノ定ムル所ニ依リ本人ノ申請ニ依リ其ノ所得ヨリ之ヲ控除ス

第十七條 北海道府縣市町村其ノ他命令ヲ以テ指定スル公共團體、神社寺院、祠宇、佛堂及民法第三十四條ノ規定ニ依リ設立シタル法人ニハ所得稅ヲ課セス

第十八條 第三種ノ所得ニシテ左ノ各號ニ該當スルモノニハ所得稅ヲ課セス

- 一、軍人從軍中ノ俸給及手當
- 二、扶助料及傷痍疾病者ノ恩給又ハ退隱料
- 三、旅費、學資金及法定扶養料

- 四、郵便貯金、產業組合貯金及銀行貯蓄預金ノ利子
- 五、營利ノ事業ニ屬セサル一時ノ所得

六、日本ノ國籍ヲ有セサル者ノ本法施行地外ニ於ケル資産、營業又ハ職業ヨリ生スル所得

第十九條 勅令ヲ以テ指定シタル重要物産ノ製造業ヲ定ム者ニハ命令ノ定ムル所ニ依リ營業ノ年及其ノ翌年ヨリ三年間其ノ業務ヨリ生スル所得ニ付所得稅ヲ免除ス

第二十條 第三種ノ所得ハ千二百圓ニ滿タサルトキハ所得稅ヲ課セス

第十五條、第十六條及第十六條ノ三ノ規定ニ依ル控除ヲ爲シタル爲千二百圓ニ滿タサルニ至リタルトキ亦同シ

戸主及其ノ同居家族ノ所得ハ之ヲ合算シ其ノ總額ニ付前項ノ規定ヲ適用ス戸主ト別居スル二人以上ノ同居家族ノ所得ニ付亦同シ

第二十一條 第一種ノ所得ニ對スル所得稅ハ左ノ稅率ニ依リ之ヲ賦課ス

甲 普通所得

本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人

百分ノ五

本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有セサル法人

百分ノ十

乙 超過所得

超過所得金額ヲ左ノ各級ニ區分シ遞次ニ各稅率ヲ適用ス

百分ノ四

普通所得金額中資本金額ニ對シ年百分

百分ノ十

同百分ノ二十ノ割合ヲ以テ算出シタル金額ヲ超ユル金額

百分ノ二十

同百分ノ三十ノ割合ヲ以テ算出シタル金額ヲ超ユル金額

百分ノ二十

丙 清算所得



清算所得金額ヲ左ノ如ク區分シ各稅率ヲ適用ス積立金又ハ本法其ノ他ノ法律ニ依リ所得稅ヲ課セラレサル所得ヨリ成ル金額

百分ノ五

其ノ他ノ金額

百分ノ十

法人カ各事業年度ニ於テ納付シタル第二種ノ所得ニ對スル所得稅額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ當該事業年度ノ第一種ノ所得ニ對スル所得稅額ヨリ之ヲ控除ス

前項ノ場合ニ於テ控除スヘキ第二種ノ所得ニ對スル所得稅ハ第一種ノ所得計算上之ヲ損金ニ算入セス

前二項ノ規定ハ法人ノ清算所得ニ對スル所得稅ニ付之ヲ準用ス

第二十一條ノ二 同族會社カ各事業年度ニ於テ留保シタル金額中左ノ各號ノ一ニ該當スル金額アルトキハ政府ハ其ノ事業年額ノ普通所得ヲ年額ニ換算シタル金額中五萬圓以下ノ金額ニ百分ノ十、五萬圓ヲ超ユル金額ニ百分ノ十五、十萬圓ヲ超ユル金額ニ百分ノ二十、五十萬圓ヲ超ユル金額ニ百分ノ二十五、百萬圓ヲ超ユル金額ニ百分ノ三十ヲ乘シタル合計金額ノ普通所得年額ニ對スル割合ヲ求メ之ヲ稅率トシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル金額（各號共ニ該當スル場合ニハ其ノ多額ナル一方）ニ付適用シテ算出シタル稅額ヲ普通所得ニ對スル所得稅ニ加算スルコトヲ得

一、事業年度ノ普通所得中留保シタル金額カ其ノ事業年度ニ於ケル普通所得ノ十分ノ三ニ相當スル金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額

二、事業年度末ニ於ケル積立金及其ノ事業年度ノ普通所得中留保シタル金額ノ合計カ其ノ事業年度末ニ於ケル拂込株式金額又ハ出資金額ノ二分ノ一ニ相當スル金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額但シ其ノ事業年度末ニ於ケル積立金カ拂込株式金額又ハ出資金額ノ二分ノ一ヲ超過スル場合ニ於テハ其ノ超過額ハ之ヲ控除ス

本法ニ於テ同族會社ト稱スルハ株主又ハ社員ノ一人及之ト親族使用人等特殊ノ關係アル者ノ株式金額又ハ出資金額ノ合計カ其ノ法人ノ株式金額又ハ出資金額ノ二分ノ一以上ニ相當スル法人ヲ謂フ

第二十二條 第二種ノ所得ニ對スル所得稅ハ左ノ稅率ニ依リ之ヲ賦課ス

甲 公債ノ利子

百分ノ四

其ノ他

百分ノ五

乙

百分ノ七・五

信託會社カ其ノ引受ケタル貸付信託財產ニ付納付シタル第二種ノ所得ニ對スル所得稅額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ當該貸付信託ノ利益ニ對スル所得稅額ヨリ之ヲ控除ス

前項ノ場合ニ於テ控除スヘキ第二種ノ所得ニ對スル所得税ハ其ノ貸付信託ノ利益ニ之ヲ加算ス

## 第二十三條

第三種ノ所得ニ對スル所得税ハ所得金額ヲ左ノ各級ニ區分シ遞次ニ各税率ヲ適用シテ之ヲ賦課ス但シ山林ノ所得ハ山林以外ノ所得ト之ヲ區分シ其ノ所得ヲ五分シタル金額ニ對シ此ノ税率ヲ適用シテ算出シタル金額ヲ五倍シタル者ヲ以テ其ノ税額トス

千二百圓以下ノ金額

百分ノ〇・八

千二百圓ヲ超ユル金額

百分ノ二

千五百圓ヲ超ユル金額

百分ノ三

二千圓ヲ超ユル金額

百分ノ四

三千圓ヲ超ユル金額

百分ノ五

五千圓ヲ超ユル金額

百分ノ六・五

七千圓ヲ超ユル金額

百分ノ八

一萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ九・五

一萬五千圓ヲ超ユル金額

百分ノ十一

二萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ十三

三萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ十五

五萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ十七

七萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ十九

十萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ二十一

二十萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ二十三

五十萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ二十五

百萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ二十・四

二百萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ三十

三百萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ三十三

四百萬圓ヲ超ユル金額

百分ノ三十六

前項ノ場合ニ於テ戶主及其ノ同居家族ノ所得金額ハ之ヲ合算シ其ノ總額ニ對シ税率ヲ適用シテ算出シタル金額ヲ各其ノ所得金額ニ按分シテ各其ノ税額ヲ定ム戶主ト別居スル二人以上ノ同居家族ノ所得金額ニ付亦同シ

## 第二十四條

第一種ノ所得ニ付納税義務アル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ財産目錄、貸借對照表、損益計算書又ハ清算若ハ合併ニ關スル計算書並第四條乃至第十一條ノ規定ニ依リ



計算シタル所得及資本金額ノ明細書ヲ添付シ其ノ所得ヲ政府ニ申告スヘシ但シ本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有セサル法人ハ本法施行地ニ於ケル資産又ハ營業ニ關スル損益ヲ計算シタル所得及資本金額ノ明細書ヲ添付スヘシ

前項ノ規定ハ第一種ノ所得ニ付所得税ヲ課セラルヘキ法人ニ付其ノ所得ナキ場合ニ之ヲ準用ス

第二十五條 第三種ノ所得ニ付納稅義務アル者ハ毎年三月十五日迄ニ所得ノ種類及金額ヲ詳記シ政府ニ申告スヘシ

第十六條 又ハ第十六條ノ三ノ規定ニ依ル控除ヲ受ケムトスル者ハ前項ノ申告ト同時ニ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ申請書ヲ提出スヘシ

第二十六條 第一種ノ所得金額ハ第二十四條ノ申告ニ依リ申告ナキトキ又ハ申告ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ノ調査ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定シ第三種ノ所得金額ハ所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定ス

所得調査委員會閉會後第三種ノ所得ノ決定ニ付脱漏アルコトヲ發見シタル時ハ其ノ決定ヲ爲スヘカリシ年ノ翌年ニ於ケル所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ其所得金額ヲ決定スルコトヲ得

所得調査委員會閉會後第三種ノ所得ヲ有スル者納稅義務アルコトヲ申出テ又ハ納稅義務者所得金額ノ増加アルコトヲ申出テタルトキハ前二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ其ノ所得金額ヲ決定ス

第二十七條 稅務署長ハ毎年第三種ノ所得ニ付納稅義務アリト認ムル者ノ所得金額ヲ調査シ其ノ調査書ヲ所得調査委員會ニ送付スヘシ

前項ノ規定ハ前條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十八條 各稅務署所轄内ニ所得調査委員會ヲ置ク但シ稅務署所轄内ニ在ル市ニ付テハ命令ヲ以テ特ニ所得調査委員會ヲ置クコトヲ得

調査委員ノ定數ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム但シ定數ノ増減ハ改選期ニ於テスルノ外之ヲ爲スコトヲ得ス

第二十九條 調査委員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

調査委員ヲ選舉スルトキハ同時ニ之ト同數ノ補缺員ヲ選舉スヘシ

第三十條 調査委員及補缺員ノ選舉區域ハ所得調査委員會ヲ置クヘキ區域ニ依リ投票區及開票區ハ市町村ノ區域ニ依ル但シ市制第六條ノ規定ニ依リ指定セラレタル市ニ在リテハ區ノ區域ニ依ル

町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ之ヲ一町村ト看做ス

第三十一條 選舉區域内ニ住居シ第三種ノ所得又ハ個人ノ營業ニ付其ノ年法定ノ期限迄ニ所得金額又ハ純益金額ノ申告ヲ爲シ且其ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ選舉人名簿ニ登錄セラレタルモノハ調査委員及補缺員ヲ選舉シ又ハ調査委員若ハ補缺員ニ選舉セラルルコトヲ得但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラス

一、無能力者

二、破産若ハ家資分散ノ宣告ヲ受ケ復權セサル者又ハ身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨濟ヲ了ヘサル者

三、國稅滯納處分ヲ受ケタル後一年ヲ經サル者

四、六年以上ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者

五、六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ニシテ其ノ刑ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

六、第七十四條乃至第七十六條又ハ營業收益稅法第二十八條乃至第三十條ノ規定ニ依リ處罰セラレタル後五年ヲ經サル者

其ノ年分ノ所得金額及純益金額ノ決定前選舉ナ行フ場合ニ於テハ前年第三種ノ所得又ハ個人ノ營業ニ付所得稅又ハ營業收益金ヲ納メタルコトヲ以テ其ノ年所得金額又ハ純益金額ノ決定ヲ受ケタルモノト看做ス

前二項ノ場合ニ於テ被相續人ノ爲シタル納稅又ハ申告ハ其ノ相續人ノ納稅又ハ申告ト看做ス

選舉人名簿ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十二條 投票及開票ニ關スル事務ハ市區町村長又ハ戸長之ヲ擔任シ選舉會ニ關スル事務ハ稅務署長之ヲ擔任ス

第三十條第二項ノ町村組合ニ付テハ其ノ組合管理者ヲ町村長ト看做ス

第三十三條 稅務署長ハ調査委員及補缺員ノ選舉期日ヲ定メ之ヲ市區町村長又ハ戸長ニ通知スヘシ

市區町村長又ハ戸長前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ少クトモ選舉期日七日前其ノ旨ヲ公示スヘシ

第三十四條

選舉ハ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ

投票ハ調査委員及補缺員ノ各選舉ニ付一人一票ニ限ル



選舉人ハ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ至リ被選舉人各一人ノ氏名ヲ各別ノ投票用紙ニ記載シテ投票スヘシ

投票用紙ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ選舉人ニ交付ス

第三十五條 市區町村長又ハ戸長ハ投票ヲ調査シ直ニ其ノ結果ヲ稅務署長ニ報告スヘシ

第三十六條 稅務署長前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ選舉會ヲ開キ之ヲ調査スヘシ

第三十七條 投票、開票及選舉會ニハ立會人ヲ立會ハシムヘシ

立會人ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十八條 投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス投票ノ數同シキトキハ年齡多キ者ヲ取リ年齡同シキトキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

調査委員ニ當選シタル者同時ニ補缺員ニ當選スルモ、缺員タルコトヲ得ス

第三十九條 調査委員及補缺員ノ選舉終了シタルトキハ稅務署長ハ當選人ノ氏名ヲ公示シ

且之ヲ當選人及市區町村長又ハ戸長ニ通知スヘシ

市區町村長又ハ戸長前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ當選人ノ氏名ヲ公示スヘシ

第四十條 調査委員又ハ補缺員ニ當選シタル者ハ正當ノ事故ナクシテ之ヲ辭スルコトヲ得

ス

第四十一條 調査委員及補缺員ノ任期ハ選舉期日ノ屬スル月ヨリ四年トス

選舉區域ノ變更ニ因リ其區域内ニ於ケル第三種ノ所得ニ付其ノ年所得金額ノ決定ヲ受ケタル者及個人ノ營業ニ付其ノ年純益金額ノ決定ヲ受ケタル者ノ合計數ニ五分ノ一以上ノ増減ヲ來シタル場合ニ於テハ調査委員及補缺員ノ任期ハ選舉區域ノ變更アリタル月ヲ以テ終了スルモノトス但シ其ノ選舉區域ノ變更ノ月カ一月又ハ二月ナルトキハ三月、四月乃至八月ナルトキハ九月、十二月ナルトキハ翌年三月ヲ以テ終了スルモノトス

第三十一條第二項ノ規定ハ其ノ年分ノ所得金額及純益金額ノ決定前選舉區域ノ變更アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十二條 調査委員及補缺員ノ改選ハ前任者ノ任期終了ノ月ノ翌月ニ於テ之ヲ行フ

第四十三條 調査委員ニ缺員ヲ生シタルトキハ投票ノ最多數ヲ得タル補缺員ヨリ順次之ヲ補充シ投票ノ數同シキトキハ年齡多キ者ヲ取リ年齡同シキトキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

調査委員ニ缺員ヲ生シ之ヲ補充スヘキ補缺員ナキトキハ調査委員ノ補缺選舉ヲ行フ

第四十四條 前條ノ規定ニ依リ調査委員又ハ補缺員ト爲リタル者ハ前任者ノ殘任期間在任ス

選舉區域ノ變更ニ因リ新ニ選舉セラレタル調査委員及補缺員ノ任期ハ選舉區域變更前ニ於ケル調査委員及補缺員ノ選舉期日ノ屬スル月ヨリ四年ヲ以テ終了ス

第四十五條 調査委員又ハ補缺員第三十一條第一項各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ、

第三種ノ所得ニ對スル所得稅若ハ營業收益稅ノ何レニ付テモ納稅義務ヲ有セサルニ至リタルトキ又ハ其ノ遷移區域内ニ住居セサルニ至リタルトキハ其ノ職ヲ失フ

第四十六條 所得調査委員會ノ開會日數ハ三十日以内トシ地方ノ情況ニ依リ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十七條 所得調査委員會ハ稅務署ノ通知ニ依リ之ヲ開ク

第四十八條 所得調査委員會ハ毎年開會ノ始ニ於テ調査委員中ヨリ會長ヲ選舉スヘシ

第四十九條 所得調査委員會ハ定數ノ過半數ニ當ル委員出席スルニ非サレハ決議スルコトヲ得ス

議事ハ出席員ノ多數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ會長ノ決スル所ニ依ル

第五十條 調査委員ハ自己及自己ト同一戸籍内ニ在ル者ノ所得ニ關スル議事ニ與ルコトヲ得ス

第五十一條 五月三十一日迄ニ所得調査委員會成立セサルトキハ政府ニ於テ所得金額ヲ決定ス

所得調査委員會開會内ノ日ヨリ第四十六條ノ期間又ハ五月三十一日マテニ調査終了セサルトキハ政府ニ於テ調査未済ノ所得金額ヲ決定ス

第五十二條 政府ハ所得調査委員會ノ決議ヲ不當ト認ムルトキハ七日以内ノ期間ヲ定メ之

ヲ再調査ニ付ス仍其ノ決議ヲ不當ト認ムルトキ又ハ再調査期間内ニ調査終了セサルトキハ政府ニ於テ所得金額ヲ決定ス

第五十三條 稅務署長又ハ其ノ代理官ハ所得調査委員會ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第五十四條 調査委員ニハ手當及旅費ヲ給ス

第五十五條 本法施行地ニ於テ利子支拂ヲ爲スヘキ公債又ハ社債ヲ募集シタル者ハ遲滞ナ

ク其ノ公債又ハ社債ニ付左ノ事項ヲ記載シタル圖書ヲ政府ニ提出スヘシ

一、公債又ハ社債ノ名稱及其ノ總額

二、利子支拂期限及利率

三、償還ノ方法及期限

四、數回ニ分チテ拂込ヲ爲シムルトキハ其ノ拂込ノ金額及時期

第五十六條 第三種ノ所得ニ屬スル俸給料歳費年金恩給退職料賞與若ハ此等ノ性質ヲ有スル給與ノ支拂ヲ爲ス者又ハ利益若ハ利息ノ配當若ハ剩餘金ノ分配ヲ爲ス法人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ支拂調査ヲ政府ニ提出スヘシ

信託ノ受託者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ各信託ニ付計算書ヲ政府ニ提出スヘシ

第一項又ハ前項ノ支拂圖書又ハ計算書ヲ提出シタル者ニ對シテハ命令ノ定ムル金額ヲ交付スルコトヲ得



第五十七條 稅務署長又ハ其ノ代理官ハ調査ニ必要アルトキハ納稅義務者、納稅義務アリト認ムル者又ハ前條第一項又ハ第二項ノ支拂調書又ハ計算書ヲ提出スル義務アル者ニ質問スルコトヲ得

第五十八條 稅務署長又ハ其ノ代理官ハ調査ニ必要アルトキハ納稅義務者又ハ納稅義務アリト認ムル者ニ金錢又ハ物品ヲ支拂フノ義務ヲ有スルト認ム者ニ對シ其ノ金額、數量價格又ハ支拂期日ニ付質問スルコトヲ得

第五十九條 第二十六條、第五十一條若ハ第五十二條ノ規定ニ依リ第一種若ハ第三種ノ所得金額ヲ決定シタルトキ又ハ第二十一條ノ二ノ規定ニ依リ稅額ヲ加算シタルトキハ政府ハ之ヲ納稅義務者ニ通知スヘシ

本法施行地内ニ住所又ハ居所ヲ有セサル納稅義務者納稅管理人ノ申告ヲ爲ササルトキハ前項ノ通知ハ公告ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テ公告ノ初日ヨリ七日ヲ經過シタルトキハ其ノ通知アリタルモノト看做ス

第六十條 納稅義務者前條ノ規定ニ依リ政府ノ通知シタル所得金又ハ加算稅額ニ對シテ異議アルトキハ通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日內ニ不服ノ事由ヲ具シ政府ニ審査ノ請求ヲ爲スコトヲ得

前項ノ請求アリタル場合ト雖政府ハ税金ノ徵收ヲ猶豫セス

第六十一條 前條第二項ノ請求アリタルトキハ所得審査委員會ノ決議ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定ス

所得審査委員會ハ前條第一項ノ請求ヲ爲シタル者ニ對シ其ノ所得ニ關スル事實ヲ質問スルコトヲ得

第五十二條ノ規定ハ所得審査委員會ノ決議ニ之ヲ準用ス

第六十二條 各稅務監督局所轄内ニ所得審査委員會ヲ置ク

所得審査委員會ハ左ノ審査委員ヲ以テ之ヲ組織ス

一、收稅官中ヨリ大藏大臣ノ命シタル者三人

二、稅務監督局所轄内各府縣又ハ北海道ニ於テ調査委員ノ互選シタル者、府縣ニ在リテハ各一人北海道ニ在リテハ四人

所得審査委員會審査委員及其ノ補缺員ニ關スル事項ハ本法ニ定ムルモノナ除クノ外命令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十三條 調査委員ヨリ選舉セラレタル審査委員ニハ日當及旅費ヲ給ス

第六十四條 第三種ノ所得ニ付納稅義務アル者第十四條第一項第五號及第六號ノ所得額二分ノ一以上ヲ減損シタルトキハ政府ニ所得金額ノ更訂ノ請求ヲ爲スコトヲ得但シ翌年一月三十一日ヲ過キタルトキハ此ノ限ニ在ラス

所得金額決定後相續贈與又ハ營業繼續ニ因リ所得金額ヲ減損シタル場合ニハ前項ノ規定ヲ適用セス

第六十五條 前條第一項ノ請求アリタルトキハ政府ハ所得金額ヲ査覈シ二分ノ一以上ノ減損アルトキハ之ヲ更訂ス

第六十六條 納稅義務者第六十一條ノ決定又ハ前條ノ更訂處分ニ對シ不服アルトキハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第六十七條 第一種ノ所得ニ付テハ事業年度毎ニ所得稅ヲ徵收ス但シ清算所得ニ付テハ清算又ハ合併ノ際ニ之ヲ徵收ス第二種ノ所得ニ付テハ其金額支拂ノ際支拂者其ノ所得稅ヲ徵收シ翌月十日迄ニ之ヲ政府ニ納ムヘシ

第三種ノ所得ニ付テハ所得稅ノ年額ヲ四分シ左ノ四期ニ於テ之ヲ徵收ス但シ納稅義務者納稅管理人ノ申告ヲ爲サスシテ本法施行地外ニ住所又ハ居所ヲ移ストキハ直ニ其所得稅ヲ徵收スルコトヲ得

第一期 其ノ年七月一日ヨリ三十一日限

第二期 其ノ年十月一日ヨリ三十一日限

第三期 翌年一月一日ヨリ三十一日限

第四期 翌年三月一日ヨリ三十一日限

第六十八條 前條第二項ノ規定ニ依リ徵收スヘキ所得稅ヲ徵收セサルトキ又ハ其ノ徵收シ

タル稅金ヲ納付セサルトキハ國稅徵收ノ例ニ依リ之ヲ支拂者ヨリ徵收ス

第六十九條 法人解散シタル場合ニ於テ清算所得ニ對スル所得稅又ハ前條ノ規定ニ依リ徵

收セラルル稅金ヲ納付セスシテ殘餘財産ヲ分配シタルトキハ其ノ稅金ニ付清算人連帶シ

テ納稅ノ義務アルモノトス

第七十條 第六十四條第一項ノ請求アリタルトキハ政府ハ更訂處分ノ確定スルニ至ル迄稅金ノ徵收ヲ猶豫スルコトヲ得

第七十一條 第三種ノ所得ニ付二以上ノ稅務署所轄内ニ於テ所得金額ノ決定アリタルトキ

ハ政府ハ納稅義務者ノ住所以外住所ナキトキハ居所地以外ニ於ケル所得金額ノ決定ヲ取消スヘシ

第七十二條 第三種ノ所得ニ對スル所得稅ハ納稅義務者ノ住所地住所ナキトキハ居所地ヲ以テ納稅地トス但シ住所以外ニ在ル者ハ申告シテ居所地ニ於テ所得稅ヲ納ムルコトヲ得

本法施行地ニ住所及居所ナキ者ハ納稅地ヲ定メ政府ニ申告スヘシ申告ナキトキハ政府其ノ納稅地ヲ指定ス

第七十三條 納稅義務者納稅地ニ現住セサルトキハ其ノ所得ノ申告納稅其ノ他所得稅ニ關



スル一切ノ事項ヲ處理セシムル爲納稅管理人ヲ定メ政府ニ申告スヘシ本法施行地以外ニ住所又ハ居所ヲ移サムトスルトキ亦同シ

第七十三條ノ二 同族會社ノ行爲又ハ計算ニシテ其ノ所得又ハ株主社員若ハ之ト親族、使用人等持株ノ關係アル者ノ所得ニ付所得稅遁脫ノ目的アリト認メラルルモアル場合ニ於テハ其ノ行爲又ハ計算ニ拘ラス政府ハ其ノ認ムル所ニ依リ此等ノ者ノ所得金額ヲ計算スルコトヲ得

第七十三條ノ三 (削除)

第七十三條ノ四 (削除)

第七十四條 詐僞其ノ他不正ノ行爲ニ因リ所得稅ヲ遁脫シタル者ハ其ノ遁脫シタル税金ノ三倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處ス但シ自首シタル者又ハ稅務署長ニ申出デタル者ハ其ノ罪ヲ間ハス

前項ノ場合ニ於テ第三種ノ所得ニ付所得稅ヲ遁脫シタル者ノ所得金額ハ第二十六條第二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ之ヲ決定シ直ニ其ノ税金ヲ徵收ス

第七十五條 正當ノ事由ナクシテ第五十六條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ政府ニ提出スヘキ支拂調書又ハ計算書ヲ提出セス若ハ不正ノ記載ヲ爲シタル支拂調書又ハ計算書ヲ提出シタル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ規定ニ依リ處罰セラレタル者ニ對シテハ其ノ提出ニ係ル支拂調書又ハ計算書ニ付第五十六條第三項ノ規定ニ依ル金額ヲ交付セス

第七十六條 所得ノ調査又ハ審査ノ事務ニ從事シ又ハ從事シタル者其ノ調査又ハ審査ニ關シ知得タル秘密ヲ正當ノ事由ナクシテ漏洩シタルトキハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第七十七條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法第三十八條第三項但書、第三十九條第二項、第四十條、第四十一條、第四十八條第二項、第六十三條及第六十六條ノ例ヲ用キス但シ前條ノ罪ヲ犯シタル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

附 則

第七十八條 本法ハ大正九年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三種ノ所得ニ付テハ大正九年分所得稅ヨリ本法ヲ適用ス但シ第十六條ノ規定ハ大正九年分所得稅ニ付テハ之ヲ適用セス

賞與又ハ賞與ノ性質ヲ有スル給與ニシテ従前ノ規定ニ於テ第三種所得トシテ計算スヘキモノニ付テハ本法施行前ニ於ケル收入金額ニ限り銀行定期預金又ハ定期預金ノ性質ヲ有スル銀行預金ノ利子ニ付テハ支拂期ノ本法施行前ニアルモノニ限り大正九年分第三種所得トシテ計算ス

第七十九條 所得稅法ニ依リ所得稅ヲ課セラレタル法人又ハ所得稅法其ノ他ノ法律ニ依リ所得稅ヲ免除セラレタル法人ノ本法施行前ニ終了シタル各事業年度分ニ屬スル第十四條

第一項第四號及第五號ノ所得其ノ他本法施行前ニ於ケル第十四條第一項第四號ノ所得ニ付テハ本法ヲ適用セス

第八十條 本法施行前ニ終了シタル法人ノ各事業年度分ノ所得ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル第八十一條 法人モ超過所得ニ付テハ本法施行ノ日ヨリ大正十年七月三十一日ニ至ル間ニ終了スル各事業年度分ノ超過所得ニ限リ本稅ノ三割五分ヲ増徴ス

大正九年七月一日以後ニ於テ法人ノ事業年度ノ期間ニ變更アリタルトキハ前項ニ該當スル舊事業年度ノ期間内ニ始期又ハ終期ヲ有スル各事業年度分ノ超過所得ニ付本法ニ依リ所得稅ヲ課シ仍本稅ノ三割五分ヲ増徴ス

第八十二條 所得調査委員及所得審査委員ニ關シテハ大正十年五月一日迄ハ仍從前ノ規定ニ依ル但シ從前ノ規定中八月三十日トアルハ九月三十日トス

從前ノ規定ニ依ル所得調査委員補缺員、及所得審査委員ノ任期ハ大正十年五月一日ヲ以テ終了ス

第八十三條 第三種ノ所得ニ付テハ大正九年分所得稅ニ限リ第一期ノ納期ヲ大正九年十月一日ヨリ三十一日限トス

第八十四條 所得稅法ハ當分ノ内小笠原島及伊豆七島ニ之ヲ施行セス

附 則 (大正十二年法律第八號附則)

本法ハ大正十二年四月一日之ヲ施行ス

本法施行地ニ於テ支拂ヲ受クル銀行預金利子中從前ノ規定ニ依リ第三種所得トシテ計算スヘキモノニ付テハ支拂期ノ本法施行前ニアルモノニ限リ大正十二年分第三種所得トシテ計算ス

附 則 (大正十二年法律第二九號附則)

本法ハ大正十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行地ニ於テ信託利益ノ支拂ヲ受クル貸付信託ノ所得ニシテ從前ノ規定ニ依リ第三種所得トシテ計算スヘキモノニ付テハ信託利益ノ支拂期カ本法施行前ニ在ルモノニ限リ大正十二年分第三種所得トシテ計算ス

附 則 (大正十五年法律第八號附則)

本法ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三種ノ所得ニ付テハ大正十五年分所得稅ヨリ本法ヲ適用ス但シ第二十五條第五十一條及第六十七條ノ改正規定ハ大正十六年分所得稅ヨリ之ヲ適用ス

第十四條第一項第三號又ハ第四號ノ所得ニシテ大正十四年三月中ノ收入ニ屬スルモノハ之

ヲ大正十五年分第三種所得トシテ計算セス

第十六條第一項ノ改正規定中三月一日トアルハ大正十五年ニ限リ四月一日トス



本法施行前ニ終了シタル法人ノ各事業年度分ノ所得及本法施行前ニ於ケル解散又ハ合併ニ因ル清算所得ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

所得調査委員及所得審査委員ニ關シテハ大正十五年九月三十日迄ハ仍從前ノ例ニ依ル從前ノ規定ニ依ル所得調査委員及補缺員ノ任期ハ大正十五年九月三十日ヲ以テ終了ス

第三十一條、第四十一條及第四十五條ノ改正規定中營業收益税ニ關スルモノハ大正十五年分ニ付テハ之ヲ營業税ニ關スルモノトス

●法律第十二號 (大正九年七月三十一日)

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル所得税法ノ施行ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

沿革 (大正一〇年三月法律第十五號、一一年三月法律第二七號一五年三月法律第九號改正)

第一條 所得税法ハ朝鮮、臺灣及樺太ニハ之ヲ施行セス

第二條 朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ノ所得税法第

三條第一種甲及乙並第二種乙ノ所得ニ付テハ所得税法ニ依ル所得税ヲ課セス

第三條 朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ハ朝鮮、臺灣

關東州樺太又ハ所得税法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ト合併ヲ爲シタル場合ニ於テ合併後存續スル法人又ハ合併ニ因リ設立シタル法人カ所得税法施行地ニ本店

又ハ主タル事務所所有スルトキハ所得税法第十二條ノ規定ヲ準用ス

第四條 日本ノ國籍ヲ有セサル者ノ臺灣又ハ樺太ニ於ケル資産、營業又ハ職業ヨリ生スル所得ニ付テハ所得税法第十八條第六號ノ規定ヲ適用セス

第五條 臺灣又ハ樺太ニ住所ヲ有シ又ハ一年以上居所ヲ有スル個人ノ所得税法第三條第二

種乙及第三種ノ所得ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ所得税法ニ依ル所得税ヲ課セス

第六條 所得税法施行地ニ住所ヲ有シ又ハ一年以上居所ヲ有スル個人ノ所得ニシテ臺灣又

ハ樺太ニ於ケル法令ニ依リ第二種ノ所得トシテ所得税ヲ課スルモノニ付テハ所得税法ニ

依ル所得税ヲ課セス

第七條 朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ於テ所得税ヲ免除スル各該當地ノ製造業ヨリ所得

ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ所得税ヲ免除ス

附 則

本法ハ大正九年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

附 則

(大正一〇年法律第一五號附則)

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第三種ノ所得ニ付テハ大正十年分所得税ヨリ第三條改正ノ規定ハ大正十年四月一日ヲ含ム事業年度分ヨリ之ヲ適用ス

附 則

(大正一一年法律第二七號附則)

本法ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第三種ノ所得ニハ大正十一年分所得税ヨリ之ヲ適用ス

附 則 (大正十五年三月法律第九號附則)

本法ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

### ●營業税法廢止法律 (大正十五年三月法律第十號)

營業税法ハ之ヲ廢止ス

附 則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年分以前ノ營業税ニ關シテハ仍舊法ニ依ル但シ大正十六年一月一日以後ニ於テハ營業税調査委員會又ハ營業税審査委員會ノ事務ハ所得税法ノ所得ノ調査委員會又ハ所得審査委員會之ヲ行フ

大正十五年分營業税ニ關シテハ營業税法ニ依リ算出シタル税額ノ百分ノ八ヲ免除ス

### ●營業收益税法 (大正十五年三月法律第十一號)

第一條 本法施行地ニ本店、支店其ノ他ノ營業場ヲ有スル營利法人ニハ本法ニ依リ營業收益税ヲ課ス

第二條 本法施行地ニ營業場ヲ有シ左ニ掲クル營業ヲ爲ス個人ニハ本法ニ依リ營業收益税ヲ課ス

- 一、物品販賣業(動植物其ノ他普通ニ物品ト稱セサルモノノ販賣ヲ含ム)
- 二、銀行業
- 三、無盡業
- 四、金錢貸付業
- 五、物品貸付業(動植物其ノ他普通ニ物品ト稱セサルモノノ貸付ヲ含ム)
- 六、製造業(瓦斯電氣ノ供給、物品ノ加工修理ヲ含ム)
- 七、運送業(運送取扱ヲ含ム)
- 八、倉庫業
- 九、請負業



- 十、印刷業
- 十一、出版業
- 十二、寫眞業
- 十三、席貸業
- 十四、旅人宿業（下宿ヲ含ミ水貨宿ヲ含マス）
- 十五、料理店業
- 十六、周旋業
- 十七、代理業
- 十八、仲立業
- 十九、問屋業
- 第三條 營業收益稅ハ營業ノ純益ニ付之ヲ賦課ス
- 第四條 法人ノ純益ハ各事業年度ノ總益金ヨリ總損金ヲ控除シタル金額ニ依ル  
法人カ事業年度中ニ解散シ又ハ合併ニ因リテ消滅シタル場合ニ於テハ其ノ事業年度ノ始ヨリ解散又ハ合併ニ至ル迄ノ期間ヲ以テ一事業年度ト看做ス
- 第五條 合併後存續スル法人又ハ合併ニ因リテ設立シタル法人ハ合併ニ因リテ消滅シタル法人ノ純益ニ付營業收益稅ヲ納ムル義務アルモノトス

- 第六條 個人ノ純益ハ前年中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ニ依ル但シ前年一月一日ヨリ引續キ爲シタルニ非サル營業ニ付テハ其ノ年ノ豫算ニ依リ計算ス  
相續シタル營業ニ付テハ相續人カ引續キ之ヲ爲シタルモノト看做シテ其ノ純益ヲ計算ス  
資本利子稅ヲ課セラルヘキ資本利子ハ之ヲ純益ニ算入セス
- 第七條 左ニ掲クル營業ノ純益ニハ營業收益稅ヲ課セス
  - 一、政府ノ發行スル印紙切手類ノ賣捌
  - 二、度量衡ノ製作、修覆又ハ販賣
  - 三、自己ノ探掘シ又ハ探掘シタル礦物ノ販賣
  - 四、新聞紙法ニ依ル出版
  - 五、本法施行地外ニ在ル營業場ニ於テ爲ス營業
  - 六、法人ノ漁業又ハ演劇興行
  - 七、個人ノ自己ノ收穫シタル農産物、林産物、畜産物若ハ水産物ノ販賣又ハ之ヲ原料トスル製造但シ特ニ營業場ヲ設ケテ爲ス販賣又ハ製造ヲ除ク
- 第八條 勅令ヲ以テ指定スル重要物産ノ製造業ヲ營ム者ニハ命令ノ定ムル所ニ依リ開業ノ年及其ノ翌年ヨリ三年間其ノ營業ヨリ生スル純益ニ付營業收益稅ヲ免除ス
- 第九條 個人ノ純益金額四百圓ニ滿タサルトキハ營業收益稅ヲ課セス

第十條 營業收益税ハ左ノ稅率ニ依リ之ヲ賦課ス

法人 百分ノ三、六  
個人 百分ノ二、八

法人カ各事業年度ニ於テ納付シタル地租額又ハ資本利子税額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ當該事業年度ノ營業收益税額ヨリ之ヲ控除ス

個人カ其ノ營業用ノ土地ニ付納付シタル地租額ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ營業收益税額ヨリ之ヲ控除ス

前二項ノ場合ニ於テ控除スヘキ地租又ハ資本利子税ハ純益計算上之ヲ損金又ハ必要經費ニ算入セス

第十一條 納稅義務アル法人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ純益金額ヲ政府ニ申告スヘシ

第十二條 納稅義務アル個人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ毎年三月十五日迄ニ純益金額ヲ政府ニ申告スヘシ

第十三條 法人ノ純益金額ハ第十一條ノ申告ニ依リ申告ナキトキ又ハ申告ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ノ調査ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定シ個人ノ純益金額ハ所得稅法ノ所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定ス

所得調査委員會閉會後個人ノ純益金額ノ決定ニ付脱漏アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ決定ヲ爲スヘカリシ年ノ翌年ニ於ケル所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ其ノ純益金額ヲ決定スルコトヲ得

所得調査委員會閉會後個人ノ營業ニ付納稅義務アルコトヲ申出テ又ハ純益金額ノ増加アルコトヲ申出テタルトキハ前二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ其ノ純益金額ヲ決定ス

第十四條 稅務署長ハ毎年個人ノ營業ニ付納稅義務アリト認ムル者ノ純益金額ヲ調査シ其ノ調査書ヲ所得調査委員會ニ送付スヘシ

前項ノ規定ハ前條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 所得稅法第五十條乃至第五十二條ノ規定ハ純益金額ノ決議及決定ニ付之ヲ準用ス

第十六條 第十三條又ハ前條ノ規定ニ依リ純益金額ヲ決定シタルトキハ政府ハ之ヲ納稅義務者ニ通知スヘシ

第十七條 納稅義務者前條ノ規定ニ依リ政府ノ通知シタル純益金額ニ對シテ異議アルトキハ通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ不服ノ事由ヲ具シ政府ニ審査ノ請求ヲ爲スコトヲ得

前項ノ請求アリタル場合ト雖政府ハ税金ノ徵收ヲ猶豫セス

第十八條 前條第一項ノ請求アリタルトキハ所得稅法ノ所得審査委員會ノ決議ニ依リ政府



ニ於テ之ヲ決定ス

所得税法第五十二條及第六十一條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十九條 個人ノ營業ニ付納稅義務アル者純益金額二分ノ一以上減損アルトキハ政府ニ純益金額ノ更訂ノ請求ヲ爲スコトヲ得但シ翌年一月三十一日ヲ過キタルトキハ此ノ限ニ在ラス純益金額決定後營業繼續ニ因リ純益金額ノ減損シタル場合ハ前項ノ規定ヲ適用セス

第二十條 前條第一項ノ請求アリタルトキハ政府ハ純益金額ヲ査覈シ二分ノ一以上ノ減損アルトキハ之ヲ更訂ス

第二十一條 納稅義務者第十八條ノ決定又ハ前條ノ更訂處分ニ對シ不服アルトキハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第二十二條 法人ノ營業收益稅ハ事業年度毎ニ之ヲ徵收ス

個人ノ營業收益稅ハ年額ヲ二分シ左ノ二期ニ於テ之ヲ徵收ス

第一期 其ノ年八月一日ヨリ三十一日限

第二期 其ノ年十一月一日ヨリ三十日限

第二十三條 第十九條第一項ノ請求アリタルトキハ政府ハ更訂處分ノ確定スルニ至ル迄税金ノ徵收ヲ猶豫スルコトヲ得

第二十四條 個人ノ營業收益稅ハ納稅義務者ノ住所地、住所ナキトキハ主たる營業場ノ所

在地ヲ他テ納稅地トス但シ第三種ノ所得ニ付所得稅ヲ納ムル者ニ在リテハ所得稅ノ納稅地ヲ以テ營業收益稅ノ納稅地トス

第二十五條 收稅官吏ハ營業ニ關スル帳簿物件ヲ檢査シ又ハ營業者ニ質問スルコトヲ得

第二十六條 政府ハ同業組合其ノ他ノ營業者ノ團體ニ對シ營業收益稅ニ關スル事項ヲ諮問スルコトヲ得

前項ノ諮問ヲ受ケタル團體ハ命令ノ定ムル所ニ依リ調書ヲ提出スヘシ

第二十七條 所得税法第七十三條ノ二ノ規定ハ純益金額ノ計算ニ付之ヲ準用ス

第二十八條 第二十五條ノ規定ニ依リ帳簿物件ノ檢査ヲ妨ケ又ハ虚偽ノ記載ヲ爲シタル帳簿ヲ提示シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十九條 詐偽其ノ他不正ノ行爲ニ因リ營業收益稅ヲ遁脱シタル者ハ其ノ遁脱シタル税金ノ三倍ニ相當スル罰金又ハ料料ニ處ス但シ自首シタル者又ハ稅務署長ニ申出デタル者ハ其ノ罪ヲ問ハス

前項ノ場合ニ於テ個人ノ營業ニ付營業收益稅ヲ遁脱シタル者ノ純益金額ハ第十三條第二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ之ヲ決定シ直ニ其ノ税金ヲ徵收ス

第三十條 營業收益稅ノ調査又ハ査査ノ事務ニ從事シ又ハ從事シタル者其ノ調査又ハ査査ニ關シ知得シタル秘密ヲ正當ノ事由ナクシテ漏洩シタルトキハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十一條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法第三十八條第三項但書第三十九條第二項、第四十條、第四十一條、第四十八條第二項、第六十三條及第六十六條ノ例ヲ用ヒス但前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ此限リニ在ラス

附 則

本法ハ大正十六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス  
法人ノ大正十六年一月一日以後ニ終了スル事業年度ノ期間カ大正十五年ニ跨ルモノニ付テハ當該事業年度ノ純益金額ヨリ日割計算ノ方法ニ依リテ算出シタル大正十五年ニ屬スル期間ノ純益ヲ控除ス

● 資 本 利 子 税 法

(大正十五年三月法律第十二號)

第一條 本法施行地ニ於テ資本利子ノ支拂ヲ受クル者ニハ本法ニ依リ資本利子税ヲ課ス

第二條 資本利子税ハ本法施行地ニ於テ支拂ヲ受クル左ノ資本利子ニ付之ヲ賦課ス

甲種 公債、社債、產業債券若ハ銀行預金ノ利子又ハ貸付信託ノ利益

乙種 第三種ノ所得ニ付納稅義務ヲ有スル者ノ第三種ノ所得中營業ニ非サル貸金又ハ預金ノ利子

本法ニ於テ貸付信託ト稱スルハ所得稅法第三條ノ三ニ規定スル貸付信託ヲ謂フ

第三條 甲種ノ資本利子ハ其ノ支拂ヲ受クヘキ金額ニ依ル

第四條 乙種ノ資本利子ハ前年中ノ收入金額ニ依ル

被組織人ノ收入金額ハ之ヲ組織人ノ收入金額ト見做ス

第五條 甲種ノ資本利子ニシテ左ニ掲クルモノニハ資本利子税ヲ課セス

一、所得稅法其ノ他ノ法律ニ依リ第二種所得稅ヲ課セラレサル者ノ支拂ヲ受クル利子  
二、貯蓄債券又ハ復興貯蓄債券ノ利子

第六條 資本利子税ノ稅率ハ資本利子金額百分ノ二トス

信託會社カ其ノ引受ケタル貸付信託財產ニ付納付シタル資本利子稅額ハ命令ノ定ル所ニ依リ當該貸付信託ノ利益ニ對スル資本利子稅額ヨリ之ヲ控除ス

前項ノ場合ニ於テ控除スヘキ資本利子税ハ其ノ貸付信託ノ利益ニ之ヲ加算ス

第七條 乙種ノ資本利子ニ付納稅義務アル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ毎年三月十五日迄ニ其ノ資本利子金額ヲ政府ニ申告スヘシ

第八條 乙種ノ資本利子金額ハ所得稅法ノ所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定ス

所得調査委員會閉會後乙種ノ資本利子ノ決定ニ付脱漏アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ



決定ヲ爲スヘカリシ年ノ翌年ニ於ケル所得調査委員會ノ調査ニ依リ政府ニ於テ其ノ資本利子金額ヲ決定スルコトヲ得

所得調査委員會閉會後乙種ノ資本利子ニ付納稅義務アルコトヲ申出テ又ハ資本利子金額ノ増加アルコトヲ申出テタルトキハ前二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ其ノ資本利子金額ヲ決定ス

第九條 稅務署長ハ毎年乙種ノ資本利子ニ付納稅義務アリト認ムル者ノ資本利子金額ヲ調査シ其ノ調査書ヲ所得調査委員會ニ送付スヘシ

前項ノ規定ハ前條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十條 所得稅法第五十條乃至第五十二條ノ規定ハ資本利子金額ノ決議及決定ニ付之ヲ準用ス

第十一條 第八條又ハ前條ノ規定ニ依リ乙種ノ資本利子金額ヲ決定シタルトキハ政府ハ之ヲ納稅義務者ニ通知スヘシ

第十二條 納稅義務者前條ノ規定ニ依リ政府ノ通知シタル資本利子金額ニ對シテ異議アルトキハ通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ不服ノ事由ヲ具シ政府ニ審査ノ請求ヲ爲スコトヲ得

前項ノ請求アリタル場合ト雖政府ハ税金ノ徵收ヲ豫猶セス

第十三條 前條第一項ノ請求アリタルトキハ所得稅法ノ所得審査委員會ノ決議ニ依リ政府ニ於テ之ヲ決定ス

所得稅法第五十二條及第六十一條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十四條 納稅義務者前條ノ決定ニ對シ不服アルトキハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第十五條 甲種ノ資本利子ニ付テハ其ノ金額支拂ノ際支拂者其ノ資本利子稅ヲ徵收シ翌月十日迄ニ之ヲ政府ニ納ムヘシ

乙種ノ資本利子ニ付テハ資本利子稅ノ年額ヲ二分シ左ノ二期ニ於テ之ヲ徵收ス

第一期 其ノ年八月一日ヨリ三十一日限

第二期 其ノ年十一月一日ヨリ三十日限

第十六條 前條第一項ノ規定ニ依リ徵收スヘキ資本利子稅ヲ徵收セサルトキ又ハ其ノ徵收シタル税金ヲ納付セサルトキハ國稅徵收ノ例ニ依リ之ヲ支拂者ヨリ徵收ス

第十七條 乙種ノ資本利子ニ付テハ第三種ノ所得ニ對スル所得稅ノ納稅地ヲ以テ資本利子稅ノ納稅地トス

第十八條 收稅官吏ハ調査上必要アルトキハ資本利子ノ支拂ヲ受ケ又ハ其ノ支拂ヲ爲ストハ認ムル者ニ質問スルコトヲ得

第十九條 詐偽其ノ他不正ノ行爲ニ因リ資本利子稅ヲ遁脫シタル者ハ其ノ遁脫シタル税金

ノ三倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處ス但シ自首シタル者又ハ稅務署長ニ申立テタル者ハ其ノ罪ヲ問ハス

前項ノ場合ニ於テ乙種ノ資本利子ニ付資本利子稅ヲ連脱シタル者ノ資本利子金額ハ第八條第二項ノ規定ニ拘ラス政府ニ於テ之ヲ決定シ直ニ其ノ稅金ヲ徵收ス

第二十條 資本利子ノ調査又ハ審査ノ事務ニ從事シ又ハ從事シタル者其ノ調査又ハ審査ニ關シ知得シタル秘密ヲ正當ノ事由ナクシテ漏洩シタルトキハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十一條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法第三十八條第三項但書第三十九條第二項、第四十條、第四十一條、第四十八條第二項、第六十三條及第六十六條ノ例ヲ用ヒス但シ前條ノ罪ヲ犯シタル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二十二條 府縣市町村其ノ他ノ公共團體ハ資本利子稅ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得ス

附 則

本法ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

乙種ノ資本利子ニ付テハ大正十五年分資本利子稅ヨリ本法ヲ適用ス但シ大正十五年ニ限リ第七條中三月十五日トアルハ四月三十日、第十五條中其ノ年八月一日ヨリ三十一日限トアルハ其ノ年九月一日ヨリ三十日限、第十條ノ規定ニ依ル期日五月三十一日トアルハ八月三十日トス

## ● 地方稅制限ニ關スル法律

(明治四十一年三月  
法律第三十七號)

改正 明治四三年第二七號 同四四年第三二號  
大正九年第三七號 同一二年第三〇號  
同一五年第二五號

### 第一條

北海道、府縣其ノ他ノ公共團體ハ左ノ制限以内ノ地租附加稅又ハ段別割ヲ課スルノ外土地ニ對シテ課稅スルコトヲ得ス

#### 一、北海道、府縣

附加稅ノミヲ課スルトキ

宅地地租百分ノ三十四  
其ノ他ノ土地地租百分ノ八十三

段別割ノミヲ課スルトキ

一段步ニ付毎地目平均金一圓

附加稅及段別割ヲ併課スル場合ニ於テハ段別割ノ總額ハ其ノ地目ノ地租額宅地ニ在リテハ百分ノ三十四、其ノ他ノ土地ニ在リテハ百分ノ八十三ト附加稅額トノ差額ヲ超ユルコトヲ得ス

#### 二、其ノ他ノ公共團體

附加稅ノミヲ課スルトキ

宅地地租百分ノ二十八  
其ノ他ノ土地地租百分ノ六十六



段別割ノミヲ課スルトキ 一段歩ニ付毎地目平均金二圓  
附加税及段別割ヲ併課スル場合ニ於テハ段別割ノ總額ハ其ノ地目ノ地租宅地ニ在リ  
テハ百分ノ二十八、其ノ他ノ土地ニ在リテハ百分ノ六十六ト附加税額トノ差額ヲ超  
ユルコトヲ得ス

第二條 北海道、府縣其ノ他ノ公共團體ハ左ノ制限以内ノ營業收益税附加税ヲ課スルノ外

營業收益税ヲ納ムル者ノ營業ニ對シ課税スルコトヲ得ス  
一、北海道、府縣  
營業收益税百分ノ四十一

二、其ノ他ノ公共團體  
營業收益税百分ノ六十

營業收益税附加税ノ賦課ニ付テハ營業收益税法第十條第二項ノ規定ニ依ル資本利子税額  
ノ控除ヲ爲ササルモノヲ以テ營業收益税額ト看做ス

第三條 北海道、府縣ハ所得稅百分ノ二十四以内ノ所得稅附加税ヲ課スルノ外所得稅ヲ納  
ムル者ノ所得ニ對シ課税スルコトヲ得ス

北海道、府縣以外ノ公共團體ハ府縣費ノ全部又ハ一部ノ分賦ヲ受ケタル場合ヲ除クノ外  
所得稅ヲ納ムル者ノ所得ニ對シ課税スルコトヲ得ス戸數割ヲ賦課シ難キ市町村ニ於テハ  
前項ノ規定ニ拘ラス内務大藏兩大臣ノ許可ヲ受ケ所得稅附加税ヲ課スルコトヲ得但シ其  
ノ賦課率ハ所得稅百分ノ七ヲ超ユルコトヲ得ス

所得稅附加税ノ賦課ニ付テハ所得稅法第二十一條第二項ノ規定ニ依ル第二種ノ所得稅額  
ノ控除ヲ爲ササルモノヲ以テ第一種ノ所得稅額ト看做ス  
第二種ノ所得ニ對シテハ附加税ヲ課スルコトヲ得ス

第四條 府縣費ノ全部ヲ市ニ分賦シタル場合ニ於テハ市ハ前三條ノ市稅制限ノ外其ノ分賦  
金額以内ニ限り府縣稅制限ニ達スル迄課税スルコトヲ得

府縣費ノ一部ヲ市町村ニ分賦シタル場合ニ於テハ市町村ハ前三條ノ市町村制限ノ外其ノ  
分賦金額以内ニ限り課税スルコトヲ得但シ府縣ノ賦課額ト市町村ノ賦課額トノ合算額ハ  
府縣稅ノ制限ヲ超過スルコトヲ得ス

第五條 特別ノ必要アル場合ニ於テハ内務大藏兩大臣ノ許可ヲ受ケ第一條乃至第三條ノ制  
限ヲ超過シ其ノ百分ノ十二以内ニ於テ課税スルコトヲ得  
左ニ掲グル場合ニ於テハ特ニ内務大藏兩大臣ノ許可ヲ受ケ前項ノ制限ヲ超過シテ課税ス  
ルコトヲ得

一、内務大藏兩大臣ノ許可ヲ受ケテ起シタル負債ノ元利償還ノ爲費用ヲ要スルトキ  
二、非常ノ災害ニ因リ復舊工事ノ爲費用ヲ要スルトキ  
三、水利ノ爲費用ヲ要スルトキ  
四、染傳病豫防ノ爲費用ヲ要スルトキ前二項ニ依リ制限ヲ超過シテ課税スルハ第一條乃

第三條ニ定メタル各税目ニ對スル賦課力各其ノ制限ニ達シタルトキニ限ル但シ地租附加税及段別制ヲ併課シタル場合ニ於テハ一地目ニ對スル賦課力制限ニ達シタルトキハ附加税力制限ニ達シタルモノト看做ス其ノ段別制ノミヲ賦課シタル場合ニ於テ一地目ニ對スル賦課力制限ニ達シタルトキ亦同シ

第三項ノ規定ハ前條ノ場合ニ之ヲ準用ス

第六條 北海道、府縣以外ノ公共團體ニ對スル前條ノ許可ノ職權ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ地方長官ニ委任スルコトヲ得

第七條 本法ノ規定ハ特ニ賦課率ヲ定メタル特別法令ノ適用ヲ妨ケス

附 則

本法ハ明治四十一年度分ヨリ之ヲ施行ス

非常特別税法中地租、營業稅及所得稅ノ地方稅制限ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

附 則

(明治四十三年三月法律第二十七號)

本法ハ明治四十三年度分ヨリ之ヲ適用ス

附 則

(明治四十四年三月法律第三二號)

本法ハ明治四十四年度分ヨリ之ヲ適用ス

附 則

(大正九年八月法律第三十七號)

本法ハ大正九年度分ヨリ之ヲ適用ス

大正八年法律第二十九號ハ大正八年度分限リ其ノ効力ヲ失フ

附 則

(大正十五年三月法律第二五號)

本法ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス但シ第三條第一項ノ改正規定中第四項ノ規定及附則第二項ノ規定ハ大正十五年度分ヨリ之ヲ適用ス

營業稅法廢止法律ニ依リテ免除セラルル營業稅額ハ大正十五年度分營業稅附加稅ノ賦課ニ付テハ免除セラレサルモノト看做ス

## ● 都市計畫法抄

(大正八年四月五日) (大正十五年三月二十九日)  
法律第三十六號 法律第三十八號改正

第八條 公共團體ハ第四條又ハ第六條ノ費用ニ充ツル爲左ノ特別稅ヲ賦課スルコトヲ得但シ府縣費ヲ市ニ分賦スル場合ニ於テ市カ營業稅、雜種稅又ハ家屋稅ヲ賦課スルトキハ主務大臣ノ許可ヲ受ケ其ノ稅率ヲ定ムヘシ

一、地 租 割 地租百分ノ十二半以內

二、營業收益稅割 營業收益稅百分ノ二十二以內

三、營業稅、雜種稅又ハ家屋稅各府縣稅十分ノ四以內



四、特別地稅 北海道及其ノ市町村ニ在リテハ地價千分ノ四以内、府縣及其市町村ニ在リテハ地價千分ノ五以内

五、其ノ他勅令ヲ以テ定ムルモノ

營業收益稅制ノ賦課ニ付テハ營業收益稅法第十條第二項ノ規定ニ依ル資本利子稅額ノ控除ヲ爲ササルモノヲ以テ營業收益稅額ト看做ス

特別地稅ノ賦課率ハ當該年度ノ豫算ニ於テ定メタル出畑ニ對スル地租制ノ賦課率ヲ以テ算定シタル地租制額ノ當該田畑ノ地價ニ對スル比率ヲ超ユルコトヲ得ス

公共團體ハ主務大臣ノ許可ヲ受ケ公共團體ノ他ノ收入ヲ以テ第四條又ハ第六條ノ費用ニ充ツルコトヲ得

#### 附 則

本法ハ大正十五年度分ヨリ之ヲ適用ス但シ營業收益稅制ニ關スル改正規定ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス

營業稅法廢止法律ニ依リテ免除セラルル營業稅額ハ大正十五年度分國稅營業稅制ノ賦課ニ付テハ免除セラレサルモノト看做ス

### ●府縣制施行令拔萃 (大正十五年六月廿四日)

#### 第四章 府縣費ノ分賦

第二十六條 府縣ハ臨時少額ノ費用ノ爲メ特ニ賦課徵收ヲ爲スヲ要スル場合ニ於テハ當該年度ノ府縣稅既定豫算額ノ十分ノ一ノ範圍内ニ於テ其ノ費用ヲ府縣内市町村ニ分賦スルコトヲ得

第二十七條 前條分賦ノ割合ハ豫算ノ屬スル年度ノ前々年度ニ於ケル市町村ノ直接國稅及直接府縣稅ノ賦課額ニ依ル 但シ本條ノ分賦方法ニ依リ難キ事情アルトキハ府縣知事ハ府縣會ノ決議ヲ經、內務大臣ノ許可ヲ受ケ特別ノ分賦方法ヲ設ケルコトヲ得

第二十八條 市部會及郡部會ヲ設ケタル府縣ニ於テハ府縣會ノ議決ヲ經テ其ノ市部ニ屬スル部分ニ賦課スヘキ額ヲ市ニ分賦スルコトヲ得

第二十九條 第二十七條ニ規定スル直接國稅及直接府縣稅ノ種類左ノ如シ

#### 國 稅

地租、所得稅(所得稅法第三條第二種ニ係ル所得稅ヲ除ク)營業稅、營業收益稅、鑛業稅、砂鑛區稅、取引所營業稅

#### 府 縣 稅

特別地稅、戶數割、家屋稅營業稅、雜種稅、(遊興稅及觀覽稅ヲ除ク)

### 第五章 府縣稅ノ賦課徵收

第三十條 府縣ノ内外ニ涉リ營業所ヲ定メテ爲ス營業ニ付營業收益稅ヲ分別シテ納メサル

者ニ對スル營業收益稅附加稅ノ賦課ニ關シテハ府縣制第百八條第一項ノ例ニ依ル

第三十一條 市町村ハ其ノ市町村内ノ府縣稅ヲ徵收シ之ヲ府縣ニ納入スルノ義務ヲ負フ

府縣ハ前項徵收ノ費用トシテ地租附加稅及特別地稅ニ對シテハ其ノ徵收金額ノ千分ノ七

其ノ他ノ府縣稅ニ對シテハ其ノ徵收金額ノ百分ノ四ヲ其ノ市町村ニ交付スヘシ

第三十二條 市町村ハ避クヘカラサル災害ニ因リ既收ノ稅金ヲ失ヒタルトキハ其ノ稅金納

入義務ノ免除ヲ府縣知事ニ申請スルコトヲ得

府縣知事前項ノ申請ヲ受ケタルトキハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ府縣

參事會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ三ヶ月以内ニ之ヲ決定スヘシ

前項ノ決定ニ不服アル者ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得第二項ノ決定ニ付テハ府縣知事

ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得

府縣制第三十八條及第百二十八條ノ規定ハ本條ノ規定ノ適用ニ付之ヲ準用ス

第三十三條 府縣稅ヲ徵收セントスルトキハ府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏吏員ハ

市町村ニ對シ徵稅令書ヲ發シ市町村長ハ徵稅令書ニ依リ徵稅傳令書ヲ調製シ之ヲ納稅人

ニ交付スヘシ

府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏吏員ハ直ニ納稅人ニ對シ徵稅令書ヲ發スルコトヲ

得 府縣ハ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ得タル場合ニ限り前二項ノ規定ニ依ラス其ノ府縣ニ

於テ發行スル證紙ヲ以テ府縣稅ヲ納入セシムルコトヲ得

第三十四條 徵稅傳令書ヲ受ケタル納稅人ハ其ノ稅金ヲ市町村ニ拂込ミ其ノ領收證ヲ得テ

納稅ノ義務ヲ了ス、

徵稅令書ヲ受ケタル納稅人ハ其ノ稅金ヲ府縣金庫ニ拂込ミ其ノ領收證ヲ得テ納稅ノ義務

ヲ了ス但シ府縣知事ハ市町村吏員ヲシテ納稅人ニ對シ徵稅令書ヲ發セシムル場合ニ於テ

ハ前項ノ例ニ依ラシムルコトヲ得

市町村ハ其ノ徵收シタル府縣稅ヲ府縣金庫ニ拂込ミ其ノ領收證ヲ得テ稅金納入ノ義務ヲ

了ス

稅金ノ拂込ミ又ハ其ノ拂込金ノ納入ニ付郵便振替貯金ノ方法ニ依リタル場合ニ於テハ納

稅人又ハ市町村ハ稅金ヲ郵便官署ニ拂込ミ又ハ納入スルニ依リテ其ノ義務ヲ了ス

第三十五條 第三十三條第二項ノ規定ニ依リ市町村吏員ヲシテ徵稅令書ヲ發セシメタル場

合ニ於テハ府縣知事ノ定ムルトコロニ依リ其ノ市町村ニ對シ取扱費ヲ交付スルコトヲ得



第三十六條 徵稅令書又ハ徵稅傳令書ヲ受ケタル納税人期限内ニ税金ヲ完納セサルトキハ

府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏吏員ハ直ニ督促狀ヲ發スヘシ

督促狀ニハ府縣知事ノ定メタル期間内ニ於テ相當ノ期限ヲ指定スヘシ

第三十七條 督促狀ヲ發シタルトキハ手数料ヲ徵收ス手数料ノ額ハ府縣知事之ヲ定ム

市町村吏員ヲシテ督促狀ヲ發セシメタル場合ニ於ケル手数料ハ其ノ市町村ノ收入トス

第三十八條 市制町村制施行令第四十五條乃至第五十二條ノ規定ハ府縣稅ノ賦課徵收ニ之ヲ準用ス

第三十九條 府縣ハ内務大臣及大藏大臣ノ指定シタル府縣稅ニ付テハ第三十一條第一項ノ規定ニ拘ラス其ノ徵收ノ便宜ヲ有スル者ヲシテ之ヲ徵收セシムルコトヲ得

前項ノ府縣稅ノ徵收ニ付テハ第三十三條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

第四十條 前條第一項ノ規定ニ依リ府縣稅ヲ徵收セシムル場合ニ於テハ納税人ハ其ノ税金ヲ徵收義務者ニ拂込ムニ依リテ納稅ノ義務ヲ了ス

第四十一條 第三十九條第一項ノ規定ニ依ル徵收義務者ハ徵收スヘキ府縣稅ヲ府縣知事ノ指定シタル期日迄ニ府縣金庫又ハ郵便官署ニ拂込ムヘシ其ノ期日迄ニ拂込マサルトキハ府縣知事ハ相當ノ期限ヲ指定シ督促狀ヲ發スヘシ

條四十二條 第三十一條第二項、第三十二條及第三十四條第三項、第四項並ニ市制町村制

施行令第四十五條乃至第四十八條ノ規定ハ第三十九條第一項ノ規定ニ依リ府縣稅ヲ徵收セシムル場合ノ拂込金ニ之ヲ準用ス

第四十三條 府縣稅ノ徵收期ハ府縣知事之ヲ定ム

第四十四條 府縣稅ノ徵收ニ關スル細則ハ府縣知事之ヲ定ム

第四十五條 町村制ヲ施行セサル地ニ於ケル府縣稅ノ徵收ニ關シテハ本章ノ規定ヲ準用ス

其ノ準用シ難キ事項ハ府縣知事之ヲ定ム

## 第六章 府縣ノ監督

第四十六條 府縣行政ニ關シ主務大臣ノ許可ヲ要スル事項中左ニ掲クルモノハ其ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

一、公會堂、公園、病院、試驗場、商品陳列所、倉庫、教員養成所、產婆看護婦養成所、棧橋、墓地、火葬場、土屋、荷揚場、繫船浮標、種畜、種畜場、用水其他之ニ類スルモノノ使用料ニ關スルコト

二、市部會及郡部會ヲ設ケタル府縣ニ於テ府縣ノ費用ヲ以テ支辨スヘキ事件ニシテ其ノ市部ト郡部ト利益ノ程度ヲ異ニシ均一ノ賦課ヲ爲シ難キ事情アルトキ其ノ費用ニ限リ不均一ノ賦課ヲ爲スコト

三、支出總額五十萬圓以内ノ繼續費ニ關スルコト

- 四、繼續費ヲ減額スルコト
- 五、元本總額五十萬圓ニ達スル迄ノ府縣債ニ關スルコト
- 六、借入ノ翌年度ニ於テ償還スル府縣債ニ關スルコト但シ借入金ヲ以テ償還スルモノニ付テハ此ノ限リニ在ラス
- 七、府縣債ノ借入額ヲ減少シ利息ノ定率ヲ低減スルコト
- 八、府縣債ノ借入先ヲ變更シ又ハ債券發行ノ方法ニ依ル府縣債ニ變更スルコト
- 九、府縣債ノ償還年限ヲ短縮シ又ハ其ノ償還年限ヲ延長セスシテ低利借替ヲ爲シ若ハ繰上償還ヲ爲スコト但シ外資ニ依リタル府縣債ノ借入又ハ外資ヲ以テスル借替ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 十、府縣債ノ償還年限ヲ延長セスシテ不均等償還ヲ元利均等償還ニ變更シ又ハ年度内ノ償還期若ハ償還期數ヲ變更スルコト

### ● 取引所稅法拔萃

(大正三年三月法律第二十三號)

第一條 取引所ニハ賣買手數料收入金額百分ノ十五ノ割合ニ依リ取引所營業稅ヲ課ス

第二條 取引所ハ毎月ノ賣買手數料收入金額ヲ翌月十日迄ニ政府ニ申告スヘシ但シ廢業ノトキハ直ニ之ヲ申告スヘシ  
前項ノ申告ヲ爲サス又ハ政府ニ於テ申告ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ハ其ノ課稅標準額ヲ決定ス

第三條 取引所營業稅ハ毎月分ヲ翌月末日迄ニ納付スヘシ但シ廢業ノトキハ直ニ納付スヘシ

第四條 會員組織ノ取引所ニハ取引所營業稅ヲ課セス

第五條 取引所ニ於ケル賣買取引ニシテ差金ノ授受ニ依リテ決済ヲ爲シ得ルモノニハ其ノ賣買各約定金高ニ對シ左ノ稅率ニ依リ取引所稅ヲ課ス  
第一種 地方債證券又ハ社債券ノ賣買取引

甲 七日以内ノ期限ヲ以テ履行期ト爲スヘキ

取引ニ屬スルモノ

萬分ノ六

乙 其ノ他ノモノ

萬分ノ一

第二種 有價證券ノ賣買取引

甲 七日以内ノ期限ヲ以テ履行期ト爲スヘキ

取引ニ屬スルモノ

萬分ノ一、五



乙 其ノ他ノモノ

萬分ノ二、五  
萬分ノ二、五

第三種 商品賣買取引

賣買取引ノ解約スルモ其税金ハ免除セス

第七條

國債證券ノ定期取引ニハ取引税ヲ課ス

第十二條

取引所ハ其ノ仲買人又ハ會員ノ取引税ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス

取引所ノ仲買人又ハ會員納期內ニ取引税ヲ納付セサルトキハ政府ハ取引所ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得

第二十二條

北海道府縣、市町村及北海道沖繩縣ノ區ハ取引所營業税ニ對シ本稅百分ノ十以內ノ附加税ヲ課スルノ外取引所ノ業務ニ對シ租稅其ノ他ノ公課ヲ課スルコトヲ得ス

# 鐵業法 拔萃

(明治三十八年三月七日)  
法律第四十五號

第一條

本法ニ於テ鐵業ト稱スルハ鐵物ノ試掘、採掘及之ニ附屬スル事業ヲ謂フ

第二條

本法ニ於テ鐵物ト稱スルハ金鐵、銀鐵、銅鐵、鉛鐵、鋅鐵、安質母尼鐵、水銀鐵、亞鉛鐵、鐵鐵、硫化鐵鐵、格魯誤鐵鐵、滿俺鐵、重石鐵、水鉛鐵、砒鐵、礬鐵、黑鉛、石炭、亞炭、石油、土瀝青及硫黃ヲ謂フ但シ砂鐵ハ此ノ限ニ在ラス

含油層ト密接ノ關係アル可燃質天然瓦斯ハ之ヲ石油ト看做ス但シ工業用其ノ他ノ營利ヲ目的トセスシテ單ニ一家ノ自用ニ供スルモノニハ本法ヲ適用セス

第五條 帝國臣民又ハ帝國法律ニ從ヒ成立シタル法人ニ非ラサレハ鐵業權者トナルコトヲ得ス

第六條

本法ニ規定シタル鐵業權者ノ權利義務ハ鐵業權ト共ニ移轉ス本法ノ規定ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鐵業ヲ出願セムトスル者、鐵業出願人、鐵業權者、土地所有者又ハ關係人承繼者ニ對シテモ其ノ効力ヲ有ス

第十三條

本法ニ於テ鐵業稅ト稱スルハ鐵區稅及鐵產稅ヲ謂フ

第十九條

鐵業權及抵當權ノ設定、變更、移轉、消滅並處分ノ制限ハ鐵業原簿ニ登錄ス其同鐵業權者ノ脫退ニ付テモ亦同シ但シ鐵業權ノ處分ヲ制限セラレタルトキハ廢業ノ登錄ヲ爲スコトヲ得ス

第四十一條

鐵業權者第七十二條ノ命令ニ從ハサルトキ又ハ鐵業稅ヲ納メサルトキハ農商務大臣ハ鐵業權ヲ取消スコトヲ得

第四十二條

探掘權取消ノ登錄アリタルトキハ鐵山監督署長ハ直ニ之ヲ抵當權者ニ通知ス

前項ノ登錄ハ登記ニ代ルモノトス

第四十一條

鐵業權者第七十二條ノ命令ニ從ハサルトキ又ハ鐵業稅ヲ納メサルトキハ農商務大臣ハ鐵業權ヲ取消スコトヲ得

第四十二條

探掘權取消ノ登錄アリタルトキハ鐵山監督署長ハ直ニ之ヲ抵當權者ニ通知ス

ヘシ  
 抵當權者ハ前項ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ探掘權ノ競賣ヲ請求スルコトヲ得  
 但シ第三十八條第一項及第三十九條ノ規定ニ依ル探掘權者取消ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス  
 探掘權ハ前項ノ期間内又ハ競賣ノ手續完結ノ日迄競賣ノ目的ノ範圍内ニ於テ存續スルモ  
 ノト看做ス

競賣ニ依ル賣得金ハ競賣ノ費用及抵當權者ニ對スル債務ノ辨濟ニ充テ其ノ殘金ニ國庫ニ  
 歸屬ス

競賣人ハ探掘權取消ノ登錄アリタルトキニ於テ探掘權ヲ讓受ケタルモノト看做ス

第八十一條 礦業權者ニハ礦業稅ヲ課ス

金礦、銀礦、鉛礦及鐵礦ニ付テハ礦產稅ヲ課セス

自己ノ探掘シタル礦物ト他人ヨリ取得シタル礦物トヲ合併シ製鍊セル場合ニ於テ其ノ取  
 得礦物ヨリ製出シタル礦產物ニ付テモ亦前項ニ同シ但シ其ノ取得礦物ノ數量カ自己ノ探  
 掘シタル礦物ノ數量ニ超過スルトキハ其ノ超過部分ヨリ製出シタル礦產物ニ付テハ此ノ  
 限ニ在ラス

第八十二條 礦業權者ニハ其ノ礦業ニ付營業稅ヲ課セス

第八十三條 礦區稅ハ礦區一千坪毎ニ毎年試掘ニ付テハ三十錢、探掘ニ付テハ六十錢トス

但シ一千坪未滿ハ之ヲ一千坪ト看做ス

第八十四條 礦區稅ハ毎年十二月中ニ翌年分ヲ前納スヘシ

第三十五條第一項ニ依ルモノヲ除クノ外礦業權ノ設定若クハ變更ノ登錄ニ依リ新ニ負擔  
 シ又ハ不足セル礦區稅ニシテ其ノ登錄ノ年ニ係ルモノハ之ヲ即納スヘシ

前項ニ依リ納付スヘキ礦區稅ハ月割ヲ以テ之ヲ計算ス礦業權ノ存續期間滿了ノ年ニ係ル  
 モノ亦同シ

第八十五條 礦產稅ハ礦產物ノ價格ノ百分ノ一トス

礦產物ノ價格ハ主要ナル市場ノ平均相場ヲ標準トシ農商務大臣之ヲ告示ス其ノ告示セザ  
 ルモノハ之ヲ檢定ス

第八十六條 礦產稅ハ毎年三月中ニ前年分ヲ納付スヘシ但シ礦業權消滅ノ場合ニ於テハ即  
 納スヘシ

第八十七條 共同礦業權者ノ納稅義務ハ連帶トス

第八十八條 北海道、府縣及市町村ハ礦業稅ニ對シ各礦產稅百分ノ十、試掘礦區稅百分ノ

三、探掘礦區稅百分ノ七以内ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得(同上)

前項ノ附加稅ノ外北海道、府縣及市町村ハ礦業ニ對シ又ハ礦夫、礦產物礦區若ハ直接礦  
 業用ノ工作物、器具、機械ヲ標準トシテ課稅スルコトヲ得ス



前二項ノ規定ハ北海道及沖繩縣ノ區並間切島其ノ他町村ニ準スヘキモノニ之ヲ準用ス

# ●狩獵法拔萃 (三十四年四月十二日 法律第三十三號)

第八條 狩獵免許ヲ受クル者ハ甲乙各種ニ付左ノ區別ニ從ヒ免許稅ヲ納ムヘシ

- 一 等 所得稅二百圓以上ヲ納ムル者又ハ其家族 金五十圓
  - 二 等 所得稅ヲ納ムル者又ハ其ノ家族 金三十圓
  - 三 等 一 等及二 等以外ノ者 金十五圓
- 前項ノ免許稅ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納ムヘシ

## ●府縣制拔萃

### 第五章 府縣稅財務

#### 第一款 財產營造物及府縣稅

第百三條 府縣稅及其ノ賦課徵收方法ニ關シテハ法律ニ規定アルモノヲ除ク外勅令ノ定ムル所ニ依ル

府縣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ費用ヲ市町村ニ分賦スルコトヲ得

第百四條 府縣内ニ住所ヲ有スル者ハ府縣稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第百五條 三箇月以上府縣内ニ滞在スル者ハ其ノ滞在ノ初ニ過リ府縣稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第百六條 府縣内ニ住所ヲ有セス又ハ三箇月以上滞在スルコトナシト雖府縣内ニ於テ土地家屋物件ヲ所有シ使用シ若ハ占有シ又ハ營業所ヲ定メテ營業ヲ爲シ又ハ府縣内ニ於テ特定ノ行爲ヲ爲ス者ハ其ノ土地家屋物件營業若ハ其ノ收入ニ對シ又ハ行爲ニ對シ賦課スル府縣稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第百七條 納稅者ノ府縣外ニ於テ所有シ使用シ占有スル土地家屋物件若ハ其收入又ハ府縣外ニ於テ營業所ヲ定メタル營業若クハ其ノ收入ニ對シテハ府縣稅ヲ賦課スルコトヲ得ス住所滞在同時ニ府縣ノ内外ニ涉ル者ノ前項以外ノ收入ニ對シ府縣稅ヲ賦課スルトキハ其ノ收入ヲ各府縣ニ平分シ其ノ一部ニミ賦課スヘシ

第百八條 府縣ノ内外ニ涉リ營業所ヲ定メテ爲ス營業又ハ其ノ收入ニ對シ本稅ヲ分別シテ納メサル者ニ對シ關係府縣ニ於テ營業稅附加稅所得稅附加稅又ハ釐金稅附加稅ヲ賦課スルトキハ關係府縣知事協議ノ上其ノ歩合ヲ定ム若協議調ハサルトキハ内務大臣及大藏大臣之ヲ定ム

鐵區又ハ砂鐵區カ府縣ノ内外ニ涉ル場合ニ於テ鐵區稅又ハ砂鐵區稅ノ附加稅ヲ賦課スル  
トキハ鐵區又ハ砂鐵區ノ屬スル地表ノ面積ニ依リ本稅額ヲ分割シ其ノ一部ニノ賦課ス  
ヘシ

第百九條 府縣稅賦課ノ細目ニ係ル事項ハ縣會ノ議決ニ依リ關係市町村會ノ議決ニ付スル  
コトヲ得

市町村會ニ於テ府縣會ノ議決ニ依リ定マリタル期限内ニ其ノ議決ヲ爲ササルトキ若クハ  
不適當ノ議決ヲ爲シタルトキハ府縣參事會之ヲ議決スヘシ

第百十條 府縣稅ヲ賦課スルコトヲ得サルモノニ關シテハ法律勅令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設  
クルモノヲ除ク外市町村稅ノ例ニ依ル

府縣ハ公益上其ノ他ノ事由ニ依リ課稅ヲ不適當トスル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依  
リ府縣稅ヲ課セサルコトヲ得

第百十一條 府縣ノ一部ニ對シ特ニ利益アル事件ニ關シテハ府縣ハ不均一ノ賦課ヲ爲シ各  
府縣ノ一部ニ對シ賦課ヲ爲スコトヲ得

第百十二條 府縣ハ其ノ必要ニ依リ夫役及現品ヲ府縣内一部ノ市町村其ノ他公共團體若ハ  
一部ノ納稅義務者ニ賦課スルコトヲ得但シ學藝美術及手工ニ關スル勞役ヲ課スルコトヲ  
得ス

夫役及現品ハ急迫ノ場合ヲ除ク外金額ニ算出シテ賦課スヘシ

夫役ヲ課セラレタル者ハ其ノ便宜ニ從ヒ本人自ラ之ニ當リ又ハ適當ノ代人ヲ出スコトヲ  
得又夫役及現品ハ急迫ノ場合ヲ除ク外金額ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第百十三條 府縣稅ノ減免若ハ納稅ノ延期ハ特別ノ事情アル者ニ限り府縣知事ハ府縣參事  
會ノ議決ヲ經テ之ヲ許スコトヲ得

第百十四條 詐偽其ノ他ノ不正ノ行為ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レ又ハ府縣稅ヲ遁脫シタル  
者ニ付テハ府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ其ノ徵收ヲ免レ又ハ遁脫シタル金額ノ三倍ニ  
相當スル金額(其ノ金額五圓未満ナルトキハ五圓)以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコト  
ヲ得

前項ニ定ムルモノヲ除ク外使用料、手數料及府縣稅ノ賦課徵收ニ關シテハ府縣知事ハ府  
縣會ノ議決ヲ經テ五圓以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコトヲ得財產又ハ營造物ノ使用  
ニ關シ亦同シ

過料ヲ科シ及之ヲ徵收スルハ府縣知事之ヲ掌ル其ノ處分ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出  
訴スルコトヲ得

第百十五條 府縣稅ノ賦課ヲ受ケタル者其ノ賦課ニ付違法若ハ錯誤アリト認ムルトキハ徵  
稅令書又ハ徵稅傳令書ノ交付後三箇月以内ニ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得  
第百十三條第二項ノ場合ニ於テ市町村ハ府縣費ノ分賦ニ關シ違法若ハ錯誤アリト認ムルト



キハ其ノ告知ヲ受ケタル時ヨリ三箇月以内ニ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得  
前二項ノ異議ノ申立アリタルトキハ府縣知事ハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付ス  
ヘシ其ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得  
使用料及手数料ノ徵收並夫役現品ノ賦課ニ關シテモ亦第一項及第三項ノ例ニ依ル  
本條ノ決定ニ關シテハ府縣知事其ノ委任ヲ受ケタル官吏員又ハ町村吏員ヨリモ亦訴訟  
ヲ提起スルコトヲ得

第百十六條 府縣稅ノ賦課ニ關シ必要アル場合ニ於テハ當該行政廳ハ日出ヨリ日没マテノ  
間營業者ニ關シテハ仍其ノ營業時間家宅若ハ營業所ニ臨檢シ又ハ帳簿物件ノ檢査ヲ爲ス  
コトヲ得

府縣稅使用料手数料夫役又ハ現品ニ代フル金錢過料其ノ他ノ府縣ノ收入ヲ定期内ニ納メ  
サル者アルトキハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スヘシ  
急迫ノ場合ニ於テ夫役又ハ現品ノ賦課ヲ受ケタル者其ノ履行ヲ爲ササルトキハ更ニ之ヲ  
金額ニ換算シ期限ヲ指定シテ其ノ納付ヲ命スヘシ  
第二項ノ規定ニ依ル督促又ハ前項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル者其ノ指定ノ期限マテニ  
完納セサルトキハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ處分スヘシ第二項及第三項ニ規定スル府縣ノ  
徵收金ノ先取特權ノ順位ハ國ノ徵收金ニ次クモノトス  
府縣ノ收入金及支拂金ニ關スル時効ニ付テハ國ノ收入金及支拂金ノ例ニ依ル

府縣知事ノ委任ヲ受ケタル官吏員カ第四項ノ規定ニ依リ爲シタル處分ニ不服アルモノ  
ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ府縣知事ノ處分ニ不服アルモノハ行政裁判所ニ出訴  
スルコトヲ得  
前項ノ裁決ニ關シテハ府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏員ヨリモ亦訴訟ヲ提起ス  
ルコトヲ得

第四項ノ規定ニ依ル處分ニ係ル差押物件ノ公賣ハ處分ノ確定ニ至ルマテ執行ヲ停止ス

## ●國稅徵收法拔萃 (明治三十年三月 法律第二十一號)

### 第一章 總 則

第三條 納稅人ノ財産上ニ質權又ハ抵當權ヲ有スル者其ノ質權又ハ抵當權ノ設定カ國稅ノ  
納期限ヨリ一箇年前ニ在ルコトヲ公正證書ヲ以テ證明シタルトキハ該物件ノ價額ヲ限リ  
トシ其ノ債權ニ對シテ國稅ヲ先取セサルモノトス

### 第三章 滯納處分

第十條 左ノ場合ニ於テハ收稅官吏ハ納稅者ノ財産ヲ差押フヘシ

一、納稅者督促ヲ受ケ其ノ指定ノ期限迄ニ督促手数料延滞金及税金ヲ完納セサルトキ  
二、第四條ノ一第一號及第七號ノ場合ニ於テ納稅者納期ニ到ラサル國稅納付ノ告知ヲ受

ケ税金ヲ完納セサルトキ

# 第十一條

收稅官吏滯納處分ノ爲財産ノ差押ヲ爲ストキハ其ノ命令ヲ受ケタル官吏タルノ

證據ヲ示スヘシ

# 第十二條

差押フヘキ財産ノ價格ニシテ督促手數料延滞金滯納處分費及第三條ニ依リ

# 第十三條

收稅官吏滯納者ノ財産ヲ差押フルニ當リ質權ノ設定セラレタル物件アルトキハ

# 第十四條

收稅官吏財産ノ差押ヲ爲シタル場合ニ於テ第三者其ノ財産ニ就キ所有權ヲ主張

# 第十五條

滯納處分ヲ執行スルニ當リ滯納者財産ノ差押ヲ免ルル爲故意ニ其ノ財産ヲ讓渡

# 第十六條

左ニ掲クル物件ハ之ヲ差押フルコトヲ得

一、滯納者及其ノ同居ノ家族ノ生活上缺クヘカサル衣服器具家具及厨具

# 第十七條

滯納者及其ノ同居ノ家族ニ必要ナル一箇月間ノ食料及薪炭

# 第十八條

實印其ノ他職業ニ必要ナル印

# 第十九條

祭祀禮拜ニ必要ナリト認ムル物及石碑墓地

# 第二十條

系譜其ノ他滯納者ノ家ニ必要ナル日記書付類

# 第二十一條

職務上必要ナル制服祭服法衣

# 第二十二條

勳章其ノ他名譽ノ章票

# 第二十三條

滯納者及其ノ同居ノ家族ノ修學上必要ナル書籍器具

# 第二十四條

發明又ハ著作ニ係ル物ニシテ未ダ公ニセサルモノ

# 第二十五條

左ニ掲クル物件ハ他ニ督促手數料、延滞金、滯納處分費及税金ヲ償フニ足ルヘ

# 第二十六條

キ物件ヲ提供スルトキハ滯納者ノ選擇ニ依リ差押ヲ爲ササルモノトス

# 第二十七條

一、農業ニ必要ナル器具種子肥料及牛馬並其ノ飼料

# 第二十八條

職業ニ必要ナル器具及材料

# 第二十九條

差押ノ効力ハ差押物ヨリ生スル天然及法定ノ果實ニ及フモノトス

# 第三十條

滯納處分ハ裁判上ノ假差押又ハ假處分ノ爲ニ其ノ執行ヲ妨ケラルコトナシ

# 第三十一條

收稅官吏財産ノ差押ヲ爲ストキハ滯納者ノ家屋倉庫及筐匣ヲ搜索シ又ハ閉鎖シ

# 第三十二條

タル戸扉、筐匣ヲ開カシメ若ハ自ラ之ヲ閉クコトヲ得滯納者ノ財産ヲ占有スル第三者其

# 第三十三條

ノ財産ノ引渡ヲ拒ミタルトキ亦同シ第三種ノ家屋倉庫及筐匣ニ滯納者ノ財産ヲ藏匿スル

# 第三十四條

ノ疑アルトキハ收稅官吏ハ前項ニ準シ處分スルコトヲ得

# 第三十五條

三七五



前二項ニ依リ家屋倉庫又ハ筐匣ヲ搜索スルハ日出ヨリ日没マテニ限ル

第二十一條 收税官吏前條ノ處分ヲ爲ストキハ滯納者若ハ前條ニ掲ケタル第三者又ハ其ノ家族雇人ヲシテ立會ハシムヘシ若シ立會フヘキ者不在ナルトキ又ハ立會ニ應セサルトキハ成丁者二人以上又ハ市町村吏員(市制町村制ヲ施行セサル地ニ在リテハ區戸長及其ノ附屬吏員)若ハ警察官吏ヲ證人トシテ立會ハシムヘシ

第二十二條 動産及有價證券ノ差押ハ收税官吏占有シテ之ヲ爲ス但シ差押物件運搬ヲ爲スニ困難ナルトキハ市町村長滯納者又ハ第三者ヲシテ保管ヲ爲サシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ封印其ノ他ノ方法ヲ以テ差押ヲ明白ニスヘシ

差押物件ノ保管證ニ關シテハ印紙稅ヲ納ムルコトヲ要セス

第二十三條ノ一 債權ノ差押ヲ爲ストキハ收税官吏ハ之ヲ債務者ニ通知スヘシ  
前項ノ通知ヲ爲シタルトキハ政府ハ督促手數料、延滞金、滯納處分費及税金額ヲ限度トシテ債權者ニ代位ス

第二十三條ノ二 債權及所有權以外ノ財産權ノ差押ヲ爲ストキハ收税官吏ハ之ヲ其ノ權利者ニ通知スヘシ

前項ノ財産權ニシテ其ノ移轉ニ付登記又ハ登録ヲ要スルモノニ在リテハ差押ノ登記又ハ登録ヲ關係官廳ニ囑託スヘシ其ノ抹消又ハ變更ニ付テモ亦同シ

第二十三ノ三 不動産又ハ船舶ヲ差押ヘタルトキハ收税官吏ハ差押ノ登記ヲ所轄登記所ニ囑託スヘシ其ノ抹消又ハ變更ノ登記ニ付テモ亦同シ

差押ノ爲不動産ヲ分割又ハ區分シタルトキハ收税官吏ハ分割又ハ區分ノ登記ヲ所轄登記所ニ囑託スヘシ其ノ合併又ハ變更ノ登記ニ付テモ亦同シ

第二十三條ノ四 差押ノ解除ニ關シテハ登録稅ヲ納ムルコトヲ要セス

第二十四條 差押ヘタル動産、有價證券、不動産及第二十三條ノ一ニ依リ收税官吏力第三債務者ヨリ給付ヲ受ケタル物件ハ通貨ヲ除クノ外公賣ニ付ス公賣ノ手續ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

公賣ニ付スルモ買受人ナキカ又ハ其ノ價格見積價格ニ達セサルトキハ其ノ見積價格ヲ以テ政府ニ買上クルコトヲ得

債權及所有權以外ノ財産權ニ付テハ前二項ノ規定ヲ準用ス  
第二十五條 見積價格僅少ニシテ其ノ公賣費用ヲ償フニ足ラサル物件ハ隨意契約ヲ以テ之ヲ賣却スルコトヲ得

第二十六條 滯納者及賣却ヲ爲ス地方ノ稅務ニ屬スル官吏雇員ハ直接ト間接トヲ問ハス其ノ賣却物件ヲ買受クルコトヲ得ス

第二十七條 滯納處分費ハ財産ノ差押保管運搬公賣ニ關スル費用及通信費トス

第二十八條 物件ノ賣却代金差押ヘタル通貨及第二十三條ノ一ニ依リ第三債務者ヨリ給付  
ヲ受ケタル通貨ハ督促手數料、延滞金、滞納處分費及税金ニ充テ尙殘餘アルトキハ之ヲ  
滞納者ニ交付ス

賣却シタル物件、質權、抵當權ノ目的物タルトキハ其ノ代金ヨリ先ツ督促手數料、延滞  
金、滞納處分費及税金ヲ控除シ次ニ其ノ債務額ニ充ツルマデテ債權者ニ交付シ尙殘餘アル  
トキハ之ヲ滞納者ニ交付ス但シ第三條ニ掲ケタル質權抵當權ノ目的タル物件ニ關シテハ  
其ノ代金ヨリ先ツ督促手數料、延滞金、滞納處分費ヲ徴シ次ニ其ノ債務額ニ充ツルマデ  
テ債權者ニ交付シ次ニ税金ヲ控除シ尙殘餘アルトキハ之ヲ滞納者ニ交付ス

第二十九條 會社ニ對シ滞納處分ヲ執行スル場合ニ於テ會社財産ヲ以テ督促手數料、延滞  
金、滞納處分費ヲ税金ニ充テ仍不足アルトキハ無限責任社員ニ就キ之ヲ處分スルコトヲ  
得

第三十條 此ノ法律ニ依リ債權者又ハ滞納者ニ交付スヘキ金錢ハ之ヲ供託スルコトヲ得  
第三十一條 滞納處分ヲ結了シ若ハ之ヲ中止シタルトキハ納稅義務及督促手數料、延滞金  
滞納處分費納付ノ義務ハ消滅ス

### ●國庫出納金端數計算法

(大正五年一月  
法律第二號)

第一條 國庫ノ收入金又ハ仕拂金ニシテ壹錢未満ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ切捨ツ  
其ノ全額壹錢未満ナルトキハ之ヲ壹錢トス

第二條 國稅ノ課稅標準額ノ算定ニ付テハ前條ノ規定ヲ準用ス  
命令ヲ以テ指定スル國稅ノ課稅標準額ニシテ壹圓未満ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ  
切捨ツ

第三條 分割シテ收入シ又ハ仕拂フ金額ニ在リテハ其ノ總額ニ付第一條ノ規定ヲ準用ス  
第四條 分割シテ收入シ又ハ仕拂フ爲ス場合ニ於テ分割金額壹錢未満ナルトキ又ハ之ニ壹錢  
未満ノ端數ヲ生シタルトキハ其ノ分割金額又ハ端數ハ最初ノ收入金又ハ仕拂金ニ之ヲ合  
算ス但シ地租ノ分納額ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條 實業印紙稅及郵便切手ヲ以テ納ムル郵便料金ニ付テハ本法ヲ適用セス  
法律ニ別段ノ定メアルモノノ外本法ヲ適用セサルモノハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第六條 本法ハ北海道府縣郡市町村其ノ他勅令ヲ以テ指定シタル公共團體ノ收入及仕拂ニ  
關シテ之ヲ準用ス

附

則



第七條 本法ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第八條 明治四十年法律第三十一號ハ之ヲ廢止ス但シ本法施行前納入ノ告知ヲ爲シ又ハ仕拂ノ命令ヲ發シタルモノニ付テハ仍其ノ効力ヲ有ス

### ● 公共團體ノ收入及仕拂ニ關シ國庫出納金端數

#### 計算法準用ノ件

(大正五年八月二十三日) 改(各條下)  
勅令第二百九號 (正) 記入

第一條 國庫出納金端數計算法第六條ノ規定ニ依リ公共團體ヲ指定スルコト左ノ如シ  
市制第六條ノ市ノ區

水利組合

北海道土功組合

朝鮮ノ道地方費、府、府郡島學校費、學校組合、面及水利組合、臺灣ノ州、廳地方費、市街庄及水利組合

樺太ノ町村(大正十二年三月勅令第五十五號十三年十二月二日勅令第三百一號改正)

(公布ノ日ヨリ施行)

第二條 國庫出納金端數計算法第六條ノ公共團體ノ收入及仕拂中左ニ掲クル種目ニハ同法

ヲ準用セス

一、法令ニ依リ當然公共團體ニ歸屬スル收入金

二、貨幣交換差金

三、外國貨幣ヲ基礎トスル收入金及仕拂金

四、缺損補填金

附 則

本令ハ大正五年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

附 則

本令ハ大正九年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

(大正九年勅令第四百三十六號附則)

### ● 府縣稅戶數割規則

(大正十年十月) 大正十三年四月勅令  
勅令第四二三號(第九十二號一部改正)

第一條 戶數割ハ一戸ヲ構フル者ニ之ヲ賦課ス

戶數割ハ一戸ヲ構ヘサルモ獨立ノ生計ヲ營ム者ニ之ヲ賦課スルコトヲ得

第二條 戶數割ハ納稅義務者ノ資力ニ對シ之ヲ賦課ス

第三條 資力ハ戶數割納稅義務者ノ所得額及住家坪數ニ依リ之ヲ算定ス但シ所得額及住家坪

坪數ノミニ依ルヲ適當ナラスト認ムル場合ニ於テハ納稅義務者ノ資産ノ狀況ヲ斟酌シテ之ヲ算定スルコトヲ得

第四條 戶數割總額ハ豫算ノ屬スル年度ノ前々年度ニ於テ市町村住民(法人ヲ除ク)ノ賦課ヲ受ケタル直接國稅及直接府縣稅ノ稅額並前年度始ニ於ケル戶數割納稅義務者ノ數ヲ標準トシ市町村ニ之ヲ配當ス但シ戶數割納稅義務者ノ數ヲ標準トスル配當額ハ戶數割總額ノ十分ノ五ヲ超ユルコトヲ得ス

特別ノ事情アルトキハ府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ得テ前項ノ規定ニ拘ラス別ニ標準ヲ設ケルコトヲ得配當額ハ配當後標準ニ異動ヲ生スルモ之ヲ更正セス但シ配當ノ標準ニ錯誤アリタルトキハ當該市町村ニ限り當初ノ配當率ヲ以テ其ノ配當額ヲ更正スルコトヲ得

第五條 前條ノ規定ニ依リ市町村ニ配當セラレタル戶數割ノ總額中住家坪數ニ依リ資力ヲ算定シテ課スヘキモノハ其ノ總額ノ十分ノ一ヲ納稅義務者ノ資産ノ狀況ヲ斟酌シテ資力ヲ算定シ課スヘキモノハ其總額ノ十分ノ四ヲ超ユルコトヲ得ス

第六條 納稅義務者ト生計ヲ共ニスル同居者ノ所得ハ之ヲ其納稅義務者ノ所得ト看做ス但シ其納稅義務者ヨリ受ケル所得ハ此ノ限ニ在ラス

第七條 同一人ニ對シ數府縣ニ於テ戶數割ヲ賦課スル場合ニ於テハ各其ノ府縣ニ於ケル所

得ヲ以テ其ノ者ノ資力算定ノ標準タル所得トス其ノ所得ニシテ分別シ難キモノアルトキハ關係府縣ニ平分ス戶數割ヲ納ムル府縣以外ノ地ニ於ケル所得ハ納稅義務者ノ資力算定ニ付住所府縣ニ於ケル所得ト看做ス

前二項ノ規定ハ府縣内ノ市町村間ニ於ケル所得ノ計算方法ニ付之ヲ準用ス  
前三項ニ規定スル所得計算ニ付府縣内關係市町村異議アル場合ニ於テ其ノ郡内ニ止マルモノハ郡長、其ノ郡市又ハ數郡市ニ涉ルモノハ府縣知事之ヲ定メ關係府縣知事異議アルトキハ内務大臣之ヲ定ム

島司ヲ置ク地ニ於テハ前項中郡長ニ關スル規定ハ島司ニ、郡ニ關スル規定ハ島廳管轄區域ニ關シ之ヲ適用ス

第八條 二人以上ノ納稅義務者カ同一住家ヲ使用スル場合ニ於テハ各使用者ニ專屬スル部分ノ住家坪數ヲ以テ資力算定ノ標準タル住家坪數トス其ノ共同シテ住家又ハ其ノ一部分ヲ使用スル場合ニ於テハ其ノ住家坪數ハ之ヲ平分ス

第九條 住家ノ附屬建物ハ住家坪數ニ之ヲ算入ス  
住家坪數ニ依リ資力算定ニ付テハ、建物ノ構造用途及敷地ノ地位ニ依リ等差ヲ設ケルコトヲ得

第十條 前二條ニ定ムルモノヲ除クノ外住家坪數ノ計算方法ニ付テハ府縣ノ賦課規則ノ定



ムル所ニ依ル

第十一條

戸數割ノ賦課期日後納稅義務ノ發生シタル者ニ對シテハ發生ノ翌月ヨリ月割ヲ以テ賦課ス但シ一ノ府縣ニ於テ納稅義務消滅シ他ノ府縣ニ於テ納稅義務發生シタル場合ニ於テハ納稅義務ノ發生シタル府縣ハ他ノ府縣ノ賦課セサル部分ニ付テノミ賦課ス

賦課期日後新ニ納稅義務ノ發生シタル者ニ對スル賦課額ハ第二條、第三條及第五條ノ規定ニ依リ定リタル他ノ納稅者ノ賦課額ニ比準シテ之ヲ定ム

戸數割ノ賦課期日後納稅義務ノ消滅シタル者ニ對シテハ其ノ消滅シタル月迄月割ヲ以テ賦課ス但シ既ニ徵稅令書ヲ發シタル場合ニ於テハ其ノ賦課額ハ之ヲ變更セズ

第十二條

府縣ハ特別ノ事情アル者ニ對シ戸數割ヲ課セサルコトヲ得

第十三條

市町村長ハ其ノ市町村住民ニ非サル者（法人ヲ除ク）ノ當該市町村内ニ於テ生スル其ノ年度分所得其ノ所得ノ基本タル事實並當該市町村ニ於テ賦課ヲ受ケタル前年度ノ直接國稅及直接府縣稅ノ總額ヲ毎年五月末日迄ニ其ノ住所都市町村長ニ通報スヘシ但シ所得及其ノ所得ノ基本タル事實ニ付テハ當該市町村ニ於テ其ノ者ニ戸數割ヲ賦課スルトキ又ハ其ノ住所都市町村ニ於テ戸數割ノ賦課ナキトキハ此ノ限ニ在ラス

第十四條 左ノ制限ヲ超ユ戸數割又ハ戸數割附加稅ヲ賦課セムトスルトキハ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受クヘシ

一、戸數割總額カ當該年度ニ於ケル府縣稅豫算總額ノ百分ノ三十ヲ超ユルトキ

二、戸數割附加稅總額カ市ニ在リテハ當該年度ニ於ケル市稅豫算總額ノ百分ノ五十、町村ニ在リテハ當該年度ニ於ケル町村稅豫算總額ノ百分ノ八十ヲ超ユルトキ

第十五條 前條ノ規定ノ適用ニ付テハ府縣稅家屋稅又ハ家屋稅附加稅若ハ市町村稅家屋稅ハ之ヲ戸數割又ハ戸數割附加稅ト看做ス

第十五條ノ二 市町村ニ對スル第十四條ニ規定スル許可ノ職權ハ內務大臣及大藏大臣ノ定ムル所ニ依リ之ヲ府縣知事ニ委任スルコトヲ得

第十五條ノ三 本令ノ適用ニ付テハ町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部ヲ共同處理スルモノハ之ヲ一町村ト看做ス

第十六條 所得ニ依ル資力算定方法、直接稅ノ種類其ノ他本令施行上必要ナル事項ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ定ム

附 則

本令ハ大正十一年度分ヨリ之ヲ施行ス

附 則

本令ハ大正十三年度分ヨリ之ヲ適用ス

## ●府縣稅戶數割規則施行細則

(大正十一年二月)(大正十三年四月內務省)  
 (內務省令第二號)(令第一四號一部改正)

第一條 府縣稅戶數割規則ニ於テ直接國稅ト稱スルハ地租第三種ノ所得ニ係ル所得稅、營業稅、礦業稅、砂鐵區稅及賣藥營業稅ヲ謂ヒ直接府縣稅ト稱スルハ本條ノ直接國稅ニ對スル附加稅、營業稅及雜種稅(遊興稅及觀覽稅ヲ除ク)ヲ謂フ

第二條 戶數割ヲ賦課スヘキ年度ノ前前年度ニ於テ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタルトキハ關係市町村ニ於ケル府縣稅戶數割規則第四條ニ規定スル戶數割配當標準ハ府縣知事之ヲ定ム戶數割ノ配當前市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタルトキ亦同シ

第三條 戶數割納稅義務者ノ資力算定ノ標準タル所得額ハ左ノ各號ノ規定ニ依リ計算ス

- 一、田又ハ畑ノ所得ハ前三年間毎年ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ扣除シタルモノノ平均ニ依リ算出シタル收入豫算年額但シ前三年以來引續キ自作セス又ハ小作ニ付セサル田又ハ畑ニ在リテハ近傍類地ノ所得ニ依リ算出シタル收入豫算年額
- 二、山林ノ所得ハ前年ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ扣除シタル金額
- 三、俸給給料歲費年金恩給退隱料及此等ノ性質ヲ有スル給與、營業ニ非サル貸金ノ利子並公債社債預金及貯金ノ利子ハ其ノ收入豫算年額
- 四、賞與又ハ賞與ノ性質ヲ有スル給與ハ前年四月一日ヨリ其ノ年三月末日ニ至ル期間ノ收入金額
- 五、法人ヨリ受クル利益若ハ利息ノ配當又ハ剩餘金ノ分配ハ前年四月一日ヨリ其ノ年三月末日ニ至ル期間ノ收入金額但シ無記名式ノ株式ヲ有スル者ノ受クル配當ハ同期間內ニ於テ支拂ヲ受ケタル金額法人ノ社員其ノ退社ニ因リ持分ノ拂戻シテ受クル金額カ其ノ退社當時ニ於ケル出資金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額ハ之ヲ其ノ法人ヨリ受クル利益ノ配當ト看做ス株式ノ消却ニ因リ支拂ヲ受クル金額カ其ノ株式ノ拂込済金額ヲ超過スルトキハ其ノ超過金額亦同シ
- 六、前各號以外ノ所得ハ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ扣除シタル收入豫算年額年度開始ノ日ノ屬スル年ノ翌年ニ戶數割ヲ賦課スル場合ニ於テハ最近ノ戶數割賦課



ノ時ニ算定シタル所得額ヲ以テ其ノ資力算定ノ標準トス但シ未タ其ノ所得ヲ算定ナカリシ者ニ關シテハ年度開始ノ日ノ屬スル年ヲ基準トシ前各號ノ規定ニ依リ之ヲ算定ス

#### 第四條

前條ノ規定ニ依リ總收入金額ヨリ扣除スヘキ經費ハ種苗蠶種肥料ノ購買費、家畜其ノ他ノモノノ飼養料、仕入品ノ原價、原料品ノ代價、場所物件ノ修繕料又ハ借入料、場所物件又ハ業務ニ係ル公課、雇人ノ給料其他收入ヲ得ルニ必要ナルモノニ限ル但シ家場所物件及之ニ關聯スルモノハ之ヲ扣除セス

#### 第五條

第三條第一號又ハ第六號ノ規定ニ依ル所得計算ニ付損失アルトキハ同條第一號、第三號及第六號ノ規定ニ依ル所得ノ合算額ヨリ之ヲ差引計算ス

#### 第六條

前三條ノ規定ニ依リ算出シタル金額一萬二千圓以下ナルトキハ其ノ所得中俸給料歳費年金恩給退職料賞與及此等ノ性質ヲ有スル給與ニ付テハ其ノ十分ノ一、六千圓以下ナルトキハ同十分ノ二、三千圓以下ナルトキハ同十分ノ三、千五百圓以下ナルトキハ同十分ノ四、八百圓以下ナルトキハ同十分ノ五ニ相當スル金額ヲ扣除ス

#### 第七條

前四條ノ規定ニ依リ算出シタル金額三千圓以下ナル場合ニ於テ納稅義務者及之ト生計ヲ共ニスル同居者中年度開始ノ日ニ於テ年齢十四歳未満若ハ六十歳以上ノ者又ハ不具廢疾者アルトキハ納稅義務者ノ申請ニ依リ其ノ所得ヨリ左ノ各號ノ規定ニ依ル金額ヲ

#### 控除ス

一、所得千圓以下ナルトキ

年齢十四歳未満者

若ハ六十歳以上ノ者

又ハ不具廢疾者

二、所得二千圓以下ナルトキ

同

三、所得三千圓以下ナルトキ

同

一人ニ付

五十圓以内

前項ノ不具廢疾トハ心神喪失ノ狀況ニ在ル者、跛者、啞者、盲者、其ノ他重大ナル傷病ヲ受ケ又ハ不治ノ疾患ニ罹リ常ニ介護ヲ要スルモノヲ謂フ

第八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ戸數割納稅義務者ノ資力算定ノ標準タル所得額ニ算入セス

- 一、軍人從軍中ノ俸給及手當
- 二、扶助料及傷疾疾病者ノ恩給又ハ退職料
- 三、旅費、學資金、法定扶養料及救助金

四、營利ノ事業ニ屬セサル一時ノ所得

五、日本ノ國籍ヲ有セサル者ノ外國ニ於ケル資産營業又ハ職業ヨリ生スル所得

六、乗馬ヲ有スル義務アル軍人カ政府ヨリ受クル馬糧糈畜料及馬匹保續料

第九條 市町村ニ於テ府縣稅戶數割規則第十四條ノ制限ヲ超ヘ戸數割附加稅ヲ賦課スルトキ其ノ戸數割附加稅總額カ市ニ在リテハ當該年度ニ於ケル市稅豫算總額ノ百分ノ六十以

内、町村ニ在リテハ當該年度ニ於ケル町村稅豫算總額ノ百分ノ九十以內ノモノニ付テハ其ノ許可ノ職權ヲ府縣知事ニ委任ス

#### 附 則

本令ハ府縣稅戶數割規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

府縣稅戶數割規則第四條ノ標準中戸數割納稅義務者ノ數ハ大正十一年度ニ限り戸數割ヲ以テ之ニ代フ

#### 附 則

本令ハ大正十三年度分ヨリ之ヲ適用ス

### 國稅徵收法施行規則

(明治三十五年四月  
勅令第一三五號)

第一條 收稅官吏國稅ヲ徵收セムトスルトキハ納稅人ニ對シ其ノ納金額、納期日及納付場所ヲ記載シタル納稅告知書ヲ發スヘシ但シ日本銀行ニ納付セシムル場合ノ外口頭ヲ以テ告知スルコトヲ得

第二條 市町村ニ於テ徵收スヘキ國稅ハ收稅官吏書面ヲ以テ其ノ金額ヲ市町村ニ通知スヘシ

市町村ハ前項ノ通知ニ依リ納稅人ニ對シ其ノ納金額、納期日及納付場所ヲ記載シタル納稅告知書ヲ發スヘシ

第三條 國稅徵收法第四條ノ一ニ依リ納期ノ到ラサル税金ヲ徵收セムトスルトキハ納期日ヲ定メ第一條ノ告知又ハ第二條ノ通知ヲ爲スト同時ニ其ノ旨告知又ハ通知スヘシ

納稅告知ヲ爲シタル後國稅徵收法第四條ノ一ニ依リ納期日前之ヲ徵收セムトスルトキハ收稅官吏ハ納期日ノ變更ヲ納稅人ニ告知スヘシ

前項ノ國稅ニシテ市町村ノ徵收スルモノナルトキハ納稅人ニ告知スルト同時ニ其ノ旨市町村ニ通知スヘシ



## 第四條

市町村ニ於テ税金ヲ徵收シタルトキハ領收證ヲ納税人ニ交付スヘシ

第五條 市町村ニ於テ徵收シタル税金ハ送付書ヲ添ヘ漸次之ヲ日本銀行ニ送付スヘシ但シ納期後三日ヲ過クルコトヲ得ス

## 第六條

市町村ニ於テ國稅徵收法第八條ニ依リ税金送付ノ責任ノ免除ヲ請ハムトスルトキハ地方官ヲ經由シテ大藏大臣ニ申請書ヲ提出スヘシ

地方官前項ノ申請書ヲ受ケタルトキハ其ノ事實ヲ調査シ意見ヲ具シテ大藏大臣ニ送付スヘシ

## 第七條

市町村ハ納期内ニ税金ノ納付ヲ了ラサル者アルトキハ直ニ其ノ氏名、住所若ハ居所及納金額滞納ノ事由ヲ所轄稅務署ニ報告スヘシ

## 第八條

國稅徵收法第四條ノ一ニ依リ徵收スルコトヲ得ル國稅ハ左ニ掲クルモノニシテ納期ニ到リ税金ノ徵收ヲ完ウスルコト能ハスト認ムルモノニ限ル

一、納稅ノ告知ヲ爲シタル諸稅

二、造石數査定済ノ酒類、酒精、酒精含有飲料並醬油ノ造石稅及造石數査定済ノ麥酒稅

三、當該年分ノ自家用醬油製造稅

第九條 納稅義務者納稅管理人ヲ定メ若ハ變更シタルトキハ其ノ氏名及住所若ハ居所ヲ所轄稅務署ニ申告スヘシ

納稅管理人其ノ氏名、住所又ハ居所ヲ變更シタルトキハ之ヲ所轄稅務署ニ申告スヘシ

市町村ニ於テ徵收スヘキ國稅ニ係ルトキハ前二項ノ申告ハ其ノ市町村ヲ經由スヘシ

第十條 國稅徵收法ニ依ル書類ノ送達ハ使丁又ハ郵便ニ依ルヘシ

第十一條 國稅徵收法第九條ニ依リ納稅ノ督促ヲ爲サムトスルトキハ收稅官吏ハ納稅者ニ對シ督促狀ヲ發スヘシ

督促狀ヲ發シタルトキハ手数料トシテ金拾錢ヲ徵收ス

第十一條ノ二 前條ニ依リ督促ヲ受ケタル場合ニ於テハ稅金額百圓ニ付一日參錢ノ割合ヲ

以テ納期限ノ翌日より税金完納又ハ財産差押ノ日より前日迄ノ日數ニ依リ計算シタル延滞金ヲ徵收ス但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合又ハ滞納ニ付酌量スヘキ情狀アリト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス

一、納稅告知書一通ノ稅金額貳拾圓未滿ナルトキ

二、納期ヲ繰上ケ徵收ヲ爲ストキ

三、納稅者ノ住所若ハ居所カ帝國内ニ在ラサル爲又ハ其ノ住所、居所共ニ不明ナル爲公示送達ノ方法ニ依リ納稅ノ告知又ハ督促ヲ爲シタルトキ

督促狀ニ指定シタル期限迄ニ税金及督促手数料ヲ完納シタルトキ又ハ前項ニ依リ計算シタル金額カ拾錢未滿ナルトキハ延滞金ヲ徵收セス

第十二條 質權又ハ抵當權ノ設定セラレタル財産ヲ差押フルトキハ收税官吏ハ督促手數料延滞金、滞納處分費及税金額其ノ他必要ト認ムル事項ヲ其ノ債權者ニ通知スヘシ

國稅ニ對シ先取權ヲ有スル債權者前項ノ通知ヲ受ケ其ノ權利ヲ行使セムトスルトキハ證據書類ヲ添ヘ其ノ事實ヲ證明スヘシ

第十三條 民事訴訟法ニ依リ假差押ヲ受ケタル財産ヲ差押フルトキハ之ヲ執行裁判所又ハ執達吏若ハ強制管理人ニ通知スヘシ假處分ヲ受ケタル財産ヲ差押フルトキハ亦之ニ準ス

第十四條 差押フヘキ財産管轄區域外ニ在ルトキハ收税官吏ハ其ノ財産所在地ノ收税官吏ニ滞納處分ノ引繼ヲ爲スヘシ

第十五條 差押フヘキ財産數人ノ共有ニ係ルトキハ滞納者ニ屬スル持分ニ就キ滞納處分ヲ爲シ其ノ持分ノ定メナキモノハ持分相均シキモノトシテ處分スヘシ

第十六條 收税官吏財産ヲ差押ヘタルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル差押調書ヲ作り之ニ署名捺印スヘシ

- 一、滞納者ノ氏名及住所若ハ居所
- 二、差押財産ノ名稱、數量、性質、所在其ノ他重要ナル事項
- 三、差押ノ事由
- 四、調書ヲ作りタル場所、年月日

國稅徵收法第二十一條ノ場合ニ於テハ收税官吏ハ立會人ト共ニ差押調書ニ署名捺印スヘシ但シ立會人ニ於テ署名捺印ヲ拒ミ又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其ノ理由ヲ附記スヘシ

收税官吏差押調書ヲ作りタルトキハ其ノ謄本ヲ滞納者及立會人ニ交付スヘシ但シ債權及所有權以外ノ財産權ノミヲ差押ヘタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十七條 收税官吏財産ヲ差押ヘタル場合ニ於テ滞納者又ハ第三者ヨリ督促手數料、延滞金、滞納處分費及税金ヲ完納シタルトキハ其ノ財産ノ差押ヘヲ解クヘシ

第十八條 公賣ハ入札又ハ競賣ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

第十九條 國稅徵收法第二十四條ニ依リ公賣ヲナサムトスルトキハ左ノ事項ヲ公告スヘシ

- 一、滞納者ノ氏名及住所若ハ居所
- 二、公賣財産ノ名稱、數量、性質、所在其ノ他重要ナル事項
- 三、入札又ハ競賣ノ場所、日時
- 四、開札ノ場所、日時
- 五、保證金ヲ徵收スルトキハ其ノ金額
- 六、代金納付ノ期限

第二十條 財産公賣ノ場合ニ於テ必要ト認ムルトキハ加入保證金又ハ契約保證金ヲ徵收ス



ヘシ

加入保證金又ハ契約保證金ハ國債ヲ以テ之ニ代用スルコトヲ得

落札者又ハ買受人義務ヲ履行セサルトキハ其ノ保證金又ハ之ニ代用シタル國債ハ之ヲ政府ノ所得トス

第二十一條 公賣ハ財産所在ノ市區町村内ニ於テ之ヲ爲スヘシ但シ收税官吏必要ト認ムルトキハ他ノ地方ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第二十二條 公賣ハ公告ノ初日ヨリ十日ノ期間ヲ過キタル後之ヲ執行スヘシ但シ其ノ物件不相應ノ保存費ヲ要スルモノ若ハ著シク其ノ價格ヲ減損スルノ虞アルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二十三條 財産ヲ公賣セムトスルトキハ收税官吏ハ其ノ財産ノ價格ヲ見積リ之ヲ封書トシ公賣ノ場所ニ置クヘシ

第二十四條 賣却シタル財産ニ付滞納者ヲシテ權利移轉ノ手續ヲ爲サシムル必要アルトキハ收税官吏ハ期限ヲ指定シ其ノ手續ヲ爲サシムヘシ  
前項ノ期間内ニ滞納者其ノ手續ヲ爲サ、ルトキハ收税官吏ハ滞納者ニ代リテ之ヲ爲スコトヲ得

第二十五條 入札ノ方法ヲ以テ公賣ニ付スル場合ニ於テ落札トナルヘキ同價ノ入札ヲ爲シ

タル者二名以上アルトキハ其ノ同價ノ入札人ヲシテ追加入札ヲ爲サシメ落札者ヲ定ム追加入札ノ價格仍同キトキハ抽籤ヲ以テ落札者ヲ定ム

第二十六條 財産ヲ公賣ニ付スルモ買受望人ナキカ又ハ其ノ價格見積價格ニ達セサルトキハ更ニ公賣ヲ爲スコトアルヘシ

第二十七條 公賣財産ノ買受人代金納付ノ期限マテニ其ノ代金ヲ完納セサルトキハ收税官吏ハ其ノ賣買ヲ解除シ更ニ之ヲ公賣ニ付スヘシ

第二十八條 前二條ニ依リ再公賣ヲ爲ス場合ニ於テハ第二十二條ノ期間ヲ短縮スルコトヲ得

第二十九條 國稅徵收法第四條ノ一第二號乃至第六號ニ該當スル場合ニ於テハ收税官吏ハ當該官廳、公共團體、執行裁判所、執達吏、強制管理人、破産主任官又ハ清算人ニ督促手數料、延滞金、滞納處分費及滞納税金ノ交付ヲ求ムヘシ但シ他ニ差押フヘキ財産アルトキハ之ヲ差押フルコトヲ妨ケス

第三十條 滞納處分ヲ結了シタルトキハ收税官吏ハ其ノ處分ニ關スル計算書ヲ作り之ヲ滞納者ニ交付スヘシ

賣却シタル財産ニ對シ質權又ハ抵當權ヲ有スル者ハ其ノ計算ニ關スル記録ノ閲覧ヲ收税官吏ニ求ムルコトヲ得

第三十一條 納稅告知督促及滯納處分ニ關スル公告ハ稅務署ニ之ヲ爲スヘシ但シ必要ト認  
ムルトキハ稅務署ノ外適當ノ場所又ハ他ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

附 則

第三十二條 市制町村制ヲ施行セサル地方(稅務署所在地ヲ除ク)ノ戶長ハ稅務署收稅官吏  
ノ通知ヲ受ケ其ノ町村內ノ國稅(酒類、酒類、酒精、酒精含有飲料並醬油ノ造石稅及麥酒稅ヲ  
除ク)ヲ徵收シ之ヲ日本銀行ニ拂込ムヘシ

第三十三條 前條ニ依リ徵收スヘキ國稅ヲ其ノ期間內ニ完納セサル者アルトキハ戶長ハ本  
則中ニ規定セル市町村ノ例ニ準シ所轄稅務署ニ報告スヘシ

第三十四條 本令中市町村ニ關スル規定ハ國稅徵收法第三十三條ニ依リ指定セラレタル公  
共團體ニ之ヲ準用ス

第三十五條 本令ハ明治三十五年法律第三十六號國稅徵收法中改正法律施行ノ日ヨリ之ヲ  
施行ス

明治三十年勅令第二百二十一號ハ之ヲ廢止ス

●國稅徵收法施行細則

(明治三十年六月  
大藏省令第一〇號)

第一條 國稅徵收法施行規則第一條ノ納稅告知書ハ稅務署長ニ於テ第一號書式ニ依リ之ヲ

調製スヘシ

第二條 市町村市(制町村制ヲ施行セサル地方ニ於テハ戶長)ノ徵收スヘキ國稅ハ稅務署  
長ニ於テ第二號書式ノ納額通知書ヲ調製シ之ヲ市町村(市制町村制ヲ施行セサル地方ニ  
於テハ戶長)ニ送付スヘシ其ノ異動ヲ生シタルトキハ更ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第二條ノ二 稅務署長ハ納稅人又ハ市町村ノ爲便宜ト認ムル納付場所ヲ指定スヘシ  
納稅人又ハ市町村ハ指定ノ納付場所以外ノ地ニ於テ納稅スルヲ便宜トスルトキハ稅務署  
ニ申告シテ納付場所ノ變更ヲ求ムルコトヲ得

第三條 市町村(市制町村制ヲ施行セサル地方ニ於テハ戶長)前條ノ納額通知書ヲ受ケタル  
トキハ第三號書式ノ納稅告知書ヲ調製シ之ヲ納稅人ニ交付スヘシ

第三條ノ二 納稅人納稅告知書ヲ受ケタルトキハ税金ニ納稅告知書ヲ添ヘ之ヲ指定ノ場所  
ニ納付スヘシ

第四條 市町村其ノ領收シタル税金ヲ日本銀行ニ送付スルトキハ第四號書式ノ送付書ヲ添  
附スヘシ

第五條 市町村(市制町村制ヲ施行セサル地方ニ於テハ戶長)滯納ノ報告ヲ爲ストキハ第  
五號書式ノ滯納ノ報告書ヲ調製シ稅務署ニ送付スヘシ送付後ニ其ノ報告書ニ異動ヲ生シ  
タルトキハ直ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ



第六條 稅務署長税金納付ノ督促ヲ爲ストキハ第六號書式ノ督促狀ヲ發スヘシ但シ延滞金ヲ徵收スヘキモノニ付テハ第七號書式ニ依ルヘシ

第六條ノ二 前條ノ督促ヲ爲ス場合ニ於テ日本銀行ニ納付セシムルトキハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一、市町村ノ納稅告知書ヲ發シタル税金ニ付テハ第八號書式第九號書式ノ納付書ヲ添附スヘシ

二、收稅官吏ノ納稅告知書ヲ發シタル税金ニ付テハ第九號書式ノ納付書ヲ添附スヘシ

三、前項ノ場合ニ於テハ第二條ノ二ヲ準用ス

第六條ノ三 納稅人督促ヲ受ケ税金及督促手数料ヲ日本銀行ニ納付スヘキ場合ニ於テハ前條第一號ノ納付書又ハ第二號ノ納付書及收稅官吏ノ發シタル納稅告知書ヲ添附シ稅務署ニ納付スヘキ場合ニ於テハ市町村又ハ收稅官吏ノ發シタル納稅告知書ヲ添附スヘシ

第六條ノ四 督促狀ニ記載スヘキ納付場所ヲ稅務署ト指定シタル場合ニ於テ市町村ノ納稅告知書ヲ發シタル税金ナルトキハ收稅官吏ハ其ノ納稅告知書ヲ以テ税金ヲ領收スルコトヲ得

第六條ノ五 前三條ノ規定ハ滯納報告後督促狀發付前税金ヲ領收スル場合ニ之ヲ準用ス

第六條ノ六 延滞金ヲ納付スヘキ場合ニ於テハ税金及督促手数料ト共ニ之ヲ稅務署ニ納付スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ第六條ノ三ノ規定ヲ準用ス

第七條 第八條 (削除)

第九條 稅務署長ハ國稅滯納者ノ財産差押ヲ命シタル收稅官吏ニ左ノ證票ヲ交付スヘシ  
用紙厚紙 縱二寸五分 横一寸五分

|   |                             |   |
|---|-----------------------------|---|
| 表 | 第「何」號<br>國稅滯納者<br>財産差押<br>票 | 裏 |
|   | 稅務署印                        |   |
|   | 「何」稅務署<br>「官」氏名             |   |

第十條 收稅官吏債權ノ差押ヲ爲ストキハ債務者ニ對シ第十號書式、債權及所有權以外ノ財産權ノ差押ヲ爲ストキハ權利者ニ對シ第十一號書式ノ差押通知書ヲ發スヘシ

第十一條 國稅徵收法施行規則第十六條ノ差押調書ハ第十二號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十二條 收稅官吏財産ヲ賣却セムトスル場合ニ其ノ價格ヲ見積リ難キモノアルトキハ適當ナル鑑定人ヲ選ミ其ノ評價ヲ爲サシムルコトヲ得

第十三條 入札ノ方法ヲ以テ財産ヲ公賣スル場合ニハ買受望人ハ其ノ住所氏名買受財産ノ

種類、員數及入札價格ヲ記シタル入札書ヲ封緘シテ差出スヘシ

第十四條 入札書ハ公告ニ示シタル開札ノ場所、日時ニ入札人ノ面前ニ於テ之ヲ開クモノトス但シ入札人又ハ其ノ代理人開札ノ場所ニ出席セサルトキハ其ノ立會ヲ要セスシテ開札スルコトヲ得

第十五條 競賣ノ方法ヲ以テ財産ヲ公賣スルトキハ競賣人ヲ選ミ之ヲ取扱ハシムルコトヲ得

第十六條 加入保證金又ハ契約保證金ノ割合ハ買受望人各自ノ公賣財産見積價格百分ノ五以上トシ公賣ノ時々之ヲ定ムルモノトス

第十七條 公賣財産ノ買受人又ハ競賣人ハ納付書ヲ添ヘ其ノ代金ヲ稅務署長ニ納付スヘシ

第十八條 督促又ハ滯納處分ニ關シ使丁ヲ以テ書類ノ送達ヲ爲ストキハ第十三號書式ノ送達書ニ受取人ノ署名捺印ヲ求ムヘシ

第十九條 滯納處分ヲ結了シタルトキハ收稅官吏ハ第十四號書式ノ計算書ヲ調製シ之ヲ滯納者ニ交付スヘシ

第二十條 收稅官吏ハ債權者又ハ滯納者ニ交付スヘキ金錢ヲ供託シタルトキハ其ノ旨債權者又ハ滯納者ニ通知スヘシ

附、則

本令ハ明治四十四年勅令第三百八十二號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ明治四十五年三月三十一日迄ハ延滞金ヲ徵收スヘキモノニ對スル督促狀ヲ除クノ外仍從來ノ書式ニ依ルコトヲ得

# 第十號書式

## 債權差押通知書

何府縣何郡市何町村大字何々番地

債權者 何

某

何府縣何郡市何町村大字何々番地

債務者 何

某

右債權者ノ滯納ニ係ル何稅金何程督促手數料延滞金及滯納處分費金何程徵收ノ爲明治何年何月何日債務者ヨリ支拂フヘキ何金何程(又ハ金何程ノ内金何程)ヲ差押フルニ付明治何年何月何日迄ニ本官ニ支拂フヘキモノトス

此ノ通知ヲ受ケタル後債權ニ對シ支拂ヲ爲スモ其ノ支拂ハ無効タルヘシ

右通知候也

何稅務署長

明治何年何月何日

官 氏 名 印



何府縣何郡市何町村大字何々番地

何 某 宛

備考

一、債務者官廳ナルトキハ其ノ支拂命令官ノ官氏名法人ナルトキハ其ノ法人ノ名ヲ記入スルモノトス

二、債權ノ目的カ金錢以外ノモノナルトキハ其ノ名稱數量其ノ他重要ナル事項ヲ明記スルモノトス

# 第十一號書式

何何權差押通知書

一、差押財産權ノ表示

(名稱、數量、性質、所在其ノ他重要ナル事項)

何年度何稅何期分滯納金何程督促手數料及延滯金何程徵收ノ爲前記ノ財産ヲ差押フルモノ也

右通知ス

何稅務署長

官 氏 名 印

明治何年何月何日

何府縣何郡市何町村大字何々番地

(權利者) 何 某 宛

# 第十二號書式

差 押 調 書

何府縣何郡市何町村大字何々番地

滯納者 何 某

一、差押財産ノ表示

(名稱、數量、性質、所在其ノ他重要ナル事項)

右何年度何稅何期分滯納金何程督促手數料、延滯金何程徵收ノ爲何月何日(本人)又ハ本人不在ニ付何某(立會ノ)上前記ノ財産ヲ差押フルモノ也

何稅務署

明治何年何月何日何所ニテ此ノ調書ヲ作ル

官 氏 名 印

何府縣何郡市何町村大字何々番地

立會人 何 某 印

備考

一、滞納者其ノ他立會人ヲシテ差押財産ノ保管ヲ爲サシムルトキ若クハ立會人ニ本書  
ノ謄本ヲ交付シタルトキハ保管又ハ受領ノ旨ヲ本書ノ末尾ニ記載セシメ署名捺印ヲ  
徴シ保管證又ハ受領證ニ代フルコトヲ得

## 第十三號書式

| 送達書                             |  |
|---------------------------------|--|
| 送達シタル書名通數                       |  |
| 名宛人ノ住所又ハ居所及氏名                   |  |
| 受取人ノ署名捺印                        |  |
| 送達シタル年月日                        |  |
| 受取人ナキトキハ受取人受取若ハ署名捺印ヲ拒ミタルトキハ其ノ理由 |  |
| 右之通取拔候                          |  |
| 使丁 何 某 印                        |  |

## 第十四號書式

## 計算書

| 收入    |       | 支出            |       |
|-------|-------|---------------|-------|
| 種目    | 金額    | 種目            | 金額    |
| 通貨    | 一〇〇〇  | 督促手数料         | 一〇〇   |
| 何々公賣代 | 三九〇〇  | 延滞金           | 二〇〇   |
| 何々公賣代 | 一〇〇〇〇 | 滞納處分費         | 二〇〇   |
|       |       | 債權者(優先權者(交付)) | 一〇〇〇〇 |
|       |       | 税金            | 三四〇〇  |
|       |       | 債權者へ交付        | 五〇〇〇  |
|       |       | 滞納者へ還付        | 五〇〇   |
| 計     | 五〇〇〇〇 | 計             | 五〇〇〇〇 |

右ノ通候也

明治何年何月何日

何稅務署長 官 氏 名 印



家屋税賦課徴収ニ關スル注意事項

一、家屋税ノ賦課ヲ受クヘキ家屋トハ住家倉庫工場、其他各種ノ建物ヲ指稱ス但シ法令

規定ニ依リ家ノ税ノ賦課ノ禁セラレタリ又ノ賦課ニ加ヘテ  
ハ第九項ニ記載ノ通ニシテ此等ハ家屋税ヲ賦課スヘカラサル家屋トス  
(大正十五年)見王公ノ其ノ市町村

二、昭和二年度ニ賦課スヘキ家屋税ハ昭和元年度始(四月一日)現在ニ於ケル其ノ市價ノ内宅地ノ價(名寄帳登)合計額ニ對シ地價壹圓ニ付金參錢參厘壹毛五糸一忽ノ配當率ヲ

[illegible]

法金ルニ對シ一月ニ付貳圓拾五錢七厘三毫實米急ノ配當額トス  
 ヲ含ムル本居農ノ對シ一月ニ付貳圓拾五錢七厘三毫實米急ノ配當額トス  
 ヲ合算シ錢位未滿ノ端數ハ之ヲ切捨テ以テ市町村ニ對スル家屋稅ノ配當額トス

ルモノニシテ其ノ配當ヲ受ケタル市町村ハ家屋ノ構造、坪數、用途及敷地ノ地位ニ

リ家屋ニ等差ノ設ケラ名額利額稅額ニ對シテ家屋ハ必ズ市町村  
縣稅賦課規則第十條ニ依ル家屋ノ等差設定ノ議決ハ必ズ毎年五月三十一日迄ニ市町村

會ニ於テ之ヲ議決シ經ヘキモノニ有之特ニ期限ノ留置セラルベ  
四、家屋稅ハ市町村會ニ於テ毎年五月三十一日迄ニ賦課規則第十條ノ規定ニ依リ家屋稅

課ニ關スル等差標準ヲ決定セサルヘカラサルヲ以テ市町村長ノ提案遅延ノ爲市町村會

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf from an old book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and faint smudges. Two small, dark, circular holes are visible near the top edge, suggesting the page was once part of a bound volume. The page is oriented vertically.

ノ決定期間ヲ失ハシメサル様特ニ留意ヲ要ス

税所要額ヲ配當シ、市町村ハ之ヲ各納稅義務者ニ賦課スルモノニシテ之レカ賦課ノ

法トシテハ縣稅賦規則第十條ニ依リ市町村會ニ於テ家屋ノ構造坪數用途及敷地ノ算位ニ依ル家屋ノ等差設定ヲ議決シ之ニ基キ市町村長ニ於テ各納稅義務者ノ個數ヲ算

シタル上之ニ課税スヘキニ付該等差標準ノ決定ニ付テハ實情ニ適合スヘキ様各種ノ

物ニ付其ノ實際ヲ篤ト查察問テシ右等差設定ニ當リテ之ニ基キ算出セル家屋ノ個數  
成ルヘク實情ニ適合スル様充分留意セラレ度

猶大破倒潰ニ頻セル建物又ハ建築年數力甚シク經過セルモノ若ハ材料ノ良否等ニヨリ  
持ニ家量ニ等差ヲ受クル必ス要アレ場合ハ家量ノ構造ニ依リ乘割苦ハ手數ノ計算上適當

ナル乗率若ハ坪數計算方法ヲ  
割テ減シタルモノヲ以テ個數計算、坪數トスノ如シ

町村會ノ議決ヲ經ヘシ

六、家屋ニ等差ヲ設クル方法トシテハ豫メ家屋ノ構造、用途及敷地ノ地位ノ種類ニ依リテ

ヲ分類シ其ノ分類ニ從ヒ一定ノ乘率<sup>(考書類參照ノコト)</sup>ヲ作り之レニ依リテ各家屬  
對スル個數ヲ算定スルヲ最モ適當ト思料スルモ各市町村ハ其ノ他ノ狀況ニ應シ適宜之

四〇九

ヲ按配セラレ度但家屋税賦課ニ當リ上述ノ如ク市町村會ニ於テ家屋ノ構造、用途及敷地ノ地位ニ依リ家屋ノ等差ヲ決定シ然ル後各納税義務者ニ賦課スルノ手續ハ現行法律及縣稅賦課規則ヨリシテ省略スルコトヲ得サルモノナルニ付若シ之等ノ標準ニヨルコト無ク他ノ標準例ヘハ賃貸價格等ニヨリ等差設定ノ議決ヲナスカ如キハ假令結果ニ於テ不公平ナシトスルモ手續ノ違法ヲ免レサルモノナルニ依リ此點ハ充分御留意ノ上遺漏ナキヲ期セラレ度

# 七、家屋ノ坪數計算ニ就テハ左記各號ニ依ラレ度

- (1) 家屋ハ總テ外廻柱又ハ壁ノ眞心ヲ限度トシ方六尺ヲ以テ一坪トスルコト  
 (2) 各階(地下室共)ノ坪數ハ各別ニ其ノ實數ヲ計算スルコト但坪數ニ依ル家屋ノ等差ヲ設ケタル場合ハ其ノ等差ニ從ヒ其ノ實坪數ニ等差ノ率ヲ適用シタル換算坪數ヲモ算出スルコト

# (3) 坪數ノ計算ハ總テ合位ニ止ムルモノトス

- 八、市町村長ハ別紙様式ノ如キカード式家屋調査票(申告書ヲ兼ネシム)ニ依リ用途構造坪數地位ノ等級等課稅上必要ナル事項ヲ調査セラレ度

# 九、家屋調査票ニ登錄スヘキ事項左ノ如シ

- (1) 建物ノ所在地

## ◎記 載 例

大字何々字何々何番地但何町表(裏)通又ハ何部落縣道沿ヒ等

- (2) 家屋所有者ノ住所氏名及貸家ニ付テハ使用者又ハ居住者氏名

- (3) 家屋ノ平面圖(二階以上ノモノ及地下室ハ各階毎ニ圖解スルコト)ハ家屋調査票ノ裏面ニ記載スルコト

- (4) 家屋ノ構造

## ◎記 載 例

「石造」練瓦造「土藏造」「コンクリート造」「三階建、若ハ「木造瓦葺平家、」木造茅葺二階」其ノ他」等

- (5) 家屋ノ用途

## ◎記 載 例

住宅、店舖、營業所、事務所、倉庫、工場、製造所、納屋、便所等

- (6) 家屋ノ坪數

同一家屋内ニ於テ用途又ハ構造ヲ異ニスル場合ニハ左記各號ノ何レカニ依リ坪數ヲ計算スルコト但同一市町村内ニ於ケル計算方法ハ一率のニ左記各號ノ孰レカ一ヲ採用シ建物ニヨリ其ノ計算方法ヲ異ニスルカ如キコトナキ様致度  
 (一)、同一用途ニシテ二種以上ノ構造ヲ有スル場合ハ構造ノ分類毎ニ實坪數ヲ計算ス



(二) ルコト  
同一構造ニシテ二種以上ノ用途ヲ有スル場合ハ用途ノ分類毎ニ實坪數ヲ計算スルコト

(7) 各階(地下室共)ノ坪數ハ各別ニ圖解表ニ「二階以上ノ坪數」「地下室ノ坪數」「及」「一階ノ坪數」ハ各別ニ家屋調査票相當欄ニ明記スルコト  
大破倒潰ニ類セル建物又ハ建築年代ノ甚シク經過セルモノ若ハ材料ノ良否等ニヨリ特ニ等差ヲ設定シタル場合ハ之ニ該當セル家屋ニツキ事由欄ニ之カ事項ヲ明記スルコト

前各號ノ外市町村長ニ於テ課税上必要ト認ムル事項

(8) 家屋税ヲ賦課セラレサル家屋  
神社寺院祠宇佛堂教會所說教所ノ用ニ供スル家屋但有料ニテ使用セシムル者及住宅

(1) 〇ヲ以テ教會所說教所ノ用ニ充ツル者ニ對シ家屋税ヲ課スルコトハ差支ナシ

(2) 國府縣市町村其ノ他公共團體ニ於テ公用ニ供スル家屋但有料ニテ之ヲ使用セシムル者ニ對シ家屋税ヲ課スルコトハ差支ナシ

(3) 國有ノ家屋  
「以上ハ府縣制第一百十條市制第二百一十一條ノ規定ニ依ル」

(4) 直接鐵業用ニ供スル家屋(鐵業法第八十八條)

(5) 直接砂鐵業ノ用ニ供スル家屋(砂鐵法第二十三條)

(6) 郵便專用ノ家屋(郵便法第七條)

(7) 電信若ハ電話專用ノ家屋(電信法第十一條)

(8) 製鐵業獎勵法ニ依リ國稅營業稅、營業收益稅及所得稅ノ免除ヲ受ケタル製鐵業者ノ營業用家屋(製鐵業獎勵法第七條)

(9) 祭祀宗教慈善學術技藝ノ爲公益ノ用ニ供スル建物、但シ有料ニテ使用セシムルモノヲ除ク

(10) 農會、水利組合耕地整理組合、重要物產同業組合法ニ依リ設立セラレタル各種組合、商業會議所等直接公益ノ用ニ供スル建物但シ有料ニテ之ヲ使用セシムルモノハ課税ス

(11) 産業組合有ノ建物ニシテ組合事務ノ爲直接使用スル家屋(以上縣稅賦課規則第十二條第一號)

(12) 農業倉庫業法ニヨル倉庫

(13) 農業專用ノ厩舎、(牛小屋ヲ含ム)同豚舎、同堆肥舎、同鶏舎、

(14) (農業以外ノ目的ヲ以テ養豚、養鶏、若ハ牛馬ヲ飼育スルモノハ含マヌ)  
建物外ニ建設セル井戸家形、便所、竝、一時使用ノ假小屋(存續六ヶ月以上ニ)

(15) 牆壁ナキ建物(例ヘハ停車場ニ於ケル「ぶらつ」と「む」ニ設備セラレタル上家又ハ屋形ノ類或ハ農家ニ往々設備セラレアル壁ナキ薪小屋等ノ類ヲ謂フ)但シ條桑育法

(16)

(17)

十一、用途、構造、地位ノ等級ニ依ル乗率ヲ決

合セノ向モ有之候ヘ共右別紙第一號及第四號ニ示スカ如キ方法ニ依リ各種要事ノ明細ヲ相乗シ之ニ坪數ヲ乗シテ個數ヲ定ムヘキモノトス

別紙第一號ノ一 個數計算實例

一、家屋ノ用途構造地位ノ等級ニ依ル乗率及其ノ相乗積左ノ如シ

(市街地ノ例)

|                           |   |     |     |   |    |    |       |           |
|---------------------------|---|-----|-----|---|----|----|-------|-----------|
| 用                         | 途 | 乗率  | 構   | 造 | 乗率 | 用途 | 地位ノ等級 | 用途、構造ノ相乗積 |
| 用                         | 途 | 乗率  | 構   | 造 | 乗率 | 用途 | 地位ノ等級 | 用途、構造ノ相乗積 |
| 石蔵、土蔵、煉瓦造、コンクリート造(其他類似ノ場) |   | 一、五 | 一、五 | 三 | 二  | 一  | 四、五   | 三、〇、一、五   |

[illegible]



備考

該當家屋ノ坪數ニ用途、構造、地位ノ等級ノ相乘積ヲ乘シ個數ヲ算出スルモノトス

ノトス

二、地位ノ等級ハ實情ヲ斟酌シテ適當ニ定ムルヲ要スヘキモノトス  
三、大破倒潰ニ類セル家屋若ハ材料ノ良否ニ依リ家屋ノ等差ヲ定ムル必要アル場

合ハ一用途ノ構造ニ依ル乗率中何割ヲ減ス」ト規定スルカ若ハ「實坪數ヨリ何割ヲ減シタル坪數ヲ以テ課税標準トス」ト規定スルカ如ク夫々市町村ノ實況ニ適合スル様差規定ヲ設ケ之ヲ市町村會ノ議決ニ付スヘシ

第一號

(農村ノ例)

[illegible]

| 其 他    |        | 製 造 所                        |         | 倉庫、工場、                       |         |
|--------|--------|------------------------------|---------|------------------------------|---------|
| 〇、五    |        | 〇、七                          |         | 〇、七                          |         |
| 其      | 他      | 石造、土藏、煉瓦造、<br>コンクリート造其他類似ノモノ | 木造      | 石造、土藏、煉瓦造、<br>コンクリート造其他類似ノモノ | 木造      |
| 〇、五〇、五 | 〇、五〇、五 | 一、五〇、二、〇五                    | 一、〇〇、七〇 | 一、五〇、二、〇五                    | 一、〇〇、七〇 |
| 一、〇    | 一、〇    | 一、〇                          | 一、〇     | 一、〇                          | 一、〇     |
| 九      | 九      | 九                            | 九       | 九                            | 九       |
| 八      | 八      | 八                            | 八       | 八                            | 八       |
| 三、五    | 三、五    | 七、五                          | 五、六     | 七、〇                          | 六、三     |
| 〇、二    | 〇、二    | 六、七五                         | 四、四     | 九、四五                         | 五、六     |
|        |        | 六、〇                          | 四、八     | 八、四                          | 四、〇     |

備考 第一號ノ一 備考 一、二、三ニ同シ

二、家屋ノ坪數ニ依ル等差ヲ設クルコト左ノ如シ

(一)、二階以上地下室ハ各階共二坪ヲ以テ一坪トシ計算ス但シ中二階ト稱スルモノ若ハ地

下室中床ト天井トノ間隔曲尺四尺未満ノモノハ實坪數ヨリ何割ヲ減ス  
 大破倒潰ニ類セル家屋ノ坪數ハ左ノ標準ニ依リ實坪數ヨリ何割ヲ減ス  
 材料粗惡ノ爲家屋効ノ用劣等ナルモノハ左ノ標準ニ依リ何割ヲ減ス  
 (一)坪數ニ依ル等差ニシテ第一項ノ乘率中ニ規定シタルモノハ本項ニ規定スルヲ要セス  
 (二)本區第二號第三號中ノ左ノ標準ハ市町村ノ實情及家屋ノ實況ニ應ジ規定スル  
 べシ

(表面) 家 屋 調 査 票 (申告書ヲ兼ネシム) 小票第 號

| 居住者<br>又ハ使用<br>氏名 | 大字   | 番地         | 家屋所有<br>者姓名 | 大字        | 番地 | 建物所在地        |
|-------------------|------|------------|-------------|-----------|----|--------------|
| 用途                | 構造   | 坪數<br>二階以上 | 階下<br>地階    | 地位ノ<br>等級 | 事由 |              |
| 第1號<br>住 宅        | 木造瓦葺 | —          | 22.5        | —         | 3  | 大字何々字何<br>番地 |
| 第2號<br>營業所        | 煉瓦造  | 7.5        | 18.7        | 6.0       | 1  | 大字何々字何<br>番地 |

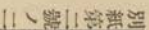
別紙第二號

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |               |     |      |   |   |          |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|------|---|---|----------|
| 第3號 | 倉庫                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 土藏造           | 6.0 | 6.0  | — | 1 | 大字何々字何番地 |
| 第4號 | 工場                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 其ノ他<br>(木造トタ) | —   | 10.5 | — | 3 | 大字何々字何番地 |
| 第5號 | 收納小屋                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 木造茅葺          | —   | 2.0  | — | 2 | 大字何々字何番地 |
| 備考  | <p>一、本票ハ居住者若ハ使用者毎ニ且ツ一屋敷内ノ建物ハ一票トシテ調製スルコト但シ數業ニ湛ルモノハ次號用紙ヲ調製整理スルコト</p> <p>二、前號ノ場合ト雖モ建物所有者ヲ異ニスルトキハ各別ニ本票ヲ調製スルコト</p> <p>三、本票ニ記載ノ坪數ハ總テ實坪數ヲ記載スルコト</p> <p>四、事由欄ニハ建物田年日月日等詳細ニ必要ナル事項ヲ記載スルコト</p> <p>五、本票裏面ハ方眼形式ニ印刷シ建物見取圖調製上便ナラシム</p> <p>六、本票中地位ノ等級異ナルハ一屋敷中ニ於テ地位ノ等級ヲ異ニシタル場合ヲ想像シ面シタル場合其ノ利用程度ノ差ヲ地位上ヨリ見</p> |               |     |      |   |   | 取振者印     |

(寸法適宜)



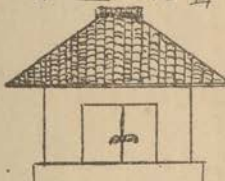
四二〇



(用紙美濃判)

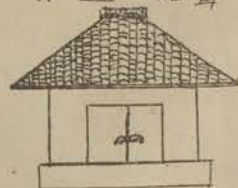
某

|          |      |     |     |           |             |      |              |
|----------|------|-----|-----|-----------|-------------|------|--------------|
| 石造土藏造煉瓦造 | 木造瓦葺 | 木造  | 其ノ他 | 構造        | 坪           | 數    | 備考           |
| 六、〇      | 三、五  | 一、〇 | 三、五 | 地坪<br>換算坪 | 二階以上<br>地下室 | 合計   | 地位ノ乗<br>造、算出 |
| 三、〇      | 六、七  | 三、五 | 三、五 | 一、三、五     | 一、三、五       | 等級ノ積 | 地位ノ相乗<br>個數  |
| 九、〇      | 三、五  | 三、五 | 三、五 | 一、三、五     | 一、三、五       | 等級ノ積 | 地位ノ相乗<br>個數  |
| 一        | 三、五  | 三、五 | 三、五 | 一、三、五     | 一、三、五       | 等級ノ積 | 地位ノ相乗<br>個數  |
| 三、一五     | 三、五  | 三、五 | 三、五 | 一、三、五     | 一、三、五       | 等級ノ積 | 地位ノ相乗<br>個數  |
| 二八、三     | 三、五  | 三、五 | 三、五 | 一、三、五     | 一、三、五       | 等級ノ積 | 地位ノ相乗<br>個數  |

|                                                                                                                          |                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>宅 (甲)</p>  <p>比率<br/>1.</p> <p>個</p> | <p>倉庫</p>  <p>4.2個</p> <p>水造瓦葺</p> |
|                                                                                                                          |  <p>4.2個</p>                       |
|                                                                                                                          |                                                                                                                     |

| 課 | 税 | 個 | 數 | 100- | 第三類         |             |                  | 第二類                                  |             |             |
|---|---|---|---|------|-------------|-------------|------------------|--------------------------------------|-------------|-------------|
|   |   |   |   |      | 其<br>ノ<br>他 | 木<br>造<br>葺 | 水<br>造<br>瓦<br>葺 | 石<br>造<br>土<br>藏<br>造<br>煉<br>瓦<br>造 | 其<br>ノ<br>他 | 木<br>造<br>葺 |
|   |   |   |   |      |             | 11.0        |                  |                                      | 10.5        |             |
|   |   |   |   |      |             | 11.0        |                  |                                      | 10.5        |             |
|   |   |   |   |      |             | 11          |                  |                                      | 10.5        |             |
|   |   |   |   |      |             | 11.6        |                  |                                      | 10.5        |             |



|    |                                                                                                             |                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                             |  |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 用途 | 住宅 (甲)<br><br>比率 1.<br>60個 | 倉庫 (乙)<br><br>木造瓦葺 (甲)<br>42個 |                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 構造 |                                                                                                             | <br>42個                       | 木造茅葺 (甲)<br>比率 0.8<br>33個6                                                                                                                                                                                                  |  |
| 地位 |                                                                                                             |                                                                                                                | <br>33個6<br>壹等地 3.<br>道<br>路<br>貳等地 2.<br><br>22個4 (乙) |  |

|     | 甲 家 屋      | 乙 家 屋      |
|-----|------------|------------|
| 坪 數 | 2 0 坪      | 2 0 坪      |
| 用 途 | 住 宅 (1.)   | 倉 庫 (0.7)  |
| 構 造 | 木造瓦葺 (1.)  | 木造茅葺 (0.8) |
| 地 位 | 一 等 地 (3.) | 二 等 地 (2.) |

正  
 $\left\{ \begin{array}{l} \text{甲家屋ノ個數 } 20 \times 1. \times 1. \times 3 = 60 \\ \text{乙家屋ノ個數 } 20 \times 0.7 \times 0.8 \times 2 = 22.4 \\ \text{若シ甲家屋ノ利用價值カ60個ナラハ} \\ \text{乙家屋ハ22個トナル} \end{array} \right.$

備 考  
 $\left\{ \begin{array}{l} 20 \times (1. + 1. + 3) = 100 \\ 20 \times (0.7 + 0.8 + 2) = 70 \\ \text{甲100ナラハ乙70} \end{array} \right.$

| 課 税 個 數 | 第 三 類   | 第 二 類   |
|---------|---------|---------|
|         | 其ノ他ノ建物  | 倉庫工場製造所 |
|         | 其ノ他     | 其ノ他     |
|         | 木造茅葺    | 木造茅葺    |
|         | 木造瓦葺    | 木造瓦葺    |
|         | 石造土藏煉瓦造 | 石造土藏煉瓦造 |
|         | ニ、〇     | 一、〇     |
|         | ハ、一、六   | 三、六     |
| 140-    |         |         |

| 用途 | 住宅 (甲)<br>比率 1.<br>60個   | 倉庫 (乙)<br>比率 0.7<br>42個    |                           |
|----|--------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 構造 | 木造瓦葺 (甲)<br>比率 1.<br>42個 | 木造茅葺 (甲)<br>比率 0.8<br>33個6 |                           |
| 地位 |                          | 壹等地 (甲)<br>33個6            | 道<br>路<br>貳等地 (乙)<br>22個4 |

|     | 甲 家 屋      | 乙 家 屋      |
|-----|------------|------------|
| 坪 數 | 2 0 坪      | 2 0 坪      |
| 用 途 | 住 宅 (1.)   | 倉 庫 (0.7)  |
| 構 造 | 木造瓦葺 (1.)  | 木造茅葺 (0.8) |
| 地 位 | 一 等 地 (3.) | 二 等 地 (2.) |

正 { 甲家屋ノ個數  $20 \times 1. \times 1. \times 3 = 60$   
 乙家屋ノ個數  $20 \times 0.7 \times 0.8 \times 2 = 22.4$   
 若シ甲家屋ノ利用價值カ60個ナラハ  
 乙家屋ハ22個トナル

備 考  
 誤 {  $20 \times (1. + 1. + 3) = 100$   
 $20 \times (0.7 + 0.8 + 2) = 70$   
 甲100ナラハ乙70



●縣稅賦課徵收ニ關スル件依命通牒(昭和二年五月二日)  
(二庶發第五七四二號)

四月一日縣令第十八號及同日縣令第十九號ヲ以テ縣稅賦課規則同賦課徵收細則發布相成候  
ニ付テハ別記事項御留意ノ上萬遺漏ナキヲ期セラレ度依命此段及通知候也

縣稅額計算ニ關スル件

一、地租附加稅賦課取扱方

1. 市町村内地租ヲ有スル納稅義務者ノ宅地地租及其ノ他ノ地租額ヲ課稅標準トシ其  
ノ年度ノ賦課率ヲ乘シ(各毛位ニ止ム)之ヲ合算シ得タル數ヲ二分シ其ノ分割金額ニ一  
錢未滿ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ切捨ツ其ノ分割金額一錢未滿ナルトキハ之ヲ一錢  
トシテ其ノ期ノ稅額ヲ定ム

二、特別地稅賦課取扱方

1. 市町村内地租條例第十三條ノ二該當ノ土地ヲ有シ且ツ地租條例施行規則第十七條乃  
至第二十條ニ依リ地租ヲ徵收セラレザルモノノ地價ヲ課稅標準トシ其ノ年度ノ賦課率  
ヲ以テ前項ニ依リ計算方法ニ依リ其ノ期ノ稅額ヲ定ム

但シ上半年期分ノ課稅標準ニ付テハ前年度三月末日ノ地價額ヲ課稅標準ト爲スコト  
三、營業收益稅附加稅、所得稅附加稅賦課取扱方

1、營業收益稅（法人ニ對スル分ヲ除ク）第三種所得稅ノ附加稅ニ付テハ納稅義務者ノ本稅額ヲ課稅標準トシ其ノ年度ノ賦課率ヲ乘シ得タル數ニ一錢未滿ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ切捨テ年稅額ヲ定メ營業收益稅附加稅ニアリテハ之ヲ二分シ所得稅附加稅ニアリテハ之ヲ四分シ分割金額一錢未滿ナルトキ又ハ之ニ一錢未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ其ノ分割金額又ハ端數ハ最初ノ徵收金額ニ合算徵收スルモノトス

假令ハ

所得稅附加稅ニ於テ年稅額三錢トナリタル場合ハ第一期ニ於テ全額徵收シ第二期以降ハ徵收セサルモノトス

#### 四、國稅附加稅ニ對スル臨時賦課取扱方

本稅額ヲ課稅標準トシ其ノ年度ノ賦課率ヲ乘シ得タル數ニ一錢未滿ノ端數アルトキハ之ヲ切捨テ全額ヲ一時ニ徵收ス

#### 五、家屋稅賦課ノ取扱方

各賦課期日現在ニ於ケル其ノ市町村內總個數ヲ以テ其ノ年ニ配當ヲ受ケタル稅額ヲ除シ得タル數ヲ忽位（忽以下四捨五入）ニ止メ其ノ數ヲ以テ賦課率トシ各納稅義務者ノ總個數ニ乘シ得タル數ヲ二分シ分割金額ニ一錢未滿ノ端數アルトキハ之ヲ切捨テ各期ノ稅額ヲ定ム（シ）

#### 六、家屋稅ノ月割計算取扱方

1、賦課期日後建築セラレタル家屋ハ工事竣工ノ翌月ヨリ其ノ日ノ屬スル期ノ最終月迄月割計算ニ依リ算定ス

但シ之カ徵收ハ届出又ハ無届發見ノ際直ニ測定ヲ爲シ徵稅令書ヲ發スヘシ

2、法令ニ基キ家屋稅ヲ賦課セサル家屋又ハ家屋稅ヲ賦課スルコトヲ得サル家屋カ賦課期日後家屋稅ヲ賦課スル狀態ニ變更シタル場合ハ前項ニ準シ賦課ノ手續ヲ爲スヘシ

3、家屋稅ヲ賦課シアル家屋ニシテ賦課期日後家屋カ滅失シ又ハ家屋ノ効用ヲ失ヒタルモノ若ハ法令ニ基キ賦課セサル家屋又ハ賦課スルコトヲ得サル家屋トナリタルモノニシテ縣稅賦課徵收細則第二條ニ依リ届出アリタルモノハ其ノ届出アリタルモノノ限り、第一項ニ準シ月割ヲ以テ家屋稅賦課ノ手續ヲ爲スヘシ但シ家屋稅ヲ賦課後右ノ事實ヲ生スルモ其ノ賦課額ハ變更セサルモノトス

#### 六ノ二、營業稅、雜種稅賦課取扱方

年稅タル營業稅、雜種稅ハ賦課期日現在ニ於ケル納稅義務者ノ課稅標準ニ課目課額ノ所定ノ課率ヲ乘シ得タル數ニ一錢未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ切捨テ年額ヲ定メ之ヲ二分シ其ノ分割金額ニ一錢未滿ノ端數アル場合ハ最初ノ分割金額ニ合算徵收スルモノトス

#### 七、營業稅、雜種稅ノ年稅タル稅額月割計算方法



月割賦課ニ付テハ納稅義務發生ノ翌月ヨリ納稅義務發生ノ日ニ屬スル期ノ最終月迄月割ニ依リ算定シ届出又ハ無届發見ノ際直チニ之ヲ調定シ徵稅令書ヲ發スヘシ

左ニ一例ヲ示セハ

1. 自轉車四月中(四月一日ヲ含ム)新ニ所有ノ場合ニ於ケル徵收方

年稅四圓ノ二分ノ一稅額二圓ニ對シ所有ノ翌月即チ五月ヨリ九月ニ至ル五ヶ月ヲ乘シ六ヶ月ヲ以テ除シ得タル額壹圓六拾六錢ヲ調定スルモノトス但シ此ノ場合十月以降其ノ年度末迄ノ稅額下半年ノ定期徵收期ニ於テ年稅額四圓ノ二分ノ一額ヲ調定スルモノトス

2. 自轉車二月中廢止ノ場合ニ於ケル還付方

下半年徵收額二圓ニ對シ十月ヨリ翌年二月ニ至ル五ヶ月ヲ乘シ六ヶ月ヲ以テ除シ徵收スヘキ稅額(二圓六十六錢)ヲ定メ既徵收稅額二圓ヨリ差引殘額三十四錢ヲ還付スルモノトス

3. 月稅徵收ノ例

四月一日ヨリ其ノ月十五日迄ニ納稅義務發生シ同月内ニ届出タル場合ハ隨時トシ直ニ全月分ヲ調定シ徵稅令書ヲ發付スヘシ  
其ノ月十六日ヨリ月末迄ニ納稅義務ヲ發生シ届出タルモノハ月稅額ノ二分ノ一額ヲ

隨時トシテ直ニ調定シ徵稅令書ヲ發付スヘシ

四月一日ヨリ十五日迄ニ廢止届出ヲ爲シタルモノハ月稅額ノ二分ノ一額ヲ隨時トシテ直ニ調定シ徵稅令書ヲ發スヘシ

四月十六日以後ノ廢止ニ係ルモノハ其稅額調定前迄ニ届出タルモノニ對シテハ直ニ隨時トシテ全額ヲ調定シ調定後ニ於ケルモノハ定期日ニ於テ徵稅令書ヲ發スヘシ

4. 月稅還付ノ例

四月一日以後納稅義務發生シ全額分隨時徵收済ノモノニシテ其ノ月十五日迄ニ廢止シタルモノニ對シテハ月稅額ノ二分ノ一額即チ十六日ヨリ末日迄ノ分ハ之ヲ還付ス

八、賦課規則第三十九條第三號ニ依ル不動産取得稅免稅計算方法

現ニ自町村内及其ノ隣接市町村ニ於テ自作耕地(同居家族所有ヲ含ム)二反一畝歩ヲ有スル者カ新ニ自作ノ爲メ四反歩ノ耕地ヲ所有シタル場合ハ免稅制限反別五反歩ヨリ二反一畝歩ヲ加除シ殘リ二反九畝歩ニ付免除決定ヲ爲スヘシ此ノ場合時價ハ新ニ取得シタル土地ノ平均單價ヲ以テ計算スヘシ從テ免除制限タル五反歩ヲ超過シタル分ノ一反一畝歩ニ付テハ新ニ取得シタル土地ノ平均單價ニ依リ其ノ時價ヲ算定シ之ニ對シテノミ課稅スヘシ

## 一、特別地稅賦課取扱方

特別地稅ノ課稅標準ハ地租條例施行規則ノ規定ニ依リ稅務官廳ニ於テ地租條例第十三條ノ二ニ依ル不徵收地租ヲ決定スルニ非サレハ定ムルコトヲ得サルモ右ハ便宜上前年度ノ實績ニ依リ四月中ニ徵收シ決定後異動ノ部分ニ對シテ追徵還付ヲ要セサルモノトス

## 二、縣稅營業稅課稅標準合算賦課取扱方

1. 縣稅賦課規則第十八條但書該當ノ二種以上アル課目ニ付其ノ課稅標準ヲ合算スル場合ハ主タル業體ノ課稅標準ニ之ヲ合算シ其ノ主タル業體ノ定額ヲ以テ課稅スルコト但シ主タル業體トハ收益ノ多キ一方ヲ云フ收益同シキトキハ定額ノ多キヲ以テ主タル業體トス

2. 賦課規則第十八條第二號ハ原則トシテ店舗其ノ他營業場ヲ異ニスル毎ニ賦課スヘキモノナルモ營業收益稅法第二條ニ該當スルモノ二種以上アル場合ハ前項ノ取扱ヲ爲スヘク規定セラレタルヲ以テ若シ縣内他市町村ニ涉リ店舗又ハ營業場ヲ有スルト雖モ其ノ課稅標準ハ之ヲ合算シ主タル營業所所在地ノ市町村ニ於テ賦課スヘキモノニ付右該當納稅義務者ニ對シテハ豫メ其ノ届出スヘキ市町村ヲ定メシムル様取扱ハレタシ

## 三、營業收益稅附加稅賦課取扱方

賦課規則第七條ニ依リ賦課スヘキ營業收益稅附加稅ノ課稅標準ハ國稅額ヲ標準トシテ賦課スルハ勿論ナルモ法人ニシテ資本利子稅ヲ課セラルルモノハ營業收益稅法第十條第二項ニ依リ其ノ資本利子稅額ヲ當該年分ノ營業收益稅額ヨリ控除セラルルコトナリ居ルモ附加稅ノ賦課ニ付テハ地方稅ニ關スル件第二條第二項ニ依リ右ノ控除ヲ爲ササルモノヲ以テ本稅トスヘキニ依リ夫々所轄稅務署ニ付調査ノ上賦課スルコト

## 四、家屋稅賦課取扱方

私設鐵道ノ停車場構内ニアル牆壁ナキ荷揚場ノ類又ハ運送業者ノ所有スル荷揚場、荷置場市場、製板工場ハ牆壁ナキモ利用價值ニ於テ充分用途ヲ發揮シ得ルモノニ付課稅スルコトニ取扱ハレタシ

## 五、縣稅營業稅賦課取扱方

1. 縣稅營業稅中左記業體ノ課稅ニ付テハ是レヲ國稅ノ最低額以下即チ十一圓十九錢ヲ超ヘサルコト但シ決定課稅標準ニ所定ノ課率ヲ乘シ得タル額カ十一圓十九錢ヲ超ユル場合ハ賦課規則第二十條ニ依リ其ノ稅額ハ十一圓十九錢ニ止ムルコト

營業收益稅法第二條ニ掲クル業體左ノ如シ

一、物品販賣業 二、銀行業 三、無盡業 四、金錢貸付業 五、物品貸付業 六、製造業 七、運送業 八、倉庫業 九、請負業 十、印刷業 十一、出版業 十二



寫眞業 十三、席貨業(舊待合茶屋、舊當設休茶屋ヲ含ム) 十四、旅人宿業(下宿  
舍ミ木賃宿) 十五、料理屋業 十六、周旋業 十七、代理業 十八、仲立業 十九  
ヲ含マス 問屋業

## 2. 國稅營業編入、失格者ニ對スル課稅取扱方

(イ)從來縣稅營業者ニシテ其ノ後國稅營業者トナリタルモノニ對シテハ前年度下半年  
縣稅徵收濟額ノ中一月ヨリ三月ニ至ル三ヶ月分月割ヲ以テ還付ノコト(此ノ場合ニ  
於ケル月割計算方法ハ下半年額ヲ二分シ一錢未滿ノ端數ヲ切捨タル額ヲ以テ下半  
期額ヨリ差引殘額ヲ還付ス)現年度上半年分ニシテ調定濟ナル場合ハ之ヲ還付スル  
コト

(ロ)從來國稅營業者ニシテ本年度其ノ資格ヲ失ヒタルモノニ對シテハ其ノ營業狀態ヲ  
調査ノ上相當課稅標準ヲ徵シ前年度縣稅ハ一月ヨリ三月迄ノ三ヶ月分ヲ舊課目課額  
ニヨリ又現年度上半年分ハ收益ヲ以テ一時ニ全額賦課スルモノトス(月割計算方法  
ハ前項ヲ準用ノコト)

## 3. 課目中物品販賣業ニ包含セラレタル課目

從來ノ滿賣買業、竊種販賣業、牛馬業及飲食店業ハ今回ノ改正ニ依リ物品販賣業中  
ニ包含セララル事トナルヲ以テ今後營業稅ノ物品販賣業トシテ賦課スルコト

4. 從來ノ藥物業ハ營業稅製造業中ニ包含セシメラレタレハ今後ハ製造業トシテ課稅ス  
ルコト

## 六、縣稅雜種稅賦課取扱方

### 1. 不動産取得稅中建物ノ取得ニ對スル課稅方ノ件

(イ)建物ノ取得ニ付テハ慣習上登記ヲ經リルモノ多ク之ニ付テハ甚タ困難ナルヘキモ  
賦課規則第三十五條ハ其ノ不動産ノ時價ヲ以テ課稅スル事ニ規定セラレ居ルヲ以テ  
建物新築増築買得贈與等ヲ受ケタル者アル場合ハ直ニ之カ課稅ノ手續ヲ爲スヘキモ  
ノトス

(ロ)右ニ付テハ課稅標準認定上頗ル困難ノ事項ニ屬シ殊ニ建物建築ニ依ル不動産取得  
ノ如キハ其ノ種類多ク又材料ノ良否等ヨリ之カ認定上甚タ至難ノ問題ニシテ今一樣  
ニ縣ヨリ標準時價等ハ示シ難キヲ以テ市町村ニ於テハ其ノ地ノ實情ニ應シ納稅義務  
者又ハ建築請負者等ヨリ資料ノ提示ヲ求ムル等適當ノ方法ヲ以テ之カ時價ノ算定ヲ  
嚴シシ荷モ課稅ノ公平ヲ失セサル様留意ノコト

(ハ)建物は對スル不動産取得稅ニ關シ同一人ニ對スル同一建物ニ付登記ヲ經タル爲課  
稅資料ノ通報ヲ受ケタル場合既ニ市町村ニ於テ課稅濟ナルトキハ例ヘ時價ト登記價  
格ト相違アルモ其ノ賦課額ハ之ヲ更正セス又登記ヲ經タル課稅資料ノ通知中課稅外

ニ係ルモノニ付テハ之ヲ縣稅營業稅、雜種稅課稅外認定簿ニ登錄シテ其ノ經過ヲ明  
カニスヘシ

2. 代書人稅ノ課稅標準タル收入金ノ計算ハ前年中ノ總收入金ヲ以テ課稅標準トスヘシ  
但シ司法代書人ニ付テハ其ノ課稅資料ハ所轄裁判所ニ付届出ノ實數ヲ調査シ課稅標  
準トナスヘシ

3. 金庫稅ニ付テハ從來國稅營業稅ノ直接課稅標準ニ算入セラレタル金庫ハ課稅外トシ  
テ扱ヒタルモ今回右營業稅ハ營業收益稅ト變更セラレ收益本位ニ依リ課稅スルコト  
ニ改正セラレタル結果自然金庫ハ國稅ノ直接課稅標準ニ算入セラレサルニ至リタルヲ  
以テ金庫ニシテ營利ヲ目的トセサル法人ノ所有スル金庫(產業組合所有ノ金庫ヲ含  
ム)商品タル金庫、二立方尺未満ノ金庫以外ハ全部課稅スヘキニ付課稅漏分ヲ此際  
調査ノ上漏ナク課稅ヲ爲スコト

4. 遊藝師匠ニ對シ鑑札交付方ノ件

本件ニ關シテハ從來鑑札交付セサリシモ脫稅防止及調査上必要トシ賦課徵收細則第  
六條第四號ニ依ル鑑札ヲ交付スルコトトナリタルヲ以テ現在引續キ納稅シ居ルモノ  
ニ對シテハ直ニ交付シ同時ニ此際無届ノモノヲ整理スルコト

5. 縣稅雜種稅ニ付課稅外トシテ特ニ注意ヲ要スヘキ事項

(イ)公法人所有ノ專用船トハ耕地整理組合、農會、水利組合及產業組合有ノ專用船ヲ  
云フ

(ロ)公法人ノ專用車トハ耕地整理組合、農會、水利組合及產業組合有ノ專用車中自轉  
車、自動車、自動自轉車ハ各一輛ニ限り課稅外トス

(ハ)公共事業ノ爲建物ノ移築、災害ニ罹リ再築ノ建物ニ對スル不動産取得稅ハ課稅外  
トスルコト

(ニ)公益事業ノ爲單ニ名義ノミヲ個人有トシテ取得シタル土地ヲ買入原價ヲ以テ國縣  
及市町村ニ賣渡寄附スヘキ確實ナル契約證據アル不動産ノ取得ニ付テハ課稅外トス  
家屋稅賦課左ノ異動ノ場合ノ取扱方

六月納稅終了

七月火災ニ罹リ滅失

7. 七月直ニ補充トシテ再築同月中ニ竣工シタル場合施行勅令第一項ニ依リハ、九ノ二  
ヶ月分隨時徵收スヘキ如キナルモ其ノ期ニ限り賦課セサルヲ穩當トシ取扱ハレタシ  
土地賣買ノ際現ニ再付又ハ作付シタル土地ニ付其ノ收穫物ヲ收納スル迄舊所有者ニ  
於テ耕作ヲ續クル約束ニテ賣買シタル場合但其ノ期滿了ノ上直ニ自作スルモノニ付  
テハ其ノ目的力事實自作ナリトセハ課稅外トシテ取扱ハレタシ



## 七、課税外認定簿

縣稅營業稅、雜種稅ノ課稅客體ニシテ賦課規則ニ依リ課稅外トナルヘキモノニ付キ、縣稅賦課徵收細則第四條ニ依ル届出ニ對シ課稅外ノ認定ヲ爲シタル場合ハ同條第二項ノ認定簿第四號様式ヲ設備ス此ノ認定簿ハ同時ニ免稅臺帳ヲ兼ナルモノニ付種類別ニ口座ヲ設ケ之ヲ整理シ永續使用シ得ル様調製ヲ要ス

## 縣稅徵收方ノ件

## 一、雜收入ニ屬スヘキ稅種目ノ件

賦課徵收細則第二十八條但書ニ所謂「現年度ニ當該科目ナキモノ」ト雖モ昭和元年度以前ニ納稅義務發生シタルモノニシテ賦課漏レトナリ居ルモノハ追徵權ノ及フ限リハ舊賦課規則ニ依ル課率ヲ以テ賦課徵收スヘキモノニシテ其ノ稅種ハ左ノ如シ

## 記

## 一、縣稅戶數割

## 二、同 營業稅工業稅中、度量衡製造業、職工

## 三、同 雜種稅中 屠宰稅、劇場稅、建物賃貸稅、法人建物稅、工場稅、建物建築稅、倉庫稅

## 四、同 賣藥營業稅附加稅

尙自轉車稅、動力車稅ハ本年度ヨリ車稅ニ包含シ、又捕獸鳥稅ハ狩獵稅ト改メタルヲ以テ前項ニヨリ徵收シタル稅金ハ本稅目ニ依リ拂込ヲ爲スヘキモノトス

## 二、雜收入收入整理ニ關スル件

賦課徵收細則第二十八條ニ依ル「現年度ニ該當科目アルモノ」ノ收入ニ付テハ納稅義務發生ノ年度ニ於ケル課率ニ依リ稅額ヲ算定シテ賦課シ現年度ノ課目ニ依リ徵收スヘシ

現年度以前ノ測定ニ係ル縣稅ニシテ收入未濟ノ爲メ繰越シタルモノハ第二十八條第二項ニ依ル雜收入整理簿ヲ別ニ設ケ過年度收入トシテ整理スヘシ

## 三、縣稅徵收簿合計表記載事項ノ件

1. 縣稅賦課徵收細則第三十九條第二十四號ノ五ニ依ル縣稅徵收簿合計表中「滯納引繼額」ハ滯納處分事務ノ委任ヲ受ケサル町村ニ於テハ縣ニ於テ處分執行シタル稅額トシ尙處分未濟ニ屬スル稅額ハ未濟額トシテ整理スヘシ今記載例ヲ示セハ

（缺損稅額）欄 二五、〇〇〇トアルヲ

（缺損稅額）欄 二五、〇〇〇トアルヲ

出納閉鎖期ニ至リ尙未濟ヲ存スル場合ハ前記ノ如ク列記ノ上其ノ未濟額ハ雜收入ノ帳簿（様式適宜）ヲ設ケ移記ノ上整理スルモノトス

2. 滯納處分事務ノ委任ヲ受ケタル市町村ニ在リテハ滯納引繼額（缺損稅額）欄ヲ滯納未

濟額ト訂正シ處分徴收ニ係ル税額ハ摘要欄ニ其旨記載シ送納税額欄ヘ記載整理スル  
モノトス尙出納期日ニ至リ完結セサル場合ハ前項ニヨリ整理スルモノトス

## 報告方ノ件

## 一、家屋税配當資料報告

1. 昭和二年度ヨリ實施ノ家屋税ニ對スル配當資料ハ曩ニ夫々報告セラレタルモ本報告  
ハ次年度ノ豫算編成及其市町村ニ對シ配當スヘキ基根ト爲ス必要上賦課徴收細則第  
十六條ニ之ヲ規定シ毎年七月十日迄ニ報告ヲ要スルコトト爲シタルヲ以テ調査ニ當  
リ錯誤等ナキ様留意セラレタシ

2. 電燈會社ノ出張所工夫散宿所ノ類ハ法人ニ算入セス普通世帯トシテ戸數ニ算入スル  
様取扱ヘレタシ

## 二、課税標準報告

從來舊縣稅賦課徴收ニ關スル細則第五條ニヨリ提出セラレタル徵稅令書發付報告ハ昭和  
元年度限り之ヲ廢止シ之ニ代フルニ改正縣稅賦課徴收細則第二十九條第二項ニ依リ其ノ  
年度分營業稅、雜種稅課稅標準ヲ調査シ同條第十八號様式ニ依リ翌年六月十五日迄ニ報  
告スルコト、セリ而シテ本報告ハ其ノ年度ノ決算書調製並ニ翌年度豫算編成資料トナル  
ヘキモノニ付キ誤謬ナキ様留意ヲ要ス 尙様式備考一、上半期、下半期共賦課期日トア

ルハ上半期下半期共徴收期日ノ屬スル月ノ一日現在ヲ以テ調査ノコト、承知セラレタシ  
三、徴收結果報告

本報告ハ舊賦課徴收ニ關スル細則第十八條ニ依リ其ノ月分ノ徴收ノ結果ヲ報告シタルモ  
其ノ様式及報告期限(翌月三日迄)ヲ改正シタリ本件ハ其ノ市町村ノ徴收狀況ヲ詳ニスル  
ト同時ニ當廳ノ徴收關係帳簿記載上極メテ重要ニ屬スルモノニ付提出期限確守スルハ勿  
論税目及稅額等ノ記載ニ付誤記脱漏ナキ様特ニ留意ヲ要ス

四、賦課徴收細則第四十一條ニ依ル不用鑑札ノ返納ハ毎年度八月、十二月及翌年四月ノ各  
月五日迄ニ其ノ月前四ヶ月分ヲ取纏メ別紙様式ニ依ル返納書ヲ縣ヘ送付スヘシ

| 昭和 年自 月 |         | 縣稅納稅諸鑑札返納書 |   |
|---------|---------|------------|---|
| 諸       | 自轉車鑑札   | 有免稅發動機付    |   |
|         | 同荷臺車鑑札  |            |   |
|         | 自動自轉車鑑札 |            |   |
|         | 個       | 個          | 個 |



| 格  | 印  | 札    |         |     |     | 鑑   |       |
|----|----|------|---------|-----|-----|-----|-------|
|    |    | 紙製鑑札 | 商品自轉車鑑札 | 船鑑札 | 車鑑札 | 大鑑札 | 自動車鑑札 |
| 船格 | 車格 |      |         |     |     |     |       |
| 格  | 格  |      |         |     |     |     |       |
| 印  | 印  |      |         |     |     |     |       |
| 免有 | 免有 |      |         | 免有  | 免有  |     |       |
| 税税 | 税税 |      |         | 税税  | 税税  |     |       |
| 個個 | 個個 | 個    | 個       | 個個  | 個個  | 個   | 個     |

右返納ス  
年 月 日  
知事宛

市町村長印

●徴収結果報告調理上ニ關スル件 (昭和二年七月廿日 二庶發第八五三六號)

本年四月縣令第十九號ヲ以テ發付相成候縣稅賦課徵收細則第二十七條ニヨリ徴収結果報告方ニ付テハ行政事務會ノ席上及通牒等ニ依リ指示シタル處ニ有之候モ未ダ其ノ完壁ヲ期セザルハ甚ダ遺憾ノ次第ニ有之縣收入帳簿整理上支障不尠候條本報告調理ニ當リ別記各事項特ニ御留意相成度

別紙

一、報告期日(翌月三日)ヲ確守スルコト

二、調定減額本月分還付所要額ハ必ス朱記シ前月迄ノ累計及本月分ノ合算額ヨリ各朱記額ヲ差引キタル額ヲ計欄ニ記入スルモノトス(別紙記載例參照)

三、本報告調定額中ニハ乘算減ハ記載セス實際ノ賦課額ニヨリ調製ノコト

四、税金送納前即チ翌月三日迄ニ發見シタル過誤納還付ニ付テハ役(所)場限リ處理シ結果報告ヘ朱記セサルコト

五、税金送納後ニ於テ還付ヲ要スヘキ事由ヲ生シタル場合ハ其ノ月分(例ヘハ四月分税金ハ翌月即チ五月三日ニ送納後ニ於テ還付ヲ要スルトキハ五月分結果報告ヘ)徴収結果報告ノ本月分調定減額及本月分還付所要額欄ヘ朱記シ第二項ノ如ク處理スルコト

六、本月分調定減額及本月分還付所要額ヘ朱記シタル場合ハ四月縣令第十九號縣稅賦課徵

收細則第三十八條第二十三號様式ノ縣稅過誤納還付所要額報告ヲ必ス別ニ提出スルコト  
七、送納未済額欄ハ本月調定ニ係ルモノシテ納期限内ニ納付セサル所謂滯納稅額ハ前月  
以前ノ調定ニ係ル未納稅額ニシテ送納ノ際尙未收入ニ係ルモノノ稅額ヲ掲記スヘキモノ  
ナレハ其ノ點特ニ御留意ノ上別紙ノ通り記載例ヲ示シ置キタルヲ以テ充分熟讀考究シ誤  
謬ナキ様處理セラレタシ

八、縣ニ於テ滯納處分ノ上徵收シタル額ハ其ノ都度當該市町村ヘ通知シ該市町村ニ於テハ  
五月二日付二庶發第五七四二號縣稅賦課徵收ニ關スル件依命通牒中縣稅徵收方ノ件三、  
縣稅徵收簿合計表記載事項ノ件一、ニヨリ處分稅額ヲ縣ヘ引繼額トシテ分記整理スルヲ以  
テ其ノ分記シタル額ヲ徵收結果報告書當該稅目ノ送納額欄本月分ヘ朱記（外書トシ縱横  
ノ計ヲ爲スコト）シ送納未済額ハ前項ノ如ク整理スルコト（別紙地租附加稅記載例參照）  
九、單ニ調定誤謬又ハ未納者ニシテ廢業等ノ場合ハ調定額欄ノ本月分調定減額ノミヘ朱記  
シ其ノ事由ヲ簡明ニ備考又ハ別紙ヘ記載スルコト（別紙記載例參照）

納付書ノ集計違算等ニ依ル單ナル過誤納ノ如キハ本報告書中ノ還付所要額（掲記セス縣  
稅賦課徵收細則第三十八條第二十三號様式ノ過誤納還付所要額報告提出ノミニ止ムルコ  
ト

- 一〇、各欄ノ計及雜種稅欄ヲ必ス記入スルコト
- 一一、五月分以降ノ報告ハ各欄前月迄ノ累計記載スルコト
- 一二、科目ノ配列順序ハ必ス様式ノ通り記載スルコト

一三、科目中遊興稅欄ヲ削除スルコト  
一四、用紙ハ美濃紙ヲ用ユルコト

（記載例別紙）

昭和二年四月徵收結果報告

| 科目    | 調定額       |            |            | 送納額       |            |            | 送納未済額     |            |            |
|-------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|
|       | 前月迄<br>累計 | 本月分        | 計          | 前月迄<br>累計 | 本月分        | 計          | 前月迄<br>累計 | 本月分        | 計          |
| 地租附加稅 | 0         | 5,000,000  | 5,000,000  | 0         | 5,000,000  | 5,000,000  | 0         | 1,000,000  | 1,000,000  |
| 特別地稅  | 0         | 1,500,000  | 1,500,000  | 0         | 1,000,000  | 1,000,000  | 0         | 1,500,000  | 1,500,000  |
| 營業稅   | 0         | 1,500,000  | 1,500,000  | 0         | 1,500,000  | 1,500,000  | 0         | 1,100,000  | 1,100,000  |
| 雜種稅   | 0         | 500,000    | 500,000    | 0         | 2,100,000  | 2,100,000  | 0         | 10,000     | 10,000     |
| 車稅    | 0         | 1,100,000  | 1,100,000  | 0         | 1,100,000  | 1,100,000  | 0         | 10,000     | 10,000     |
| 電柱稅   | 0         | 500,000    | 500,000    | 0         | 500,000    | 500,000    | 0         | 0          | 0          |
| 犬稅    | 0         | 10,000     | 10,000     | 0         | 10,000     | 10,000     | 0         | 10,000     | 10,000     |
| 計     | 0         | 11,600,000 | 11,600,000 | 0         | 11,600,000 | 11,600,000 | 0         | 11,600,000 | 11,600,000 |



## 昭和二年 五 月徴收結果報告

△印ハ差額ヲ示ス

| 科 目   | 調 定 額      |            | 送 納 額      |            | 送 納 未 済 額  |            |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|       | 前月迄<br>累計計 | 本月分<br>調定額 | 前月迄<br>累計計 | 本月分<br>送納額 | 前月迄<br>累計計 | 本月分<br>未済額 |
| 地租附加税 | 五〇〇〇〇〇〇    | 〇          | 五〇〇〇〇〇〇    | 〇          | 五〇〇〇〇〇〇    | 〇          |
| 特別徴税  | 三三〇〇〇      | 〇          | 三三〇〇〇      | 〇          | 三三〇〇〇      | 〇          |
| 營業税   | 六六〇〇〇      | 〇          | 六六〇〇〇      | 〇          | 六六〇〇〇      | 〇          |
| 酒 税   | 七〇〇〇〇      | 〇          | 七〇〇〇〇      | 〇          | 七〇〇〇〇      | 〇          |
| 車 税   | 一四〇〇〇      | 〇          | 一四〇〇〇      | 〇          | 一四〇〇〇      | 〇          |
| 電 燈 税 | 五〇〇〇〇      | 〇          | 五〇〇〇〇      | 〇          | 五〇〇〇〇      | 〇          |
| 犬 税   | 三〇〇〇〇      | 〇          | 三〇〇〇〇      | 〇          | 三〇〇〇〇      | 〇          |
| 計     | 六二五〇〇〇     | 〇          | 六二五〇〇〇     | 〇          | 六二五〇〇〇     | 〇          |

備考 一、犬税一圓ノ減額ハ未納ノ儘廢止ニ依リ月割ヲ以テ調定ノミ減ス

## 各欄記載ニ對スル注意

## 1、調定額欄ニ就テ

(一)調定額欄及送納額欄ノ累計カ前月分報告ノ調定額計及送納額計其ノ儘ヲ移記シタルモノナルトキハ先ツ本月分調定額及本月分調定減額(還付所要額報告ヲ爲ス場合ニ限リ減額ヲ記入スルモノトス)ヲ記入シ累計及本月分ノ合算額ヨリ減額欄ノ朱記税額ヲ差引キ計ヲ附スルコト

(二)單ナル調定誤謬又ハ未納者ニシテ廢業等ニ依リ調定ノミノ減額ヲ爲シタル場合ハ必ス其ノ旨結果報告ノ末尾ヘ備考若クハ別紙ヲ以テ附記スルコト(犬税五月分記載例要参照)

## 2、送納額欄ニ就テ

(一)送納額累計カ前月分報告ノ送納額計ヨリ移記シタルモノナルトキハ本月分調停ニ對シ本月收入シタル額及前月分迄ノ未納ニシテ本月ニ至リ收入シタル額ノ合算額ヨリ本月分還付所要額(還付所要額報告提出スルモノニ限り朱書掲記スルモノトス)ヲ差引キ計ヲ附スルモノトス

(二)前月迄ノ未納額ニシテ縣ニ於テ處分ノ上徴收シタル税額ヲ縣ヘ引繼額トシテ徴收簿

合計表整理方ニ付テハ、彙ニ通知シタルニ付、同税額ハ本月分欄左傍ヘ朱ニテ外書シ其ノ年度間ハ引繼計、累計ヲ爲スコト(五月徴收結果報告記載例地租附加税ノ欄参照)

### 三、送納未済額欄ニ就テ

(一)前月分迄ノ實際未納額ニシテ本月ニ至リ收入シタル額ヲ前月ノ結果報告送納未済額計ヨリ差引キ其ノ殘額ヲ前月迄累計欄ヘ記入シ(單ニ調定ノミノ減額アル場合ハ其ノ額ハ前月分送納未済額計ヨリ差引クコト)更ニ本月分調定額ニ對シ本月徴收シタル額ヲ差引送納未済額欄ノ本月分ヘ記入スルコト

(二)送納未済額計ハ前月迄累計額(前月迄ノ未納ニシテ本月ニ至リ收入シタル額ヲ差引キタル殘額ヲ掲記シアリ)ニ本月分ヲ加ヘ計ヲ附シ更ニ調定額計ヨリ送納額ヲ(此ノ場合縣ニ引繼タル額ハ送納額ヘ合算シタルモノトス)差引タル額ト一致スルモノニ付相違ナキヲ確ムルニト

### ● 地方税ニ關スル法律命令ノ施行方ノ件

(昭和二年六月三日  
二庶收第四七六八號)

標記ノ件ニ關シ別紙ノ通内務省地方局長及大藏省主税局長ヨリ通牒越有之候ニ付此段移牒候條通牒ノ廉々御留意ノ上萬遺漏ナキヲ期セラレ度

#### 記

地方税ニ關スル法律命令施行ニ關スル件依命通牒

地方税ニ關スル法律命令ノ施行ニ關シテハ特ニ別記ノ廉々御留意ノ上御措置相成度又同一課税目的ヲ有スル市町村特別税ニ付テハ別記ニ依リ夫々取扱相成度

追而左記通牒ハ昭和二年度ヨリ廢止セララル義ニ有之尙府縣税戸數割ニ關スル通牒及大正十三年三月三十一日發地第二一號信託ニ依リ不動産所有權ノ取得ニ對スル課税ノ件依命通牒ハ昭和二年度ヨリ自然消滅ト相成ヘキ義ニ付爲念申添候

#### 左記

明治三十六年三月地甲第一二號依命通牒

明治四十一年九月十二日往第一〇、九八一號市町村歩一税ノ標準改正ニ關スル件通牒

大正七年十月十一日發地第一七〇號備人税設定ニ關スル件通牒

同八年七月七日發地第八號私立學校ノ建物ニ關スル課税免除ノ件依命通牒

同九年四月十三日發地第八〇號建物建築税ノ件依命通牒



同十一年三月三十一日發地第一三八號遊興稅ノ義ニ付依命通牒  
同年七月十三日發地第六三號電柱稅ニ關スル件依命通牒  
同年九月二十九日京地第一九一號電柱稅ニ關スル件依命通牒  
同十三年九月九日發地第六號遊興稅ノ件ニ付依命通牒

## 別記

## 家屋稅ニ關スル事項

一、家屋稅ノ配當標準タル宅地地價トハ土地臺帳面ニ於テ宅地タルモノノ地價ノ義ナルコト

二、家屋稅ノ配當標準タル戶數トハ現住戶數(構戶者ノ數)ノ義ニシテ戶數ニ含ムコトトセ  
ル法人ノ本店及支店トハ商法ノ規定ニ基キ登記ヲ爲シタル本店及支店ノ義ナルコト

三、戶數割ヲ賦課シ難キ市町村ハ戶數割ヲ賦課シ難キ事情アルコトニ關シ内務大臣及大藏  
大臣ノ承認ヲ受クルヲ要ス若シ其ノ承認ヲ受ケタル後戶數割ヲ賦課スルコトト爲サント  
スルトキハ別ニ手續ヲ要セザルモ更ニ又戶數割ヲ賦課シ難キ事情アルモノトシテ家屋稅  
附加稅ニ付特別ノ取扱ヲ受ケンコトスルトキハ新ニ内務大臣及大藏大臣ノ承認ヲ受クルヲ  
要スルコト

四、家屋稅ノ賦課ヲ不當トスル家屋ノ範圍ハ施行規則第一條ノ規定ニ依リ各府縣ニ於テ  
適宜之ヲ定メ然ルヘキモ農業倉庫業法依リ經營スル農業倉庫(賃借ニ係ル建物ヲ除ク)及  
大正八年法律第三十八號(私立學校用地免租ニ關スル件)第一條第一號及第二號ニ掲ケル  
モノノ用ニ供スル建物(賃借ニ係ル建物ヲ除ク)ニ對シテハ家屋稅ヲ賦課セサルコト  
追テ地方稅ヲ免除スヘキ私立學校ノ建物ハ法律第三十八號ニ依ル免租地ノ區域ニ在ルモ  
ノニ付テハ賃借ニ係ル建物ヲ除キ其全部有租地ノ區域ニ在ルモノニ付テモ亦同様ノ趣旨  
ニ依リ同法第二條ノ範圍ニ於テ取計フコト

五、(市町村ニ關係ナキヲ以テ省略ス)

六、(市町村ニ關係ナキヲ以テ省略ス)

## 營業稅ニ關スル事項

一、營業收益稅法第八條ノ規定ニ依リ營業收益稅ヲ免除セラレタル重要物產ノ製造業者ニ  
對シテハ營業稅ヲ賦課セサルコト

二、(市町村ニ關係ナキヲ以テ省略ス)

## 雜種稅ニ關スル事項

第一、電柱稅ニ關スル事項

一、電柱税ハ年額左ノ制限以内タルヘキコト

(イ)木柱本柱 一本ニ付金七十錢

(ロ)同 支柱 一本ニ付木柱本柱ノ制限額ノ半額

(ハ)鐵 柱 一本ニ付木柱本柱ノ制限ノ一倍半

(ニ)鐵 塔 一基ニ付木柱本柱ノ制限額ノ三倍

特別ノ事情アルトキハ内務大臣及大藏大臣ノ承認ヲ受ケ鐵塔ニ對シ前記制限ヲ超過シテ賦課シ得ルコト但シ現ニ兩大臣ノ許可ヲ受ケ前記制限ヲ超過シテ賦課セルモノハ其ノ許可年限間更ニ承認ヲ受クルヲ要セサルコト

二、市町村ニ於ケル電柱税附加税又ハ特別税電柱税ハ年額左ノ制限以内タルヘキコト

(イ)市木柱本柱 一本ニ付金三圓ニ相當スル額

(ロ)町村同 一本ニ付金一圓五十錢ニ相當スル額

(ハ)木柱支柱鐵柱及鐵塔ニ對スル課税ノ制限ニ付テハ前項道府縣ノ電柱税ノ制限ヲ準用スルコト

特別ノ事情アルトキハ電柱税附加税ニ付テハ道府縣長官府縣知事ノ承認(雜種税附加税ノ不均一賦課ニ該當スル場合ニハ其ノ許可)ヲ受ケ又特別税ニ付テハ内務大臣及大藏

大臣ノ許可ヲ受ケ鐵塔ニ對シ前記制限超過シテ賦課シ得ルコト但シ現ニ兩大臣ノ許可ヲ受ケ前記制限ヲ超過シテ賦課セルモノハ其ノ許可年限間更ニ許可ヲ受クルヲ要セサルコト

三、既ニ許可ヲ受ケテ賦課セル電柱税又ハ電柱税附加税ニシテ前二項ノ制限ヲ超過セル

モノハ機會ヲ見計ヒ相當低減スヘキコト

四、木柱支柱ノ類ニ對シテハ課税セサルコト

五、鐵筋「コンクリート」ノ電柱ニ對シテハ其ノ形狀ニ應ジ鐵柱又ハ鐵塔ニ準シテ課税シ得ルコト

六、府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受ケタル市ニ於テ前記府縣ト市トノ電柱税制限額ヲ合算シタルモノニ相當スル額迄賦課シ得ルコト

七、賦課期日ノ直前一年分ノ事業年度ノ利益配當年六分未滿ナルトキハ課税セサルコト

八、道府縣ガ電柱税ヲ賦課スル場合ニ於テハ市町村ハ特別税電柱税條例ノ施行ヲ停止シ其ノ許可ヲ受ケタルト同額迄附加税トシテ賦課スヘキコト

## 第二、狩獵税ニ關スル事項

狩獵税ハ左ノ制限以内タルヘキコト



- 一、狩獵法第八條ニ規定スル一等及二等ニ該當スルモノ國稅一圓ニ付金十三錢
- 二、同三等ニ該當スルモノ國稅一圓ニ付金十錢
- 第三、不動産取得稅ニ關スル事項

一、市町村ニ於ケル不動産取得稅附加稅又ハ特別稅不動産取得稅ハ不動産價格千分ノ十ニ相當スル課率以下タルヘキコト

特別ノ事情アルトキハ不動産取得稅附加稅ニ付テハ道廳長官、府縣知事ノ承認（雜種稅ノ不均一賦課ニ該當スル場合ニ其ノ許可）ヲ受ケ又特別稅ニ付テハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケ不動産價格千分ノ二十ニ相當スル課率迄賦課シ得ルコト但シ現ニ兩大臣ノ許可ヲ受ケ賦課セサルモノハ其ノ許可年限間更ニ許可ヲ受クルヲ要セサルコト

二、電柱稅ニ關スル事項（六）及（八）ハ不動産取得稅及特別稅不動産取得稅ニ之ヲ準用スルコト

三、住宅ノ改良又ハ其ノ供給緩和ノ目的ヲ以テ小住宅ノ建築スル場合ニハ課セサルコト

#### 第四、遊興稅ニ關スル事項

一、遊興稅ノ課稅標準ハ之ヲ消費金額ノ全部ト爲スカ又ハ其ノ一部（花代ノ類）ト爲スカハ任意ナルモ同一團體ノ課稅標準トシテハ其ノ一ニ依ルヘキコト

二、遊興稅ハ左ノ制限以内タルヘキコト

（甲）消費金額ノ全部ヲ課稅標準ト爲ス場合  
道府縣 消費金額百分ノ五

市町村

（イ）道府縣ニ於テ遊興稅ヲ賦課セサルトキ消費金額百分ノ十

（ロ）市町村カ北海道地方稅又ハ府縣稅ノ附加稅トシテ賦課スルトキ

北海道地方稅又ハ府縣稅ノ課率ト通算シ消費金額百分ノ十

（乙）消費金額ノ一部（花代ノ類）ヲ課稅標準ト爲ス場合

道府縣 消費金額百分ノ七

市町村

（イ）道府縣ニ於テ遊興稅ヲ賦課セサルトキ 消費金額百分ノ十四

（ロ）市町村カ北海道地方稅又ハ府縣稅ノ附加稅トシテ賦課スルトキ

北海道地方稅又ハ府縣稅ノ課率ト通算シ消費金額百分ノ十四

（丙）道府縣カ消費金額ノ全部ヲ課稅標準ト爲ス場合ニ於テ市町村カ消費金額ノ一部ヲ課稅標準ト爲シ又ハ道府縣カ消費金額ノ一部ヲ課稅標準ト爲ス場合ニ於テ市町村カ消費金額ノ全部ヲ課稅標準ト爲ストキハ市町村ノ遊興稅ハ道府縣ノ遊興稅ノ課率ト通算シ消費金額ノ全部又ハ一部ノ百分ノ十二以内タルヘキコト

三、消費金額ノ一部(花代ノ類)ヲ課税標準トシテ課税スル場合ニ於テハ免稅點ヲ設ケザルモ差支ナキコト

四、道府縣カ遊興稅ヲ賦課スル場合ニ於テハ市町村ハ特別稅遊興稅條例ノ施行ヲ停止シ附加稅トシテ賦課スヘキコト但シ市町村ノ遊興稅カ道府縣ノ遊興稅ト課税標準ヲ異ニスル場合ニ於テハ此ノ限リニ在ラサルコト

五、道府縣ノ遊興稅ト市町村ノ遊興稅ト免稅點ヲ異ニスル場合ニ於テハ市町村ハ道府縣ノ遊興稅ノ免稅點以下ノ部分ニ付テノミ特別稅遊興稅ヲ賦課シ得ルコト

一、戶數割及戶數割ヲ賦課セサル市町村ノ家屋稅附加稅ニ關スル事項

一、資産ノ狀況ニ依ル資力ノ算定ニ付テハ之カ利用ヲ誤リテ負擔ノ不均衡ヲ惹起スルコトナキ樣嚴密調査スルコト

二、資力算定ノ標準タル所得額ノ計算上職工其ノ他勞役者ノ賃銀等ハ其ノ者カ獨立ノ企業者ニ非スシテ専ラ雇傭關係ニ依リ取得スルモノナルニ於テハ假令日給ノモノト雖モ其ノ名稱ノ如何ヲ問ハス所謂勤勞所得トシテ取扱フヘキコト

三、施行勅令第二十六條ノ規定ニ依リ市町村長ニ於テ通報義務ヲ有スル所得ノ範圍ハ其ノ市町村住民ニ非ラサル者カ當該市町村ニ於テ土地家屋物件ヲ所有シ使用シ若ハ占有シ又ハ營業所ヲ定メテ營業ヲ爲シ依テ生スル所得ニシテ此ノ通報ノ遲速ハ他市町村ノ

戶數割ノ賦課ニ至大ノ關係ヲ有スルヲ以テ通報期限ヲ嚴守スル樣充分注意スルコト  
尙所得ノ基本タル事實ヲ合併セテ通報セシムルハ之ヲ受ケタル市町村ニ於テ資力算定ノ標準タル資産狀況ヲ側定スル場合ノ參考ニ資スルカ爲(例ヘハ田畑山林ノ所得家屋又ハ營業ノ所得等其ノ所得ノ基本タル事實ヲ知ルヲ得シムル趣旨)ナルニ付特ニ注意スルコト

四、戶數割ノ制限外課稅ヲ爲サントスル場合及戶數割ヲ賦課セサル市町村ニ於テ家屋稅附加稅ノ制限外課稅ヲ爲サントスル場合ニ於テハ各國稅附加稅及特別地稅附加稅ハ所定ノ制限率迄之ヲ賦課シタルコトヲ要スルコト

五、戶數割ノ制限外課稅ヲ爲サントスル場合及戶數割ヲ賦課セサル市町村ニ於テ家屋稅附加稅ノ制限外課稅ヲ爲サントスル場合ニ於テハ基本財産(特別基本財産ヲモ含ム)ノ蓄積又ハ積戻ハ其ノ財源ヲ指定寄附又ハ財産ヨリ生スル收入ニ求ムルモノヲ除クノ外之ヲ停止シ負擔輕減ノ資ニ充ルコト但シ追加賦課ノ爲メ制限外課稅ヲ爲サントスル場合ニ於テ從前議決ニ基キ既ニ蓄積ヲ施行シタルモノハ此ノ限リニ在ラサルコト

六、戶數割ノ制限外課稅ノ許可稟請及戶數割ヲ賦課セサル市町村ニ於ケル家屋稅附加稅ノ制限外課稅ノ許可稟請ニ付テハ昭和二年三月三十一日內務大藏省訓令第三三四號訓令市町村其ノ他公共團體ニ於ケル課稅等ニ關スル議決ノ許可稟請ニ添付スヘキ書類調



製様式ノ件ニ準シ調製シタル書類及別紙様式ニ依ル調書ヲ添付スルコト  
 七、前項制限外課税ノ許可稟請ニ際シテハ左記ノ廉ニ付特ニ注意スルコト  
 戸數割ノ制限外課税ノ許可及戸數割ヲ賦課セサル市町村ニ於ケル家屋税附加税ノ制限  
 外課税ノ許可ハ賦課スヘキ豫算ノ總額ヲ許可スルモノナルヲ以テ假令課率ヲ増加セス  
 自然增收ノ爲メ豫算ノ追加又ハ更正ヲ爲ス場合ニ於テモ荷モ當初許可ヲ受ケタル賦課  
 スヘキ豫算總額ヲ超ユル場合ハ更ニ許可ヲ要スルコト但シ他ノ市町村税ニ於テ追加ヲ  
 爲シ戸數割及家屋税附加税ノ額ヲ法定ノ制限割合ヲ超過セサルトキハ此ノ限ニ在ラサ  
 ルコト

八、(市町村ニ關係ナシ)

## 稅務事務定期便覽

稅務事務定期便覽

每月ノ部

| 事                     | 項 | 期              | 限  | 市町村其他         | 法             | 規              |
|-----------------------|---|----------------|----|---------------|---------------|----------------|
| 縣稅徵收結果報告              |   | 每月三日           |    | 市町村長ヨリ<br>知事へ | 縣稅賦課徵收細則第二十七條 |                |
| 縣稅徵收金送納完結             |   | 同              |    | 市町村ヨリ<br>金庫へ  | 同             | 第二十六條          |
| 縣稅外過年度及延滞金送納          |   | 同              | 三日 | 同             | 同             | 第二十八條<br>第三十四條 |
| 年稅、月稅、各稅義務者ノ<br>負擔額調定 |   | 徵收期初日前<br>二日迄  |    | 市町村長          | 同             | 第十四條           |
| 徵稅令書發付                |   | 徵收期初日前<br>二日以前 |    | 市町村長          | 同             | 第十五條           |



|                                  |                        |                       |                                                    |
|----------------------------------|------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------|
| 遊興稅徵收狀況届                         | 五日                     | 徵收義務者ヨ<br>知事ヘ         | 遊興稅徵收ニ關スル細則第<br>三條第二項                              |
| 同上徵收金拂込                          | 同                      | 徵收義務者ヨ<br>リ縣金庫ヘ       | 同上第三項                                              |
| 受入通知書送付                          | 二日                     | 縣金庫ヨリ知<br>事ヘ          | 大正六年十月十九日訓令第二<br>八號縣稅及縣稅外諸收入金<br>納入郵便振替貯金取扱手續<br>條 |
| 過誤納還付所要額報告<br>(三月ニ限リ三月三十一日<br>迄) | 十日                     | 市町村長ヨリ<br>知事ヘ         | 縣稅賦課徵收細則第三十八<br>條                                  |
| 諸鑑札(檢印)無効報告                      | 五日                     | 市町村長ヨリ<br>知事ヘ         | 縣稅賦課徵收細則第四十一<br>條                                  |
| 隨時ノ部                             |                        |                       |                                                    |
| 事                                | 項                      | 期                     | 限                                                  |
| 督促狀發付延期認可申請                      | 規定期間中發<br>付シ能ハサル<br>場合 | 市町村其他<br>市町村ヨリ知<br>事ヘ | 縣稅賦課徵收細則第三十條                                       |

|                                             |                          |                  |                          |       |
|---------------------------------------------|--------------------------|------------------|--------------------------|-------|
| 督促狀發付報告(年稅、月稅<br>追加)                        | 督促後三日以<br>内              | 同                | 同                        | 第三十條  |
| 同                                           | (其他)翌月五日迄                | 同                | 同                        | 同上    |
| 督促手数料交付                                     | 滯納處分ヲ爲<br>シタルトキ          | 知事ヨリ該當<br>町村ヘ    | 同                        | 第三十四條 |
| 滯納額報告(滯納處分委任)<br>市町村ヲ除ク)                    | 督促狀指定期<br>間經過后四日<br>以内   | 市町村ヨリ知事<br>ヘ     | 同                        | 第三十六條 |
| 縣稅ノ賦課資料通知(縣稅<br>檢査調書)不動産取得稅資<br>料通知ニヨル課稅    | 即時                       | 市町村ヨリ納<br>稅者ヘ    | 同                        | 第十四條  |
| 縣稅課稅標準算定通知                                  | 該當ノトキ                    | 市町村長ヨリ<br>納稅義務者ヘ | 賦課規則第四條、縣稅賦課<br>徵收細則第十八條 |       |
| 府縣制第百八條同施行令第<br>三十條該當者營業收益稅所<br>得稅課稅歩合算定標準屆 | 決定通知ヲ受<br>ケタル日ヨリ<br>五日以内 | 市町村役場<br>ヲ經テ知事ヘ  | 縣稅賦課徵收細則第三條              |       |
| 營業稅附加稅、砂磧區稅附<br>加稅徵收                        | 本稅決定ノ日                   | 市町村              | 縣稅賦課規則第二條                |       |

|                                              |  |  |  |                          |  |  |  |                         |  |  |  |
|----------------------------------------------|--|--|--|--------------------------|--|--|--|-------------------------|--|--|--|
| 雜收入拂込 <small>(縣稅ニ屬スルモノ)</small> 濟報金庫へ拂込ヲ爲ストキ |  |  |  | 市町村長ヨリ知事へ                |  |  |  | 昭和二年七月六日二庶發第<br>八〇二六號通牒 |  |  |  |
| 一<br>月<br>分                                  |  |  |  | 市町村其他                    |  |  |  | 法                       |  |  |  |
| 事                                            |  |  |  | 市町村其他                    |  |  |  | 規                       |  |  |  |
| 所得稅附加稅第三期分徵收                                 |  |  |  | 市町村                      |  |  |  | 賦課徵收細則第十四條及第<br>二十二條    |  |  |  |
| 日十六日ヨリ末                                      |  |  |  | 各納稅義務者<br>ヨリ市町村長<br>へ    |  |  |  | 同                       |  |  |  |
| 縣稅課稅標準屆                                      |  |  |  | 同                        |  |  |  | 第五條                     |  |  |  |
| 二<br>月<br>分                                  |  |  |  | 市町村其他                    |  |  |  | 法                       |  |  |  |
| 事                                            |  |  |  | 市町村其他                    |  |  |  | 規                       |  |  |  |
| 所得稅附加稅第三期分完結三日                               |  |  |  | 市町村ヨリ縣<br>金庫又ハ郵便<br>振替口座 |  |  |  | 縣稅賦課徵收細則第二十六<br>條       |  |  |  |

三  
月  
分

|                                         |  |  |  |               |  |  |  |                        |  |  |  |
|-----------------------------------------|--|--|--|---------------|--|--|--|------------------------|--|--|--|
| 事                                       |  |  |  | 市町村其他         |  |  |  | 法                      |  |  |  |
| 所得稅附加稅第四期分徵收                            |  |  |  | 市町村           |  |  |  | 縣稅賦課徵收細則第十四條<br>及二十二條  |  |  |  |
| 日十六日ヨリ末                                 |  |  |  | 市町村長ヨリ<br>知事へ |  |  |  | 同                      |  |  |  |
| 縣稅ノ還付所要額報告 <small>(三<br/>月分ニ限リ)</small> |  |  |  | 三月三十一日        |  |  |  | 第三十八條                  |  |  |  |
| 四<br>月<br>分                             |  |  |  | 市町村其他         |  |  |  | 法                      |  |  |  |
| 事                                       |  |  |  | 市町村其他         |  |  |  | 規                      |  |  |  |
| 地租附加稅上半期分徵收                             |  |  |  | 市町村           |  |  |  | 縣稅賦課徵收細則第十四條<br>及第二十二條 |  |  |  |
| 日十六日ヨリ末                                 |  |  |  | 同             |  |  |  | 同                      |  |  |  |
| 特別地稅上半期分徵收                              |  |  |  | 同             |  |  |  | 同                      |  |  |  |



|               |   |   |   |   |       |   |   |                    |        |              |                                |   |       |
|---------------|---|---|---|---|-------|---|---|--------------------|--------|--------------|--------------------------------|---|-------|
| 營業稅雜種稅上半年分徵收日 | 事 | 項 | 期 | 限 | 市町村其他 | 法 | 規 | 所得稅附加稅第四期分完結       | 三      | 日            | 市町村ヨリ縣金庫亦ハ郵便振替口座               | 同 | 第二十六條 |
|               |   |   |   |   |       |   |   | 家屋稅ノ納稅義務者ハ家屋ヲ以テ四月中 | 四月一日現在 | 納稅義務者ヨリ市町村長ヘ | 縣稅賦課徵收細則第二條                    |   |       |
|               |   |   |   |   |       |   |   | 縣稅徵收費什譯書           | 二十日    | 知事           | 縣稅徵收費其他市町村交付金請求手續(大正元、八、訓令第一號) |   |       |
|               |   |   |   |   |       |   |   | 家屋稅額ノ配當            | 末日迄ニ   | 知事ヨリ市町村ヘ     | 縣稅賦課徵收細則第十七條                   |   |       |
|               |   |   |   |   |       |   |   | 縣稅諸鑑札返(前四ヶ月分)(取盡メ) | 五日迄ニ   | 市町村長         | 昭和二年五月二日二庶發第五七四二號通牒            |   |       |

|                        |        |   |               |         |       |
|------------------------|--------|---|---------------|---------|-------|
| 地租附加税特別地稅ノ完結           | 三      | 日 | 市町村ヨリ<br>金庫へ  | 同       | 第二十六條 |
| 家屋稅ノ等差標準ヲ決定            | 三十一日迄  |   | 市町村會          | 賦課規則第十條 |       |
| 家屋稅上半年分徵收              | 十六日ヨリ末 |   | 市町村其他         | 法       | 規     |
| 營業稅雜種稅ノ完結              | 三      | 日 | 市町村ヨリ<br>金庫へ  | 同       | 第二十六條 |
| 營業稅雜種稅課稅標準報告<br>(前年度分) | 十五     | 日 | 市町村長ヨリ<br>知事へ | 同       | 第二十九條 |
| 前年度縣稅收入決算書             | 同      |   | 市長ヨリ知事        | 同       |       |

| 七 月 分                                    |             |                |                        |
|------------------------------------------|-------------|----------------|------------------------|
| 事 項                                      | 期 限         | 市町村其他          | 法 規                    |
| 家屋税賦課徴収完結                                | 三日          | 市町村長ヨリ<br>縣金庫へ | 縣稅賦課徴収細則第二十六條          |
| 宅地<br>價戶數<br>(本年度始メニシ<br>テ法人ノ本支店<br>ヲ含ム) | 十日          | 市町村長ヨリ<br>知事へ  | 同 第十六條                 |
| 八 月 分                                    |             |                |                        |
| 事 項                                      | 期 限         | 市町村其他          | 法 規                    |
| 營業收益稅附加稅上半期分<br>徴収                       | 十六日ヨリ末<br>日 | 市町村            | 縣稅賦課徴収細則第十四條<br>及第二十二條 |
| 賭博札返納報告<br>(前四ヶ月<br>分取纏メ)                | 五日迄         | 市町村長ヨリ<br>知事へ  | 昭和二年五月二日二庶發第<br>五七四二號  |

| 九 月 分              |             |               |                        |
|--------------------|-------------|---------------|------------------------|
| 事 項                | 期 限         | 市町村其他         | 法 規                    |
| 所得稅附加稅第一期分徴収       | 十六日ヨリ末<br>日 | 市町村           | 縣稅賦課徴収細則第十四條<br>及第二十二條 |
| 營業收益稅附加稅徴収事務<br>完結 | 三日          | 市町村ヨリ<br>縣金庫へ | 同 二十六條                 |
| 十 月 分              |             |               |                        |
| 事 項                | 期 限         | 市町村其他         | 法 規                    |
| 營業稅、雜種稅下半期徴収       | 十六日ヨリ末<br>日 | 市町村           | 縣稅賦課徴収細則第十四條<br>及第二十二條 |
| 所得稅附加稅徴収事務完結       | 三日          | 市町村ヨリ<br>縣金庫へ | 同 第二十六條                |



| 十一月分                               |               |        |               |
|------------------------------------|---------------|--------|---------------|
| 事                                  | 項             | 期 限    | 法 規           |
| 家屋税下半年分、所得税附加税第二期分、營業收益税附加税下半年分ノ徴收 | 市町村<br>市町村    | 十六日ヨリ末 | 縣稅賦課徴收細則第十四條  |
| 營業税雜種稅徴收事務完結                       | 市町村ヨリ縣<br>金庫へ | 三日     | 同 第二十六條       |
| 十二月分                               |               |        |               |
| 事                                  | 項             | 期 限    | 法 規           |
| 縣稅地租附加税下半年、特別地稅下半年徴收               | 市町村<br>市町村    | 一日ヨリ廿日 | 縣稅賦課徴收細則第十四條  |
| 同 上完結                              | 市町村ヨリ縣<br>金庫へ | 二十三日   | 縣稅賦課徴收細則第二十六條 |

|                           |               |      |                   |
|---------------------------|---------------|------|-------------------|
| 家屋税、所得税附加税、營業收益税附加税徴收事務完結 | 市町村ヨリ縣<br>金庫へ | 三日   | 同 第二十六條           |
| 月稅徴收(本月分ニ限リ)              | 市町村           | 二十八日 | 同 第二十二條           |
| 諸鑑札返納書(前四ヶ月分取纏)           | 市町村長ヨリ<br>知事へ | 五日迄  | 昭和二年五月二日二庶發第五七四二號 |

縣稅課稅率表

| 目          | 大正十五年   | 同十三年    | 同十四年    | 同十五年    | 昭和二年    | 昭和三年    |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 地價         | 定55錢8厘  | 定54錢4厘  | 定52錢7厘  | 定52錢7厘  | 定55錢2厘  | 定55錢2厘  |
| 地附加稅       | 定136錢2厘 | 定132錢8厘 | 定128錢7厘 | 定128錢7厘 | 定134錢75 | 定134錢75 |
| 其他         |         |         | 追2錢236  | 追2錢803  |         |         |
| 特別地稅       | 地價      |         |         | 追1錢400  |         |         |
| 營業(收益)稅附加稅 | 定59錢5厘  | 定55錢6厘  | 定63錢6厘  | 定63錢6厘  | 定66錢56  | 定66錢56  |
| 所得稅        | 定55錢0厘  | 定52錢7厘8 | 定55錢0厘  | 追2錢696  | 定38錢96  | 定38錢96  |
| 家屋稅        |         |         |         | 追2厘308  |         |         |
| 礦業附加稅      | 總產定百分三  | 同       | 同       | 同       | 同       | 同       |
| 砂鑛區稅       | 定百分十    | 同       | 同       | 同       | 同       | 同       |

大正十五年十月十二日印刷  
大正十五年十月十五日發行

埼玉縣庶務課

印刷人 山本堅太郎

埼玉縣浦和町二〇六番地

印刷所 山本印刷所

埼玉縣浦和町二〇六番地  
電話 浦和 二六番  
總管口座東京 一六四六四番



明倫彙編

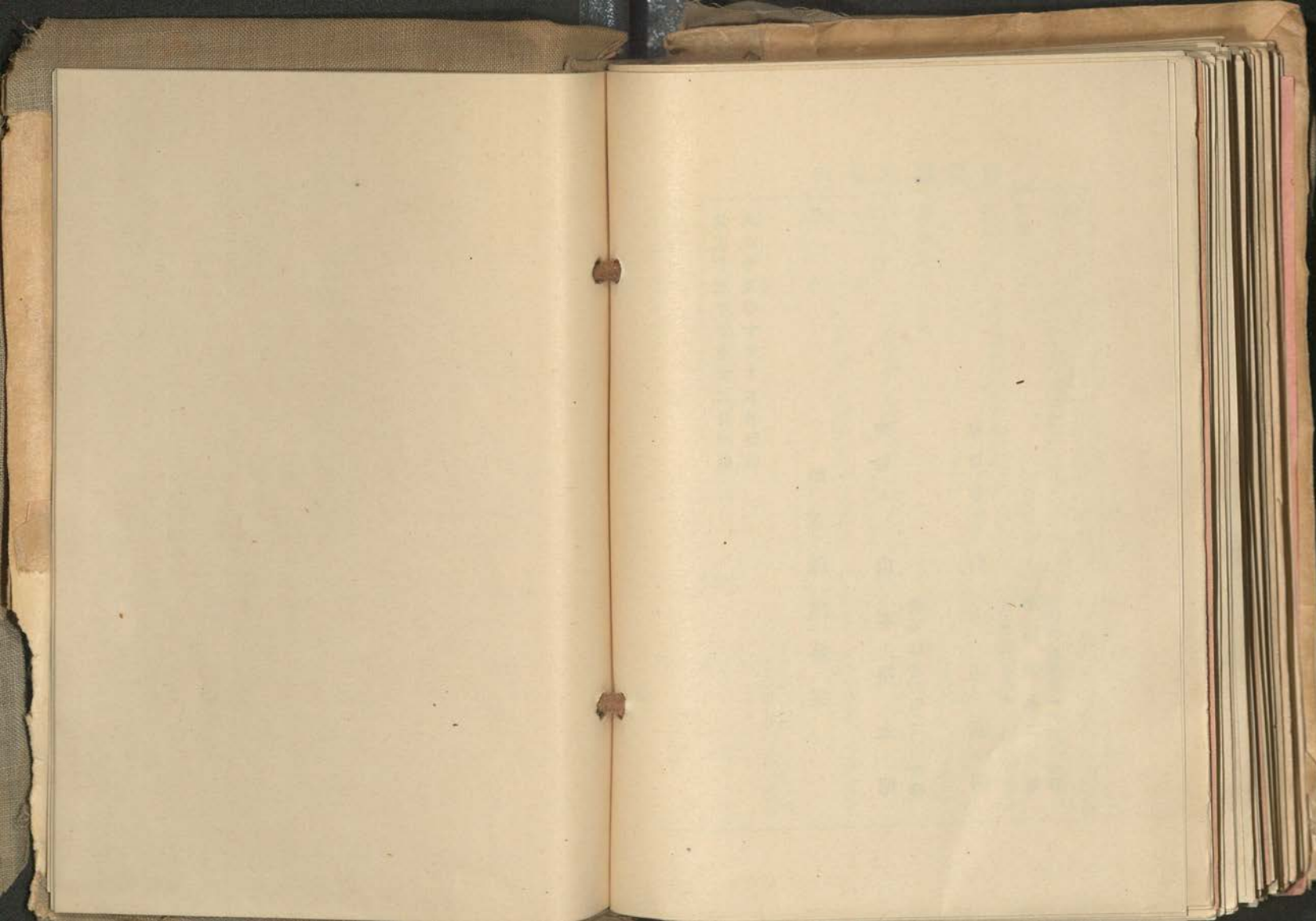
大正十五年十月十五日發行  
大正十五年十月十二日印刷

敬正親王

明人山本聖太

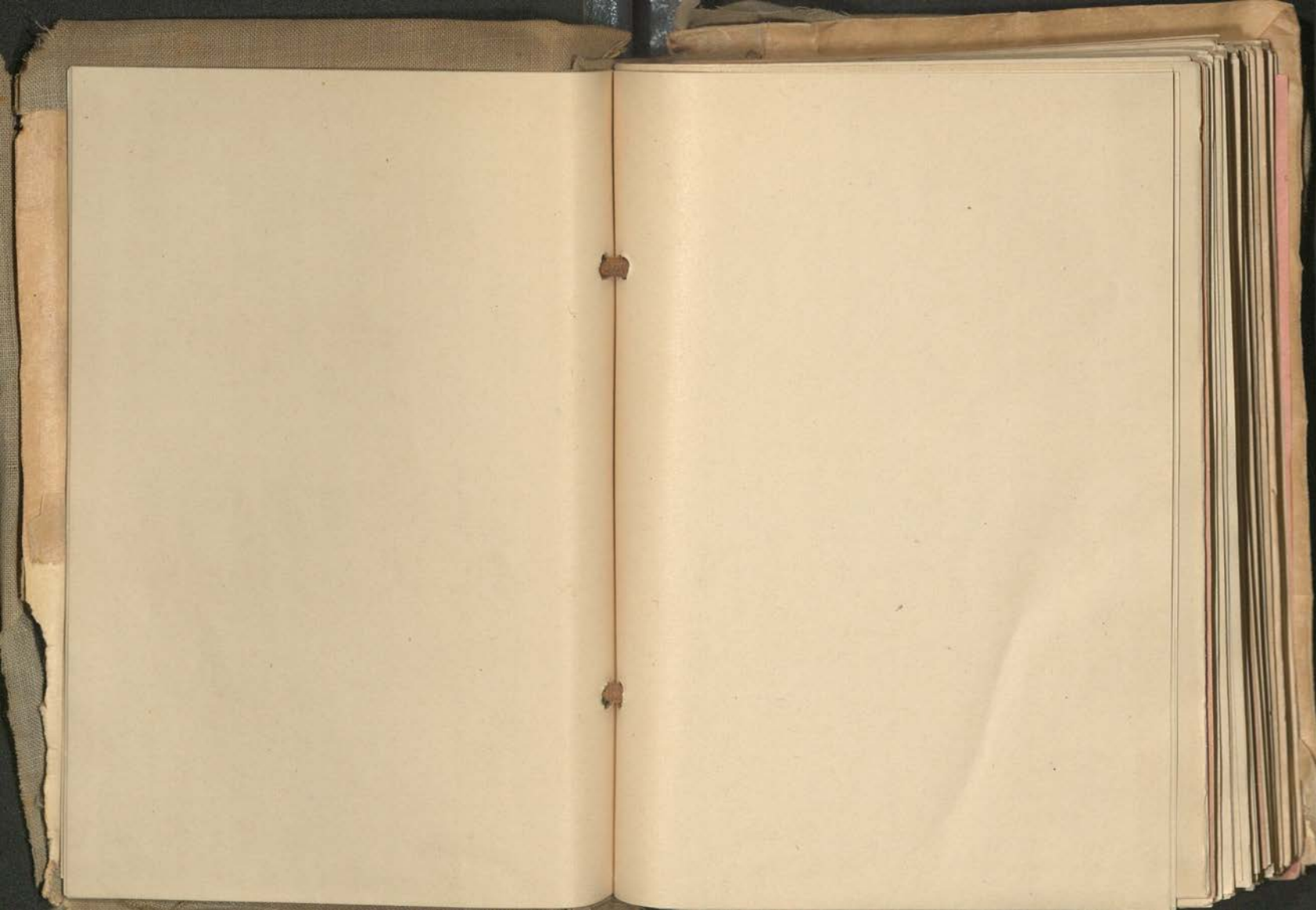
明人山本明

松管口書庫第一六四六四番  
昭和二年六月  
伊予縣立圖書館  
昭和二年六月

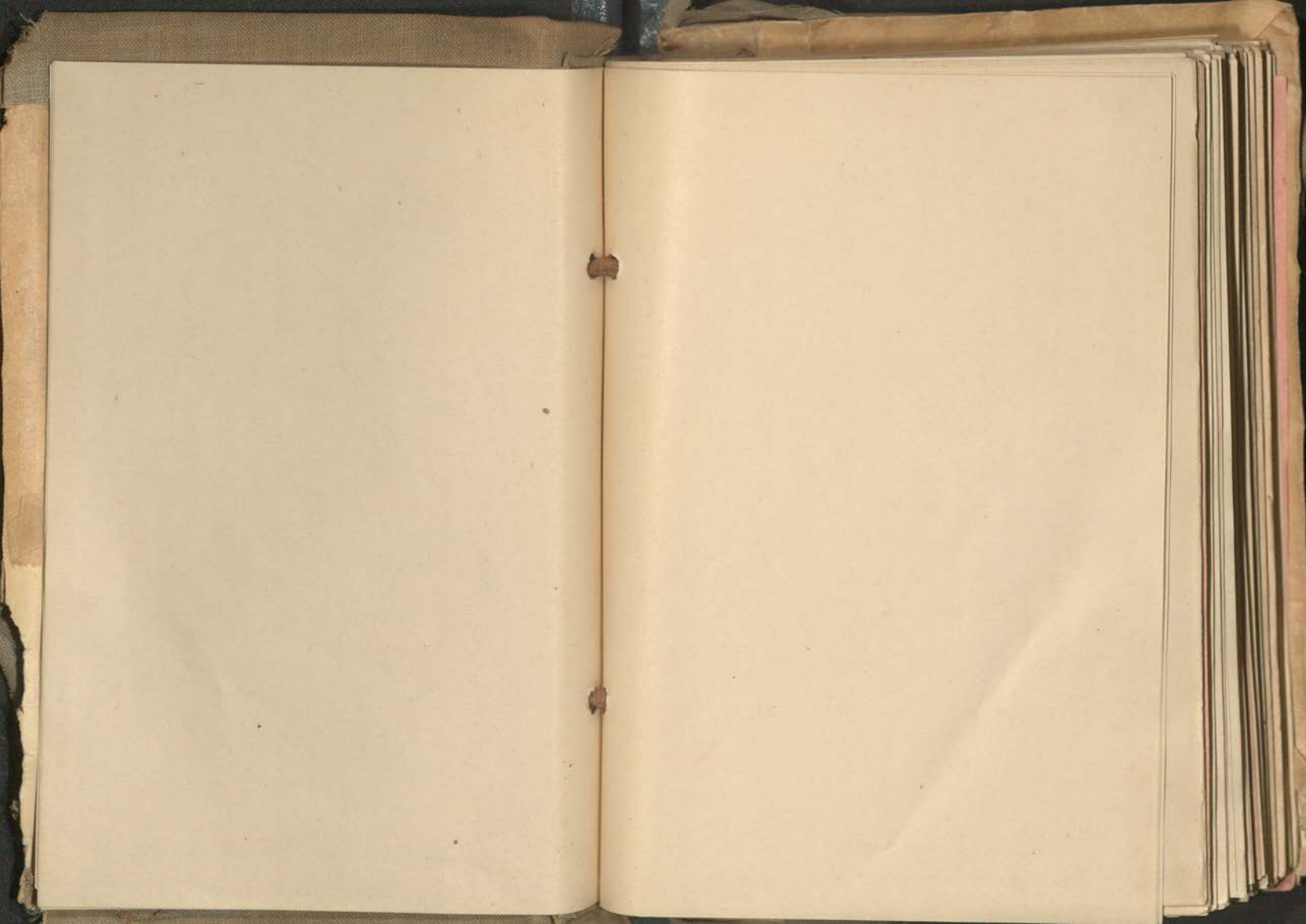


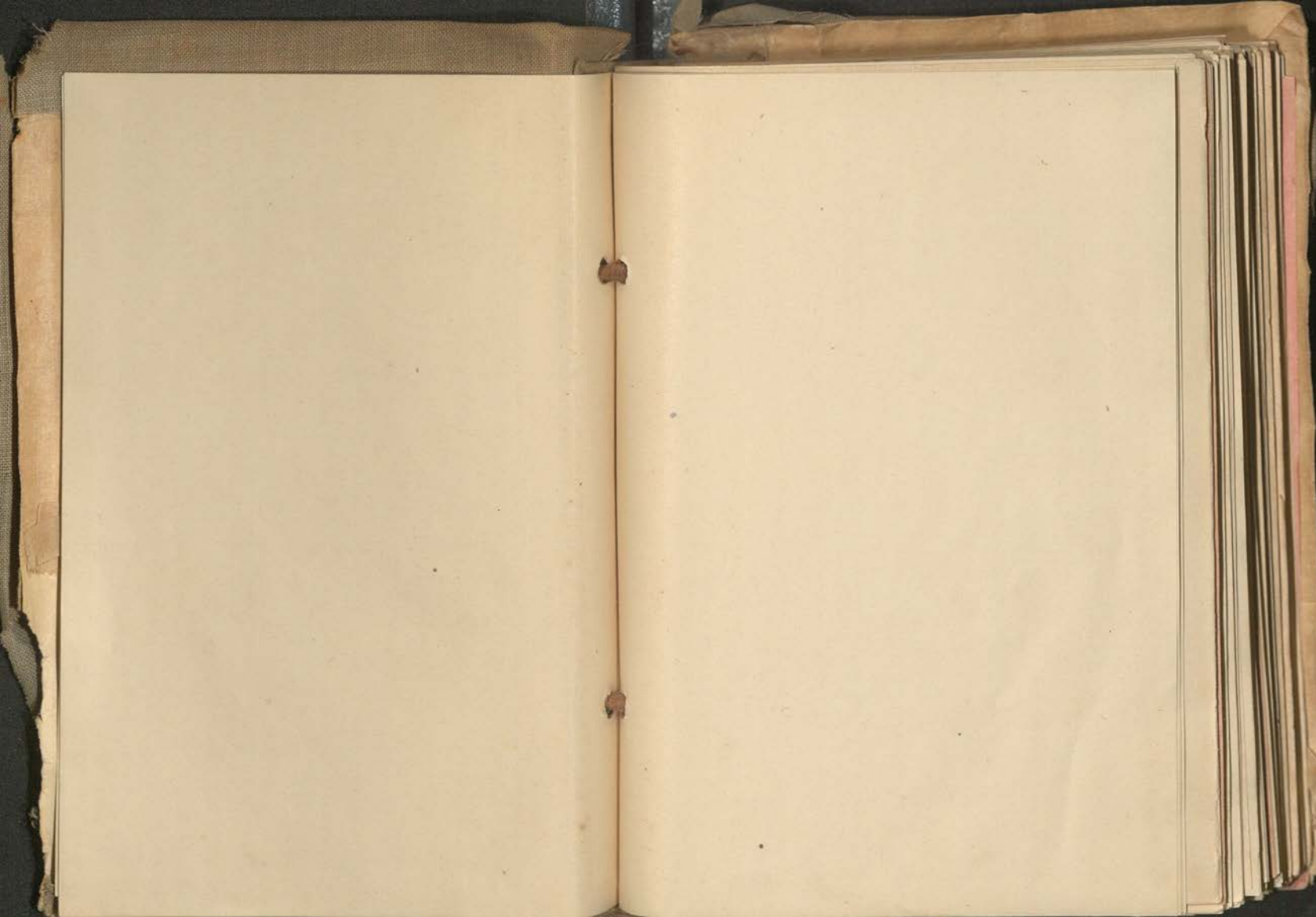






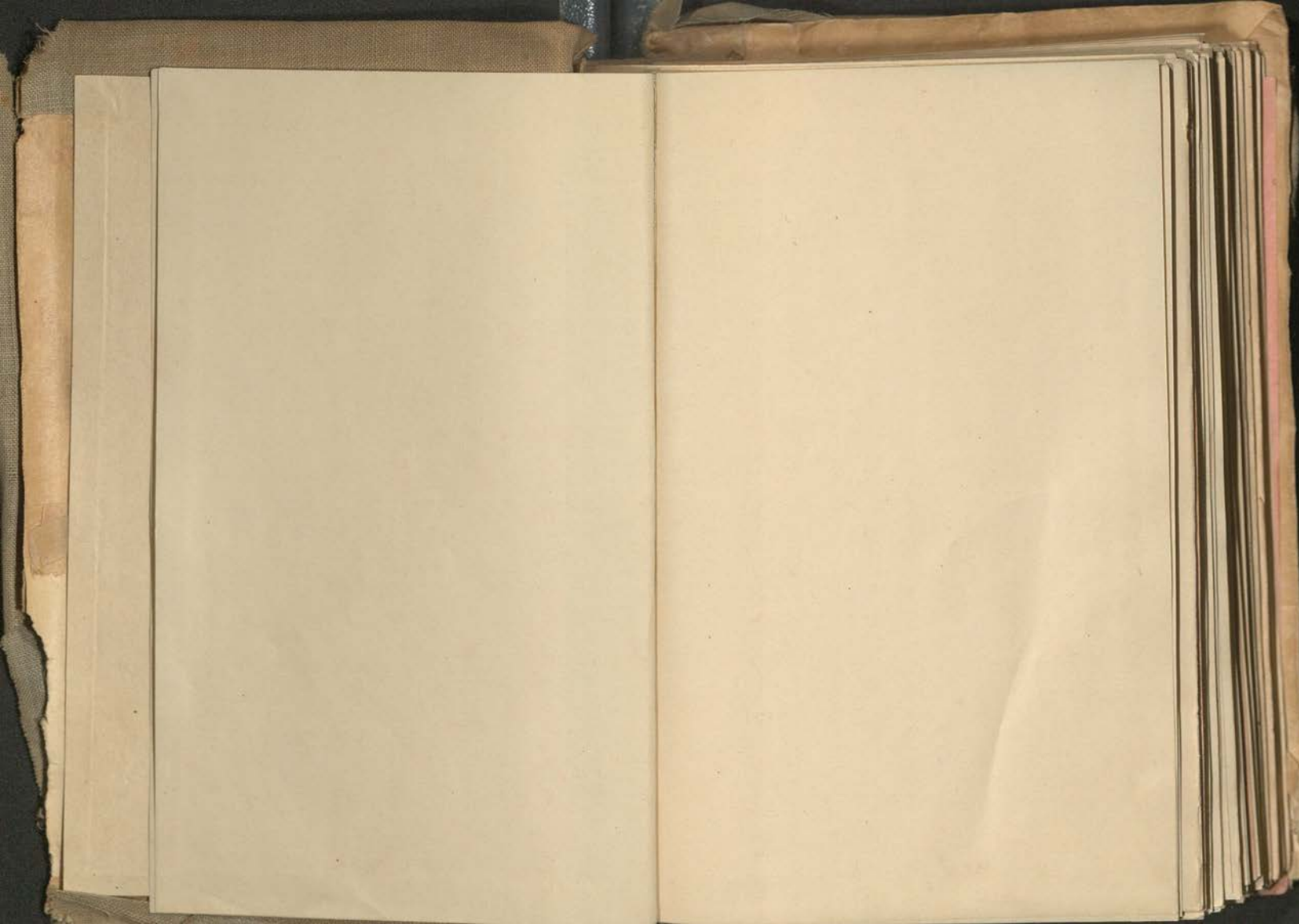




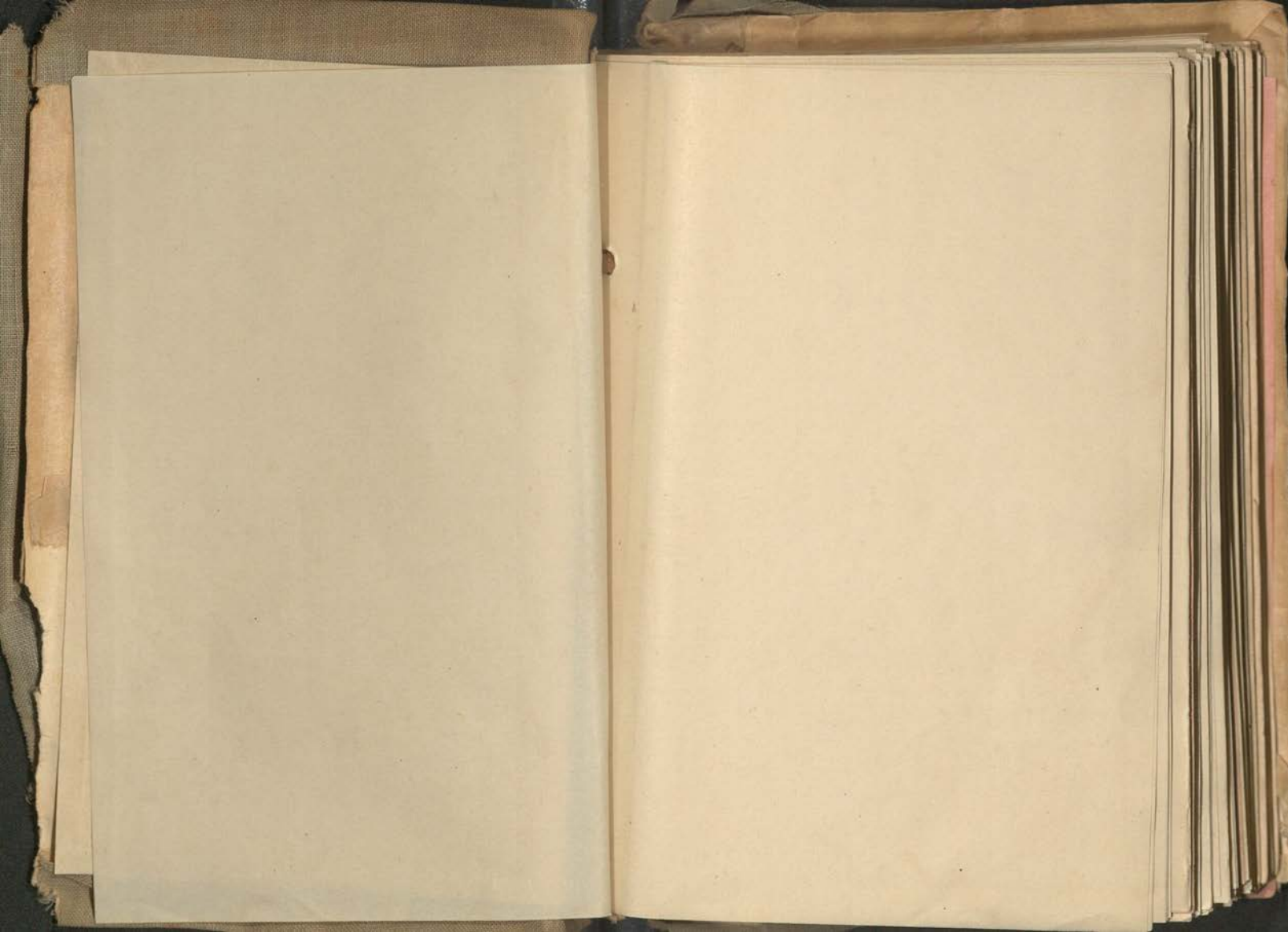
















埼玉県立図書館



31024561

